

## 基本計画書

基本計画書										
事項	記入欄								備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更									
フリガナ設置者	ガッコウホウジンリッキョウガクイン 学校法人立教学院									
フリガナ大学の名称	リッキョウダイガク 立教大学 (Rikkyo University)									
大学本部の位置	東京都豊島区西池袋三丁目34番1号									
大学の目的	キリスト教に基づく人格の陶冶を旨とし、学校教育法（昭和22年法律第26号）により学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めること。									
新設学部等の目的	アジアを中心とする多様な国・地域からの、本学で学位の取得を目指す外国人留学生獲得に向けた新たなカリキュラム及び入試制度の活用を通じ、国際化を推進することを目的とする。併せて、大学設置基準第18条及び認証評価に対応し、各学部の定員管理を適切に行うことも狙いとしている。									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地	
	文学部 【College of Arts】 史学科 【Department of History】	4年	216 (215)	—	864 (860)	学士（文学） 【Bachelor of Arts】	文学関係	令和9年4月 第1年次	同上	
	教育学科 【Department of Education】	4年	100 (101)	—	400 (404)	学士（文学） 【Bachelor of Arts】	文学関係	令和9年4月 第1年次	同上	
	法学部 【College of Law and Politics】 法学科 【Department of Law】	4年	350 (360)	—	1400 (1440)	学士（法学） 【Bachelor of Arts】	法学関係	令和9年4月 第1年次	同上	
	国際ビジネス法学科 【Department of International Business Law】	4年	125 (115)	—	500 (460)	学士（法学） 【Bachelor of Arts】	法学関係	令和9年4月 第1年次	同上	
	計									
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）	文学研究科英米文学専攻（M）〔定員減〕（△6）（令和9年4月）									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数				
		講義	演習	実験・実習	計					
		科目	科目	科目	科目	単位				
新	学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)	基幹教員以外の教員について、非常勤講師等は、各学科ではなく、学部所属している。そのため、各学部所属の教員数を全学科に計上する。合計については、延べ数ではなく、実数を記載する。  大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 5人
	文学部 キリスト教学科		教授	准教授	講師	助教	計	人	人	
			8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	23 (23)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの		8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	/	/	
			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
0 (0)			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計（a～b）		8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)				
		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				

計 (a～d)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)			
史学科	17 (17)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	69 (69)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 8人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	17 (17)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	21 (21)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計 (a～b)	17 (17)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	21 (21)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計 (a～d)	17 (17)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	21 (21)			
教育学科	9 (9)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	13 (13)	0 (0)	41 (41)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 5人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	13 (13)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計 (a～b)	9 (9)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	13 (13)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計 (a～d)	9 (9)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	13 (13)			
文学科	31 (31)	8 (8)	0 (0)	5 (5)	44 (44)	0 (0)	145 (145)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 15人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	31 (31)	8 (8)	0 (0)	5 (5)	44 (44)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計 (a～b)	31 (31)	8 (8)	0 (0)	5 (5)	44 (44)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計 (a～d)	31 (31)	8 (8)	0 (0)	5 (5)	44 (44)			
法学部 法学科	16 (16)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	21 (21)	0 (0)	93 (93)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 12人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	16 (16)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	21 (21)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計 (a～b)	16 (16)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	21 (21)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計 (a～d)	16 (16)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	21 (21)			
政治学科	10 (10)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	15 (15)	0 (0)	93 (93)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	15 (15)			

設

分	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	/	/	四分の三の数 8 人			
	小計（a～b）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	15 (15)						
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
	計（a～d）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	3 (3)	15 (15)						
	国際ビジネス法学科	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	16 (16)			0 (0)	94 (94)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 8 人	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	16 (16)						
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
	小計（a～b）	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	16 (16)						
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
	計（a～d）	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	16 (16)						
	計	102 (102)	24 (24)	1 (1)	12 (12)	139 (139)			0 (0)	372 (372)		
	既	経済学部 経済学科	15 (15)	3 (3)	0 (0)	5 (5)			23 (23)	0 (0)	95 (95)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 12 人
		a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	12 (12)	2 (2)	0 (0)	5 (5)			19 (19)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）		3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (4)						
小計（a～b）		15 (15)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	23 (23)						
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
計（a～d）		15 (15)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	23 (23)						
会計ファイナンス学科		11 (11)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	93 (93)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 9 人			
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの		10 (10)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	15 (15)						
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）		1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)						
小計（a～b）		11 (11)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	15 (15)						
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
計（a～d）		11 (11)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	15 (15)						
経済政策学科		10 (10)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	15 (15)	0 (0)	93 (93)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 9 人			
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	13 (13)							
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)							
小計（a～b）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	15 (15)							

c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	/	/	
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	15 (15)			
<b>理学部</b>	人	人	人	人	人	人	人	
<b>数学科</b>	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)	0 (0)	19 (19)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 6人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)	/	/	
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)			
<b>物理学科</b>	9 (9)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	22 (22)	0 (0)	64 (64)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 6人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	22 (22)	/	/	
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	22 (22)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	10 (10)	22 (22)			
<b>化学科</b>	11 (11)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	19 (19)	0 (0)	35 (35)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 6人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	11 (11)	2 (2)	0 (0)	5 (5)	18 (18)	/	/	
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
小計（a～b）	11 (11)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	19 (19)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	11 (11)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	19 (19)			
<b>生命理学科</b>	10 (10)	3 (3)	0 (0)	7 (7)	20 (20)	0 (0)	29 (29)	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 6人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	7 (7)	19 (19)	/	/	
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
小計（a～b）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	7 (7)	20 (20)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	7 (7)	20 (20)			

	計 (a~d)	10 (10)	3 (3)	0 (0)	7 (7)	20 (20)			
設	社会学部 社会学科	9 (9)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	13 (13)	0 (0)	59 (59)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 9 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	13 (13)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計 (a~b)	9 (9)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	13 (13)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計 (a~d)	9 (9)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	13 (13)			
現代文化学科	10 (10)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	14 (14)	0 (0)	47 (47)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 9 人	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	14 (14)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計 (a~b)	10 (10)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	14 (14)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計 (a~d)	10 (10)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	14 (14)				
メディア社会学科	8 (8)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	13 (13)	0 (0)	49 (49)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 9 人	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	13 (13)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計 (a~b)	8 (8)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	13 (13)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計 (a~d)	8 (8)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	13 (13)				
観光学部 観光学科	13 (13)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	90 (90)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 9 人	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	12 (12)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	14 (14)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (aに該当する者を除く)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)				
小計 (a~b)	13 (13)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	15 (15)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの (a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計 (a~d)	13 (13)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	15 (15)				
交流文化学科	9 (9)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	14 (14)	0 (0)	81 (81)	大学設置基準別 表第一イに定め	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	9	4	0	1	14				

する者であって、主要授業科目を担当するもの	(9)	(4)	(0)	(1)	(14)			大学設置基準別表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 9 人
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	9 (9)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	14 (14)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	14 (14)			
コミュニティ福祉学部 福祉学科	人 8 (8)	人 2 (2)	人 0 (0)	人 6 (6)	人 18 (18)	人 0 (0)	人 122 (121)	大学設置基準別表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 8 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	17 (17)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
小計（a～b）	8 (8)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	8 (8)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	16 (16)			
コミュニティ政策学科	人 10 (10)	人 4 (4)	人 0 (0)	人 4 (4)	人 19 (19)	人 0 (0)	人 122 (122)	大学設置基準別表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 10人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	3 (3)	0 (0)	4 (4)	19 (19)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	10 (10)	4 (4)	0 (0)	4 (4)	19 (19)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	4 (4)	0 (0)	4 (4)	19 (19)			
経営学部 経営学科	人 8 (8)	人 10 (10)	人 0 (0)	人 1 (1)	人 19 (19)	人 0 (0)	人 96 (96)	大学設置基準別表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 10人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	8 (8)	0 (0)	1 (1)	17 (17)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	8 (8)	8 (8)	0 (0)	1 (1)	17 (17)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)			
計（a～d）	8 (8)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	19 (19)			
国際経営学科	人 9 (9)	人 3 (3)	人 0 (0)	人 5 (5)	人 17 (17)	人 0 (0)	人 92 (92)	大学設置基準別表第一イに定める 基幹教員数の 四分の三の数 9 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			

	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
計(a～d)	9	3	0	5	17			
	(9)	(3)	(0)	(5)	(17)			
現代心理学部 心理学科	8	4	0	2	14	0	60	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 6人
	(8)	(4)	(0)	(2)	(14)	(0)	(60)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8	4	0	2	14			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
小計(a～b)	8	4	0	2	14			
	(8)	(4)	(0)	(2)	(14)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
計(a～d)	8	4	0	2	14			
	(8)	(4)	(0)	(2)	(14)			
映像身体学科	12	1	0	2	15	0	45	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 7人
	(12)	(1)	(0)	(2)	(15)	(0)	(45)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	12	1	0	2	15			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
小計(a～b)	12	1	0	2	15			
	(12)	(1)	(0)	(2)	(15)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
計(a～d)	12	1	0	2	15			
	(12)	(1)	(0)	(2)	(15)			
異文化コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科	19	6	3	6	34	0	84	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 9人
	(19)	(6)	(3)	(6)	(34)	(0)	(84)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	19	6	3	6	34			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
小計(a～b)	19	6	3	6	34			
	(19)	(6)	(3)	(6)	(34)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
計(a～d)	19	6	3	6	34			
	(19)	(6)	(3)	(6)	(34)			
スポーツウエルネス学部 スポーツウエルネス学科	10	8	0	8	26	0	28	大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数 12人
	(10)	(8)	(0)	(8)	(26)	(0)	(28)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10	8	0	8	26			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
小計(a～b)	10	8	0	8	26			
	(10)	(8)	(0)	(8)	(26)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)	0	0	0	0	0			
計(a～d)	10	8	0	8	26			
	(10)	(8)	(0)	(8)	(26)			

		(10)	(8)	(0)	(8)	(26)			
分	環境学部 環境学科		10 (10)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	9 (9)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの		10 (10)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 12人 令和7年4月設置	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）		10 (10)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	22 (22)		
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）		10 (10)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	22 (22)		
計		219 (219)	82 (82)	3 (3)	78 (78)	383 (382)	0 (0)		
合計		321 (321)	106 (106)	4 (4)	90 (90)	522 (521)	0 (0)	1291 (1291)	
職種		専属			その他			計	
事務職員		268 ( 268 )			176 ( 176 )			444 ( 444 )	
技術職員		28 ( 28 )			0 ( 0 )			28 ( 28 )	
図書館職員		21 ( 21 )			2 ( 2 )			23 ( 23 )	
その他の職員		0 ( 0 )			0 ( 0 )			0 ( 0 )	
指導補助者		0 ( 0 )			0 ( 0 )			0 ( 0 )	
計		317 ( 317 )			178 ( 178 )			495 ( 495 )	
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	244,539㎡	0㎡	0㎡		244,539㎡			
	その他	16,219㎡	0㎡	0㎡		16,219㎡			
	合計	260,758㎡	0㎡	0㎡		260,758㎡			
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
		178,123㎡ ( 172,161㎡ )	0㎡ ( 0㎡ )	0㎡ ( 0㎡ )		178,123㎡ ( 172,161㎡ )			
教室・教員研究室		教室		室	教員研究室	室			
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点		
		〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	( )	( )		
	計	〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	〔 〕 ( 〔 〕 )	( )	( )		
スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂	厚生補導施設				
		㎡		㎡	㎡				

経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	教員1人当り研究費等		994千円	994千円	994千円	994千円	— 千円	— 千円
	共同研究費等		11,770千円	11,770千円	11,770千円	11,770千円	— 千円	— 千円
	図書購入費	696,312千円	696,312千円	696,312千円	696,312千円	696,312千円	— 千円	— 千円
	設備購入費	191,180千円	191,180千円	191,180千円	191,180千円	191,180千円	— 千円	— 千円
学生1人当り納付金			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
文学部(教育学科初等教育専攻、グローバル・リベラルアーツ・プログラム、NEXUSプログラムを除く)			1,378千円	1,178千円	1,178千円	1,178千円	— 千円	— 千円
文学部 教育学科初等教育専攻 (NEXUSプログラムを除く)			1,378千円	1,178千円	1,188千円	1,178千円	— 千円	— 千円
文学部 グローバル・リベラルアーツ・プログラム			2,100千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円	— 千円	— 千円
文学部 NEXUSプログラム (教育学科初等教育専攻を除く)			1,967千円	1,178千円	1,178千円	1,178千円	— 千円	— 千円
文学部 NEXUSプログラム (教育学科初等教育専攻)			1,967千円	1,178千円	1,188千円	1,178千円	— 千円	— 千円
経済学部 (NEXUSプログラムを除く) 法学部 (NEXUSプログラム、国際ビジネス法学科グローバルコースを除く) 観光学部			1,371千円	1,171千円	1,171千円	1,171千円	— 千円	— 千円
経済学部NEXUSプログラム 法学部NEXUSプログラム			1,956千円	1,171千円	1,171千円	1,171千円	— 千円	— 千円
法学部 国際ビジネス法学科グローバルコース			1,471千円	1,271千円	1,271千円	1,271千円	— 千円	— 千円
理学部 数学科			1,798千円	1,598千円	1,598千円	1,598千円	— 千円	— 千円
理学部 物理学科			1,808千円	1,618千円	1,638千円	1,598千円	— 千円	— 千円
理学部 化学科			1,838千円	1,678千円	1,598千円	1,598千円	— 千円	— 千円
理学部 生命理学科			1,838千円	1,638千円	1,678千円	1,598千円	— 千円	— 千円
社会学部 (NEXUSプログラムを除く)			1,396千円	1,186千円	1,186千円	1,186千円	— 千円	— 千円
社会学部 NEXUSプログラム			1,956千円	1,186千円	1,186千円	1,186千円	— 千円	— 千円
コミュニティ福祉学部 (NEXUSプログラムを除く)			1,380千円	1,181千円	1,178千円	1,178千円	— 千円	— 千円
コミュニティ福祉学部NEXUSプログラム			1,967千円	1,181千円	1,178千円	1,178千円	— 千円	— 千円
経営学部 (NEXUSプログラムを除く)			1,411千円	1,191千円	1,191千円	1,171千円	— 千円	— 千円
経営学部 NEXUSプログラム			1,996千円	1,191千円	1,191千円	1,171千円	— 千円	— 千円
現代心理学部 心理学科 (NEXUSプログラムを除く)			1,430千円	1,230千円	1,230千円	1,230千円	— 千円	— 千円
現代心理学部 心理学科 NEXUSプログラム			2,037千円	1,230千円	1,230千円	1,230千円	— 千円	— 千円
現代心理学部 映像身体学科 (NEXUSプログラムを除く)			1,455千円	1,255千円	1,255千円	1,255千円	— 千円	— 千円
現代心理学部 映像身体学科NEXUSプログラム			2,075千円	1,255千円	1,255千円	1,255千円	— 千円	— 千円

経費の見積り及び維持方法の概要

異文化コミュニケーション学部	1,388千円	1,181千円	1,181千円	1,178千円	— 千円	— 千円		
スポーツウェルネス学部 (NEXUSプログラムを除く)	1,470千円	1,255千円	1,255千円	1,240千円	— 千円	— 千円		
スポーツウェルネス学部 NEXUSプログラム	2,090千円	1,255千円	1,255千円	1,240千円	— 千円	— 千円		
環境学部 (NEXUSプログラムを除く)	1,590千円	1,390千円	1,390千円	1,390千円	— 千円	— 千円		
環境学部 NEXUSプログラム	2,265千円	1,390千円	1,390千円	1,390千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入、資産運用収入、寄付金収入、補助金収入等							
大学等の名称								
学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	取容定員 充足率	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍		
文学部						1.05 《0.99》		東京都豊島区西池袋三丁目34番1号
キリスト教学科	4	50	—	200	学士(文学)	1.03 《0.94》	昭和24年度	
史学科	4	215	—	860	学士(文学)	1.04 《0.98》	昭和24年度	
教育学科	4	101	—	404	学士(文学)	1.14 《1.11》	昭和37年度	
文学科	4	552	—	2208	学士(文学)	1.03 《0.98》	平成18年度	
経済学部						1.04 《0.99》		同上
経済学科	4	332	—	1328	学士(経済学)	1.06 《1.01》	昭和24年度	
会計ファイナンス学科	4	176	—	704	学士(経済学)	1.03 《0.95》	平成14年度	
経済政策学科	4	176	—	704	学士(経済学)	1.02 《0.97》	平成18年度	
理学部						1.01 《0.95》		同上
数学科	4	66	—	264	学士(理学)	1.03 《0.98》	昭和24年度	
物理学科	4	77	—	308	学士(理学)	1.05 《0.95》	昭和24年度	
化学科	4	77	—	308	学士(理学)	0.99 《0.93》	昭和24年度	
生命理学科	4	72	—	288	学士(理学)	1.00 《0.95》	平成14年度	
社会学部						1.06 《1.00》		同上
社会学科	4	173	—	692	学士(社会学)	1.04 《1.00》	昭和33年度	
現代文化学科	4	173	—	692	学士(社会学)	1.06 《0.99》	平成14年度	
メディア社会学科	4	173	—	692	学士(社会学)	1.07 《1.01》	平成18年度	
法学部						1.06 《1.00》		同上
法学科	4	360	—	1440	学士(法学)	0.98 《0.92》	昭和34年度	
政治学科	4	110	—	440	学士(政治学)	1.04 《0.98》	昭和63年度	
国際ビジネス法学科	4	115	—	460	学士(法学)	1.35 《1.26》	平成8年度	
観光学部						1.06 《0.99》		埼玉県新座市北野一丁目2番26号
観光学科	4	195	—	780	学士(観光学)	1.06 《1.01》	平成10年度	
交流文化学科	4	175	—	700	学士(観光学)	1.06 《0.97》	平成18年度	
コミュニティ福祉学部						1.03 《1.00》		同上
福祉学科	4	130	—	520	学士(コミュニティ福祉学)	1.05 《1.00》	平成18年度	

※平成19年4月名称変更

※令和5年度入学定員減(24人)

既設大学等の状況	コミュニティ政策学科	4	220	—	880	学士（コミュニティ福祉学）	1.02 《1.00》	平成18年度	東京都豊島区西池袋三丁目34番1号	※令和5年度入学定員増（66人）
	経営学部						1.06 《1.00》			
	経営学科	4	230	—	920	学士（経営学）	1.03 《0.98》	平成18年度		
	国際経営学科	4	155	—	620	学士（経営学）	1.10 《1.03》	平成18年度		
	現代心理学部						1.07 《1.01》		埼玉県新座市北野一丁目2番26号	
	心理学科	4	143	—	572	学士（心理学）	1.06 《1.02》	平成18年度		
	映像身体学科	4	176	—	704	学士（映像身体学）	1.07 《1.00》	平成18年度		
	異文化コミュニケーション学部						1.06 《1.00》		東京都豊島区西池袋三丁目34番1号	※令和6年度入学定員増（65人）
	異文化コミュニケーション学科	4	210	—	775	学士（異文化コミュニケーション学）	1.06 《1.00》	平成20年度		
	スポーツウェルネス学部						1.00 《1.00》		埼玉県新座市北野一丁目2番26号	
	スポーツウェルネス学科	4	230	—	920	学士（スポーツウェルネス学）	1.00 《1.00》	令和5年度		
	環境学部						1.01 《1.01》		東京都豊島区西池袋三丁目34番1号	※令和8年度設置
	環境学科	4	204	—	204	学士（環境学）	1.01 《1.01》	令和8年度		
	文学研究科								同上	
	英米文学専攻(M)	2	18	—	36	修士（文学）	0.27	昭和26年度		※昭和29年4月名称変更
	英米文学専攻(D)	3	3	—	9	博士（文学）	0.55	昭和28年度		
	史学専攻(M)	2	15	—	30	修士（文学）	0.83	昭和33年度		
	史学専攻(D)	3	6	—	18	博士（文学）	0.94	昭和51年度		
	教育学専攻(M)	2	10	—	20	修士（教育学）	0.70	昭和44年度		
	教育学専攻(D)	3	3	—	9	博士（教育学）	0.66	昭和47年度		
	日本文学専攻(M)	2	20	—	40	修士（文学）	0.37	昭和35年度		
	日本文学専攻(D)	3	8	—	24	博士（文学）	0.37	昭和37年度		
	フランス文学専攻(M)	2	8	—	16	修士（文学）	0.37	昭和40年度		
	フランス文学専攻(D)	3	3	—	9	博士（文学）	0.22	昭和42年度		
	ドイツ文学専攻(M)	2	8	—	16	修士（文学）	0.37	昭和42年度		
	ドイツ文学専攻(D)	3	3	—	9	博士（文学）	0.11	昭和44年度		
	比較文明学専攻(M)	2	10	—	20	修士（比較文明学）	0.65	平成10年度		
比較文明学専攻(D)	3	5	—	15	博士（比較文明学）	0.40	平成12年度			
超域文化学専攻(M)	2	5	—	10	修士（文学）	1.00	昭和42年度	※平成22年4月名称変更		
超域文化学専攻(D)	3	3	—	9	博士（文学）	0.11	昭和44年度			
経済学研究科								同上		
経済学専攻(M)	2	40	—	80	修士（経済学） 修士（会計学）	0.47	昭和26年度			
経済学専攻(D)	3	5	—	15	博士（経済学） 博士（会計学）	1.00	昭和38年度			
理学研究科								同上		
物理学専攻(M)	2	20	—	40	修士（理学）	1.40	昭和28年度	※平成21年4月名称変更		
物理学専攻(D)	3	4	—	12	博士（理学）	1.58	昭和30年度			

化学専攻(M)	2	20	—	40	修士(理学)	1.27	昭和29年度	
化学専攻(D)	3	4	—	12	博士(理学)	0.08	昭和37年度	
数学専攻(M)	2	5	—	10	修士(理学)	1.10	昭和30年度	
数学専攻(D)	3	3	—	9	博士(理学)	0.33	昭和37年度	
生命理学専攻(M)	2	15	—	30	修士(理学)	1.50	平成8年度	
生命理学専攻(D)	3	4	—	12	博士(理学)	0.16	平成10年度	
社会学研究科								同上
社会学専攻(M)	2	20	—	40	修士(社会学)	0.92	平成2年度	
社会学専攻(D)	3	10	—	30	博士(社会学)	0.73	平成9年度	
法学研究科								同上
法学政治学専攻(M)	2	20	—	40	修士(法学)	0.47	平成18年度	
					修士(政治学)			
法学政治学専攻(D)	3	8	—	24	博士(法学)	0.41	平成18年度	
					博士(政治学)			
観光学研究科								埼玉県新座市北野一丁目2番26号
観光学専攻(M)	2	20	—	40	修士(観光学)	0.72	平成10年度	
観光学専攻(D)	3	8	—	24	博士(観光学)	0.45	平成10年度	
コミュニティ福祉学研究科								同上
コミュニティ福祉学専攻(M)	2	15	—	30	修士(コミュニティ福祉学)	0.90	平成18年度	
コミュニティ福祉学専攻(D)	3	5	—	15	博士(コミュニティ福祉学)	0.60	平成16年度	
ビジネスデザイン研究科								東京都豊島区西池袋三丁目34番1
ビジネスデザイン専攻(M)	2	90	—	180	修士(経営管理学)	1.12	平成14年度	
ビジネスデザイン専攻(D)	3	5	—	15	博士(経営管理学)	1.13	平成19年度	
社会デザイン研究科								同上
社会デザイン学専攻(M)	2	50	—	100	修士(社会デザイン学)	1.16	平成14年度	
社会デザイン学専攻(D)	3	5	—	15	博士(社会デザイン学)	0.46	平成19年度	
異文化コミュニケーション研究科								同上
異文化コミュニケーション専攻(M)	2	20	—	40	修士(異文化コミュニケーション学)	0.65	平成14年度	
異文化コミュニケーション専攻(D)	3	5	—	15	博士(異文化コミュニケーション学)	1.13	平成16年度	
経営学研究科								同上
経営学専攻(M)	2	10	—	20	修士(経営学)	2.00	平成18年度	
経営学専攻(D)	3	5	—	15	博士(経営学)	1.33	平成18年度	
国際経営学専攻(M)	2	50	—	100	修士(国際経営学)	0.80	平成23年度	
					修士(公共経営学)			
現代心理学研究科								埼玉県新座市北野一丁目2番26号
心理学専攻(M)	2	10	—	20	修士(心理学)	0.35	平成18年度	
心理学専攻(D)	3	3	—	9	博士(心理学)	0.11	平成18年度	
臨床心理学専攻(M)	2	15	—	30	修士(臨床心理学)	1.00	平成18年度	
臨床心理学専攻(D)	3	4	—	12	博士(臨床心理学)	0.41	平成18年度	

※令和6年4月名称変更

映像身体学専攻(M)	2	15	—	30	修士(映像身体学)	0.66	平成22年度	東京都豊島区西池袋三丁目34番1 〒	※令和5年度設置
映像身体学専攻(D)	3	4	—	12	博士(映像身体学)	0.25	平成22年度		
キリスト教学研究科									
キリスト教学専攻(M)	2	10	—	20	修士(神学) 修士(文学) 修士(実践神学)	0.65	平成21年度		
キリスト教学専攻(D)	3	5	—	15	博士(神学) 博士(文学)	0.73	平成21年度		
人工知能科学研究科									
人工知能科学専攻(M)	2	63	—	126	修士(人工知能科学)	1.03	令和2年度		
人工知能科学専攻(D)	3	8	—	24	博士(人工知能科学)	0.91	令和4年度		
スポーツウェルネス学研究科									
スポーツウェルネス学専攻(M)	2	10	—	20	修士(スポーツウェルネス学)	0.75	令和5年度		
スポーツウェルネス学専攻(D)	3	5	—	15	博士(スポーツウェルネス学)	1.00	令和5年度		
附属施設の概要		該当なし							

(注)

- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」, 「新設学部等の目的」, 「新設学部等の概要」, 「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については, 専門職大学にあつては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあつては「短期大学設置基準別表第一イ」、専門職短期大学にあつては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
- 3 「既設分」については, 共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は, 「教育課程」, 「教室・教員研究室」, 「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は, 「教育課程」, 「校地等」, 「校舎」, 「教室・教員研究室」, 「図書・設備」, 「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には, 実技も含むこと。
- 7 空欄には, 「—」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人立教学院 設置認可等に関わる組織の移行表

令和8年度

令和9年度

立教大学

立教大学

学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次)	収容定員
文学部	キリスト教学科	50	—	200
	史学科	215	—	860
	教育学科	101	—	404
	文学科	552	—	2,208
経済学部	経済学科	332	—	1,328
	会計ファイナンス学科	176	—	704
	経済政策学科	176	—	704
理学部	数学科	66	—	264
	物理学科	77	—	308
	化学科	77	—	308
	生命理学科	72	—	288
社会学部	社会学科	173	—	692
	現代文化学科	173	—	692
	メディア社会学科	173	—	692
法学部	法学科	360	—	1,440
	政治学科	110	—	440
	国際ビジネス法学科	115	—	460
観光学部	観光学科	195	—	780
	交流文化学科	175	—	700
コミュニティ福祉学部	福祉学科	130	—	520
	コミュニティ政策学科	220	—	880
経営学部	経営学科	230	—	920
	国際経営学科	155	—	620
現代心理学部	心理学科	143	—	572
	映像身体学科	176	—	704
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	210	—	840
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	230	—	920
環境学部	環境学科	204	—	816
計		5,066	—	20,264

学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次)	収容定員	変更の事由
文学部	キリスト教学科	50	—	200	
	史学科	216	—	864	定員変更(1)
	教育学科	100	—	400	定員変更(△1)
	文学科	552	—	2,208	
経済学部	経済学科	332	—	1,328	
	会計ファイナンス学科	176	—	704	
	経済政策学科	176	—	704	
理学部	数学科	66	—	264	
	物理学科	77	—	308	
	化学科	77	—	308	
	生命理学科	72	—	288	
社会学部	社会学科	173	—	692	
	現代文化学科	173	—	692	
	メディア社会学科	173	—	692	
法学部	法学科	350	—	1,400	定員変更(△10)
	政治学科	110	—	440	
	国際ビジネス法学科	125	—	500	定員変更(10)
観光学部	観光学科	195	—	780	
	交流文化学科	175	—	700	
コミュニティ福祉学部	福祉学科	130	—	520	
	コミュニティ政策学科	220	—	880	
経営学部	経営学科	230	—	920	
	国際経営学科	155	—	620	
現代心理学部	心理学科	143	—	572	
	映像身体学科	176	—	704	
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	210	—	840	
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	230	—	920	
環境学部	環境学科	204	—	816	
計		5,066	—	20,264	

学校法人立教学院 設置認可等に関わる組織の移行表

令和8年度

立教大学大学院

研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員
文学研究科	英米文学専攻(M)	18	—	36
	英米文学専攻(D)	3	—	9
	史学専攻(M)	15	—	30
	史学専攻(D)	6	—	18
	教育学専攻(M)	10	—	20
	教育学専攻(D)	3	—	9
	日本文学専攻(M)	20	—	40
	日本文学専攻(D)	8	—	24
	フランス文学専攻(M)	8	—	16
	フランス文学専攻(D)	3	—	9
	ドイツ文学専攻(M)	8	—	16
	ドイツ文学専攻(D)	3	—	9
	比較文明学専攻(M)	10	—	20
	比較文明学専攻(D)	5	—	15
経済学研究科	経済学専攻(M)	40	—	80
	経済学専攻(D)	5	—	15
理学研究科	物理学専攻(M)	20	—	40
	物理学専攻(D)	4	—	12
	化学専攻(M)	20	—	40
	化学専攻(D)	4	—	12
	数学専攻(M)	5	—	10
	数学専攻(D)	3	—	9
	生命理学専攻(M)	15	—	30
	生命理学専攻(D)	4	—	12
社会学研究科	社会学専攻(M)	20	—	40
	社会学専攻(D)	10	—	30
法学研究科	法学政治学専攻(M)	20	—	40
	法学政治学専攻(D)	8	—	24
観光学研究科	観光学専攻(M)	20	—	40
	観光学専攻(D)	8	—	24
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻(M)	15	—	30
	コミュニティ福祉学専攻(D)	5	—	15
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻(M)	90	—	180
	ビジネスデザイン専攻(D)	5	—	15
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻(M)	50	—	100
	社会デザイン学専攻(D)	5	—	15
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻(M)	20	—	40
	異文化コミュニケーション専攻(D)	5	—	15
経営学研究科	経営学専攻(M)	10	—	20
	経営学専攻(D)	5	—	15
	国際経営学専攻(M)	50	—	100

令和9年度

立教大学大学院

研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
文学研究科	英米文学専攻(M)	12	—	24	定員変更(△6)
	英米文学専攻(D)	3	—	9	
	史学専攻(M)	15	—	30	
	史学専攻(D)	6	—	18	
	教育学専攻(M)	10	—	20	
	教育学専攻(D)	3	—	9	
	日本文学専攻(M)	20	—	40	
	日本文学専攻(D)	8	—	24	
	フランス文学専攻(M)	8	—	16	
	フランス文学専攻(D)	3	—	9	
	ドイツ文学専攻(M)	8	—	16	
	ドイツ文学専攻(D)	3	—	9	
	比較文明学専攻(M)	10	—	20	
	比較文明学専攻(D)	5	—	15	
経済学研究科	経済学専攻(M)	40	—	80	
	経済学専攻(D)	5	—	15	
理学研究科	物理学専攻(M)	20	—	40	
	物理学専攻(D)	4	—	12	
	化学専攻(M)	20	—	40	
	化学専攻(D)	4	—	12	
	数学専攻(M)	5	—	10	
	数学専攻(D)	3	—	9	
	生命理学専攻(M)	15	—	30	
	生命理学専攻(D)	4	—	12	
社会学研究科	社会学専攻(M)	20	—	40	
	社会学専攻(D)	10	—	30	
法学研究科	法学政治学専攻(M)	20	—	40	
	法学政治学専攻(D)	8	—	24	
観光学研究科	観光学専攻(M)	20	—	40	
	観光学専攻(D)	8	—	24	
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻(M)	15	—	30	
	コミュニティ福祉学専攻(D)	5	—	15	
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻(M)	90	—	180	
	ビジネスデザイン専攻(D)	5	—	15	
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻(M)	50	—	100	
	社会デザイン学専攻(D)	5	—	15	
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻(M)	20	—	40	
	異文化コミュニケーション専攻(D)	5	—	15	
経営学研究科	経営学専攻(M)	10	—	20	
	経営学専攻(D)	5	—	15	
	国際経営学専攻(M)	50	—	100	

学校法人立教学院 設置認可等に関わる組織の移行表

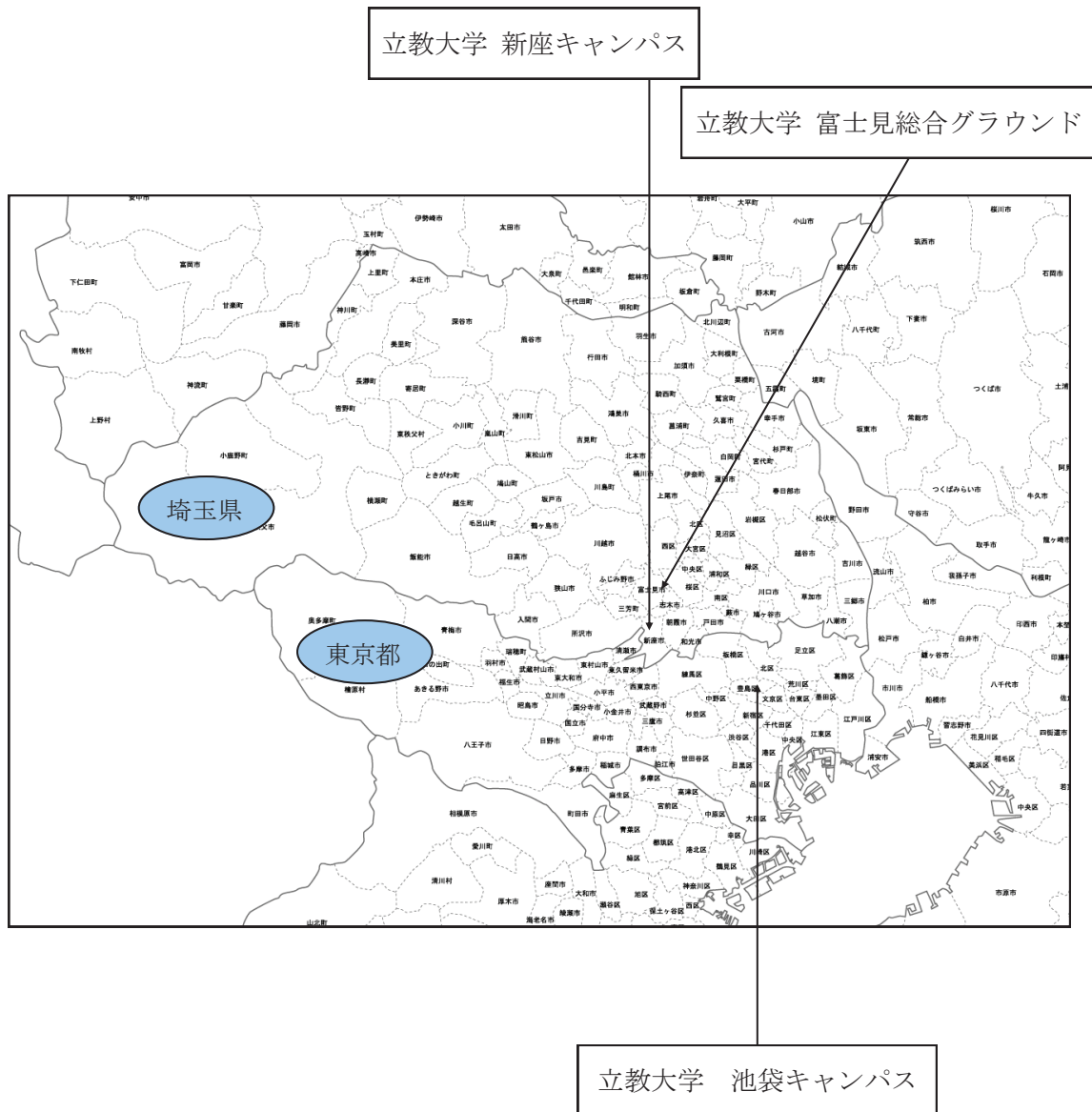
令和8年度  
立教大学大学院

研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員
現代心理学研究科	心理学専攻(M)	10	—	20
	心理学専攻(D)	3	—	9
	臨床心理学専攻(M)	15	—	30
	臨床心理学専攻(D)	4	—	12
	映像身体学専攻(M)	15	—	30
	映像身体学専攻(D)	4	—	12
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻(M)	10	—	20
	キリスト教学専攻(D)	5	—	15
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻(M)	63	—	126
	人工知能科学専攻(D)	8	—	24
スポーツウェルネス学研究科	スポーツウェルネス学専攻(M)	10	—	20
	スポーツウェルネス学専攻(D)	5	—	15
計		746	—	1,626

令和9年度  
立教大学大学院

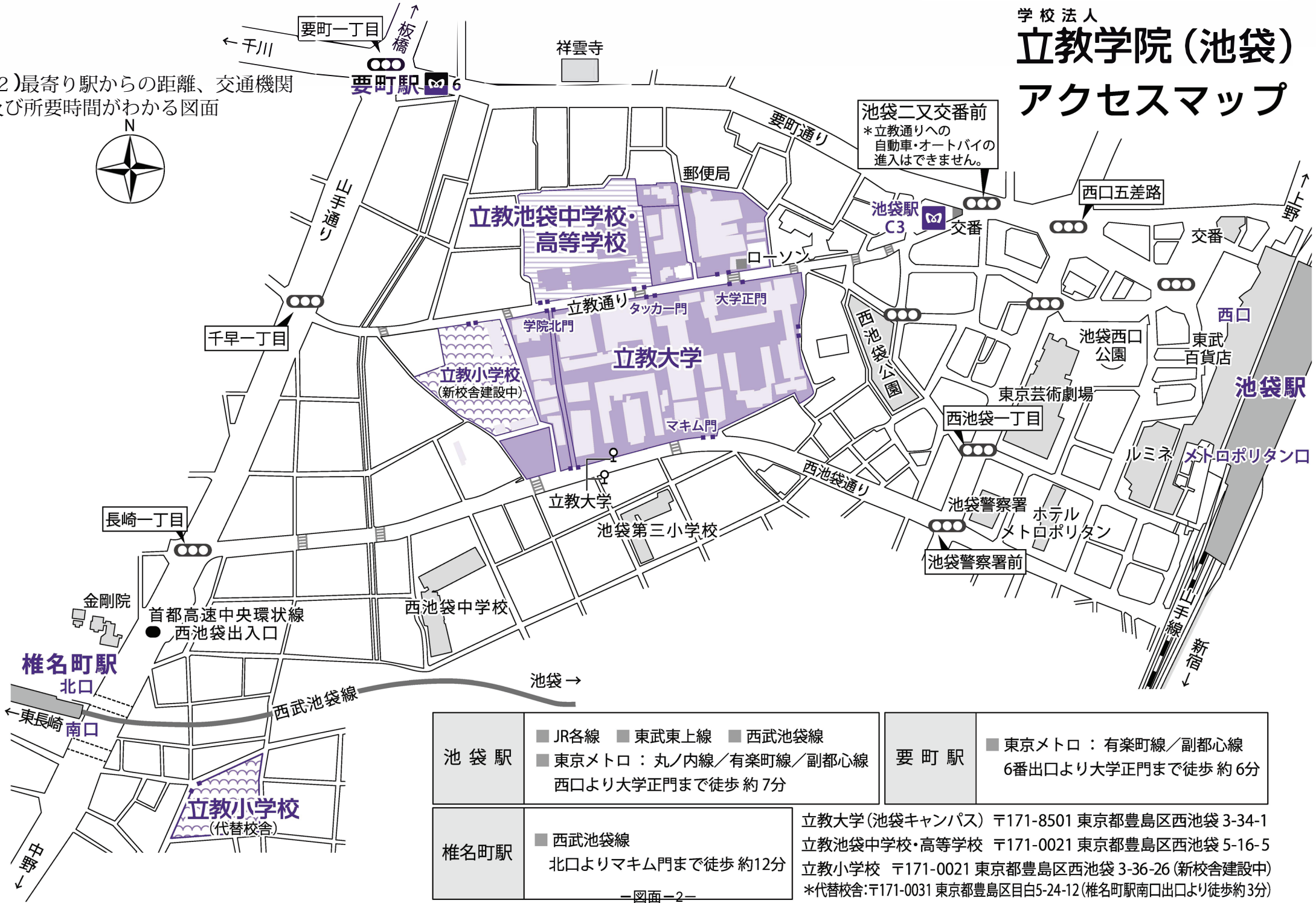
研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
現代心理学研究科	心理学専攻(M)	10	—	20	
	心理学専攻(D)	3	—	9	
	臨床心理学専攻(M)	15	—	30	
	臨床心理学専攻(D)	4	—	12	
	映像身体学専攻(M)	15	—	30	
	映像身体学専攻(D)	4	—	12	
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻(M)	10	—	20	
	キリスト教学専攻(D)	5	—	15	
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻(M)	63	—	126	
	人工知能科学専攻(D)	8	—	24	
スポーツウェルネス学研究科	スポーツウェルネス学専攻(M)	10	—	20	
	スポーツウェルネス学専攻(D)	5	—	15	
計		740	—	1,614	

(1) 都道府県内における位置関係の図面



学校法人  
**立教学院 (池袋)**  
**アクセスマップ**

(2)最寄り駅からの距離、交通機関及び所要時間がわかる図面



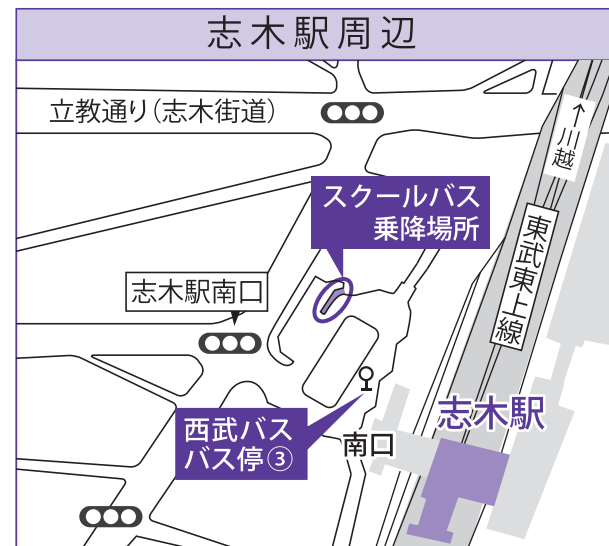
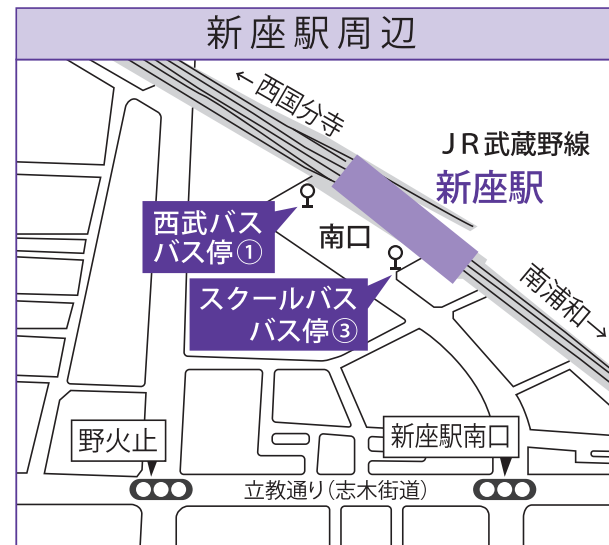
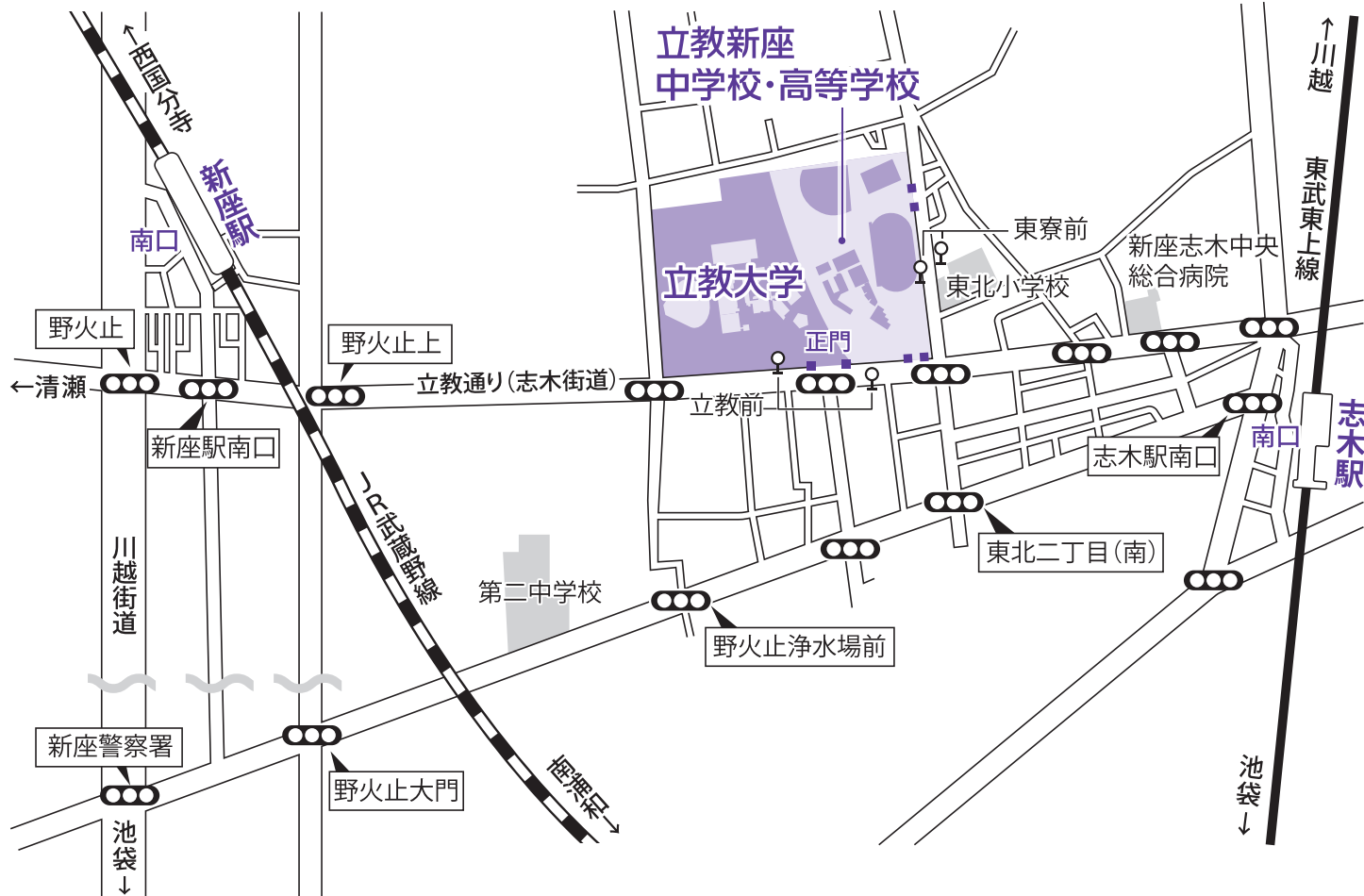
池袋二又交番前  
\*立教通りへの  
自動車・オートバイの  
進入はできません。

池袋駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ JR各線 ■ 東武東上線 ■ 西武池袋線</li> <li>■ 東京メトロ：丸ノ内線/有楽町線/副都心線</li> </ul> <p>西口より大学正門まで徒歩 約7分</p>	要町駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東京メトロ：有楽町線/副都心線</li> </ul> <p>6番出口より大学正門まで徒歩 約6分</p>
-----	--	-----	---

椎名町駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 西武池袋線</li> </ul> <p>北口よりマキム門まで徒歩 約12分</p>
------	--

立教大学(池袋キャンパス) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1  
 立教池袋中学校・高等学校 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5-16-5  
 立教小学校 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-36-26 (新校舎建設中)  
 \*代替校舎:〒171-0031 東京都豊島区目白5-24-12 (椎名町駅南口出口より徒歩約3分)

学校法人  
**立教学院 (新座)**  
**アクセスマップ**



新座駅	■ JR武蔵野線 南口より	志木駅	■ 東武東上線 (東京メトロ有楽町線/副都心線相互乗り入れ) 南口より
	◎ 徒歩 正門まで約25分		◎ 徒歩 正門まで約15分
	◎ スクールバス 約10分 (運行時間 7:30~18:45 運賃無料) ※		◎ スクールバス 南口より約 7分 (運行時間 10:10~18:30 運賃無料) ※
	◎ 西武バス 約10分 志木駅南口行 (北野入口経由) 「立教前」下車		◎ 西武バス 南口より約10分 清瀬駅北口行/所沢駅東口行「立教前」下車

※スクールバスの運行情報・時刻表はWebサイトでご確認ください。

立教大学(新座キャンパス) 〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26  
 立教新座中学校・高等学校 〒352-8523 埼玉県新座市北野1-2-25

# 立教大学 富士見総合グラウンド アクセスマップ

www.rikkyo.ac.jp  
www.rikkyo.ac.jp/access/fujimi



2013.05

(1) 学則案の全文

# 立教大学諸規程集

立教大学編

## 第2編 学則

### 立教大学学則

施行	昭和 24 年4月 1日	改正	2008 年4月 1日
改正	昭和 30 年4月 1日		2009 年4月 1日
	昭和 31 年4月 1日		2010 年4月 1日
	昭和 33 年4月 1日		2011 年4月 1日
	昭和 34 年4月 1日		2012 年4月 1日
	昭和 36 年4月 1日		2013 年4月 1日
	昭和 37 年4月 1日		2014 年4月 1日
	昭和 38 年4月 1日		2015 年4月 1日
	昭和 39 年4月 1日		2016 年4月 1日
	昭和 40 年4月 1日		2017 年4月 1日
	昭和 41 年4月 1日		2018 年4月 1日
	昭和 42 年4月 1日		2019 年4月 1日
	昭和 43 年4月 1日		2020 年4月 1日
	昭和 44 年4月 1日		2021 年4月 1日
	昭和 46 年4月 1日		2022 年4月 1日
	昭和 47 年4月 1日		2023 年4月 1日
	昭和 48 年4月 1日		2024 年4月 1日
	昭和 49 年4月 1日		2025 年4月 1日
	昭和 50 年4月 1日		2026 年4月 1日
	昭和 51 年4月 1日		2026 年4月 24日
	昭和 52 年4月 1日		2027 年4月 1日
	昭和 53 年4月 1日		
	昭和 54 年4月 1日		
	昭和 55 年4月 1日		
	昭和 56 年4月 1日		
	1982 年4月 1日		
	1983 年4月 1日		
	1984 年4月 1日		
	1985 年4月 1日		
	1986 年4月 1日		
	1987 年4月 1日		
	1988 年4月 1日		
	1989 年4月 1日		
	1990 年4月 1日		
	1991 年4月 1日		
	1991 年10月 11日		
	1992 年4月 1日		
	1993 年4月 1日		
	1994 年4月 1日		
	1995 年4月 1日		
	1995 年4月 14日		
	1996 年4月 1日		
	1997 年4月 1日		
	1998 年4月 1日		
	1999 年4月 1日		
	2000 年4月 1日		
	2001 年4月 1日		
	2002 年4月 1日		
	2003 年4月 1日		
	2004 年4月 1日		
	2005 年4月 1日		
	2006 年4月 1日		
	2007 年4月 1日		

## 第1章 総則

(目的)

**第1条** 本大学は、キリスト教に基づく人格の陶冶を旨とし、学校教育法（昭和22年法律第26号）により学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めることを目的とする。

2 学部ごとの、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別表7のとおりとする。

(設置)

**第2条** 本大学に学部及び大学院を置く。

(学部、学科等)

**第3条** 本大学の学部、学科及びその収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次)	収容定員
文学部	キリスト教学科	50名		200名
	史学科	216名		864名
	教育学科	100名		400名
	文学科	552名		2,208名
	計	918名		3,672名
経済学部	経済学科	332名		1,328名
	会計ファイナンス学科	176名		704名
	経済政策学科	176名		704名
	計	684名		2,736名
理学部	数学科	66名		264名
	物理学科	77名		308名
	化学科	77名		308名
	生命理学科	72名		288名
	計	292名		1,168名
社会学部	社会学科	173名		692名
	現代文化学科	173名		692名
	メディア社会学科	173名		692名
	計	519名		2,076名
法学部	法学科	350名		1,400名
	政治学科	110名		440名
	国際ビジネス法学科	125名		500名
	計	585名		2,340名
観光学部	観光学科	195名		780名
	交流文化学科	175名		700名
	計	370名		1,480名
コミュニティ福祉学部	福祉学科	130名		520名
	コミュニティ政策学科	220名		880名
	スポーツウェルネス学科		募集停止	
	計	350名		1,400名
経営学部	経営学科	230名		920名
	国際経営学科	155名		620名
	計	385名		1,540名
現代心理学部	心理学科	143名		572名
	映像身体学科	176名		704名
	計	319名		1,276名
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	210名		840名
スポーツウェルネス学部	スポーツウェルネス学科	230名		920名
環境学部	環境学科	204名		816名
合 計		5,066名	0名	20,264名

(修業年限)

**第4条** 1年次から同一学部・学科・専修に在学する者の修業年限は4年とする。ただし、在学

年数は8年を超えることができない。

- 2 2年次に編入学又は転部・転科した者の当該学部・学科の修業年限は3年とする。ただし、在学年数は7年を超えることができない。
- 3 3年次に編入学又は転部・転科・転専修した者の当該学部・学科・専修の修業年限は2年とする。ただし、在学年数は6年を超えることができない。
- 4 第1項の規定にかかわらず、NEXUSプログラムに入学した者（異文化コミュニケーション学部）に在学する者を除く。）の修業年限は、4.5年（9学期）とする。ただし、在学年数は8年を超えることができない。

（学士の学位）

- 第5条** 1年次から同一学部・学科・専修に4年以上在学して、所定の試験に合格し、所定の単位を修得した者には学士の学位を授与する。ただし、NEXUSプログラムに入学した者（異文化コミュニケーション学部）に在学する者を除く。）の在学期間は4.5年（9学期）以上とする。
- 2 2年次に編入学又は転部・転科した場合、当該学部・学科に3年以上在学して、所定の試験に合格し、所定の単位を修得した者には学士の学位を授与する。
  - 3 3年次に編入学又は転部・転科・転専修した場合、当該学部・学科・専修に2年以上在学して、所定の試験に合格し、所定の単位を修得した者には学士の学位を授与する。
  - 4 学部・学科において授与する学士の学位の専攻分野名を次のとおりとする。

学 部	学 科	専 攻 分 野 名
文学部	キリスト教学科 史学科 教育学科	文学
	文学科	文学, 学術
経済学部	経済学科 会計ファイナンス学科 経済政策学科	経済学
	理学部	数学科 物理学科 化学科 生命理学科
社会学部	社会学科 現代文化学科 メディア社会学科	社会学
	法学部	法学科 政治学科 国際ビジネス法学科
観光学部	観光学科 交流文化学科	観光学
	コミュニティ福祉学部	福祉学科 コミュニティ政策学科 スポーツウエルネス学科
経営学部		経営学科 国際経営学科
	現代心理学部	心理学科 映像身体学科
異文化コミュニケーション学部		異文化コミュニケーション学科
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	スポーツウエルネス学
環境学部	環境学科	環境学

- 第5条の2** 法学部法学科法曹コースは前2条の規定にかかわらず、3年以上在学し、所定の試験に合格し、所定の単位を優秀な成績をもって修得した者には学士の学位を授与する。
- 2 法学部法学科法曹コースの学修を許可された者は、別表8による登録料を指定された期間内に納めなければならない。

（学年）

- 第6条** 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。または9月20日に始まり、翌年

9月19日に終わる。

(学期)

- 第7条** 学年を分けて次の2期とする。  
春学期 4月1日から9月19日まで  
秋学期 9月20日から翌年3月31日まで

(休業日)

- 第8条** 休業日は、次のとおりとする。
- (1) 日曜日
  - (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)で規定する休日
  - (3) 本大学創立記念日 5月5日
  - (4) 春季休業 2月上旬から3月下旬まで
  - (5) 夏季休業 7月下旬から9月中旬まで
  - (6) 冬季休業 12月下旬から翌年1月上旬まで
- 2 前項の休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることがある。

## 第2章 教育課程

### 第1節 単位

**第9条** 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。
  - (2) 輪講、実験、実習及び実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の結果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- 3 本大学は、第1項に規定する講義、演習、輪講、実験、実習及び実技による授業科目について、教育上有益と認めるときは、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

**第10条** 学生は、第13条から第18条の8に定める所定の授業科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

- 2 授業科目は、全学共通科目及び専門教育科目は配当年次の指定科目を除き全年次において履修させる。

**第10条の2** 本大学は、教育上有益と認めるときは、教授会の定めるところにより、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

**第10条の3** 本大学は、教育上有益と認めるときは、教授会の定めるところにより、学生が行う短期大学又は高等専門学校等の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第1項及び第2項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

**第10条の4** 本大学は、教育上有益と認めるときは、教授会の定めるところにより、学生が本大学に入学する前に、大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 本大学は、教育上有益と認めるときは、教授会の定めるところにより、学生が本大学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転部等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、第10条の2第1項及び第2項並びに前条第1項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

**第10条の5** 第9条第3項に定める授業科目の履修により修得できる単位数は、第13条から第18条の8に定める所定の単位のうち、60単位を上限として卒業に必要な単位とすることができる。

**第11条** 小学校、中学校、高等学校教諭1種免許状取得希望者は、各学部・学科・専修に配置された教科に関する専門教育科目及び文学部教育学科に配置された小学校、中学校、高等学校教育職員免許状取得に必要な教職に関する専門教育科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 本大学の各学部・学科・専攻・専修において取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

学 部	学 科	種 類 ・ 教 科		
		小学校教諭 1種免許状	中学校教諭 1種免許状	高等学校教諭 1種免許状
文学部	キリスト教学科		社会 宗教	地理歴史、公民 宗教
	史学科		社会	地理歴史、公民
	教育学科			
	教育学専攻課程 初等教育専攻課程	小学校	社会	公民
	文学科			
	英米文学専修		英語	英語
	ドイツ文学専修		ドイツ語	ドイツ語
	フランス文学専修		フランス語	フランス語
経済学部	経済学科		社会 (2018年度 入学者まで)	地理歴史、 公民・商業(2018 年度入学者ま で)
	会計ファイナンス学科		社会 (2018年度 入学者まで)	公民(2018年度 入学者まで)、 商業
	経済政策学科		社会	公民、 地理歴史・商業 (2018年度入 学者まで)
理学部	数学科		数学	数学、情報
	物理学科		理科	理科
	化学科		理科	理科
	生命理学科		理科	理科
社会学部	社会学科		社会	公民
	現代文化学科		社会	公民
	メディア社会学科		社会	公民
法学部	法学科		社会	地理歴史(2018 年度入学者ま で)、公民
	政治学科		社会 (2018年度 入学者まで)	地理歴史、 公民(2018年度 入学者まで)
	国際ビジネス法学科		社会 (2018年度 入学者まで)	地理歴史・公民 (2018年度入 学者まで)
観光学部	観光学科		社会 (2018年度 入学者まで)	地理歴史(2018 年度入学者ま で)
	交流文化学科		社会	地理歴史
コミュニティ福祉学部	福祉学科		社会 (2018年度 入学者まで)	公民(2018年度 入学者まで)、 福祉(2022年度 入学者まで)
	コミュニティ政策学科		社会	公民
	スポーツウエルネス学科		保健体育	保健体育

	(2022年度入学者まで)			
経営学部 (2015年度入学者まで)	経営学科		社会	公民
	国際経営学科		社会	公民
現代心理学部 (2015年度入学者まで)	心理学科			公民
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科		英語	英語
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科		保健体育	保健体育
環境学部	環境学科		社会 理科	公民 理科

3 削除

4 免許教科「情報」及び「福祉」は2000年度以降入学者が取得できる。

**第12条** 学芸員の資格を取得しようとする者は、各学部・学科所定の単位のほか、第19条に定められた博物館に関する科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

博物館に関する科目及びその単位は、第10条に規定する授業科目及び単位には含まれない。

2 司書の資格及び司書教諭の資格を取得しようとする者は、第19条に定められた図書館に関する科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

図書館に関する科目及びその単位は、第10条に規定する授業科目及び単位には含まれない。

3 社会教育主事の資格を取得しようとする者は、第19条に定められた社会教育に関する科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

社会教育に関する科目及びその単位は、第10条に規定する授業科目及び単位には含まれない。

## 第2節 全学共通科目

**第13条** 全学共通科目及びその単位並びに各学部における履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第3節 文学部

**第14条** 文学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第4節 経済学部

**第15条** 経済学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第5節 理学部

**第16条** 理学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第6節 社会学部

**第17条** 社会学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第7節 法学部

**第18条** 法学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第8節 観光学部

**第18条の2** 観光学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第9節 コミュニティ福祉学部

**第18条の3** コミュニティ福祉学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第10節 経営学部

**第18条の4** 経営学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第11節 現代心理学部

第18条の5 現代心理学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第12節 異文化コミュニケーション学部

第18条の6 異文化コミュニケーション学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第13節 スポーツウエルネス学部

第18条の7 スポーツウエルネス学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第14節 環境学部

第18条の8 環境学部の専門教育科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第15節 学芸員，司書，司書教諭及び社会教育主事

第19条 本大学の全ての学部・大学院に在籍する学生の学芸員，司書，司書教諭及び社会教育主事の資格取得に必要な所定の科目及びその単位並びに履修方法は、別表1のとおりとする。

### 第16節 日本語教育センター

第19条の2 日本語教育センター科目及びその単位は、別表1のとおりとする。

## 第3章 試験

### 第20条 削除

第21条 試験は、各授業科目について行い、合格、不合格を定める。

2 試験成績は、100点を満点とし、60点以上を合格とし、60点未満を不合格とする。

3 試験に合格した者には、その授業科目所定の単位を与える。

第22条 忌引その他の事由により試験を受けることができなかった者のために、追試験を行うことがある。

第23条 休学中は、試験を受けることができない。

## 第4章 入学，編入学，休学，復学，退学，再入学及び除籍

(入学)

第24条 本大学の1年次に入学を許可する者は、次の各号の一に該当する者で選抜試験に合格し所定の手続を完了した者とする。

(1) 高等学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

(3) 通常の課程以外の課程により前号に相当する学校教育を修了した者

(4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

(8) その他相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本大学において認められた者

第24条の2 立教新座高等学校，立教池袋高等学校及び日本聖公会関係の各高等学校又は本大

学の推薦入学者制度の指定を受けた高等学校の卒業生中当該学校長の推薦した者については、前条の規定にかかわらず選抜試験の一部又は全部を免除することができる。

(編入学)

**第25条** 2年次以上に編入学又は転部・転科・転専修を許可する者は、別に定める本大学の編入学又は転部・転科・転専修の資格を有し、かつ、本大学で行う選抜試験に合格し所定の手続を完了した者とする。

**第25条の2** 本大学と協定のある大学長の許可を得て本大学への転入学を願い出る者に対して、教授会等の審査の上、転入学を許可することがある。

2 前項により転入学を許可された者は、第25条に定める編入学を許可された者とみなして本学則を適用する。

**第26条** 第24条による入学資格を有しない外国人であって在外公館の推薦ある者は、審査の上、学修を許可することがある。

2 前項により学修を許可された者は、第5条を除き本学則を準用する。

(入学期)

**第27条** 入学期は、学年又は学期の初めとする。

2 第50条の2に規定する特別外国人学生の入学時期は、各年の4月1日又は9月1日とすることができる。

3 第51条の3に規定する短期プログラム受講生の受入時期は、別に定める細則による。

(入学志願手続)

**第28条** 入学志願者は、入学願書、出身学校長証明の調査書、写真を提出し、かつ、別表2の1若しくは別表2の2による入学検定料を納めなければならない。

(入学手続)

**第29条** 選抜試験に合格した者で本大学に入学しようとする者は、保証人を定め、所定の期日までに保証人届出書を提出し、その他指定された手続をしなければならない。

2 本大学は、前項の手続を完了した者に対して入学を許可する。

**第30条** 保証人は、本人在学中に係る一切の事項についてその責に任じ、本人の父母又はこれに代わるべき者でなければならない。

**第31条** 保証人が死亡し又は前条の要件を欠いた時は、遅滞なく新たな保証人を定め更に保証人届出書を提出しなければならない。

(休学及び復学)

**第32条** 病気その他やむを得ない事由により満2か月以上就学することができないときは、保証人連署をもって願い出て許可を受け当該学期間休学することができる。なお、その事実を証明する書面の提出を求めることがある。

2 休学中の期間は、在学年数に算入しない。

3 休学回数は、通算して8回を超えることができない。

4 休学者は、第1項により休学した期間終了後、学期の初めにおいて復学する。

(退学)

**第33条** 病気その他の事由により退学しようとする場合は、保証人連署をもって願い出て許可を受けなければならない。

(再入学)

**第34条** 願いにより退学した者が再入学を願い出るときは、学年又は学期の初めにおいて原年次に入学を許可することがある。

**第35条** 再入学を許可された者は、第29条に規定する手続をしなければならない。

(除籍)

**第36条** 次の各号の一に該当する者は、除籍する。

(1) 第4条各項のただし書に定める在学年数を超えた者

(2) 学費を納めない者

**第36条の2** 入学、編入学、休学、退学及び再入学の許可並びに除籍は、教授会の議を経て、総長がこれを行う。

## 第5章 留学

**第37条** 本大学の学生が本大学との間にあらかじめ学生の相互交流を目的とする協定、又は本大学からの留学に関する協議が成立している外国の大学、又はこれに相当する高等教育機関等及び本学が認めた同等の大学、機関の授業科目を履修するため当該大学等への留学を希望するときは、審査の上、本人の教育上有益であると認める場合、これを許可することがある。

2 前項による留学は、本大学における学籍上の扱いを在学のままとする留学（以下在学留学という。）及び休学とする留学（以下休学留学という。）の2種とする。

**第38条** 在学留学の許可を受けた者については、その許可を受けた期間を本大学における在学年数に算入する。

**第39条** 在学留学の許可を得た者が、留学した大学等において修得した単位又は成果のうち、教授会が適当と認めたものは、第10条の2第2項に基づき、本大学の卒業に必要な単位として認定することがある。

2 休学留学の許可を得た者が、留学した大学等において修得した単位又は成果のうち、教授会が適当と認めたものは、第10条の2第2項に基づき、本大学の単位として認定することがある。

**第40条** 第32条の規定は、休学留学のための休学に準用する。

## 第6章 学費その他

**第41条** 選抜試験に合格した者で本大学に入学しようとする者は、別表2の3及び別表2の4、又は別表2の3及び別表2の5による学費を指定された入学手続期間内に納めなければならない。

2 学生は、別表2の4による学費を毎学年授業開始後の指定の期日までに納めなければならない。

3 第1項及び前項に定める学費のうち授業料及び実験・実習費は、春学期・秋学期に分納するものとする。

**第42条** 学費とは、入学金、授業料（在籍料を含む。）及び実験・実習費をいう。

**第43条** 学費は、休学中も別に定める額を納めなければならない。

**第44条** 学年の途中で退学する場合も、学費は別に定める額を納めなければならない。

**第45条** 既に納めた学費その他の納入金は、次項及び第3項に定めた場合を除いて、返還しない。

2 選抜試験に合格し学費その他の納入金を納めた者のうち、やむを得ない事由により、所定の手続きに則り入学辞退願を提出した者については、入学金を除く学費その他の納入金を返還するものとする。

3 出願時に卒業見込みや所定単位修得見込みなどで選抜試験に合格し、学費その他の納入金を納めた後に、卒業不可や所定単位未修得などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者には、届け出により入学金を含む学費その他の納入金を返還するものとする。

**第46条** 在学中の学費その他について変更があった場合には、新たに定められた額に基づいて納めなければならない。

**第47条** 教育職員免許状取得に必要な教職に関する専門科目及び学芸員・司書・司書教諭・社会教育主事の資格取得に必要な科目を履修する者は、別表3による受講料を納めなければならない。

**第48条** 削除

**第49条** 証明書等の交付を受ける者は、別表5による手数料を納めなければならない。

**第50条** 学費滞納者には、当該年次の単位認定、研究指導の認定及び学位の授与を行わない。

## 第6章の2 特別外国人学生

(特別外国人学生)

**第50条の2** 本大学と協定のある外国の大学から派遣される学生及び政府その他の機関から本大学に委託される外国人学生は、教授会等の審査の上、特別外国人学生として入学を許可することができる。

**第50条の3** 入学を許可された特別外国人学生は、所定の手続をし、かつ、別に定める納入金を納めなければならない。

(単位の認定)

**第50条の4** 特別外国人学生が履修した授業科目については、所定の単位を与えることができる。

(学則の準用)

**第50条の5** 特別外国人学生については、第5条を除き本学則を準用する。

**第50条の6** 前4条に定めるほか、特別外国人学生の受入に関して必要な事項は、立教大学学則及び立教大学大学院学則に定める特別外国人学生の受入に関する細則に定める。

## 第7章 科目等履修生・特別聴講学生・短期プログラム受講生

(科目等履修生)

**第51条** 各学部及び全学共通科目所定の授業科目中その1授業科目又は数授業科目の学修を願ひ出る者に対して、選考の上、科目等履修生として学修を許可することができる。

2 教職課程、学芸員課程、司書課程及び社会教育主事課程の所定の授業科目の学修を願ひ出る者に対して、選考の上、科目等履修生として学修を許可することができる。

3 科目等履修生として学修を願ひ出る者は、別表6による選考料を納めなければならない。

4 科目等履修生が、その履修した授業科目に合格した場合には、所定の単位を与える。

(特別聴講学生)

**第51条の2** 本大学と協定のある他大学学生及び他の教育機関の学生・生徒が、本大学の授業科目の学修を願ひ出るときは、特別聴講学生として許可することができる。

2 特別聴講学生が、その聴講した科目に合格した場合には、所定の単位を与える。

(短期プログラム受講生)

**第51条の3** 主に海外の大学等の高等教育機関に在籍する学生で、各学部又はその他教育プログラムの提供が可能な組織が本学で実施する短期間の教育プログラムに参加を願ひ出る者に対して、短期プログラム受講生として受入を許可することができる。

2 短期プログラム受講生が履修した授業科目に合格した場合には、所定の単位を与えることができる。

(登録料及び受講料)

**第52条** 第51条第1項及び第2項で科目等履修生として学修を許可された者は、別表6による登録料及び受講料を指定された期間内に納めなければならない。

## 第53条 削除

(学則の準用)

**第54条** 科目等履修生、特別聴講学生については、第5条を除き本学則を準用し、第51条、第51条の2及び第52条で規定した以外の事項については、別に定める細則による。

**第54条の2** 短期プログラム受講生については、第5条及び第36条の2を除き本学則を準用し、第51条の3で規定した以外の事項については、別に定める細則による。

## 第8章 賞罰

**第55条** 品行方正学業優等の者又は善行により本大学の名誉を揚げた者は、これを表彰する。

**第56条** 本大学の規則に違反し、又は本大学の教育方針に背いた者は、これを懲戒する。

- 2 懲戒は、訓告、停学及び退学の3種とする。
- 3 退学は、次の各号の一に該当する者に対して行う。
  - (1) 学業を怠り成業の見込みのないと認められる者
  - (2) 性行不良で改善の見込みのないと認められる者
  - (3) 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者
- 4 停学は、行為により以下の各号が適用される場合がある。
  - (1) 停学期間を在学年数に算入しない。
  - (2) 当該年度の卒業を認めない。
- 5 停学中は以下の各号が適用される。
  - (1) 停学中は、大学からの指示がある場合を除き、原則として大学に来ることはできない。
  - (2) 当該科目の授業時数の2分の1以上の期間にわたって停学であった場合は、当該科目の単位修得は認められない。
  - (3) 停学中は休学を願い出ることはできない。
  - (4) 停学中は第37条による留学はできない。

**第57条** 賞罰は、教授会の議を経て、総長がこれを行う。

## 第9章 教職員組織

(職位)

**第58条** 本大学に、次の職位を置く。

- (1) 総長
- (2) チャプレン長
- (3) 研究科委員長
- (4) 研究科専攻主任
- (5) 学部長
- (6) 学科長
- (7) 全学共通カリキュラム運営センター部長
- (8) 全学共通カリキュラム運営センター構想・運営チームリーダー
- (9) 外国語教育研究センター長
- (10) 学校・社会教育講座委員長
- (11) 課程主任
- (12) 削除
- (13) 図書館長
- (14) 削除
- (15) 削除
- (16) 削除
- (17) 総長室長
- (18) 人権・ハラスメント対策センター長
- (19) 入学センター長
- (20) 国際センター長
- (21) メディアセンター長
- (22) 総合研究センター長
- (23) 削除
- (24) ボランティアセンター長
- (25) 大学教育開発・支援センター長
- (26) リサーチ・イニシアティブセンター長
- (27) 学生相談所長
- (28) 日本語教育センター長
- (29) グローバル教育センター長
- (30) 国際化推進機構長
- (31) 立教サービスラーニングセンター長
- (32) グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター長
- (33) しょうがい学生支援室長
- (34) キャリアセンター長
- (35) 教学支援機構長
- (36) 学生支援機構長
- (37) 学術支援機構長
- (38) 事務部長
- (39) 副部長
- (40) 課長

- (41) 主幹
- (42) 課長補佐
- (43) 調査役

2 本大学に、次の職種を置く。

- (1) チャプレン
- (2) 教員 教授, 准教授, 特別専任教授, 助教, 講師, 教育講師, 特別任用教員
- (3) カウンセラー
- (4) 職員 事務職員, 司書職員, 技能職員, 医療技能職員, 校務職員, 嘱託その他
- (5) 実験技術員

(総長)

**第59条** 総長は、大学を代表し、学長として校務を統括する。

(チャプレン長及びチャプレン)

**第60条** チャプレン長及びチャプレンは、本大学の礼拝を掌り、宗教教育、キリスト教活動及びその行事を主管する。

(研究科委員長)

**第60条の2** 研究科委員長は、研究科を主管する。

(研究科専攻主任)

**第60条の3** 研究科専攻主任は、研究科委員長の事項に関し研究科委員長を補佐する。

(学部長)

**第61条** 学部長は、学部を主管する。

(全学共通カリキュラム運営センター部長)

**第62条** 全学共通カリキュラム運営センター部長は、全学共通科目を主管する。

(外国語教育研究センター長)

**第62条の2** 外国語教育研究センター長は、外国語教育研究センターを主管する。

(学校・社会教育講座委員長)

**第62条の3** 学校・社会教育講座委員長は、学校・社会教育講座の運営を主管する。

(課程主任)

**第62条の4** 課程主任は、その課程の運営を主管する。

**第62条の5** 削除

(図書館長)

**第63条** 図書館長は、図書館に関する事項を主管する。

**第64条** 削除

**第65条** 削除

**第66条** 削除

**第67条** 削除

(総長室長)

**第68条** 総長室長は、総長室に関する事項を主管する。

**第68条の2** 削除

**第68条の3** 削除

**第68条の4** 削除

(人権・ハラスメント対策センター長)

**第68条の5** 人権・ハラスメント対策センター長は、人権・ハラスメント対策センターに関する事項を主管する。

(入学センター長)

**第68条の6** 入学センター長は、入学センターに関する事項を主管する。

(国際センター長)

**第68条の7** 国際センター長は、国際センターに関する事項を主管する。

(メディアセンター長)

**第68条の8** メディアセンター長は、メディアセンターに関する事項を主管する。

(総合研究センター長)

**第68条の9** 総合研究センター長は、各研究所を統括しこれを代表する。

**第68条の10** 削除

**第68条の11** 削除

(ボランティアセンター長)

**第68条の12** ボランティアセンター長は、ボランティアセンターに関する事項を主管する。

**第68条の13** 削除

(大学教育開発・支援センター長)

**第68条の14** 大学教育開発・支援センター長は、大学教育開発・支援センターに関する事項を主管する。

(リサーチ・イニシアティブセンター長)

**第68条の15** リサーチ・イニシアティブセンター長は、リサーチ・イニシアティブセンターに関する事項を主管する。

**第68条の16** 削除

**第68条の17** 削除

(学生相談所長)

**第68条の18** 学生相談所長は、学生相談所に関する事項を主管する。

(日本語教育センター長)

**第68条の19** 日本語教育センター長は、日本語教育センターに関する事項を主管する。

(グローバル教育センター長)

**第68条の20** グローバル教育センター長は、グローバル教育センターに関する事項を主管する。

(国際化推進機構長)

**第68条の21** 国際化推進機構長は、国際化推進機構に関する事項を主管する。

(立教サービスラーニングセンター長)

**第68条の22** 立教サービスラーニングセンター長は、立教サービスラーニングセンターに関する事項を主管する。

(グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター長)

**第68条の23** グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター長は、グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センターに関する事項を主管する。

(しょうがい学生支援室長)

**第68条の24** しょうがい学生支援室長は、しょうがい学生支援室に関する事項を主管する。

(キャリアセンター長)

**第68条の25** キャリアセンター長は、学生のキャリア支援及び就職に関する事項を主管する。

(教学支援機構長)

**第68条の26** 教学支援機構長は、教学支援機構に関する事項を主管する。

(学生支援機構長)

**第68条の27** 学生支援機構長は、学生支援機構に関する事項を主管する。

(学術支援機構長)

**第68条の28** 学術支援機構長は、学術支援機構に関する事項を主管する。

(学科長等)

**第69条** 学科長は、当該学科の事項（文学科においては、GLAPを除く。）に関し学部長を補佐する。

2 全学共通カリキュラム運営センター構想・運営チームリーダーは、当該構想・運営チームの事項に関し全学共通カリキュラム運営センター部長及び全学共通カリキュラム運営センター副部長を補佐する。

(課長等)

**第70条** 副部長、課長、主幹、課長補佐及び調査役は、上長を補佐し所管事項を掌る。

(教授)

**第71条** 教授は、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。

(准教授)

**第72条** 准教授は、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。

(特別専任教授)

**第72条の2** 特別専任教授は、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。

(助教)

**第72条の3** 助教は、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。

(講師)

**第72条の4** 講師は、教授又は准教授に準ずる職務に従事する。

(カウンセラー)

**第73条** カウンセラーは、学生の相談にあずかり助育に当る。

**第74条** 削除

(教育講師)

**第74条の2** 教育講師は、所属センター長等の指揮を受け教育に従事する。

(特別任用教員)

**第74条の3** 特別任用教員は、学部長又は研究科委員長等の指揮を受け主に学部又は大学院の教育・研究に従事する。

(英語特定講師)

**第74条の4** 削除

**第74条の5** 削除

(実験技術員)

**第75条** 実験技術員は、教授、准教授、講師、特別専任教授及び助教の指揮により、研究及び教育を技術面から支援する。

(事務職員等)

**第76条** 事務職員、司書職員、技能職員、医療技能職員、校務職員及び嘱託その他は、その職制に基づく担当業務に従事する。

## 第10章 教授会

**第77条** 各学部に教授会を置く。

- 2 教授会は、当該学部の教授及び准教授をもって構成する。ただし、学部の定めるところにより専任講師をこれに加えることができる。
- 3 教授会は、学部内の人事、学部長の選挙、教育課程、試験、学生の入学、編入学、卒業、休学、退学、再入学、除籍、転部・転科及び賞罰その他学部に関する事項のほか、総長の諮問事項に関し審議する。
- 4 教授会に関する細則は、別にこれを定める。

### 第77条の2 削除

**第77条の3** GLAPについては、グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター委員会（「以下「GLAPセンター委員会」という。）を第77条第1項に規定する教授会とみなして、第10条の2から第10条の4まで、第36条の2、第39条、第57条及び第77条第3項の規定（学部長の選挙を除く。）を適用する。この場合において、第10条の2第1項、第10条の3第1項、第10条の4第1項及び第2項、第36条の2、第39条、第57条並びに第77条3項の規定中「教授会」とあるのは「グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター委員会」と、同項中「学部」とあるのは「グローバル・リベラルアーツ・プログラム」とする。

- 2 前項のほか、GLAPセンター委員会その他のGLAPの運営に関し必要な事項は、別に定める。

**第77条の4** 日本語教育センターに所属する特別外国人学生については、日本語教育センター運営会議（「以下「運営会議」という。）を第77条第1項に規定する教授会とみなして第50条の2を適用する。この場合において、規定中「教授会」とあるのは「日本語教育センター運営会議」とする。

- 2 前項のほか、日本語教育センター運営会議その他の日本語教育センター科目の運営に関し必要な事項は、別に定める。

## 第11章 附属施設

### 第1節 礼拝堂

**第78条** 礼拝堂は、本大学の建学精神の象徴であって教職員及び学生が日本聖公会の信仰と法憲・法規に基づいてキリスト教生活を営むことを目的とする。

**第79条** 礼拝堂においては、次の行事を行う。

- (1) 礼拝
- (2) 本学の諸式典
- (3) キリスト教講演
- (4) 聖書研究
- (5) その他のキリスト教行事

### 第2節 図書館

**第80条** 本大学図書館は、池袋図書館、新座図書館、及び新座保存書庫をもって構成する。

**第81条** 本大学図書館所蔵の資料は、本学の教職員、学生及び本大学図書館が特に定めた者の利用に供する。

**第82条** 閲覧室の開架式による資料は自由閲覧とし、その他の資料は所定の手続によつて利用することができる。

**第83条** 各図書館が所蔵する資料の貸出に関する細則は、別にこれを定める。

**第84条** 各図書館の開館日及び開館時間に関する細則は、別にこれを定める。

### 第3節 診療所

**第85条** 診療所は、教職員並びに学生の保健衛生思想の向上、疾病の予防並びに診療を行うことを目的とする。

**第86条** 本診療所の目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 定時並びに不定時健康診断の実施
- (2) 治療の実施
- (3) 保健衛生に関する講演会の開催
- (4) その他必要と認めた事項

**第87条** 本診療所の組織及びその他の細則は、別にこれを定める。

#### **第4節** 学生相談所

**第88条** 学生相談所は、学生が当面する問題について、カウンセリングを行うことを目的とする。

**第89条** 本相談所の組織及びその他の細則は、別にこれを定める。

#### **第5節** 研究所等

**第90条** この大学に、研究所、センターその他の附属教育研究機関（以下「研究所等」という。）を置く。

**第91条** 前条の研究所等については、別に定める。

### **第12章** 改廃

(改廃)

**第92条** 本学則の改廃は、順次、大学部長会、理事会の議決をもって行う。

2 前項に係る主務官庁への届出又は申請は、主務官庁の定めるところによる。

附 則

本学則は、昭和24年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和30年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和31年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和33年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和34年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和36年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和37年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和40年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 41 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 42 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 43 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 44 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 46 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 47 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 49 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1982 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1983 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1984 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1985 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1986 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、1987年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1988年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1989年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1990年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1991年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1991年10月11日から施行し、1991年7月1日から適用する。

附 則  
本学則は、1992年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1993年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1994年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1995年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1995年4月14日から施行する。

附 則  
本学則は、1996年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1997年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1999年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2000年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2001年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2002年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2003年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2004年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2005年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2006年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2007年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2008年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2009年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2010年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2011年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2012年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2013年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2014年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2015年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2016年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2017年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2018年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2020年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2021年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2022年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2023年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2024年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2025年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、2026年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、2027年4月1日から施行する。

別表1 (第13条—第19条関係)

I 全学共通科目

A 総合系科目

1 選択科目

(1) 学びの精神

世界史の中のキリスト教	2	現代心理学からの学び	2
思想を生み出すキリスト教	2	アジア地域での平和構築	2
美術の中のキリスト教	2	グローバル社会での平和構築	2
音楽の中のキリスト教	2	大学生の学び・社会で学ぶこと	2
文学を生み出すキリスト教	2	人権とジェンダー	2
国際社会の中の宗教	2	ライフマネジメントと学生生活	2
現代社会の中の宗教1	2	立教大学の歴史	2
現代社会の中の宗教2	2	西欧キリスト教社会における大学の誕生	2
人文学からの学び(文学)	2	キャリアデザイン	2
人文学からの学び(思想・教育)	2	キリスト教史に学ぶ多文化共生	2
人文学からの学び(史学)	2	美と生命について:キリスト教の美学	2
芸術への扉	2	愛について:キリスト教の倫理と哲学	2
グローバル経済社会を考える	2	GL101	2
学びの場としての社会	2	University Education in the World	2
メディアからみる学び	2	Economy and Society	2
社会学からの学び	2	Image Studies	2
法と政治の世界	2	英語によるビジネスコミュニケーション入門	2
経営学への招待	2	教養の扉をひらく	2
現代社会と観光	2	多文化共生社会と大学	4
現代社会の諸相	2	異文化コミュニケーション学からの学び	2
自然科学の探究	2	なぜ外国語を学ぶのか?	2
身体科学からの学び	2	環境学への招待	2

(2) 多彩な学び

<1. 人間の探究>

聖書と人間	2	アフリカの文化とことば	2
聖書考古学	2	イタリアの文化とことば	2
ジェンダーとキリスト教	2	ドイツ語圏の文化	2
イスラームの世界	2	フランス語圏の文化	2
仏教の世界	2	スペイン語圏の文化	2
日本の宗教	2	中国語圏の文化	2
「宗教」とは何か	2	朝鮮語圏の文化	2
現代社会と人間	2	Japanese Ethnology	2
哲学への扉	2	立教ゼミナール1	2
論理的思考法	2	立教ゼミナール発展編1	2
教育と人間	2	睡眠文化論	2
歴史への扉	2	ボランティア論	2
地域研究への扉	2	World History	4
教育学への扉	2	現代社会における言葉の持つ意味	2
多文化の世界	2	哲学対話 in Rikkyo	2
文化を生きる	2	ジェンダー・宗教・社会	2
日本文化と精神性	2	立教学院とポールラッシュ	2
人権思想の根源	2	Religions in Asia	2
手話と人権を考える	2	Peace and Human Rights 1	1
点字から考える人権	2	Peace and Human Rights 2	1
アジアの文化とことば	2	International Humanities 1	2
ヨーロッパの文化とことば	2	International Humanities 2	2
ラテンアメリカの文化とことば	2	Introduction to Gender Studies	2
ロシア・東欧の文化とことば	2	多文化共生社会と日本	4
中東の文化とことば	2	多文化社会と異文化コミュニケーション	2

子どもの権利から考える国際協力	2		
＜2. 社会への視点＞			
入門・経済教室	2	社会調査の技法	2
世界経済と日本	2	データ分析入門	2
統計情報で社会・経済を診断する	2	データの科学	2
景気・格差問題と統計情報	2	多変量解析入門	2
日本国憲法	2	データサイエンス入門	2
法と社会	2	データサイエンス応用	2
政治と社会	2	Introduction to Statistics 1	2
グローバル社会における法と政治	2	Introduction to Statistics 2	2
現代のビジネスを学ぶ	2	立教ゼミナール2	2
企業と社会	2	立教ゼミナール発展編2	2
現代社会と環境	2	グローバルシティ・ソウルを読み解く	2
情報と倫理	2	RSL ゼミナール	2
近代日本社会と人権	2	異文化コミュニケーションを考えるA	2
メディアと人間	2	異文化コミュニケーションを考えるB	2
文化と社会	2	異文化コミュニケーションを考えるC	2
現代社会の解読	2	SDGs×AI×経済×法	2
いのちの尊厳と福祉を考える	2	大衆演劇の世界	2
コミュニティをデザインする	2	立教卒業生の「社長の履歴書」	2
観光学への誘い	2	ファミリービジネスの可能性	2
シティズンシップを考える	2	世界を動かす変革のチカラ	2
経験から学ぶ、世界とつながる	2	持続可能性の理論と実践	2
対話を学ぶ	2	持続可能な公共サービス提供体制の構築	2
大学と現代社会	2	福島原発事故と社会の持続性	2
日本の「多文化」政策を問い直す	2	倫理・法・社会からみたスポーツ	2
世界の中のロシア	2	Native と学ぶ社会開発	2
パレスチナ問題の歴史と現在	2	人間と環境	2
国際情勢を読み解く	2	Food Cultures and the Acceptance of Japanese	
ドイツ語圏の社会	2	Food in the World	2
フランス語圏の社会	2	Humans and Other Animals	2
スペイン語圏の社会	2	Business Communication	2
中国語圏の社会	2	Global and Japanese Political Economy 1	2
朝鮮語圏の社会	2	Global and Japanese Political Economy 2	2
Modern Japanese History1	2	Japanese Society and Culture 1	2
Modern Japanese History2	2	Japanese Society and Culture 2	2
Japanese Politics & Economy1	2	Introduction to Sociology	2
Japanese Politics & Economy2	2	Introduction to Tourism Studies	2
Japanese Relations in Asia1	2	The Dignity of Life and Welfare	2
Japanese Relations in Asia2	2	Selected Topics in Intercultural Communication A	2
Japanese Society1	2	Selected Topics in Intercultural Communication B	2
Japanese Society2	2	Knowledge and Society 1	1
Tokyo Studies	2	Knowledge and Society 2	1
Political Sociology	4	Learning and Teaching Today 1	1
Economic Thought	4	Learning and Teaching Today 2	1
University in Modern Society	2	Introduction to International Cooperation	2
Career and University Education in the Global		Introduction to the Social Survey	2
World	2	Introduction to the Multivariate Analysis	2
Saitama Studies	2	SDGs と現代社会の課題とその関わり方入門	2
社会調査入門	2		
＜3. 芸術・文化への招待＞			
文学への扉	2	音楽の歴史	2
表象文化	2	音楽と社会	2
美術の歴史	2	美術論演習	2
美術と社会	2	音楽論演習	2

キリスト教美術	2	Japanese Culture 2	2
キリスト教音楽	2	Japanese Arts A	2
日本の美術	2	Japanese Arts B	2
日本の音楽	2	Literature and Society	4
都市と芸術	2	Culture and Fine Arts	4
建築と文化	2	立教ゼミナール3	2
舞踊論	2	立教ゼミナール発展編3	2
映像と社会	2	演芸の世界	2
身体表現と哲学	2	観光と文学	2
日本の演劇	2	The Psychology of Literature1	1
ドイツ語圏の文学	2	The Psychology of Literature2	1
フランス語圏の文学	2	Exploring Children's Literature	2
スペイン語圏の文学	2	Techniques for reading and enjoying a picturebook in English	2
中国語圏の文学	2	International Humanities 3	2
朝鮮語圏の文学	2	Topics in Humanities and Arts	2
Japanese Culture 1	2		
 <4. 心身への着目>			
認知・行動・身体	2	レジャー・レクリエーションと現代社会	2
心の科学	2	アウトドアの知恵に学ぶ	2
パーソナリティの心理	2	Japanese Mind	2
対人関係の心理	2	Health and Wellness	4
心の健康	2	立教ゼミナール4	2
身体パフォーマンス	2	立教ゼミナール発展編4	2
ストレスマネジメント	2	いのちを健康で彩る智慧	2
癒しの科学	2	Individual Differences in Psychology	2
スポーツの科学	2	Understanding Speech Sounds 1	1
健康の科学	2	Understanding Speech Sounds 2	1
栄養の科学	2	Health Science	2
アンチエイジングの科学	2	Applied Data Science with the focus on Sport and Wellness	2
スポーツとメディア	2	スポーツとデータ活用	2
スポーツと社会	2		
スポーツと文化	2		
 <5. 自然の理解>			
数学の世界	2	脳と心	2
宇宙の科学	2	オーダーメイド医療最前線	2
生命の科学	2	大学と科学技術	2
物質の科学	2	Science Studies	2
身近な物質の化学	2	Nature of the Earth	4
化学と自然	2	立教ゼミナール5	2
化学と社会	2	宇宙から地球の未来を考える	2
行動の科学	2	カーボンニュートラル人材育成講座	2
生命の歩み	2	科学と環境	2
地球の理解	2	Understanding of Agricultural Science	2
情報科学A	2	Importance of Global Plant Health	2
情報科学B	2	Ecology:Environment and Sustainability 1	1
自然環境の保全	2	Ecology:Environment and Sustainability 2	1
生物の多様性	2	Topics in Environment	2
地球環境の未来	2	Topics in Natural Science	2
自然と人間の共生	2		
 <6. 知識の現場>			
GL102	2	GL202	2
GL103	2	国連ユースボランティア	12
GL104	2	陸前高田プロジェクト	2
GL111	2	海外ワークエクスペリエンス 1	1
GL201	2	海外ワークエクスペリエンス 2	2

ACE パートナー大学オンライン (SNU)	2	RSL-グローバル(フィリピン)	2
ACE パートナー大学オンライン (PKU)	2	国際的協働のためのキャリア実践	2
ACE パートナー大学オンライン (NUS)	2	グローバルワークエクスペリエンス(オンライン)	1
ACE パートナー大学オンライン (RIK)	2	グローバル経験とキャリア	2
RSL-コミュニティ(池袋)	2	RSL-ローカル(地域共生)	2
RSL-コミュニティ(埼玉)	2	RSL-グローバル A	2
RSL-ローカル(南魚沼)	2	RSL-グローバル B	2
RSL-ローカル(陸前高田)	2		

(3) スポーツ実習

スポーツプログラム1	1	スポーツスタディ2	2
スポーツプログラム2	1	スポーツスタディ3	2
スポーツプログラム3	1	スポーツスタディ4	2
スポーツプログラム4	1	スポーツスタディ e	2
スポーツスタディ1	2		

B 言語系科目

1 必修科目

英語

6	ドイツ語	} いずれか 1 言語選択, 4
	フランス語	
	スペイン語	
	中国語	
	朝鮮語	
	ロシア語*	
	日本語*	

\*ロシア語は、文学部、経済学部、社会学部、法学部、観光学部、コミュニティ福祉学部(コミュニティ政策学科・スポーツウエルネス学科)、現代心理学部、異文化コミュニケーション学部、スポーツウエルネス学部、環境学部のみ選択可

\*日本語は、留学生及び文学部の GLAP の学生のみ選択可。

\*NEXUS プログラムの学生、PEACE プログラム(法学部、異文化コミュニケーション学部)の学生及び、法学部ビジネス法学科グローバルコース(外国人留学生書類選考入試)の留学生は、上記に変えて、必修科目として日本語 10 単位を修得する。

\*NEXUS プログラムの学生は、学部カリキュラムの履修の前に、必修科目である日本語 10 単位を修得し、かつ、所定の成績を修める必要がある。

2 自由科目

<英語>

英語R	1	Academic Communication	2
Self-directed and Reflective Language Learning	2	Introduction to Global Studies A: Humanities	2
Intercultural Studies	2	Introduction to Global Studies B: Social Science	2
Reading for Pleasure	2	Introduction to Global Studies C: Natural Science	2
Current News through English Media	2	CLIL Seminars: Literature	2
Study Abroad Preparation: TOEFL 1 (Basic)	2	CLIL Seminars: Ecology	2
Study Abroad Preparation: TOEFL 2 (Intermediate)	2	CLIL Seminars: Japanology	2
Study Abroad Preparation: TOEFL 3 (Advanced)	2	CLIL Seminars: SDGS	2
Study Abroad Preparation: IELTS 1 (Basic)	2	CLIL Seminars: Psychology	2
Study Abroad Preparation: IELTS 2 (Intermediate)	2	CLIL Seminars: Tourism	2
Study Abroad Preparation: IELTS 3 (Advanced)	2	CLIL Seminars: History	2
Multimodal Communication in English	2	CLIL Seminars: Art	2
		CLIL Seminars: Health and Wellness	2

CLIL Seminars: Globalization and Business	2	ビクトリア夏ESL2	2
CLIL Seminars: Movies	2	ハワイ夏ESL1	1
CLIL Seminars: International Relations and Politics	2	ダブリン夏ESL3	3
CLIL Seminars: Advertising and the Media	2	ダブリン春ESL3	3
CLIL Seminars: Intercultural Communication	2	ビクトリア春ESL2	2
CLIL Seminars: Language Learning	2	ハワイ春ESL1	1
CLIL Seminars: Gender Issues	2	グリフィス春ESL3	3
Communication for Global Business	2	短期語学研修科目(英語)	1
Collaborative Business Projects	2		
英語海外文化研修	2		
<ドイツ語>			
ドイツ語総合1	2	キャリアドイツ語2	2
ドイツ語総合2	2	キャリアドイツ語3	2
ドイツ語総合3	2	キャリアドイツ語4	2
ドイツ語総合4	2	ドイツ語トレーニング1	2
ドイツ語総合5	2	ドイツ語トレーニング2	2
ドイツ語総合6	2	ドイツ語トレーニング3	2
ドイツ語総合7	2	ドイツ語トレーニング4	2
ドイツ語演習1	2	アカデミックドイツ語1	2
ドイツ語演習2	2	アカデミックドイツ語2	2
ドイツ語演習3	2	アカデミックドイツ語3	2
ドイツ語演習4	2	アカデミックドイツ語4	2
ドイツ語演習5	2	ドイツ語CLIL1	2
ドイツ語演習6	2	ドイツ語CLIL2	2
入門ドイツ語	2	ドイツ語海外言語文化研修(春学期)	2
キャリアドイツ語1	2	ドイツ語海外言語文化研修(秋学期)	2
<フランス語>			
上級フランス語ライティング1	2	フランス語演習1	2
上級フランス語ライティング2	2	フランス語演習2	2
フランス語総合1	2	フランス語演習3	2
フランス語総合2	2	フランス語演習4	2
フランス語総合3	2	フランス語演習5	2
フランス語総合4	2	フランス語演習6	2
フランス語総合5	2	入門フランス語	2
フランス語総合6	2	キャリアフランス語1	2
フランス語総合7	2	キャリアフランス語2	2
フランス語総合8	2	キャリアフランス語3	2
フランス語総合9	2	フランス語トレーニング1	2
フランス語総合10	2	アカデミックフランス語1	2
フランス語総合11	2	フランス語海外言語文化研修(秋学期)	2
<スペイン語>			
スペイン語総合1	2	スペイン語演習7	2
スペイン語総合2	2	入門スペイン語	2
スペイン語総合3	2	キャリアスペイン語1	2
スペイン語総合4	2	キャリアスペイン語2	2
スペイン語総合5	2	スペイン語トレーニング1	2
スペイン語総合6	2	スペイン語トレーニング2	2
スペイン語演習1	2	スペイン語トレーニング3	2
スペイン語演習2	2	アカデミックスペイン語1	2
スペイン語演習3	2	アカデミックスペイン語2	2
スペイン語演習4	2	スペイン語 CLIL	2
スペイン語演習5	2	スペイン語海外言語文化研修(秋学期)	2
スペイン語演習6	2		
<中国語>			
上級中国語コミュニケーション1	2	上級中国語リスニング・リーディング2	2
上級中国語コミュニケーション2	2	上級中国語ライティング1	2
上級中国語リスニング・リーディング1	2	上級中国語ライティング2	2

中国語総合 1	2	キャリア中国語 3	2
中国語総合 2	2	中国語トレーニング 1	2
中国語総合 3	2	中国語トレーニング 2	2
中国語演習 1	2	アカデミック中国語 1	2
中国語演習 2	2	アカデミック中国語 2	2
中国語演習 3	2	中国語 CLIL1	2
入門中国語	2	中国語海外言語文化研修(春学期)	2
キャリア中国語 1	2	中国語海外言語文化研修(秋学期)	2
キャリア中国語 2	2		
＜朝鮮語＞			
上級朝鮮語演習 1	2	朝鮮語演習 4	2
上級朝鮮語演習 2	2	入門朝鮮語	2
朝鮮語総合 1	2	キャリア朝鮮語 1	2
朝鮮語総合 2	2	キャリア朝鮮語 2	2
朝鮮語総合 3	2	キャリア朝鮮語 3	2
朝鮮語総合 4	2	キャリア朝鮮語 4	2
朝鮮語演習 1	2	アカデミック朝鮮語 1	2
朝鮮語演習 2	2	アカデミック朝鮮語 2	2
朝鮮語演習 3	2	朝鮮語海外言語文化研修(春学期)	2
＜ロシア語＞			
ロシア語総合 1	2	入門ロシア語	2
ロシア語総合 2	2	ロシア語演習 1	2
ロシア語総合 3	2	ロシア語演習 2	2
ロシア語総合 4	2	ロシア語演習 3	2
ロシア語総合 5	2		
＜ポルトガル語＞			
ポルトガル語(ブラジル)1	2	ポルトガル語(ブラジル)2	2
＜日本語＞			
日本の社会と文化 A	2	論文作成の技法	2
日本の社会と文化 B	2	キャリアの日本語 A	2
日本の社会と文化 C	2	キャリアの日本語 B	2
社会の中の日本語 A	2	ビジネスのための口頭運用力 A	2
社会の中の日本語 B	2	ビジネスのための口頭運用力 B	2
論文読解の技法	2	ビジネスメールと文書	2
＜日本手話＞			
日本手話初級 1	2	日本手話中級 1	2
日本手話初級 2	2	日本手話中級 2	2
＜インドネシア語＞			
入門インドネシア語	2		
＜タイ語＞			
入門タイ語	2		
＜タガログ語＞			
入門タガログ語	2		
＜ベトナム語＞			
入門ベトナム語	2		

総合系科目の選択科目については、各学部（文学部のGLAPを除く）とも下表に定める単位数を修得しなければならない。なお、必要単位数を超えて修得した単位についても、各学部が定めるところにより卒業要件単位として認められることがある。

履 修 区 分		必要単位	合計
学びの精神		4	18
多彩な学び	1 人間の探究 2 社会への視点 3 芸術・文化への招待 4 心身への着目 5 自然の理解 6 知識の現場	14	
スポーツ実習	スポーツプログラム スポーツスタディ		
*法学部の学生は、「学びの精神」の「法と政治の世界」、「多彩な学び」「2 社会への視点」の「法と社会」「政治と社会」を履修しても卒業要件単位とはならない。			

[注意] 全学共通科目の開講科目・担当者一覧の備考欄に「\*\*学部所属学生履修不可」とある科目については、「\*\*学部」に所属する学生は履修できない。

言語系科目については、各学部とも英語及びそれ以外の1言語を修得しなければならない。各学部の言語系科目の卒業に必要な単位数は、表1に定めるとおりである。

また、PEACEプログラム、NEXUSプログラムの学生が卒業に必要な単位数は、表2及び表3に定めるとおりである。

表1

学 部	言 語	必 要 単 位
文学部 経済学部 社会学部 法学部 観光学部 コミュニティ福祉学部 (コミュニティ政策学科・スポーツウエルネス学科) *スポーツウエルネス学科は募集停止	英語	6
現代心理学部 異文化コミュニケーション学部 スポーツウエルネス学部 環境学部	ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語、ロシア語、日本語のうちいずれか1言語	4
理学部 経営学部 コミュニティ福祉学部 (福祉学科)	英語	6
	ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語、日本語のうちいずれか1言語	4

なお、言語系科目のうち日本語は、外国人留学生（文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修を除く。）及び文学部のGLAPの学生を対象とするものであり、他の言語にかえて4単位を限度として修得するものとする。

表2 PEACEプログラム学生

学部	言語	必要単位
法学部(*) 異文化コミュニケーション学部	日本語	10
文学部(GLAP)	英語	6
	日本語	4

\*) 法学部国際ビジネス法学科グローバルコース(外国人書類選考入試)の外国人留学生を含む。

表3 NEXUS プログラム学生

学部	言語	必要単位
文学部 経済学部 社会学部 法学部 経営学部 異文化コミュニケーション学部 コミュニティ福祉学部 現代心理学部 スポーツウエルネス学部 環境学部	日本語	10

## II 文学部

### A 文学部基幹科目 (GLAPを除く。)

#### 1 必修科目

##### ① 基幹科目A

人文学とキャリア形成 a	2	人文学とキャリア形成 b	2
--------------	---	--------------	---

#### 2 選択科目

##### ① 基幹科目B

インターンシップ	2	Humanities Study5 (Literature)	2
海外フィールドスタディ<1.海外EAP>	4	Humanities Study6 (Literature)	2
海外フィールドスタディ<2.海外ASD>	4	SDGs 演習 1[環境思想]	2
海外フィールドスタディ<3.海外SLV>	4	SDGs 演習 2[対話スキルと合意形成法]	2
書道 1	1	SDGs 特論1[環境の文学]	2
書道 2	1	SDGs 特論2[緑の政治・経済]	2
SDGs フィールドワーク<グローバル>	2	SDGs 特論3[コミュニティ・地域づくり]	2
SDGs フィールドワーク<ローカル>	2	SDGs 特論4[人権と平等]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)3a	2	人文情報・メディア学演習1[人文情報メディア基礎論(文献講読)]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)3b	2	人文情報・メディア学演習2[人文情報メディア応用論(報告と対話)]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)3c	2	人文情報・メディア学特論1[人文情報とメディア]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)3d	2	人文情報・メディア学特論2[人文情報と社会]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)4a	2	人文情報・メディア学特論3[電子メディア基礎論]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)4b	2	人文情報・メディア学特論4[電子メディア応用論]	2
情報処理(PCプレゼンテーション)4c	2		
情報処理(PCプレゼンテーション)4d	2		
Humanities Study1 (History)	2		
Humanities Study2 (Education)	2		
Humanities Study3 (Religion)	2		
Humanities Study4 (History)	2		

##### ② 基幹科目C

音楽と感性	2	(欧米のキリスト教)	
言葉と感性	2	倫理思想	2
デジタルアーカイブ論	2	英米文学概論	2
テキストマイニング論	2	ドイツ語圏文化概論 1	2
心理学 1	2	ドイツ語圏文化概論 2	2
心理学 2	2	フランス文学・文化概論	2
情報処理 1	2	日本語学概論 1	2
情報処理 2	2	日本語学概論 2	2
宗教思想 1 (キリスト教と「知」)	2	漢文学概論	2
宗教思想 2	2	日本文学概論	2
		文芸・思想概論	2

世界史概論 1 (海域・海洋世界)	2	家庭教育論	2
世界史概論 2 (大陸世界)	2	教育と福祉	2
日本史概論 1	2	教育と宗教	2
日本史概論 2	2	Humanities Lecture1(History)	2
超域文化学概論	2	Humanities Lecture2(Literature)	2
教育制度・政策論	2	SDGs 入門	2
		人文情報・メディア学入門	2

### ③ 基幹科目D

ヘブライ語 1	2	英語文献講読 1	2
ヘブライ語 2	2	Japan in Asian Context	2
ギリシア語 1	2	Traditional Arts in Japan	2
ギリシア語 2	2	Postmodern Turn in Japanese Arts	2
ラテン語 1	2	Development of Gender Studies	2
ラテン語 2	2	Intellectual History of Japan	2
ドイツ語文献講読 1	2	Christianity in Japan	2
ドイツ語文献講読 2	2	Japanese Literature in the World	2
フランス語文献講読 1	2	Rethinking European Literatures	2
フランス語文献講読 2	2		

## B 各学科専門教育科目

### (1) キリスト教学科専門教育科目

#### 1 必修科目

##### ① 指定科目A

入門演習 A1a	2	キリスト教学基礎演習 A1a	2
入門演習 A1b	2	キリスト教学基礎演習 A1b	2
入門演習 A2a	2	キリスト教学基礎演習 A2a	2
入門演習 A2b	2	キリスト教学基礎演習 A2b	2

#### 2 選択科目

##### ① 指定科目B1

演習 A1	2	演習 A10	2
演習 A2	2	演習 A11	2
演習 A3	2	演習 A12	2
演習 A4	2	演習 A13	2
演習 A5	2	演習 A14	2
演習 A6	2	演習 A15	2
演習 A7	2	演習 A16	2
演習 A8	2	演習 A17	2
演習 A9	2	演習 A18	2

##### ② 指定科目B2

フィールドワーク A1	2	ラテン語購読2	2
キリスト教学特論	2	ヘブライ語購読1	2
ヘブライ語購読2	2	ギリシア語購読1	2
ギリシア語購読2	2	ラテン語購読1	2

##### ③ 指定科目C

キリスト教学入門講義 1 (聖書1)	2	キリスト教学入門講義 6 (宗教と文化2)	2
キリスト教学入門講義 2 (聖書2)	2	キリスト教学講義 1 (旧約聖書学1)	2
キリスト教学入門講義 3 (キリスト教史1)	2	キリスト教学講義 2 (旧約聖書学2)	2
キリスト教学入門講義 4 (キリスト教史2)	2	キリスト教学講義 3 (新約聖書学1)	2
キリスト教学入門講義 5 (宗教と文化1)	2	キリスト教学講義 4 (新約聖書学2)	2

キリスト教学講義 5 (キリスト教思想史1)	2	キリスト教学講義 20 (アジアの宗教2)	2
キリスト教学講義 6 (キリスト教思想史2)	2	キリスト教学講義 21 (キリスト教と美術1)	2
キリスト教学講義 7 (比較宗教学1)	2	キリスト教学講義 22 (キリスト教と美術2)	2
キリスト教学講義 8 (比較宗教学2)	2	キリスト教学講義 23 (キリスト教と音楽1)	2
キリスト教学講義 9 (神学思想1)	2	キリスト教学講義 24 (キリスト教と音楽2)	2
キリスト教学講義 10 (神学思想2)	2	キリスト教学講義 25 (キリスト教美術史1)	2
キリスト教学講義 11 (キリスト教倫理学1)	2	キリスト教学講義 26 (キリスト教美術史2)	2
キリスト教学講義 12 (キリスト教倫理学2)	2	キリスト教学講義 27 (キリスト教音楽学1)	2
キリスト教学講義 13 (宗教社会学)	2	キリスト教学講義 28 (キリスト教音楽学2)	2
キリスト教学講義 14 (宗教心理学)	2	キリスト教学講義 33 (キリスト教の礼拝1)	2
キリスト教学講義 15 (キリスト教と教育1)	2	キリスト教学講義 34 (キリスト教の礼拝2)	2
キリスト教学講義 16 (キリスト教と教育2)	2	キリスト教学講義 35 (キリスト教と現代社会1)	2
キリスト教学講義 17 (アジアのキリスト教1)	2	キリスト教学講義 36 (キリスト教と現代社会2)	2
キリスト教学講義 18 (アジアのキリスト教2)	2	キリスト教学講義 37 (日本キリスト教史)	2
キリスト教学講義 19 (アジアの宗教1)	2	キリスト教学講義 38 (日本宗教史)	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
<b>3 自由科目</b>			
世界史	2	経済学	2
日本史	2	法律学	2
社会学	2	政治学	2
<b>4 随意科目</b>			
社会・地理歴史科教育法1	2	社会・公民科教育法2	2
社会・地理歴史科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習2	2
社会・地理歴史科教育法2	2	宗教科教育法1	2
社会・地理歴史科教育法演習2	2	宗教科教育法演習1	2
社会・公民科教育法1	2	宗教科教育法2	2
社会・公民科教育法演習1	2	宗教科教育法演習2	2

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

キリスト教学科は、全学共通科目28単位、必修科目10単位(うち基幹科目2単位)、選択科目58単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## (2) 史学科専門教育科目

### [1] 世界史学専修

1 必修科目			
① 指定科目A			
入門演習 G1a	2	入門演習 G2b	2
入門演習 G1b	2	入門演習 G2c	2
入門演習 G1c	2	卒業論文(制作)予備演習	2
入門演習 G2a	2		
2 選択科目			
① 指定科目B1			
演習 G1	2	演習 G13	2
演習 G2	2	演習 G14	2
演習 G3	2	演習 G15	2
演習 G4	2	演習 G16	2
演習 G5	2	演習 G17	2
演習 G6	2	演習 G18	2
演習 G7	2	演習 G19	2
演習 G8	2	演習 G20	2
演習 G9	2	演習 G21	2
演習 G10	2	演習 G22	2
演習 G11	2	演習 G23	2
演習 G12	2	演習 G24	2
② 指定科目B2			
専門基礎1	2	専門基礎5	2
(アジア・アフリカ系言語1)		(アカデミックライティング)	
専門基礎2	2	専門基礎6	2
(アジア・アフリカ系言語2)		(ヨーロッパ系言語2)	
専門基礎3	2	専門基礎7	2
(ヨーロッパ系言語1)		(ヨーロッパ系言語3)	
専門基礎4	2		
(イングリッシュ・コンプリヘンション)			
③ 指定科目C			
史学講義 1	2	史学講義 15	2
(地中海世界1)		(アジア海域1)	
史学講義 2	2	史学講義 16	2
(地中海世界2)		(アジア海域2)	
史学講義 3	2	史学講義 17	2
(前近代ヨーロッパ1)		(世界大戦とヨーロッパ)	
史学講義 4	2	史学講義 18	2
(前近代ヨーロッパ2)		(世界大戦とアジア)	
史学講義 5	2	史学講義 19	2
(近代ヨーロッパ1)		(近現代における法と社会)	
史学講義 6	2	史学講義 21	2
(近代ヨーロッパ2)		(社会史の方法)	
史学講義 7	2	史学講義 22	2
(グローバルヒストリー)		(マイノリティと境界)	
史学講義 8	2	史学講義 23	2
(地域からの歴史)		(人間と都市)	
史学講義 9	2	史学講義 24	2
(前近代東アジア・ユーラシア1)		(人間と環境)	
史学講義 10	2	史学講義 25	2
(前近代東アジア・ユーラシア2)		(信仰と知の歴史1)	
史学講義 11	2	史学講義 26	2
(前近代における法と国家)		(信仰と知の歴史2)	
史学講義 13	2	自然地理学 1	2
(近代東アジア・ユーラシア1)		比較政治史 1	2
史学講義 14	2	卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
(近代東アジア・ユーラシア2)			

### 3 自由科目

社会学	2	法律学	2
経済学	2	政治学	2

### 4 随意科目

社会・地理歴史科教育法1	2	社会・公民科教育法1	2
社会・地理歴史科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・地理歴史科教育法2	2	社会・公民科教育法2	2
社会・地理歴史科教育法演習2	2	社会・公民科教育法演習2	2

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

史学科世界史学専修は、全学共通科目28単位、必修科目8単位（うち基幹科目2単位）、選択科目60単位（うち基幹科目10単位）、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## [2] 日本史学専修

### 1 必修科目

#### ① 指定科目A

入門演習 G1d	2	入門演習 G2e	2
入門演習 G1e	2	入門演習 G2f	2
入門演習 G1f	2	卒業論文(制作)予備演習	2
入門演習 G2d	2		

### 2 選択科目

#### ① 指定科目B1

演習 H1	2	演習 H13	2
演習 H2	2	演習 H14	2
演習 H3	2	演習 H15	2
演習 H4	2	演習 H16	2
演習 H5	2	演習 H17	2
演習 H6	2	演習 H18	2
演習 H7	2	演習 H19	2
演習 H8	2	演習 H20	2
演習 H9	2	演習 H21	2
演習 H10	2	演習 H22	2
演習 H11	2	演習 H23	2
演習 H12	2	演習 H24	2

#### ② 指定科目B2

フィールドワーク H1a	2	専門基礎 17	2
フィールドワーク H1b	2	(古文書・古代)	
フィールドワーク H2a	2	専門基礎 18	2
フィールドワーク H2b	2	(古文書・中世)	
専門基礎 9 (近代史料論)	2	専門基礎 19	2
専門基礎 10 (現代史料論)	2	(古文書・近世)	

#### ③ 指定科目C

史学講義 27 (古代日本とアジア1)	2	史学講義 29 (律令制国家論1)	2
史学講義 28 (古代日本とアジア2)	2	史学講義 30 (律令制国家論2)	2

史学講義 31 (中世日本史論1)	2	史学講義 43 (現代日本史論)	2
史学講義 32 (中世日本史論2)	2	史学講義 44 (現代日本と世界)	2
史学講義 33 (中世日本と世界)	2	史学講義 45 (伝統社会史論2)	2
史学講義 34 (中世国家と民衆)	2	史学講義 46 (日本社会史論2)	2
史学講義 35 (近世日本史論)	2	史学講義 47 (戦争と平和の歴史1)	2
史学講義 36 (伝統社会史論1)	2	史学講義 48 (戦争と平和の歴史2)	2
史学講義 37 (近世日本と世界)	2	史学講義 49 (都市と村落)	2
史学講義 38 (日本社会史論1)	2	史学講義 50 (日本の思想・文化)	2
史学講義 39 (近代日本史論1)	2	史学講義 51 (日本変動期史論1)	2
史学講義 40 (近代日本史論2)	2	史学講義 54 (史科学)	2
史学講義 41 (近代日本と世界)	2	自然地理学 2	2
史学講義 42 (日本女性史)	2	比較政治史 2	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
<b>3 自由科目</b>			
社会学	2	法律学	2
経済学	2	政治学	2
<b>4 随意科目</b>			
社会・地理歴史科教育法1	2	社会・公民科教育法1	2
社会・地理歴史科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・地理歴史科教育法2	2	社会・公民科教育法2	2
社会・地理歴史科教育法演習2	2	社会・公民科教育法演習2	2

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

史学科日本史学専修は、全学共通科目28単位、必修科目8単位(うち基幹科目2単位)、選択科目60単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

### [3] 超域文化学専修

#### 1 必修科目

##### ① 指定科目A

入門演習 G1g	2	入門演習 G2h	2
入門演習 G1h	2	入門演習 G2i	2
入門演習 G1i	2	卒業論文(制作)予備演習	2
入門演習 G2g	2		

#### 2 選択科目

##### ① 指定科目B1

演習 I1	2	演習 I4	2
演習 I2	2	演習 I5	2
演習 I3	2	演習 I6	2

演習 I7	2	演習 I16	2
演習 I8	2	演習 I17	2
演習 I9	2	演習 I18	2
演習 I10	2	演習 I19	2
演習 I11	2	演習 I20	2
演習 I12	2	演習 I21	2
演習 I13	2	演習 I22	2
演習 I14	2	演習 I23	2
演習 I15	2	演習 I24	2
② 指定科目B2			
フィールドワーク I1	2	専門基礎 16	2
フィールドワーク I2	2	(フィールドワーク方法論)	
専門基礎 13	2	宗教の多様性と社会	2
(アジア・アフリカ系言語 3)			
専門基礎 15	2		
(カルトグラフィ)			
③ 指定科目C			
超域文化学講義 1	2	超域文化学講義 15	2
(文化人類学1)		(文化環境学1)	
超域文化学講義 2	2	超域文化学講義 16	2
(文化人類学2)		(文化環境学2)	
超域文化学講義 3	2	超域文化学講義 17	2
(地域研究論1)		(農耕牧畜論)	
超域文化学講義 4	2	超域文化学講義 18	2
(地域研究論2)		(考古学)	
超域文化学講義 5	2	超域文化学講義 19	2
(地域研究論3)		(都市空間論)	
超域文化学講義 7	2	超域文化学講義 20	2
(アメリカ社会史1)		(文化ダイナミクス論)	
超域文化学講義 8	2	超域文化学講義 21	2
(アメリカ社会史2)		(フォークロア1)	
超域文化学講義 9	2	超域文化学講義 22	2
(アメリカ社会史3)		(フォークロア2)	
超域文化学講義 11	2	超域文化学講義 23	2
(イスラーム複合社会史1)		(比較技術論)	
超域文化学講義 12	2	超域文化学講義 24	2
(イスラーム複合社会史2)		(人類生態学)	
超域文化学講義 13	2	地理学概説 1	2
(イスラーム複合社会論1)		地理学概説 2	2
超域文化学講義 14	2	地誌学 1	2
(イスラーム複合社会論2)		地誌学 2	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
3 自由科目			
社会学	2	法律学	2
経済学	2	政治学	2
4 随意科目			
社会・地理歴史科教育法1	2	社会・公民科教育法1	2
社会・地理歴史科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・地理歴史科教育法2	2	社会・公民科教育法2	2
社会・地理歴史科教育法演習2	2	社会・公民科教育法演習2	2

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入すること

ができる。

史学科超域文化学専修は、全学共通科目 28 単位、必修科目 8 単位（うち基幹科目 2 単位）、選択科目 60 単位（うち基幹科目 10 単位）、自由科目 28 単位、計 124 単位以上を修得しなければならない。

### (3) 教育学科専門教育科目

#### [1] 教育学専攻課程

##### 1 必修科目

###### ① 指定科目A

入門演習 J1a	2	入門演習 J2d	2
入門演習 J1b	2	教育学	2
入門演習 J1c	2	教育心理学 1	2
入門演習 J1d	2	教育社会学 1	2
入門演習 J2a	2	教育史 1	2
入門演習 J2b	2	教育哲学 1	2
入門演習 J2c	2		

##### 2 選択科目

###### ① 指定科目B1

演習 J1	2	演習 J10	2
演習 J2	2	演習 J11	2
演習 J3	2	演習 J12	2
演習 J4	2	演習 J13	2
演習 J5	2	演習 J14	2
演習 J6	2	演習 J15	2
演習 J7	2	演習 J16	2
演習 J8	2	演習 J17	2
演習 J9	2	演習 J18	2

###### ② 指定科目B2

教育調査実習 1	2	教育調査実習 4a	2
教育調査実習 2	2	教育調査実習 4b	2
教育調査実習 3a	2	教育実践研究	2
教育調査実習 3b	2		

###### ③ 指定科目C

教育方法学	2	教育臨床論	2
教育とメディア	2	教育臨床心理学	2
特別活動の理論と方法	2	発達心理学	2
生徒指導・進路指導	2	現代教育の諸問題 1	2
教育相談	2	現代教育の諸問題 2	2
カウンセリング	2	子ども文化論	2
道德教育の理論と方法	2	哲学的人間学	2
幼児教育学	2	国語科教育論	2
比較教育学 1	2	社会科教育論	2
比較教育学 2	2	算数科教育論	2
キリスト教と教育 1	2	理科教育論	2
キリスト教と教育 2	2	生活科教育論	2
教育心理学 2	2	家庭科教育論	2
教育社会学 2	2	英語科教育論	1
教育史 2	2	特別支援教育の理論と方法	2
教育哲学 2	2	総合的な学習の時間の理論と方法	2
社会教育・生涯学習論	2	人間と哲学1	2
教育課程論	2	人間と哲学2	2
国際教育論	2	ICT活用の理論と方法(小学校)	2
環境教育論	2	卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
教育と表現	2		

### 3 自由科目

世界史	2	経済学	2
日本史	2	法律学	2
社会学	2	政治学	2

### 4 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法2	2
社会・公民科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習2	2

### 5 学科関連科目

開発経済学	2	若者とメディア	2
アジア経済論	2	現代政治理論	4
セクシュアリティの社会学	2	日本政治論	4
都市生活誌	2		

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

教育学科教育学専攻課程は、全学共通科目28単位、必修科目16単位（うち基幹科目2単位）、選択科目52単位（うち基幹科目10単位）、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## [2] 初等教育専攻課程

### 1 必修科目

#### ① 指定科目A1

入門演習 J1a	2	入門演習 J2d	2
入門演習 J1b	2	教育学	2
入門演習 J1c	2	教育心理学 1	2
入門演習 J1d	2	教育社会学 1	2
入門演習 J2a	2	教育史 1	2
入門演習 J2b	2	教育哲学 1	2
入門演習 J2c	2		

#### ② 指定科目A2

国語科教育法	2	音楽実技 2	1
社会科教育法	2	造形表現 1	1
算数科教育法	2	造形表現 2	1
理科教育法	2	体育実技	1
生活科教育法	2	教育方法学	2
家庭科教育法	2	特別活動の理論と方法	2
音楽科教育法	2	生徒指導・進路指導	2
図画工作科教育法	2	教育相談	2
英語科教育法	2	道德教育の理論と方法	2
体育科教育法	2	教育課程論	2
教職実践演習(小学校)	2	特別支援教育の理論と方法	2
教職論	2	総合的な学習の時間の理論と方法	2
初等教育実習	5	ICT活用の理論と方法(小学校)	2
音楽実技 1	1		

### 2 選択科目

#### ① 指定科目B1

演習 J1	2	演習 J4	2
演習 J2	2	演習 J5	2
演習 J3	2	演習 J6	2

演習 J7	2	演習 J13	2
演習 J8	2	演習 J14	2
演習 J9	2	演習 J15	2
演習 J10	2	演習 J16	2
演習 J11	2	演習 J17	2
演習 J12	2	演習 J18	2
<b>② 指定科目B2</b>			
教育調査実習 1	2	教育調査実習 4a	2
教育調査実習 2	2	教育調査実習 4b	2
教育調査実習 3a	2	教育実践研究	2
教育調査実習 3b	2		
<b>③ 指定科目C1</b>			
国語科教育論	2	生活科教育論	2
社会科教育論	2	家庭科教育論	2
算数科教育論	2	英語科教育論	1
理科教育論	2		
<b>④ 指定科目C2</b>			
教育とメディア	2	環境教育論	2
カウンセリング	2	教育と表現	2
幼児教育学	2	教育臨床論	2
比較教育学 1	2	教育臨床心理学	2
比較教育学 2	2	発達心理学	2
キリスト教と教育 1	2	子ども文化論	2
キリスト教と教育 2	2	哲学的人間学	2
教育心理学 2	2	指定科目C1	超過履修分
教育社会学 2	2	現代教育の諸問題 1	2
教育史 2	2	現代教育の諸問題 2	2
教育哲学 2	2	人間と哲学1	2
社会教育・生涯学習論	2	人間と哲学2	2
国際教育論	2	卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
<b>3 自由科目</b>			
世界史	2	経済学	2
日本史	2	法律学	2
社会学	2	政治学	2

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

教育学科初等教育専攻課程は、全学共通科目28単位、必修科目67単位(うち基幹科目2単位)、選択科目31単位(うち基幹科目10単位)、自由科目8単位、計134単位以上を修得しなければならない。

[3] 中学校・高等学校の教育職員免許状に必要な教育の基礎的理解に関する科目等

**① 必修科目**

教職概論	2	ICT活用の理論と方法	1
教育原論	2	生徒・進路指導の理論と方法	2
教育制度論・教育課程論	2	学校教育相談の理論と方法	2
教育心理学	2	教職実践演習(中・高)	2
道德教育の理論と方法(中学校)	2	中・高教育実習事前指導	1
特別支援教育の理論と方法(中・高)	2	中・高教育実習	4
特別活動及び総合的な学習の時間の理論と方法	2	高校教育実習	2
教育方法論	2	教職特別演習	2

教育の基礎的理解に関する科目等については、中学校の教育職員免許状取得希望者について定めた科目を 28 単位, 高等学校の教育職員免許状取得希望者について定めた科目を 24 単位修得しなければならない。

(4) 文学科専門教育科目

[ 1 ] 英米文学専修

1 必修科目

① 指定科目A

入門講義 1	2	基礎演習 1g	2
入門講義 2	2	基礎演習 2a	2
入門演習 B1a	2	基礎演習 2b	2
入門演習 B1b	2	基礎演習 2c	2
入門演習 B1c	2	基礎演習 2d	2
入門演習 B1d	2	基礎演習 2e	2
入門演習 B1e	2	基礎演習 2f	2
入門演習 B1f	2	基礎演習 2g	2
入門演習 B1g	2	英語基礎演習 1a	2
入門演習 B2a	2	英語基礎演習 1b	2
入門演習 B2b	2	英語基礎演習 1c	2
入門演習 B2c	2	英語基礎演習 1d	2
入門演習 B2d	2	英語基礎演習 1e	2
入門演習 B2e	2	英語基礎演習 1f	2
入門演習 B2f	2	英語基礎演習 1g	2
入門演習 B2g	2	英語基礎演習 2a	2
基礎演習 1a	2	英語基礎演習 2b	2
基礎演習 1b	2	英語基礎演習 2c	2
基礎演習 1c	2	英語基礎演習 2d	2
基礎演習 1d	2	英語基礎演習 2e	2
基礎演習 1e	2	英語基礎演習 2f	2
基礎演習 1f	2	英語基礎演習 2g	2

2 選択科目

① 指定科目B1

演習 B1 (英語文学)	2	演習 B13 (英語文学)	2
演習 B2 (英語文学)	2	演習 B14 (英語文学)	2
演習 B3 (英語文学)	2	演習 B15 (英語文学)	2
演習 B4 (英語文学)	2	演習 B16 (英語文学)	2
演習 B5 (英語文学)	2	演習 B17 (英語学)	2
演習 B6 (英語文学)	2	演習 B18 (英語学)	2
演習 B7 (英語文学)	2	演習 B19 (英語学)	2
演習 B8 (英語文学)	2	演習 B20 (英語学)	2
演習 B9 (英語文学)	2	演習 B21 (英語文学)	2
演習 B10 (英語文学)	2	演習 B22 (英語文学)	2
演習 B11 (英語文学)	2	演習 B23 (英語文学)	2
演習 B12 (英語文学)	2	演習 B24 (英語文学)	2

演習 B25 (英語文学)	2	演習 B28 (英語学)	2
演習 B26 (英語文学)	2	演習 B29	2
演習 B27 (英語学)	2	演習 B30	2
② 指定科目B2			
英語表現演習 1	2	英語表現演習 11	2
英語表現演習 2	2	英語表現演習 12	2
英語表現演習 3	2	英語表現演習 13	2
英語表現演習 4	2	英語表現演習 14	2
英語表現演習 5	2	英語表現演習 15	2
英語表現演習 6	2	英語表現演習 16	2
英語表現演習 7	2	英語表現演習 17	2
英語表現演習 8	2	英語表現演習 18	2
英語表現演習 9	2	英語表現演習 19	2
英語表現演習 10	2	英語表現演習 20	2
③ 指定科目C			
文学講義 1 (英語学概説1)	2	文学講義 21 (比較文学1)	2
文学講義 2 (英語学概説2)	2	文学講義 22 (比較文学2)	2
文学講義 3 (イギリス文学概説1)	2	文学講義 23 (英語圏文学1)	2
文学講義 4 (イギリス文学概説2)	2	文学講義 24 (英語圏文学2)	2
文学講義 5 (アメリカ文学概説1)	2	文学講義 25 (表象芸術1)	2
文学講義 6 (アメリカ文学概説2)	2	文学講義 26 (表象芸術2)	2
文学講義 7 (イギリス散文1)	2	文学講義 27 (英語発達史1)	2
文学講義 8 (イギリス散文2)	2	文学講義 28 (英語発達史2)	2
文学講義 9 (アメリカ散文1)	2	文学講義 29 (英語構造論1)	2
文学講義 10 (アメリカ散文2)	2	文学講義 30 (英語構造論2)	2
文学講義 11 (英米詩1)	2	文学講義 31 (音声学1)	2
文学講義 12 (英米詩2)	2	文学講義 32 (音声学2)	2
文学講義 13 (シェイクスピア1)	2	文学講義 33 (英米事情1)	2
文学講義 14 (シェイクスピア2)	2	文学講義 34 (英米事情2)	2
文学講義 15 (文学批評・理論1)	2	文学講義 35 (イギリス文化1)	2
文学講義 16 (文学批評・理論2)	2	文学講義 36 (イギリス文化2)	2
文学講義 17 (英米演劇1)	2	文学講義 37 (アメリカ文化1)	2
文学講義 18 (英米演劇2)	2	文学講義 38 (アメリカ文化2)	2
文学講義 19 (中世英文学)	2	文学講義 39 (英語圏文化1)	2
文学講義 20 (児童文学)	2	文学講義 40 (英語圏文化2)	2

文学講義 41 (比較文化1)	2	卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10
文学講義 42 (比較文化2)	2		

### 3 自由科目

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

### 4 随意科目

英語科教育法1	2	英語科教育法2	2
英語科教育法演習1	2	英語科教育法演習2	2

文学科英米文学専修は、全学共通科目28単位、必修科目18単位(うち基幹科目2単位)、選択科目50単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## [2] ドイツ文学専修

### 1 必修科目

#### ① 指定科目A

入門演習 C1a	2	ドイツ語基礎演習 1a	2
入門演習 C1b	2	ドイツ語基礎演習 1b	2
入門演習 C1c	2	ドイツ語基礎演習 1c	2
入門演習 C2a	2	ドイツ語基礎演習 2a	2
入門演習 C2b	2	ドイツ語基礎演習 2b	2
入門演習 C2c	2	ドイツ語基礎演習 2c	2
ドイツ語入門 1a	2	ドイツ語基礎演習 3a	2
ドイツ語入門 1b	2	ドイツ語基礎演習 3b	2
ドイツ語入門 1c	2	ドイツ語基礎演習 3c	2
ドイツ語入門 2a	2	ドイツ語基礎演習 3d	2
ドイツ語入門 2b	2	ドイツ語基礎演習 4a	2
ドイツ語入門 2c	2	ドイツ語基礎演習 4b	2
ドイツ語入門 3a	2	ドイツ語基礎演習 4c	2
ドイツ語入門 3b	2	ドイツ語基礎演習 5a	2
ドイツ語入門 3c	2	ドイツ語基礎演習 5b	2
ドイツ語入門 4a	2	ドイツ語基礎演習 5c	2
ドイツ語入門 4b	2	ドイツ語基礎演習 5d	2
ドイツ語入門 4c	2		

### 2 選択科目

#### ① 指定科目B1

演習 C1 (現代ドイツ語圏文化・ジェンダー文化)	2	演習 C7 (言語文化)	2
演習 C2 (現代ドイツ語圏文化・ジェンダー文化)	2	演習 C8 (言語文化)	2
演習 C3 (メディア文化・表象文化)	2	演習 C9 (伝承・物語)	2
演習 C4 (メディア文化・表象文化)	2	演習 C10 (伝承・物語)	2
演習 C5 (日独における越境の文化)	2	演習 C11 (比較文化)	2
演習 C6 (日独における越境の文化)	2	演習 C12 (比較文化)	2

#### ② 指定科目B2

ドイツ語表現演習 1A (討論1)	2	ドイツ文学・文化演習 3 (文学3・青少年・伝承)	2
ドイツ語表現演習 1B (討論1)	2	ドイツ文学・文化演習 4 (日独比較文化タンデム)	4
ドイツ語表現演習 2A (討論1)	2	ドイツ文学・文化演習 5 (歴史社会1・近現代)	2
ドイツ語表現演習 2B (討論1)	2	ドイツ文学・文化演習 6 (歴史社会3・中近世)	2
ドイツ語表現演習 3A (討論2)	2	ドイツ文学・文化演習 7 (歴史社会2・近現代)	2
ドイツ語表現演習 3B (討論2)	2	ドイツ文学・文化演習 8 (検定ドイツ語)	2
ドイツ語表現演習 4A (討論3)	2	ドイツ文学・文化演習 101 (文化1・比較文化)	2
ドイツ語表現演習 4B (討論3)	2	ドイツ文学・文化演習 103 (文化2・メディア・表象)	2
ドイツ語表現演習 5 (小論文)	2	ドイツ文学・文化演習 105 (文化3・メディア・表象)	2
ドイツ語表現演習 6 (小論文)	2	ドイツ文学・文化演習 107 (歴史社会4・中・近世)	2
ドイツ文学・文化演習 1 (文学1・一般)	2	ドイツ文学・文化演習 109 (文学4・青少年・伝承)	2
ドイツ文学・文化演習 2 (文学2・一般)	2	ドイツ文学・文化演習 111 (文化4・比較文化)	2
<b>③ 指定科目C</b>			
文学講義 101 (ドイツの言語)	2	文学講義 114 (ドイツの音楽・舞台芸術)	2
文学講義 103 (東ドイツの文化)	2	文学講義 115 (ドイツの生活文化)	2
文学講義 104 (現代の言語論)	2	文学講義 116 (ドイツのユダヤ系文化)	2
文学講義 105 (言語研究の諸相)	2	文学講義 117 (ドイツと異文化)	2
文学講義 106 (ドイツ文学にみるジェンダー文化)	2	文学講義 118 (ドイツ中世の文学・文化)	2
文学講義 107 (ドイツのメディア論)	2	文学講義 157 (ドイツの学術文化)	2
文学講義 108 (日独文化交流)	2	文学講義 160 (ドイツの児童文学)	2
文学講義 109 (日独比較文化)	2	文学講義 161 (バロックの文化)	2
文学講義 110 (ドイツのメルヘン)	2	文学講義 162 (ドイツの表象文化)	2
文学講義 111 (ゲーテの時代)	2	文学講義 164 (ドイツの映像文化)	2
文学講義 112 (ドイツの近代社会と思想)	2	文学講義 168 (ドイツ近世の文学・文化)	2
文学講義 113 (ドイツの都市文化)	2	卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10

### 3 自由科目

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

### 4 随意科目

ドイツ語科教育法1	2	ドイツ語科教育法2	2
ドイツ語科教育法演習1	2	ドイツ語科教育法演習2	2

文学科ドイツ文学専修は、全学共通科目 28 単位、必修科目 24 単位（うち基幹科目 2 単位）、選択科目 44 単位（うち基幹科目 10 単位）、自由科目 28 単位、計 124 単位以上を修得しなければならない。

### [3] フランス文学専修

#### 1 必修科目

##### ① 指定科目A

入門演習 D1a	2	フランス語入門 4c	2
入門演習 D1b	2	フランス語基礎演習 1a	2
入門演習 D1c	2	フランス語基礎演習 1b	2
入門演習 D2a	2	フランス語基礎演習 1c	2
入門演習 D2b	2	フランス語基礎演習 2a	2
入門演習 D2c	2	フランス語基礎演習 2b	2
フランス語入門 1a	2	フランス語基礎演習 2c	2
フランス語入門 1b	2	フランス語基礎演習 3a	2
フランス語入門 1c	2	フランス語基礎演習 3b	2
フランス語入門 2a	2	フランス語基礎演習 3c	2
フランス語入門 2b	2	フランス語基礎演習 4a	2
フランス語入門 2c	2	フランス語基礎演習 4b	2
フランス語入門 3a	2	フランス語基礎演習 4c	2
フランス語入門 3b	2	フランス語基礎演習 5a	2
フランス語入門 3c	2	フランス語基礎演習 5b	2
フランス語入門 4a	2	フランス語基礎演習 5c	2
フランス語入門 4b	2		

#### 2 選択科目

##### ① 指定科目B1

演習 D1	2	演習 D7	2
演習 D2	2	演習 D8	2
演習 D3	2	演習 D9	2
演習 D4	2	演習 D10	2
演習 D5	2	演習 D11	2
演習 D6	2	演習 D12	2

##### ② 指定科目B2

フランス語表現演習 1 (資格のためのフランス語1)	2	フランス文学・文化演習 1 (フィクション1)	2
フランス語表現演習 2 (資格のためのフランス語2)	2	フランス文学・文化演習 2 (フィクション2)	2
フランス語表現演習 3 (コミュニケーション1)	2	フランス文学・文化演習 3 (エッセー1)	2
フランス語表現演習 4 (コミュニケーション2)	2	フランス文学・文化演習 4 (エッセー2)	2
フランス語表現演習 5 (コミュニケーション3)	2	フランス文学・文化演習 5 (時事フランス語1)	2
フランス語表現演習 6 (コミュニケーション4)	2	フランス文学・文化演習 6 (時事フランス語2)	2
フランス語表現演習 7 (ライティング1)	2	フランス文学・文化演習 7 (映像文化1)	2
フランス語表現演習 8 (ライティング2)	2	フランス文学・文化演習 8 (映像文化2)	2
フランス語表現演習 9 (パフォーマンス1)	2	フランス文学・文化演習 9 (フィクション3)	2
フランス語表現演習 10 (パフォーマンス2)	2	フランス文学・文化演習 10 (フィクション4)	2

### ③ 指定科目C

文学講義 201 (仏中世・ルネサンス文学)	2	文学講義 210 (表象文化論)	2
文学講義 202 (仏中世・ルネサンス思想)	2	文学講義 211 (フランス美術)	2
文学講義 203 (仏古典主義文学)	2	文学講義 212 (日仏比較)	2
文学講義 204 (仏近代社会)	2	文学講義 213 (ヨーロッパとフランス)	2
文学講義 205 (仏近・現代小説1)	2	文学講義 214 (仏詩・戯曲)	2
文学講義 206 (仏近・現代小説2)	2	文学講義 215 (フランス文化史)	2
文学講義 207 (フランス語圏文学)	2	文学講義 216 (仏現代社会)	2
文学講義 208 (フランス哲学)	2	文学講義 217 (フランス語学概説1)	2
文学講義 209 (フランス思想)	2	文学講義 218 (フランス語学概説2)	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10

### 3 自由科目

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

### 4 随意科目

フランス語科教育法1	2	フランス語科教育法2	2
フランス語科教育法演習1	2	フランス語科教育法演習2	2

文学部フランス文学専修は、全学共通科目28単位、必修科目24単位(うち基幹科目2単位)、選択科目44単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## [4] 日本文学専修

### 1 必修科目

#### ① 指定科目A

入門演習 E1a	2	入門演習 E2b	2
入門演習 E1b	2	入門演習 E2c	2
入門演習 E1c	2	入門演習 E2d	2
入門演習 E1d	2	入門演習 E2e	2
入門演習 E1e	2	日本文学研究法	2
入門演習 E2a	2		

### 2 選択科目

#### ① 指定科目B1

演習 E1	2	演習 E11	2
演習 E2	2	演習 E12	2
演習 E3	2	演習 E13	2
演習 E4	2	演習 E14	2
演習 E5	2	演習 E15	2
演習 E6	2	演習 E16	2
演習 E7	2	演習 E17	2
演習 E8	2	演習 E18	2
演習 E9	2	演習 E19	2
演習 E10	2	演習 E20	2

演習 E21	2	演習 E29	2
演習 E22	2	演習 E30	2
演習 E23	2	演習 E31	2
演習 E24	2	演習 E32	2
演習 E25	2	演習 E33	2
演習 E26	2	演習 E34	2
演習 E27	2	演習 E35	2
演習 E28	2	演習 E36	2
② 指定科目B2			
日本文学講読 1 (古代)	2	漢文学講読 1 (漢文)	2
日本文学講読 2 (古代)	2	漢文学講読 2 (漢文)	2
日本文学講読 3 (中世)	2	漢文学講読 3 (漢文)	2
日本文学講読 4 (中世)	2	漢文学講読 4 (漢文)	2
日本文学講読 5 (近世)	2	卒業論文(制作)予備研究 1	2
日本文学講読 6 (近世)	2	卒業論文(制作)予備研究 2	2
日本文学講読 7 (和歌・俳諧)	2	研究小論文 1b	2
日本文学講読 8 (和歌・俳諧)	2	研究小論文 2a	2
		研究小論文 2b	2
③ 指定科目C			
文学講義 301 (日本文学史・古代1)	2	文学講義 317 (古代日本文学1)	2
文学講義 302 (日本文学史・古代2)	2	文学講義 318 (古代日本文学2)	2
文学講義 303 (日本文学史・古代3)	2	文学講義 319 (古代日本文学3)	2
文学講義 304 (日本文学史・古代4)	2	文学講義 320 (古代日本文学4)	2
文学講義 305 (日本文学史・中世1)	2	文学講義 321 (中世日本文学1)	2
文学講義 306 (日本文学史・中世2)	2	文学講義 322 (中世日本文学2)	2
文学講義 307 (日本文学史・和歌・俳諧1)	2	文学講義 323 (中世日本文学3)	2
文学講義 308 (日本文学史・和歌・俳諧2)	2	文学講義 324 (中世日本文学4)	2
文学講義 309 (日本文学史・和歌・俳諧3)	2	文学講義 325 (和歌・俳諧1)	2
文学講義 310 (日本文学史・和歌・俳諧4)	2	文学講義 326 (和歌・俳諧2)	2
文学講義 311 (日本文学史・近世1)	2	文学講義 327 (和歌・俳諧3)	2
文学講義 312 (日本文学史・近世2)	2	文学講義 328 (和歌・俳諧4)	2
文学講義 313 (日本文学史・近現代1)	2	文学講義 329 (近世日本文学1)	2
文学講義 314 (日本文学史・近現代2)	2	文学講義 330 (近世日本文学2)	2
文学講義 315 (日本語史1)	2	文学講義 331 (近現代日本文学1)	2
文学講義 316 (日本語史2)	2	文学講義 332 (近現代日本文学2)	2

文学講義 333 (近現代日本文学3)	2	文学講義 340 (日本語学4)	2
文学講義 334 (近現代日本文学4)	2	文学講義 341 (日本語学5)	2
文学講義 335 (近現代日本文学5)	2	文学講義 342 (日本語学6)	2
文学講義 336 (近現代日本文学6)	2	文学講義 343 (書誌学1)	2
文学講義 337 (日本語学1)	2	文学講義 344 (書誌学2)	2
文学講義 338 (日本語学2)	2	文学講義 345 (文献解読1)	2
文学講義 339 (日本語学3)	2	文学講義 346 (文献解読2)	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10

### 3 自由科目

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

### 4 随意科目

国語科教育法1	2	国語科教育法2	2
国語科教育法演習1	2	国語科教育法演習2	2

文学部日本文学専修は、全学共通科目28単位、必修科目8単位(うち基幹科目2単位)、選択科目60単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

## [5] 文芸・思想専修

### 1 必修科目

#### ① 指定科目A

入門演習 F1a	2	入門演習 F2b	2
入門演習 F1b	2	入門演習 F2c	2
入門演習 F1c	2	入門演習 F2d	2
入門演習 F1d	2	卒業論文(制作)予備演習	2
入門演習 F2a	2		

### 2 選択科目

#### ① 指定科目B1

演習 F1	2	演習 F19	2
演習 F2	2	演習 F20	2
演習 F3	2	演習 F21	2
演習 F4	2	演習 F22	2
演習 F5	2	演習 F23	2
演習 F6	2	演習 F24	2
演習 F7	2	演習 F25	2
演習 F8	2	演習 F26	2
演習 F9	2	演習 F27	2
演習 F10	2	演習 F28	2
演習 F11	2	演習 F29	2
演習 F12	2	演習 F30	2
演習 F17	2	演習 F31	2
演習 F18	2	演習 F32	2

② 指定科目B2

文芸・思想文献講読 1	2	文芸・思想文献講読 3	2
文芸・思想文献講読 2	2	文芸・思想文献講読 4	2

③ 指定科目C

文学講義 401 (文明批評論1)	2	文学講義 415 (文芸編集論)	2
文学講義 402 (文明批評論2)	2	文学講義 416 (演劇)	2
文学講義 403 (文芸評論1)	2	文学講義 417 (現代歌謡論)	2
文学講義 404 (文芸評論2)	2	文学講義 418 (世界文学論1)	2
文学講義 405 (文化翻訳論1)	2	文学講義 419 (世界文学論2)	2
文学講義 406 (文化翻訳論2)	2	哲学講義 1 (西洋哲学)	2
文学講義 407 (マンガ/アニメ表現論1)	2	哲学講義 2 (東洋哲学)	2
文学講義 408 (マンガ/アニメ表現論2)	2	哲学講義 3 (芸術論1)	2
文学講義 409 (小説創作論1)	2	哲学講義 4 (芸術論2)	2
文学講義 410 (小説創作論2)	2	哲学講義 5 (現代思想の諸問題1)	2
文学講義 411 (詩創作論1)	2	哲学講義 6 (現代思想の諸問題2)	2
文学講義 412 (詩創作論2)	2	哲学講義 7 (死生論)	2
文学講義 413 (ジェンダー論)	2	哲学概論 1	2
文学講義 414 (広告文芸論)	2	哲学概論 2	2
		現代倫理	2
		卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	10

3 自由科目

指定単位を超えて修得した全学共通科目・文学部基幹科目・指定科目、文学部他学科指定科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。ただし、他学部科目及び4大学間単位互換制度による他大学の科目はあわせて16単位まで、大学院文学研究科の科目及びキリスト教学研究科の科目はあわせて8単位まで卒業要件単位に算入することができる。

4 随意科目

国語科教育法1	2	国語科教育法2	2
国語科教育法演習1	2	国語科教育法演習2	2

文学科文芸・思想専修は、全学共通科目28単位、必修科目8単位(うち基幹科目2単位)、選択科目60単位(うち基幹科目10単位)、自由科目28単位、計124単位以上を修得しなければならない。

[6] GLAP

1 必修科目

Tutorial 1	2	Globalism and Humanities	4
Tutorial 2	2	Citizenship Education	4
Liberal Arts in Higher Education	4	International Business	4
GL111	2	Final Year Seminar 1	2
GL202	2	Final Year Seminar 2	2
Second Year Seminar	2	Graduation Paper	8

## 2 選択科目

### ① 英語リベラルアーツ(ELA)科目

World History	4	Topics in Environment	2
Culture and Fine Arts	4	Topics in Natural Science	2
Political Sociology	4	Topics in Humanities and Arts	2
Nature of the Earth	4	GLAP Special Seminar 1	2
Literature and Society	4	GLAP Special Seminar 2	2
Economic Thought	4	Career Planning	2
Health and Wellness	4		

### ② GLAP 夏季短期集中プログラム科目

University Education in the World	2	Career and University Education	2
University in Modern Society	2	in the Global World	

### ③ 海外留学研修

Study Abroad 1	12	Study Abroad 2	12
----------------	----	----------------	----

### ④ Global Studies Electives

Global Studies Pre-Seminar	2	Cross-Fields Research	4
----------------------------	---	-----------------------	---

#### <Global Studies Humanities>

Humanites First Seminar	2	Seminar in Literature	2
Christianity in Japan	2	and Culture Studies 2	
Japanese Literature in the World	2	Seminar in Literature	2
Japan in Asian Context	2	and Culture Studies 3	
Rethinking European Literatures	2	Seminar in Literature	2
Traditional Arts in Japan	2	and Culture Studies 4	
Postmodern Turn in Japanese Arts	2	Seminar in Literature	2
Development of Gender Studies	2	and Culture Studies 5	
Intellectual History of Japan	2	Seminar in Literature	2
Seminar in Literature	2	and Culture Studies 6	
and Culture Studies 1			

#### <Global Studies Citizenship>

Citizenship First Seminar	2	Area Studies - Africa, Islam and Asia	2
Principles of Sociology	2	Sociological Studies A	2
Global Sociology	2	Sociological Studies B	2
Global City	2	Sociological Studies C	2
Gender/Minority Studies	2	Sociological Studies D	2
International Relations	2	Lecture and Discussion on Gender C	2
UN and International Organizations	2	Lecture and Discussion on Culture D	2
Civil Society Organization (NGO/NPO) and	2		
Corporate Social Responsibilities			

#### <Global Studies Business>

Business First Seminar	2	Business Project	4
Business and Society	2	Business Communication	2
Introduction to Finance	2	Marketing Communications and Penetrating	2
Introduction to Accounting	2	the Japanese Market	
Introduction to Marketing	2	Intercultural Business Management	2
Corporate Finance and Valuation	2	Global Innovation Management	2
Financial Statement Analysis	2	International Human Resource Management	2
Marketing Research	2	Global Strategic Management	2
Advanced Business Project	4	Marketing Positioning Strategy	2
Business Project	2		

## 3 自由科目

GLAP は、全学共通科目 10 単位、必修科目 38 単位、選択科目 60 単位(英語リベラルアーツ(ELA)科目を 20 単位、GLAP 夏季短期集中プログラム科目を 2 単位、海外留学研修または Global Studies Electives を 38 単位)、自由科目 16 単位以上、計 124 単位以上を修得しなければならない。な

お、Global Studies Electives において Humanities, Citizenship, Business より 1 つのフィールドを選択し、当該分野の科目を 14 単位以上修得しなければならない。

指定単位を超えて修得した英語リベラルアーツ (ELA) 科目を Global Studies Electives の単位として、卒業要件単位に算入する。また、指定単位を超えて修得した選択科目、全学共通科目、各学部専門教育科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目及び留学認定科目を自由科目の単位として卒業要件単位に算入することができる。

### III 経済学部

#### (1) 経済学科専門教育科目

##### 1 必修科目

###### ① 必修科目

社会経済学入門	2	マイクロ・マクロ経済学入門	2
---------	---	---------------	---

##### 2 選択科目

###### ① 基本選択科目

社会経済学1	2	初級マイクロ経済学2	2
社会経済学2	2	初級マクロ経済学1	2
初級マイクロ経済学1	2	初級マクロ経済学2	2

###### ② 共通選択科目 1

基礎ゼミナール1	2	経済史2	2
基礎ゼミナール2	2	外書講読・英A	2
データ分析入門1	2	外書講読・英B	2
データ分析入門2	2	経営学1	2
統計学1	2	経営学2	2
統計学2	2	簿記1	2
経済数学入門	2	簿記2	2
経済史1	2		

###### ③ 共通選択科目 2

応用社会経済学1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)	6
応用社会経済学2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(CHN)	6
中級マイクロ経済学	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(AUS)	6
中級マクロ経済学	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(PHL)	4
経済学史1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(MYS)	6
経済学史2	2	Japanese Economy1	2
経済統計学1	2	Japanese Economy2	2
経済統計学2	2	Japanese Economic History1	2
計量経済学1	2	Japanese Economic History2	2
計量経済学2	2	Japanese Management1	2
日本経済論1	2	Japanese Management2	2
日本経済論2	2	Economics	2
国際経済論	2	Statistics	2
世界経済論	2	Accounting1	2
財政学1	2	Accounting2	2
財政学2	2	Finance1	2
金融論1	2	Finance2	2
金融論2	2	Introductory English for Current Economic Issues1	2
日本経済史1	2	Introductory English for Current Economic Issues2	2
日本経済史2	2	Intermediate English for Current Economic Issues1	2
データ分析演習A	2	Intermediate English for Current Economic Issues2	2
データ分析演習B	2	Economics Applied to Current Issues1	2
Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)	6	Economics Applied to Current Issues2	2
Short-term Study Abroad Program in Economics(UK)	8		

###### ④ 学科選択科目

数理経済学	2	ヨーロッパ経済史2	2
景気変動論1	2	経営史1	2
景気変動論2	2	経営史2	2
社会思想史	2	公共経済学1	2
現代社会思想	2	公共経済学2	2
ヨーロッパ経済史1	2	産業経済論1	2

産業経済論2	2	国際貿易論	2
労働経済論1	2	国際経済政策論	2
労働経済論2	2	経済政策論1	2
社会政策論1	2	経済政策論2	2
社会政策論2	2	租税論1	2
農業経済論	2	租税論2	2
農業政策論	2	地方財政論1	2
都市政策論1	2	地方財政論2	2
都市政策論2	2	証券経済論	2
環境経済学1	2	証券市場論	2
環境経済学2	2	外国為替論	2
開発経済学	2	国際金融論	2
アジア経済論	2	統計調査論1	2
アメリカ経済論	2	統計調査論2	2
アメリカ経済政策論	2		

### 3 自由科目

#### ① 自由選択科目 1

アジア経済史1	2	会計史1	2
アジア経済史2	2	会計史2	2
アメリカ経済史1	2	コーポレートファイナンス1	2
アメリカ経済史2	2	コーポレートファイナンス2	2
中小企業論1	2	金融工学	2
中小企業論2	2	ポートフォリオ論	2
消費者政策論	2	金融機関論	2
生活経済論	2	金融政策論	2
比較公共政策論1	2	年金経済論	2
比較公共政策論2	2	保険論	2
社会開発論	2	金融史	2
医療経済論	2	現代企業論1	2
福祉経済論	2	現代企業論2	2
流通経済論	2	国際経営論1	2
流通政策論	2	国際経営論2	2
EU経済論	2	マーケティング論1	2
地域経済統合論	2	マーケティング論2	2
中国経済論	2	コーポレートガバナンス論1	2
中国経済政策論	2	コーポレートガバナンス論2	2
国際政治経済学	2	企業法1	2
会計学1	2	企業法2	2
会計学2	2	ゼミナールA	4
中級簿記1	2	ゼミナールB	4
中級簿記2	2	ゼミナール(単年度)	4
ファイナンス基礎	2	外書講読・独A	2
経営分析論1	2	外書講読・独B	2
経営分析論2	2	外書講読・仏A	2
財務会計論1	2	外書講読・仏B	2
財務会計論2	2	データサイエンス概論	2
管理会計論1	2	調査実習	4
管理会計論2	2	経済地理学1	2
原価計算論1	2	経済地理学2	2
原価計算論2	2	課題解決演習A	2
会計監査論1	2	課題解決演習B	2
会計監査論2	2	課題解決演習C	2
租税法1	2	企画講座1	2
租税法2	2	企画講座2	2
上級簿記1	2	企画講座3	2
上級簿記2	2	企画講座4	2
国際会計論1	2	企画講座5	2
国際会計論2	2	企画講座6	2
会計情報論1	2	企画講座7	2
会計情報論2	2	インターンシップ	4
税務会計論	2	キャリアデザイン論	2
会計政策論	2	キャリアコンサルティング論	2
環境会計論	2	憲法1	2
非営利会計論	2	憲法2	2

民法1	2	行政学2	2
民法2	2	地方自治論	2
経済法1	2	労働法	4
経済法2	2	経済ビッグデータ解析入門	2
行政学1	2	機械学習入門	2

② 自由選択科目 2

日本史	2	自然地理学1	2
世界史	2	自然地理学2	2
政治学	2	心理学1	2
地誌学1	2	心理学2	2
地誌学2	2	宗教思想1	2
地理学概説1	2	宗教思想2	2
地理学概説2	2	哲学概論1	2
		哲学概論2	2

4 随意科目

社会・地理歴史科教育法 1	2	社会・公民科教育法 2	2
社会・地理歴史科教育法 2	2	社会・公民科教育法演習 1	2
社会・地理歴史科教育法演習 1	2	社会・公民科教育法演習 2	2
社会・地理歴史科教育法演習 2	2	商業科教育法 1	2
社会・公民科教育法 1	2	商業科教育法演習 1	2

経済学科は、全学共通科目を 28 単位、専門教育必修科目を 4 単位、選択科目を 58 単位（基本選択科目を 8 単位、共通選択科目 1 を 14 単位、共通選択科目 2 を 12 単位、学科選択科目を 24 単位）、自由科目を 34 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

ただし、全学共通科目で卒業要件単位数を超えて修得した単位・自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学後の他大学認定科目における修得単位は 14 単位までを卒業要件単位数に算入することができる。なお、自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学後の他大学認定科目における修得単位は 8 単位を上限とする。

(2) 会計ファイナンス学科専門教育科目

1 必修科目

① 必修科目

簿記 1	2	会計学 2	2
簿記 2	2	社会経済学入門	2
会計学 1	2	ミクロ・マクロ経済学入門	2

2 選択科目

① 共通選択科目 1

基礎ゼミナール 1	2	外書講読・英 B	2
基礎ゼミナール 2	2	経営学 1	2
データ分析入門 1	2	経営学 2	2
データ分析入門 2	2	社会経済学 1	2
統計学 1	2	社会経済学 2	2
統計学 2	2	初級ミクロ経済学 1	2
経済数学入門	2	初級マクロ経済学 1	2
外書講読・英 A	2		

② 共通選択科目 2

中級簿記1	2	データ分析演習A	2
中級簿記2	2	データ分析演習B	2
ファイナンス基礎	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)	6
経営分析論1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(UK)	8
経営分析論2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)	6
金融論1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(CHN)	6
金融論2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(AUS)	6
景気変動論1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(PHL)	4
景気変動論2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(MYS)	6
初級ミクロ経済学2	2	Japanese Economy1	2
初級マクロ経済学2	2	Japanese Economy2	2

Japanese Economic History1	2	Finance1	2
Japanese Economic History2	2	Finance2	2
Japanese Management1	2	Introductory English for Economic Issues1	2
Japanese Management2	2	Introductory English for Economic Issues2	2
Economics	2	Intermediate English for Economic Issues1	2
Statistics	2	Intermediate English for Economic Issues2	2
Accounting1	2	Economics Applied to Current Issues1	2
Accounting2	2	Economics Applied to Current Issues2	2

### ③学科選択科目

#### A アカウンティング

財務会計論 1	2	上級簿記 2	2
財務会計論 2	2	国際会計論 1	2
管理会計論 1	2	国際会計論 2	2
管理会計論 2	2	会計情報論 1	2
原価計算論 1	2	会計情報論 2	2
原価計算論 2	2	税務会計論	2
会計監査論 1	2	会計政策論	2
会計監査論 2	2	環境会計論	2
租税法 1	2	非営利会計論	2
租税法 2	2	会計史 1	2
上級簿記 1	2	会計史 2	2

#### B ファイナンス

コーポレートファイナンス 1	2	金融工学	2
コーポレートファイナンス 2	2	ポートフォリオ論	2
証券経済論	2	金融機関論	2
証券市場論	2	金融政策論	2
外国為替論	2	年金経済論	2
国際金融論	2	保険論	2
計量経済学 1	2	金融史	2
計量経済学 2	2		

#### C マネジメント

経営史 1	2	マーケティング論 1	2
経営史 2	2	マーケティング論 2	2
現代企業論 1	2	コーポレート・ガバナンス論 1	2
現代企業論 2	2	コーポレート・ガバナンス論 2	2
国際経営論 1	2	企業法 1	2
国際経営論 2	2	企業法 2	2

### 3 自由科目

#### ① 自由選択科目 1

経済史 1	2	応用社会経済学 1	2
経済史 2	2	応用社会経済学 2	2
経済学史 1	2	中級ミクロ経済学	2
経済学史 2	2	中級マクロ経済学	2
経済統計学 1	2	公共経済学 1	2
経済統計学 2	2	公共経済学 2	2
日本経済論 1	2	数理経済学	2
日本経済論 2	2	社会思想史	2
国際経済論	2	現代社会思想	2
世界経済論	2	EU 経済論	2
日本経済史 1	2	地域経済統合論	2
日本経済史 2	2	中国経済論	2
経済政策論 1	2	中国経済政策論	2
経済政策論 2	2	国際政治経済学	2
財政学 1	2	ヨーロッパ経済史 1	2
財政学 2	2	ヨーロッパ経済史 2	2
国際貿易論	2	アジア経済史 1	2
国際経済政策論	2	アジア経済史 2	2

アメリカ経済史 1	2	データサイエンス概論	2
アメリカ経済史 2	2	統計調査論 1	2
産業経済論 1	2	統計調査論 2	2
産業経済論 2	2	調査実習	4
労働経済論 1	2	外書講読・独 A	2
労働経済論 2	2	外書講読・独 B	2
環境経済学 1	2	外書講読・仏 A	2
環境経済学 2	2	外書講読・仏 B	2
開発経済学	2	経済地理学 1	2
アジア経済論	2	経済地理学 2	2
アメリカ経済論	2	課題解決演習 A	2
アメリカ経済政策論	2	課題解決演習 B	2
租税論 1	2	課題解決演習 C	2
租税論 2	2	企画講座 1	2
地方財政論 1	2	企画講座 2	2
地方財政論 2	2	企画講座 3	2
社会政策論 1	2	企画講座 4	2
社会政策論 2	2	企画講座 5	2
農業経済論	2	企画講座 6	2
農業政策論	2	企画講座 7	2
都市政策論 1	2	インターンシップ	4
都市政策論 2	2	キャリアデザイン論	2
中小企業論 1	2	キャリアコンサルティング論	2
中小企業論 2	2	憲法 1	2
消費者政策論	2	憲法 2	2
生活経済論	2	民法 1	2
比較公共政策論 1	2	民法 2	2
比較公共政策論 2	2	経済法 1	2
社会開発論	2	経済法 2	2
医療経済論	2	行政学 1	2
福祉経済論	2	行政学 2	2
流通経済論	2	地方自治論	2
流通政策論	2	労働法	4
ゼミナール A	4	経済ビッグデータ解析入門	2
ゼミナール B	4	機械学習入門	2
ゼミナール(単年度)	4		

## ② 自由選択科目 2

日本史	2	自然地理学 2	2
世界史	2	心理学 1	2
政治学	2	心理学 2	2
地誌学 1	2	宗教思想 1	2
地誌学 2	2	宗教思想 2	2
地理学概説 1	2	哲学概論 1	2
地理学概説 2	2	哲学概論 2	2
自然地理学 1	2		

## 4 随意科目

社会・公民科教育法 1	2	社会・公民科教育法演習 2	2
社会・公民科教育法 2	2	商業科教育法 1	2
社会・公民科教育法演習 1	2	商業科教育法演習 1	2

会計ファイナンス学科は、全学共通科目を 28 単位、専門教育必修科目を 12 単位、選択科目を 58 単位（共通選択科目 1 を 14 単位、共通選択科目 2 を 12 単位、学科選択科目を 32 単位）、自由科目を 26 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

ただし、全学共通科目で卒業要件単位数を超えて修得した単位・自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学後の他大学認定科目における修得単位は 14 単位までを卒業要件単位数に算入することができる。なお、自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学

後の他大学認定科目における修得単位は8単位を上限とする。

(3) 経済政策学科専門教育科目

1 必修科目

① 必修科目

社会経済学入門	2	政策分析概論	2
ミクロ・マクロ経済学入門	2		

2 選択科目

① 基本選択科目

社会経済学1	2	初級ミクロ経済学2	2
社会経済学2	2	初級マクロ経済学1	2
初級ミクロ経済学1	2	初級マクロ経済学2	2

② 共通選択科目 1

基礎ゼミナール1	2	経済史2	2
基礎ゼミナール2	2	外書講読・英A	2
データ分析入門1	2	外書講読・英B	2
データ分析入門2	2	経営学1	2
統計学1	2	経営学2	2
統計学2	2	簿記1	2
経済数学入門	2	簿記2	2
経済史1	2		

③ 共通選択科目 2

経済政策論1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(CHN)	6
経済政策論2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(AUS)	6
財政学1	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(PHL)	4
財政学2	2	Short-term Study Abroad Program in Economics(MYS)	6
社会政策論1	2	Japanese Economy1	2
社会政策論2	2	Japanese Economy2	2
産業経済論1	2	Japanese Economic History1	2
産業経済論2	2	Japanese Economic History2	2
国際経済論	2	Japanese Management1	2
世界経済論	2	Japanese Management2	2
データ分析演習A	2	Economics	2
データ分析演習B	2	Statistics	2
金融論1	2	Accounting1	2
金融論2	2	Accounting2	2
日本経済論1	2	Finance1	2
日本経済論2	2	Finance2	2
経済統計学1	2	Introductory English for Economic Issues1	2
経済統計学2	2	Introductory English for Economic Issues2	2
計量経済学1	2	Intermediate English for Economic Issues1	2
計量経済学2	2	Intermediate English for Economic Issues2	2
データサイエンス概論	2	Economics Applied to Current Issues1	2
Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)	6	Economics Applied to Current Issues2	2
Short-term Study Abroad Program in Economics(UK)	8		
Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)	6		

④ 学科選択科目

A 公共サービスと生活

租税論1	2	生活経済論	2
租税論2	2	比較公共政策論1	2
地方財政論1	2	比較公共政策論2	2
地方財政論2	2	公共経済学1	2
都市政策論1	2	公共経済学2	2
都市政策論2	2	医療経済論	2
環境経済学1	2	福祉経済論	2
環境経済学2	2	年金経済論	2
消費者政策論	2		

B 競争と規制

農業経済論	2	中小企業論1	2
農業政策論	2	中小企業論2	2

労働経済論1	2	現代企業論1	2
労働経済論2	2	現代企業論2	2
流通経済論	2	金融機関論	2
流通政策論	2	金融政策論	2
C グローバル化と地域			
国際貿易論	2	国際政治経済学	2
国際経済政策論	2	アメリカ経済論	2
開発経済学	2	アメリカ経済政策論	2
アジア経済論	2	EU経済論	2
外国為替論	2	地域経済統合論	2
国際金融論	2	中国経済論	2
社会開発論	2	中国経済政策論	2
D 政策と法			
憲法1	2	労働法	2
憲法2	2	民法1	2
経済法1	2	民法2	2
経済法2	2	企業法1	2
行政学1	2	企業法2	2
行政学2	2	租税法1	2
地方自治論	2	租税法2	2
3 自由科目			
① 自由選択科目 1			
経済学史1	2	国際会計論2	2
経済学史2	2	会計情報論1	2
日本経済史1	2	会計情報論2	2
日本経済史2	2	税務会計論	2
証券経済論	2	会計政策論	2
証券市場論	2	環境会計論	2
景気変動論1	2	非営利会計論	2
景気変動論2	2	会計史1	2
応用社会経済学1	2	会計史2	2
応用社会経済学2	2	コーポレートファイナンス1	2
中級ミクロ経済学	2	コーポレートファイナンス2	2
中級マクロ経済学	2	金融工学	2
数理経済学	2	ポートフォリオ論	2
社会思想史	2	保険論	2
現代社会思想	2	金融史	2
ヨーロッパ経済史1	2	国際経営論1	2
ヨーロッパ経済史2	2	国際経営論2	2
経営史1	2	マーケティング論1	2
経営史2	2	マーケティング論2	2
アジア経済史1	2	コーポレートガバナンス論1	2
アジア経済史2	2	コーポレートガバナンス論2	2
アメリカ経済史1	2	外書講読・独A	2
アメリカ経済史2	2	外書講読・独B	2
会計学1	2	外書講読・仏A	2
会計学2	2	外書講読・仏B	2
中級簿記1	2	ゼミナールA	4
中級簿記2	2	ゼミナールB	4
ファイナンス基礎	2	ゼミナール(単年度)	4
経営分析論1	2	統計調査論1	2
経営分析論2	2	統計調査論2	2
財務会計論1	2	調査実習	4
財務会計論2	2	経済地理学1	2
管理会計論1	2	経済地理学2	2
管理会計論2	2	課題解決演習A	2
原価計算論1	2	課題解決演習B	2
原価計算論2	2	課題解決演習C	2
会計監査論1	2	企画講座1	2
会計監査論2	2	企画講座2	2
上級簿記1	2	企画講座3	2
上級簿記2	2	企画講座4	2
国際会計論1	2	企画講座5	2

企画講座6	2	キャリアコンサルティング論	2
企画講座7	2	経済ビッグデータ解析入門	2
インターンシップ	4	機械学習入門	2
キャリアデザイン論	2		

② 自由選択科目 2

日本史	2	自然地理学1	2
世界史	2	自然地理学2	2
政治学	2	心理学1	2
地誌学1	2	心理学2	2
地誌学2	2	宗教思想1	2
地理学概説1	2	宗教思想2	2
地理学概説2	2	哲学概論1	2
		哲学概論2	2

4 随意科目

社会・地理歴史科教育法 1	2	社会・公民科教育法 2	2
社会・地理歴史科教育法 2	2	社会・公民科教育法演習 1	2
社会・地理歴史科教育法演習 1	2	社会・公民科教育法演習 2	2
社会・地理歴史科教育法演習 2	2	商業科教育法 1	2
社会・公民科教育法 1	2	商業科教育法演習 1	2

経済政策学科は、全学共通科目を 28 単位、専門教育必修科目を 6 単位、選択科目を 64 単位（基本選択科目を 4 単位、共通選択科目 1 を 16 単位、共通選択科目 2 を 16 単位、学科選択科目を 28 単位）、自由科目を 26 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

ただし、全学共通科目で卒業要件単位数を超えて修得した単位・自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学後の他大学認定科目における修得単位は 14 単位までを卒業要件単位数に算入することができる。なお、自由選択科目 2・他学部科目・4 大学間単位互換制度・入学後の他大学認定科目における修得単位は 8 単位を上限とする。

IV 理学部

\*1 は 2023 年度以前入学者に適用

\*2 は 2024 年度入学者に適用

(1) 数学科専門教育科目

1 必修科目

線形代数学入門	2	線形代数学 2	2
線形代数学入門演習	1	線形代数学 2 演習	1
集合と写像	2	群論入門	2
線形代数学 1	2	群論入門演習	1
線形代数学 1 演習	1	微分と積分 2	2
微分と積分入門	2	微分と積分 2 演習	1
微分と積分入門演習	1	微分と積分 3	2
微分と積分 1	2	微分と積分 3 演習	1
微分と積分 1 演習	1	数学講究	8 } 8
計算機入門 1	2	応用数学講究	
計算機入門 1 演習	1		
計算機入門 2	2		
計算機入門 2 演習	1		

2 選択科目

① 専門選択科目 1

代数学 1	2	解析学 1	2
代数学 1 演習	1	解析学 1 演習	1
代数学 2	2	解析学 2	2
代数学 2 演習	1	解析学 2 演習	1
幾何学 1	2	情報数理 1	2
幾何学 1 演習	1	情報数理 1 演習	1
幾何学 2	2	情報数理 2	2
幾何学 2 演習	1	情報数理 2 演習	1

② 専門選択科目2

代数学3	2	幾何学4	2
幾何学3	2	解析学4	2
解析学3	2	情報数理4	2
情報数理3	2	現代数学概論	2
代数学4	2		

③ 専門選択科目3

整数論入門	2	代数学諸論3	2
微分方程式入門	2	代数学諸論4	2
数学セミナー1	2	代数学諸論5	2
数学セミナー2	2	代数学諸論6	2
数学セミナー3	2	幾何学諸論1	2
数学セミナー4	2	幾何学諸論2	2
計算機1	2	幾何学諸論3	2
計算機2	2	幾何学諸論4	2
計算機3	2	幾何学諸論5	2
計算機4	2	幾何学諸論6	2
確率と統計1	2	解析学諸論1	2
確率と統計2	2	解析学諸論2	2
情報科学1	2	解析学諸論3	2
情報科学2	2	解析学諸論4	2
情報科学3	2	解析学諸論5	2
情報科学4	2	解析学諸論6	2
情報科学6	2	確率論諸論1	2
計算機諸論1	2	確率論諸論2	2
計算機諸論2	2	確率論諸論3	2
計算機諸論3	2	確率論諸論4	2
情報科学諸論1	2	統計数学諸論1	2
情報科学諸論2	2	統計数学諸論2	2
情報科学諸論3	2	統計数学諸論3	2
情報科学諸論4	2	統計数学諸論4	2
情報科学諸論6	2	科学英語1(数)	2
応用数学諸論1	2	科学英語2(数)	2
応用数学諸論2	2	物理学(数)	2
応用数学諸論3	2	線形代数学統論	2
応用数学諸論4	2	確率論序論1	2
応用数学諸論5	2	確率論序論3	2
応用数学諸論6	2	数理統計学序論1	2
代数学諸論1	2	数理統計学序論2	2
代数学諸論2	2	数理統計学序論3	2

④ 学部共通科目

理学とキャリア	2	地学概説	2
理数教育企画	2	理学とビジネスリーダーシップ(BL4)	2
科学史	2	医学概論	2
数学ことはじめ	2	短期海外留学プログラム1	2
科学の倫理	2	短期海外留学プログラム2	2
知的財産権概論	2	短期海外留学プログラム3	2
サイエンスコミュニケーション入門	2	短期海外留学プログラム4	2

3 自由科目

① 数学科自由科目

情報産業論	2	情報科学A	2
情報社会論	2	情報科学B	2
情報と倫理	2		

4 随意科目

*1 地学総合実験	1	共通教育ゼミナール2	2
共通教育ゼミナール1	2	数学科教育法1	2

数学科教育法 2	2	情報科教育法 1	2
数学科教育法演習 1	2	情報科教育法演習 1	2
数学科教育法演習 2	2	*2 理科総合実験	2

数学科は、全学共通科目 28 単位、専門教育科目必修科目を 40 単位、選択科目を 26 単位（専門選択科目 1 を 12 単位、専門選択科目 2 を 2 単位、専門選択科目 3 を 8 単位、学部共通科目を 4 単位）、自由科目を 34 単位以上、計 128 単位以上を修得しなければならない。

自由科目には、指定単位数を超えて修得した専門選択科目 1～3 及び学部共通科目の単位を算入することができる。また、数学科自由科目、理学部他学科科目、他学部科目、言語自由科目（全学共通）、指定単位数を超えて修得した総合系科目（全学共通）、並びに 4 大学間単位互換制度による他大学の科目から、合わせて 16 単位までを算入することができる。

## (2) 物理学科専門教育科目

### 1 必修科目

物理学概論	2	電磁気学 1	2
熱力学	2	電磁気学 2	2
力学 1	2	物理数学 1	2
力学 2	2	物理数学 2	2
微分積分 1	2	物理学演習 1	1
微分積分 2	2	物理学演習 2	1
線形代数 1	2	物理数学演習	1
線形代数 2	2	基礎物理実験	2
基礎数学演習	1	量子力学 1	2
基礎物理学演習 1	1	統計力学 1	2
基礎物理学演習 2	1	統計力学演習 1	1
コンピュータ実験 1	1	物理学実験 1	4
コンピュータ実験 2	1	卒業研究 1	4
解析力学	2	卒業研究 2	4
波動と量子	2	量子力学演習 1	1

### 2 選択科目

#### ① 専門選択科目 1

物理入門ゼミナール	2	理論物理学講究 1 (相対論)	2
物理計測論	2	理論物理学講究 2 (素粒子論)	2
流体力学	2	理論物理学講究 3 (宇宙論)	2
エレクトロニクス	2	理論物理学講究 5 (数理物理学)	2
情報処理	2	理論物理学講究 6 (統計物理学)	2
物理数学 3	2	原子核・放射線物理学講究 1 (原子核物理学)	2
宇宙物理概論	2	原子核・放射線物理学講究 3 (原子・分子物理学)	2
原子核概論	2	原子核・放射線物理学講究 4 (分子分光物理学)	2
惑星物理概論	2	原子核・放射線物理学講究 5 (ハドロン物理学)	2
原子・分子・光物理概論	2	宇宙地球系物理学講究 1 (宇宙放射線物理学)	2
素粒子概論	2	宇宙地球系物理学講究 7 (惑星大気物理学)	2
物性物理学	2	宇宙地球系物理学講究 8 (惑星物理学)	2
量子光学	2	宇宙地球系物理学講究 9	2
電磁気学 3	2	(高エネルギー宇宙物理学)	
物理学特別講義 1	2	研究所実習 (物)	2
物理学特別講義 2	2		

#### ② 専門選択科目 2

化学 (物)	2	科学英語 2 (物)	2
生物学 (物)	2	*1 化学実験 (物)	1
科学英語 1 (物)	2	*1 生物学実験 (物)	1

#### ③ 専門選択科目 3

量子力学 2	2	物理学実験 2	4
統計力学 2	2	量子力学・統計力学演習 2	1

#### ④ 学部共通科目

理学とキャリア	2	理数教育企画	2
---------	---	--------	---

科学史	2	理学とビジネスリーダーシップ(BL4)	2
数学ことはじめ	2	医学概論	2
科学の倫理	2	短期海外留学プログラム 1	2
知的財産権概論	2	短期海外留学プログラム 2	2
サイエンスコミュニケーション入門	2	短期海外留学プログラム 3	2
地学概説	2	短期海外留学プログラム 4	2
*1 地学総合実験	1	理科総合実験	2

### 3 自由科目

#### 4 随意科目

共通教育ゼミナール 1	2	理科教育法 2	2
共通教育ゼミナール 2	2	理科教育法演習 1	2
理科教育法 1	2	理科教育法演習 2	2

物理学科は、全学共通科目 28 単位、専門教育科目必修科目を 56 単位、選択科目を 24 単位（専門選択科目 1 を 12 単位、専門選択科目 2 を 4 単位、専門選択科目 3 を 4 単位、学部共通科目を 4 単位）、自由科目を 16 単位以上、計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目には、指定単位数を超えて修得した選択科目の単位を算入することができる。また、理学部他学科科目、他学部科目、言語自由科目（全学共通）、並びに 4 大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を算入することができる。

### (3) 化学科専門教育科目

#### 1 必修科目

物理化学入門	2	反応速度論	2
基礎化学実験	2	有機化学 2	2
有機化学入門	2	有機構造決定法	2
無機化学入門	2	分析化学入門	2
数学(化)	2	無機化学 1	2
分析化学 1	2	科学英語(化)	2
有機化学 1	2	化学実験 B	4
物理化学 1	2	化学実験 C	4
物理学 1(化)	2	輪講	2
化学実験 A	2	卒業研究	8
物理化学 2	2		

#### 2 選択科目

##### ① 専門選択科目

基礎物理学	2	天然物有機化学	2
化学ゼミナール	2	有機合成化学	2
生物学(化)	2	物性科学	2
物理学 2	2	物理化学 3	2
分析化学 2	2	錯体化学 2	2
情報科学(化)	2	分子軌道論	2
有機化学 3	2	高分子化学	2
無機化学 2	2	高分子物性	2
有機化学演習	2	化学の最前線	2
物理化学演習	2	研究実験 1	2
錯体化学 1	2	研究実験 2	2
分析化学 3	2	*1 物理学実験(化)	2
光物理化学	2	*1 生物学実験(化)	1
分子動力学論	2		

##### ② 学部共通科目

理学とキャリア	2	知的財産権概論	2
理数教育企画	2	サイエンスコミュニケーション入門	2
科学史	2	地学概説	2
数学ことはじめ	2	*1 地学総合実験	1
科学の倫理	2	理学とビジネスリーダーシップ(BL4)	2

医学概論	2	短期海外留学プログラム 3	2
短期海外留学プログラム 1	2	短期海外留学プログラム 4	2
短期海外留学プログラム 2	2	理科総合実験	2

### 3 自由科目

#### 4 随意科目

共通教育ゼミナール 1	2	理科教育法 2	2
共通教育ゼミナール 2	2	理科教育法演習 1	2
理科教育法 1	2	理科教育法演習 2	2

化学科は、全学共通科目 28 単位、専門教育科目必修科目を 52 単位、選択科目を 28 単位（専門選択科目を 24 単位、学部共通科目を 4 単位）、自由科目を 16 単位以上、計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目には、指定単位数を超えて修得した選択科目の単位を算入することができる。また、理学部他学科科目、他学部科目、言語自由科目（全学共通）、並びに 4 大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を算入することができる。

#### (4) 生命理学科専門教育科目

##### 1 必修科目

生命理学概論	2	基礎化学	2
生物学序論	2	分子生物学 2	2
化学序論	2	生物物理学 1	2
基礎情報科学	2	分子細胞学 2	2
生命理学基礎実験	2	生命理学実験 1	5
生物化学 1	2	分子生物学 3	2
分子細胞学 1	2	分子細胞学 3	2
*1 物理学実験(生)	1	生命理学実験 2A	5
*1 化学実験(生)	1	生命理学実験 2B	5
分子生物学 1	2	卒業研究	8
生物化学 2	2	輪講	2

##### 2 選択科目

###### ① 専門選択科目 1

植物科学 1	2	分子発生生物学	2
動物科学	2	生命理学実験法	2
微生物科学	2	植物科学 2	2
生物物理学 2	2	科学英語 1(生)	2
分子神経学	2	生物統計学	2
分子免疫学	2		

###### ② 専門選択科目 2

物理学 1 (生)	2	バイオテクノロジー	2
生命理学ゼミナール 1	2	科学英語 2(生)	2
物理学 2	2	バイオインフォマティクス	2
多様性の生物学	2	生命理学の最前線	2
生命理学ゼミナール 2	2	生命理学特別演習 1	1
生命倫理	2	生命理学特別演習 2	1

###### ③ 学部共通科目

理学とキャリア	2	*1 地学総合実験	1
理数教育企画	2	理学とビジネスリーダーシップ (BL4)	2
科学史	2	医学概論	2
数学ことはじめ	2	短期海外留学プログラム 1	2
科学の倫理	2	短期海外留学プログラム 2	2
知的財産権概論	2	短期海外留学プログラム 3	2
サイエンスコミュニケーション入門	2	短期海外留学プログラム 4	2
地学概説	2	理科総合実験	2

### 3 自由科目

#### 4 随意科目

共通教育ゼミナール 1	2	理科教育法 2	2
共通教育ゼミナール 2	2	理科教育法演習 1	2
理科教育法 1	2	理科教育法演習 2	2

生命理学科は、全学共通科目 28 単位、専門教育科目必修科目を 55 単位、選択科目を 24 単位（専門選択科目 1 を 12 単位、専門選択科目 2 を 8 単位、学部共通科目を 4 単位）、自由科目を 17 単位以上、計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目には、指定単位数を超えて修得した選択科目の単位を算入することができる。また、理学部他学科科目、他学部科目、言語自由科目（全学共通）、並びに 4 大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を算入することができる。

### V 社会学部

#### A 社会学部共通科目

##### 1 必修科目

社会学原論 1	2	社会調査法 2	2
社会学原論 2	2	基礎演習	2
社会調査法 1	2		

##### 2 専門教育選択科目 1

###### ① 社会学科科目

現代社会論	2	公共性の社会学	2
自己と他者の社会学	2	現代社会変動論	2
成熟社会論	2		

###### ② 現代文化学科科目

文化の社会理論	2	環境社会論	2
都市社会論	2	現代文化論	2
グローバル社会論	2		

###### ③ メディア社会学科科目

情報社会論	2	メディア・コミュニケーション論	2
メディア社会学	2	ジャーナリズム論	2

##### 3 専門教育選択科目 2

###### ① 領域横断科目

コミュニケーション論	2	教育社会学	2
ジェンダーの社会学	2	青年期の社会学	2
宗教社会学	2	職業選択・キャリア形成論	2
地域社会学	2	ダイバーシティとキャリア	2
現代社会と政策	2	現代社会研究 A	2
グローバリゼーション論	2	現代社会研究 B	2
消費社会論	2	現代社会研究 C	2
文化の社会学	2	現代社会研究 D	2
都市とメディア	2	現代社会研究 E	2
文化表象論	2	現代社会研究 F	2
流行論	2	Sociological Studies A	2
比較社会・文化論	2	Sociological Studies B	2
生命・身体社会学	2	Sociological Studies C	2
開発・発展の社会学	2	Sociological Studies D	2
「人間の安全保障」と NGO	2	社会学古典文献講読	2
紛争と和解・共生	2	災害の社会学	2
エスノメソドロジー	2		

###### ② 社会調査科目

フィールドスタディーズ	2	多変量解析	2
社会統計学	2	社会調査演習	4
③ ソーシャルデータサイエンス系科目			
プログラミング基礎実習 B	2	ソーシャルデータサイエンス1基礎	2
プログラミング応用実習 B	2	ソーシャルデータサイエンス1発展	2
ソーシャルデータサイエンス概論	2	ソーシャルデータサイエンス2基礎	2
ソーシャルデータサイエンス実習1B	2	ソーシャルデータサイエンス2発展	2
④ 学部英語科目			
Introduction to Sociology A	2	Lecture & Discussion on Media and Communication C	2
Introduction to Sociology B	2		
Introduction to Sociology C	2	Lecture & Discussion on Media and Communication D	2
Introduction to Sociology D	2		
Introduction to Sociology E	2	Writing Academic English A	2
Lecture & Discussion Gender A	2	Writing Academic English B	2
Lecture & Discussion Gender B	2	Writing Academic English C	2
Lecture & Discussion Gender C	2	Writing Academic English D	2
Lecture & Discussion on Globalization A	2	Writing Academic English E	2
Lecture & Discussion on Globalization B	2	Global Study Program (Sydney)	6
Lecture & Discussion on Culture A	2	Principles of Sociology	2
Lecture & Discussion on Culture B	2	Global City	2
Lecture & Discussion on Culture C	2	International Relations	2
Lecture & Discussion on Culture D	2	Civil Society Organization(NGO/NPO) and Corporate Social Responsibilities	2
Lecture & Discussion on Media and Communication A	2	Global Sociology	2
Lecture & Discussion on Media and Communication B	2	Gender/Minority studies	2
		UN and International Organizations	2
		Area Studies - Africa, Islam and Asia	2
4 自由科目			
① 隣接領域科目			
現代史	2	社会言語学	2
政治学 A(政治学理論)	2	科学技術論	2
政治学 B(現代政治)	2	数理科学	2
現代経済	2	国際政治と紛争	2
国際関係論	2	国際政治	2
社会心理学	2	社会認識と哲学	2
文化人類学	2	情報社会と倫理	2
② その他			
自主講座			
B 各学科専門教育科目			
(1) 社会学科専門教育科目			
1 必修科目			
専門演習 1	2		
2 専門教育選択科目 1			
<中級調査法科目>			
データ分析法	2	質的研究法	2
<演習>			
専門演習 2A	2	専門演習 2B	2

<卒業論文>			
卒業論文演習 1	2	卒業論文	8
卒業論文演習 2	2		
<卒業研究>			
卒業研究 1	2	卒業研究 2	2
3 専門教育選択科目 2			
<理論と方法領域>			
社会学理論	2	シミュレーションの社会学	2
社会学史	2	データ対話型分析法	2
計量社会学	2		
<自己と関係領域>			
アイデンティティ論	2	差別と偏見の社会学	2
相互行為論	2	セクシュアリティの社会学	2
逸脱の社会学	2		
<生活と人生領域>			
家族社会学	2	保健・医療の社会学	2
ライフコース論	2	少子・高齢社会論	2
共生社会論	2		
<公共性と政策領域>			
福祉の社会学	2	公共政策とガバナンス	2
平等と公正	2	NPO/NGOの社会学	2
社会問題の社会学	2		
<構造と変動領域>			
労働社会学	2	社会人口学	2
社会階層論	2	歴史社会学	2
社会運動論	2		
<その他>			
寄附講座	4		
4 自由科目			
<隣接科目>			
哲学概論 1	2	日本史	2
哲学概論 2	2	地理学概説 1	2
宗教思想 1	2	地理学概説 2	2
宗教思想 2	2	地誌学 1	2
世界史概論 1	2	地誌学 2	2
世界史概論 2	2	心理学 1	2
日本史概論 1	2	心理学 2	2
日本史概論 2	2	国際政治	4
世界史	2		
5 随意科目			
社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

社会学科は、全学共通科目 28 単位、必修科目を 12 単位（社会学部共通科目から 10 単位、学科科目から 2 単位）、選択科目を、卒業論文による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教

育選択科目1を14単位(うち自学科科目から6単位), 学科科目から16単位(演習4単位, 卒業論文12単位)の計30単位, 卒業研究による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目1を14単位(うち自学科科目から6単位), 学科科目から卒業研究を4単位の計18単位, 専門教育選択科目2を, 卒業論文による卒業の場合には22単位, 卒業研究による卒業の場合に34単位, そして自由科目を32単位以上, 合計124単位以上を修得しなければならない。ただし, 両者とも, 卒業要件単位を超えて修得した専門教育選択科目1・2, 隣接領域科目及び隣接科目(制限なし), 社会学部他学科科目(32単位まで), 次のもの【他学部科目, 4大学間単位互換制度による他大学の科目, 指定を超えて修得した全学共通科目】をあわせて16単位まで, 及び留学単位認定科目(12単位まで)を自由科目の単位として算入することができる。

## (2) 現代文化学科専門教育科目

### 1 必修科目

#### <演習>

専門演習1 2

### 2 専門教育選択科目1

#### <中級調査法科目>

データ分析法 2 質的研究法 2

#### <演習>

専門演習2A 2 専門演習2B 2

#### <卒業論文>

卒業論文演習1 2 卒業論文 8

卒業論文演習2 2

#### <卒業研究>

卒業研究1 2 卒業研究2 2

### 3 専門教育選択科目2

#### <都市とコミュニティ領域>

都市社会構造論 2 まちづくり論 2

グローバル都市論 2 都市生活誌 2

都市マイノリティ論 2 都市文化論 2

都市コミュニティ論 2

#### <グローバル化とエスニシティ領域>

文化変容論 2 国際社会学 2

エスニシティ論 2 民族文化誌 2

マイグレーション論 2 エスノグラフィー論 2

多文化の社会理論 2

#### <環境とエコロジー領域>

環境と文化 2 自然環境保全論 2

くらしの環境史 2 環境政策論 2

環境の思想 2 環境と人類 2

環境教育論 2

#### <価値とライフスタイル領域>

消費文化論 2 セラピー文化論 2

アートの社会学 2 写真文化論 2

パフォーマンス文化論 2 生活文化論 2

ポピュラーカルチャー論 2

<その他>

寄附講座 2

4 自由科目

<隣接科目>

哲学概論 1	2	日本史	2
哲学概論 2	2	地理学概説 1	2
宗教思想 1	2	地理学概説 2	2
宗教思想 2	2	地誌学 1	2
世界史概論 1	2	地誌学 2	2
世界史概論 2	2	心理学 1	2
日本史概論 1	2	心理学 2	2
日本史概論 2	2	国際政治	4
世界史	2		

5 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

現代文化学科は、全学共通科目 28 単位、必修科目を 12 単位（社会学部共通科目から 10 単位、学科科目から 2 単位）、選択科目を、卒業論文による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位（うち自学科科目から 6 単位）、学科科目から 16 単位（演習 4 単位、卒業論文 12 単位）の計 30 単位、卒業研究による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位（うち自学科科目から 6 単位）、学科科目から卒業研究を 4 単位の計 18 単位、専門教育選択科目 2 を、卒業論文による卒業の場合には 22 単位、卒業研究による卒業の場合に 34 単位、そして自由科目を 32 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、両者とも、卒業要件単位を超えて修得した専門教育選択科目 1・2、隣接領域科目及び隣接科目（制限なし）、社会学部他学科科目（32 単位まで）、次のもの【他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目、指定を超えて修得した全学共通科目】をあわせて 16 単位まで、及び留学単位認定科目（12 単位まで）を自由科目の単位として算入することができる。

(3) メディア社会学科専門教育科目

1 必修科目

専門演習 1 2

2 専門教育選択科目 1

<中級調査法科目>

データ分析法 2 質的研究法 2

<演習>

専門演習 2A 2 専門演習 2B 2

<卒業論文>

卒業論文演習 1 2 卒業論文 8  
卒業論文演習 2 2

<卒業研究>

卒業研究 1 2 卒業研究 2 2

3 専門教育選択科目 2

<社会システムとテクノロジー領域(領域展開科目)>

メディア・テクノロジー・社会 2 メディア産業論 2

<社会システムとテクノロジー領域(領域応用科目)>

コミュニケーション政策論 2 グローバル・コミュニケーション論 2

リスク・コミュニケーション論	2	視覚文化論	2
出版産業論	2	メディアとスポーツ	2
＜生活世界の経験と歴史領域(領域展開科目)＞			
メディア史	2	メディア素養論	2
＜生活世界の経験と歴史領域(領域応用科目)＞			
オーディエンス論	2	映像メディア論	2
若者とメディア	2	広告・PR論	2
音楽社会学	2	メディア・環境・コミュニティ	2
災害情報論	2		
＜ジャーナリズムと公共性領域(領域展開科目)＞			
情報法	2	比較ジャーナリズム史	2
＜ジャーナリズムと公共性領域(領域応用科目)＞			
ニュースの社会学 1	2	ニュースの社会学 5	2
ニュースの社会学 2	2	ニュースの社会学 6	2
ニュースの社会学 3	2	世論調査論	2
ニュースの社会学 4	2		
＜実習・実践科目クラスター＞			
メディア・調査実習入門1～4	2	メディア社会特殊講義(3)	2
メディア・調査実習応用1～6	2	メディア社会特殊講義(4)	2
メディア・調査実習入門5～6	2	メディア社会特殊講義(5)	2
メディアインターンシップ入門	2	メディア社会特殊講義(6)	2
メディア社会特殊講義(1)	2	立教メディア学	2
メディア社会特殊講義(2)	2	寄附講座	2

#### 4 自由科目

##### ＜隣接科目＞

哲学概論 1	2	日本史	2
哲学概論 2	2	地理学概説 1	2
宗教思想 1	2	地理学概説 2	2
宗教思想 2	2	地誌学 1	2
世界史概論 1	2	地誌学 2	2
世界史概論 2	2	心理学 1	2
日本史概論 1	2	心理学 2	2
日本史概論 2	2	国際政治	4
世界史	2		

#### 5 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

メディア社会学科は、全学共通科目 28 単位、必修科目を 12 単位（社会学部共通科目から 10 単位、学科科目から 2 単位）、選択科目を、卒業論文による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位（うち自学科科目から 6 単位）、学科科目から 16 単位（演習 4 単位、卒業論文 12 単位）の計 30 単位、卒業研究による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位（うち自学科科目から 6 単位）、学科科目から卒業研究を 4 単位の計 18 単位、専門教育選択科目 2 を、卒業論文による卒業の場合には 22 単位、卒業研究による卒業の場合に 34 単位、そして自由科目を 32 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、両者とも、卒業要件単位を超えて修得した専門教育選択科目 1・2、隣接領域科目及び隣接科目（制限なし）、社会学部他学科科目(32 単位まで)、次のもの【他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目、指定を超えて修得した全学共通科目】をあわせて 16 単位まで、及び留学単位認定科目(12 単位まで)を自由科目の単位として算入することができる。

#### C 国際社会コース

## 1 必修科目

### <社会学部共通科目>

社会学原論 1	2	社会調査法 2	2
社会学原論 2	2	基礎演習	2
社会調査法 1	2		

### <学科科目>

Reading Sociology in English	2		
------------------------------	---	--	--

## 2 専門教育選択科目 1

### <社会学部共通科目>

現代社会論	2	グローバル社会論	2
自己と他者の社会学	2	環境社会論	2
成熟社会論	2	現代文化論	2
公共性の社会学	2	情報社会論	2
現代社会変動論	2	メディア社会学	2
文化の社会理論	2	メディア・コミュニケーション論	2
都市社会論	2	ジャーナリズム論	2

### <中級調査法科目>

データ分析法	2	質的研究法	2
--------	---	-------	---

### <演習>

専門演習 2A	2	専門演習 2B	2
---------	---	---------	---

### <卒業論文>

卒業論文演習 1	2	卒業論文	8
卒業論文演習 2	2		

### <卒業研究>

卒業研究 1	2	卒業研究 2	2
--------	---	--------	---

## 3 専門教育選択科目 2(コース指定選択科目)

### <社会学部共通科目(領域横断科目)>

グローバリゼーション論	2	Sociological Studies A	2
消費社会論	2	Sociological Studies B	2
流行論	2	Sociological Studies C	2
比較社会・文化論	2	Sociological Studies D	2
開発・発展の社会学	2	Global Study Program (Sydney)	6
「人間の安全保障」とNGO	2	Principles of Sociology	2
紛争と和解・共生	2	Global City	2
職業選択・キャリア形成論	2	International Relations	2
ダイバーシティとキャリア	2	Civil Society Organization(NGO/NPO) and Corporate Social Responsibilities	2
現代社会研究 A	2	Global Sociology	2
現代社会研究 B	2	Gender/Minority studies	2
現代社会研究 C	2	UN and International Organizations	2
現代社会研究 D	2	Area Studies - Africa, Islam and Asia	2
現代社会研究 E	2		
現代社会研究 F	2		

### <社会学部共通科目(隣接領域科目)>

国際関係論	2	文化人類学	2
-------	---	-------	---

<社会学部共通科目(社会調査科目)>

社会統計学	2	社会調査演習	4
多変量解析	2		

<社会学科科目>

少子・高齢社会論	2	社会階層論	2
共生社会論	2	社会運動論	2
公共政策とガバナンス	2	平等と公正	2
家族社会学	2	NPO/NGO の社会学	2
労働社会学	2	社会人口学	2
逸脱の社会学	2		

<現代文化学科科目>

国際社会学	2	グローバル都市論	2
消費文化論	2	都市マイノリティ論	2
民族文化誌	2	マイグレーション論	2
文化変容論	2	多文化の社会理論	2
エスニシティ論	2	アートの社会学	2
環境教育論	2	ポピュラーカルチャー論	2
エスノグラフィー論	2		

<メディア社会学科科目>

ニュースの社会学 1	2	比較ジャーナリズム史	2
若者とメディア	2	オーディエンス論	2
情報法	2	出版産業論	2
ニュースの社会学 2	2	視覚文化論	2
リスク・コミュニケーション論	2	メディア・環境・コミュニティ	2
グローバルコミュニケーション論	2	メディアとスポーツ	2

4 専門教育選択科目 3

<Introduction to Sociology>

Introduction to Sociology A	2	Introduction to Sociology D	2
Introduction to Sociology B	2	Introduction to Sociology E	2
Introduction to Sociology C	2		

<Lecture & Discussion>

Lecture & Discussion on Gender A	2	Lecture & Discussion on Media and Communication A	2
Lecture & Discussion on Gender B	2		
Lecture & Discussion on Gender C	2	Lecture & Discussion on Media and Communication B	2
Lecture & Discussion on Globalization A	2		
Lecture & Discussion on Globalization B	2	Lecture & Discussion on Media and Communication C	2
Lecture & Discussion on Culture A	2		
Lecture & Discussion on Culture B	2	Lecture & Discussion on Media and Communication D	2
Lecture & Discussion on Culture C	2		
Lecture & Discussion on Culture D	2		

<Writing Academic English>

Writing Academic English A	2	Writing Academic English D	2
Writing Academic English B	2	Writing Academic English E	2
Writing Academic English C	2		

5 自由科目

① コース指定自由科目(社会学部)共通科目

<領域横断科目>

コミュニケーション論	2	地域社会学	2
ジェンダーの社会学	2	現代社会と政策	2
宗教社会学	2	文化の社会学	2

都市とメディア	2	教育社会学	2
文化表象論	2	青年期の社会学	2
生命・身体社会学	2	社会学古典文献講読	2
エスノメソドロジー	2	災害社会学	2
＜社会調査科目＞			
フィールドスタディーズ	2		
＜ソーシャルデータサイエンス系科目＞			
プログラミング基礎実習 B	2	ソーシャルデータサイエンス1基礎	2
プログラミング応用実習 B	2	ソーシャルデータサイエンス1発展	2
ソーシャルデータサイエンス概論	2	ソーシャルデータサイエンス2基礎	2
ソーシャルデータサイエンス実習1B	2	ソーシャルデータサイエンス2発展	2
＜隣接領域科目＞			
現代史	2	科学技術論	2
政治学 A(政治学理論)	2	数理科学	2
政治学 B(現代政治)	2	国際政治と紛争	2
現代経済	2	国際政治	2
社会心理学	2	社会認識と哲学	2
社会言語学	2	情報社会と倫理	2
② コース指定自由科目 (学科科目)			
社会学理論	2	写真文化論	2
社会学史	2	生活文化論	2
計量社会学	2	メディア・テクノロジー・社会	2
シミュレーションの社会学	2	コミュニケーション政策論	2
データ対話型分析法	2	災害情報論	2
アイデンティティ論	2	メディア産業論	2
相互行為論	2	メディア史	2
差別と偏見の社会学	2	ニュースの社会学 3	2
セクシュアリティの社会学	2	ニュースの社会学 4	2
ライフコース論	2	ニュースの社会学 5	2
保健・医療の社会学	2	ニュースの社会学 6	2
福祉の社会学	2	映像メディア論	2
社会問題の社会学	2	広告・PR 論	2
歴史社会学	2	音楽社会学	2
都市社会構造論	2	メディア素養論	2
都市コミュニティ論	2	世論調査論	2
まちづくり論	2	メディア社会特殊講義(1)	2
都市生活誌	2	メディア社会特殊講義(2)	2
都市文化論	2	メディア社会特殊講義(3)	2
環境と文化	2	メディア社会特殊講義(4)	2
くらしの環境史	2	メディア社会特殊講義(5)	2
環境の思想	2	メディア社会特殊講義(6)	2
自然環境保全論	2	メディア・調査実習入門1～4	2
環境政策論	2	メディア・調査実習応用1～6	2
環境と人類	2	メディア・調査実習入門5～6	2
パフォーマンス文化論	2	メディアインターンシップ入門	2
セラピー文化論	2	立教メディア学	2
＜その他＞			
寄附講座	2		
③ 自由科目(隣接科目)			
哲学概論 1	2	哲学概論 2	2

宗教思想 1	2	地理学概説 1	2
宗教思想 2	2	地理学概説 2	2
世界史概論 1	2	地誌学 1	2
世界史概論 2	2	地誌学 2	2
日本史概論 1	2	心理学 1	2
日本史概論 2	2	心理学 2	2
世界史	2	国際政治	4
日本史	2		

#### 6 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

国際社会コースは、全学共通科目 28 単位、必修科目を 12 単位(社会学部共通科目から 10 単位、学科科目から 2 単位)、選択科目を、卒業論文による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位、学科科目から 16 単位(演習 4 単位、卒業論文 12 単位)の計 30 単位、卒業研究による卒業の場合には社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 14 単位、学科科目から卒業研究を 4 単位の計 18 単位、専門教育選択科目 2 を、卒業論文による卒業の場合には 10 単位、卒業研究による卒業の場合に 22 単位、専門教育選択科目 3 を 12 単位、そして自由科目を 32 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、両者とも、卒業要件単位を超えて修得した専門教育選択科目 1・2・3、コース指定自由科目及び隣接科目(制限なし)、次のもの【他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目、指定を超えて修得した全学共通科目】をあわせて 16 単位まで、及び留学単位認定科目(12 単位まで)を自由科目の単位として算入することができる。

#### D ソーシャルデータサイエンスコース

##### 1 必修科目

###### <社会学部共通科目>

社会学原論 1	2	社会調査法 2	2
社会学原論 2	2	基礎演習	2
社会調査法 1	2		

###### <学科科目>

専門演習 1	2	データ分析法	2
--------	---	--------	---

###### <ソーシャルデータサイエンス系講義科目>

ソーシャルデータサイエンス概論	2	メディア・コミュニケーション論	2
情報社会論	2		

###### <ソーシャルデータサイエンス系演習科目>

プログラミング基礎実習 A	2	ソーシャルデータサイエンス実習 1A	2
プログラミング応用実習 A	2	ソーシャルデータサイエンス実習 2	2

##### 2 専門教育選択科目 1

###### <社会学部共通科目>

現代社会論	2	都市社会論	2
自己と他者の社会学	2	グローバル社会論	2
成熟社会論	2	環境社会論	2
公共性の社会学	2	現代文化論	2
現代社会変動論	2	メディア社会学	2
文化の社会理論	2	ジャーナリズム論	2

###### <演習>

専門演習 2A	2		
---------	---	--	--

専門演習 2B	2		
＜卒業論文＞			
卒業論文演習 1	2	卒業論文	8
卒業論文演習 2	2		

### 3 専門教育選択科目 2(コース指定選択科目)

#### ＜社会調査科目＞

社会統計学	2	フィールドスタディーズ	2
多変量解析	2	データ対話型分析法	2
社会調査演習	4	質的研究法	2
計量社会学	2		

#### ＜ソーシャルデータサイエンス系講義科目＞

ソーシャルデータサイエンス1基礎	2	ソーシャルデータサイエンス2基礎	2
ソーシャルデータサイエンス1発展	2	ソーシャルデータサイエンス2発展	2

#### ＜社会と技術関連科目＞

社会認識と哲学	2	シミュレーションの社会学	2
情報社会と倫理	2	コミュニケーション政策論	2
科学技術論	2	災害情報論	2
メディア・テクノロジー・社会	2		
メディア素養論	2		

### 4 自由科目 コース指定自由科目(共通科目)

#### ＜領域横断科目＞

コミュニケーション論	2	教育社会学	2
ジェンダーの社会学	2	青年期の社会学	2
宗教社会学	2	職業選択・キャリア形成論	2
地域社会学	2	ダイバーシティとキャリア	2
現代社会と政策	2	現代社会研究 A	2
グローバリゼーション論	2	現代社会研究 B	2
消費社会論	2	現代社会研究 C	2
文化の社会学	2	現代社会研究 D	2
都市とメディア	2	現代社会研究 E	2
文化表象論	2	現代社会研究 F	2
流行論	2	社会学古典文献購読	2
比較社会・文化論	2	災害の社会学	2
生命・身体社会学	2	Sociological Studies A	2
開発・発展の社会学	2	Sociological Studies B	2
「人間の安全保障」と NGO	2	Sociological Studies C	2
紛争と和解・共生	2	Sociological Studies D	2
エスノメソドロジー	2		

#### ＜社会学部共通科目(学部英語科目)＞

Introduction to Sociology A	2	Lecture & Discussion on Culture A	2
Introduction to Sociology B	2	Lecture & Discussion on Culture B	2
Introduction to Sociology C	2	Lecture & Discussion on Culture C	2
Introduction to Sociology D	2	Lecture & Discussion on Culture D	2
Introduction to Sociology E	2	Lecture & Discussion on Media and Communication A	2
Lecture & Discussion on Gender A	2		
Lecture & Discussion on Gender B	2	Lecture & Discussion on Media and Communication B	2
Lecture & Discussion on Gender C	2		
Lecture & Discussion on Globalization A	2	Lecture & Discussion on Media and Communication C	2
Lecture & Discussion on Globalization B	2		

Lecture & Discussion on Media and Communication D	2	Global City	2
Writing Academic English A	2	International Relations	2
Writing Academic English B	2	Civil Society Organization(NGO/NPO) and Corporate Social Responsibilities	2
Writing Academic English C	2	Global Sociology	2
Writing Academic English D	2	Gender/Minority studies	2
Writing Academic English E	2	UN and International Organizations	2
Global Study Program (Sydney)	6	Area Studies - Africa, Islam and Asia	2
Principles of Sociology	2		

<隣接領域科目>

現代史	2	文化人類学	2
政治学 A(政治学理論)	2	社会言語論	2
政治学 B(現代政治)	2	数理科学	2
現代経済	2	国際政治と紛争	2
国際関係論	2	国際政治	2
社会心理学	2		

<その他>

自主講座	2		
------	---	--	--

5 コース指定自由科目(学科科目)

<社会学科科目>

社会学理論	2	少子・高齢社会論	2
社会学史	2	福祉の社会学	2
アイデンティティ論	2	平等と公平	2
相互行為論	2	社会問題の社会学	2
逸脱の社会学	2	公共政策とガバナンス	2
差別と偏見の社会学	2	NPO/NGO の社会学	2
セクシュアリティの社会学	2	労働社会学	2
家族社会学	2	社会階層論	2
ライフコース論	2	社会運動論	2
共生社会論	2	社会人口学	2
保険・医療の社会学	2	歴史社会学	2

<現代文化学科科目>

都市社会構造論	2	環境と文化	2
グローバル都市論	2	くらしの環境史	2
都市マイノリティ論	2	環境の思想	2
都市コミュニティ論	2	環境教育論	2
まちづくり論	2	自然環境保全論	2
都市生活誌	2	環境政策論	2
都市文化論	2	環境と人類	2
文化変容論	2	消費文化論	2
エスニシティ論	2	アートの社会学	2
マイグレーション論	2	パフォーマンス文化論	2
多文化の社会理論	2	ポピュラーカルチャー論	2
国際社会学	2	セラピー文化論	2
民族文化誌	2	写真文化論	2
エスノグラフィー論	2	生活文化論	2

<メディア社会学科科目>

メディア産業論	2	出版産業論	2
グローバルコミュニケーション論	2	視覚文化論	2
リスク・コミュニケーション論	2	メディアとスポーツ	2

メディア史	2	ニュースの社会学 6	2
オーディエンス論	2	世論調査論	2
若者とメディア	2	メディア・調査実習入門1～4	2
音楽社会学	2	メディア・調査実習応用1～6	2
映像メディア論	2	メディア・調査実習入門5～6	2
広告・PR論	2	メディア社会特殊講義(1)	2
メディア・環境・コミュニティ	2	メディア社会特殊講義(2)	2
情報法	2	メディア社会特殊講義(3)	2
比較ジャーナリズム史	2	メディア社会特殊講義(4)	2
ニュースの社会学 1	2	メディア社会特殊講義(5)	2
ニュースの社会学 2	2	メディア社会特殊講義(6)	2
ニュースの社会学 3	2	メディアインターンシップ入門	2
ニュースの社会学 4	2	立教メディア学	2
ニュースの社会学 5	2		
<その他>			
寄附講座	2		

### ③ 自由科目(隣接科目)

哲学概論 1	2	日本史	2
哲学概論 2	2	地理学概説 1	2
宗教思想 1	2	地理学概説 2	2
宗教思想 2	2	地誌学 1	2
世界史概論 1	2	地誌学 2	2
世界史概論 2	2	心理学 1	2
日本史概論 1	2	心理学 2	2
日本史概論 2	2	国際政治	4
世界史	2		

### 6 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

ソーシャルデータサイエンスコースは、全学共通科目 28 単位、必修科目を 28 単位(社会学部共通科目から 24 単位、学科科目から 4 単位)、選択科目を、社会学部共通科目から専門教育選択科目 1 を 8 単位、学科科目から 16 単位(演習4単位、卒業論文 12 単位)の計 24 単位、専門教育選択科目 2 を、コース指定選択科目(社会調査科目)から 2 単位、コース指定選択科目(SDS 系講義科目)から 4 単位、コース指定選択科目(社会と技術関連科目)から 4 単位、そして自由科目を 34 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、両者とも、卒業要件単位を超えて修得した専門教育選択科目 1・2・3、コース指定自由科目及び隣接科目(制限なし)、次のもの【他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目、指定を超えて修得した全学共通科目】をあわせて 16 単位まで、及び留学単位認定科目(12 単位まで)を自由科目の単位として算入することができる。

## VI 法学部

### (1) 法学科専門教育科目

#### 1 選択科目

##### ① 法学科A

法学入門	2	刑法(2)	4
政治学入門	2	商法(1)	4
憲法(1)	4	商法(2)	2
憲法(2)	2	比較憲法	2
民法(1)	2	行政法 1	4
民法(2)	4	行政法 2	4
民法(3)	2	国際法 1	4
刑法(1)	4	国際法 2	4

民事訴訟法(1)	4	法社会学 1	2
民事訴訟法(2)	2	法社会学 2	2
労働法	4	刑事訴訟法	4
刑事学	4	民事執行・保全法	2
法哲学	4		
② 法学科 B 演習系科目 演習論文			
社会調査法	2	法学特殊講義 (Constitutional Law B)	2
民法(4)	4	法学特殊講義 (Comparative Family Law)	2
商法(3)	2	法学特殊講義 (立法学)	2
商法(4)	2	法学特殊講義 (企業のビジネス戦略と契約実務)	2
金融取引法 1	2	法学特殊講義 (Comparative Contract Law)	2
金融取引法 2	2	法学特殊講義 (Law & Economics)	2
倒産法	2	法学特殊講義 (Criminal Procedure)	2
国際民事手続法	2	法学特殊講義 (西オーストラリア大学短期研修)	4
国際私法(1)	2	現代政治理論	4
国際私法(2)	2	国際政治	4
国際ビジネス法総合・基礎	2	環境政治	2
国際ビジネス法総合 1A	2	行政学 1	2
国際ビジネス法総合 1B	2	行政学 2	2
国際ビジネス法総合 2	2	日本政治論	4
環境法 1	2	ヨーロッパ政治論	4
環境法 2	2	アメリカ政治論	4
少年法	2	アジア政治論	4
社会保障法	2	日本政治史	4
経済法 1	2	日本政治思想史(1)	2
経済法 2	2	日本政治思想史(2)	2
国際経済法 1	2	欧州政治思想史	4
国際経済法 2	2	政治過程論 1	2
租税法 1	2	政治過程論 2	2
租税法 2	2	比較政治理論	2
知的財産法	4	公共政策論	2
英米法 1	2	地方自治	2
英米法 2	2	比較政治 1	2
比較法	2	比較政治 2	2
外国法(中国法)	2	比較政治 3	2
外国法(フランス法)	2	日本外交論	2
外国法(ドイツ法)	2	国際政治史	2
法制史(西洋法制史)	2	平和研究	2
法制史(東洋法制史)	2	政治学特殊講義(「ロシア・ウクライナ戦争」の多角的分析)	2
法制史(日本法制史)	2	政治学特殊講義(地方創生—理論と実践)	2
法政ゲートウェイ講義(公務入門)	2	政治学特殊講義(政治とマスメディア)	2
法政ゲートウェイ講義(ビジネスとメディア)	2	会計学	4
法政ゲートウェイ講義(司法職入門)	2	財政学	4
法政ゲートウェイ講義(法学部生と海外学修)	2	社会政策論	4
法政ゲートウェイ講義(金融入門)	2	経済原論	4
法学特殊講義(ITと法)	2	統計学	4
法学特殊講義(国際環境法)	2	社会科学情報処理	2
法学特殊講義(子ども法—理論と実践)	2	キャリア意識の形成	2
法学特殊講義(多文化共生と法—理論と実践)	2	法学部合同講義	6
法学特殊講義(Securities Regulations)	2	法学部特別講義	2
法学特殊講義(信託法)	2	キャリアデザイン—インターンシップを通じた学修	2
法学特殊講義(金融商品取引法)	2	自治体長期インターンシップ	2
法学特殊講義(地方自治法)	2	海外研究論文	4
法学特殊講義(スポーツと法)	2	Negotiation Basics	2
法学特殊講義 (Constitutional Law A)	2		

Introduction to Legal Studies A	2	実践演習2B(法務)	2
Introduction to Legal Studies B	2	実践演習3A(法務)	2
Contract A	2	実践演習3B(法務)	2
Contract B	2	実践演習2A(法律相談)	2
Torts	2	実践演習2B(法律相談)	2
Dispute Resolution	2	実践演習2A(企業法務)	2
Civil Procedure	2	実践演習2B(企業法務)	2
Moot Court	2	実践演習3A(企業法務)	2
Corporate Law A	2	実践演習3B(企業法務)	2
Corporate Law B	2	実践演習2A(国際ビジネス)	2
International Business Law A	2	実践演習2B(国際ビジネス)	2
International Business Law B	2	実践演習3A(国際ビジネス)	2
International Business Law C	2	実践演習3B(国際ビジネス)	2
Cross-Border Litigation	2	実践演習2A(金融)	2
Anglo-American Law A	2	実践演習2B(金融)	2
Anglo-American Law B	2	実践演習3A(金融)	2
Labor Law	2	実践演習 3B(金融)	2
Property	2	実践演習 2A(公務)	2
Intellectual Property Law	2	実践演習 2B(公務)	2
Fiduciary Law	2	実践演習 3A(公務)	2
Financial Law	2	実践演習 3B(公務)	2
Advanced Legal Writing	2	実践演習 2A(メディア)	2
基礎文献講読	2	実践演習 2B(メディア)	2
法学基礎演習	2	実践演習 3A(メディア)	2
政治学基礎演習	2	実践演習 3B(メディア)	2
公務基礎演習	2	憲法発展演習	2
演習	2	行政法発展演習	2
演習	4	民法発展演習	2
2年次演習 A	2	商法発展演習	2
2年次演習 B	2	民事訴訟法発展演習	2
法政外国語演習	2	刑法発展演習	2
SeminarA	2	刑事訴訟法発展演習	2
SeminarB	2	演習論文	2
実践演習2A(法務)	2		
<b>③ 法学部自由科目</b>			
情報処理入門	2	哲学概論 2	2
日本史概説	2	地理学概説 1	2
世界史概説	2	地理学概説 2	2
宗教思想 1	2	自然地理学 1	2
宗教思想 2	2	自然地理学 2	2
哲学の人間学	2	社会・地理歴史科教育法 1	2
倫理思想	2	社会・地理歴史科教育法 2	2
現代倫理	2	社会・地理歴史科教育法演習 1	2
地誌学 1	2	社会・地理歴史科教育法演習 2	2
地誌学 2	2	社会・公民科教育法 1	2
心理学 1	2	社会・公民科教育法 2	2
心理学 2	2	社会・公民科教育法演習 1	2
哲学概論 1	2	社会・公民科教育法演習 2	2
<b>④ 法学部言語科目【随意科目】</b>			
法政日本語演習 A	2	法政日本語演習 B	2

法学科は、全学共通科目 28 単位以上、専門教育選択科目区分の科目を 80 単位、全学共通科目・専門教育の各科目で卒業要件単位数を超過して修得した科目並びに法学部自由科目・留学認定・他学部等・4 大学間単位互換制度の各科目から 16 単位、合計 124 単位を修得しなければならない。

(2) 政治学科専門教育科目

1 選択科目

① 政治学科A

法学入門	2	日本政治思想史(2)	2
政治学入門	2	欧州政治思想史	4
憲法(1)	4	政治過程論 1	2
憲法(2)	2	政治課程論 2	2
民法概論	4	比較政治理論	2
現代政治理論	4	比較憲法	2
国際政治	4	地方自治	2
行政学 1	2	比較政治 1	2
行政学 2	2	比較政治 2	2
日本政治論	4	比較政治 3	2
ヨーロッパ政治論	4	国際法 1	4
アメリカ政治論	4	国際法 2	4
アジア政治論	4	労働法	4
日本政治史	4		
日本政治思想史(1)	2		

② 政治学科B 演習系科目 演習論文

民法(1)	4	国際私法(2)	2
民法(2)	4	国際ビジネス法総合・基礎	2
民法(3)	2	国際ビジネス法総合 1A	2
民法(4)	4	国際ビジネス法総合 1B	2
刑法(1)	4	国際ビジネス法総合 2	2
刑法(2)	4	刑事訴訟法	4
環境法 1	2	刑事学	4
環境法 2	2	少年法	2
経済原論	4	社会保障法	2
統計学	4	経済法 1	2
社会調査法	2	経済法 2	2
環境政治	2	国際経済法 1	2
公共政策論	2	国際経済法 2	2
日本外交論	2	租税法 1	2
国際政治史	2	租税法 2	2
平和研究	2	知的財産法	4
政治学特殊講義(「ロシア・ウクライナ戦争」の多角的分析)	2	英米法 1	2
政治学特殊講義(地方創生—理論と実践)	2	英米法 2	2
政治学特講(政治とマスメディア)	2	法哲学	4
行政法 1	4	法社会学 1	2
行政法 2	4	法社会学 2	2
商法(1)	4	比較法	2
商法(2)	2	外国法(中国法)	2
商法(3)	2	外国法(フランス法)	2
商法(4)	2	外国法(ドイツ法)	2
金融取引法 1	2	法制史(西洋法制史)	2
金融取引法 2	2	法制史(東洋法制史)	2
民事訴訟法(1)	4	法制史(日本法制史)	2
民事訴訟法(2)	2	法政ゲートウェイ講義(公務入門)	2
国際民事手続法	2	法政ゲートウェイ講義(ビジネスとメディア)	2
倒産法	2	法政ゲートウェイ講義(司法職入門)	2
民事執行・保全法	2	法政ゲートウェイ講義(法学部生と海外学修)	2
国際私法(1)	2	法政ゲートウェイ講義(金融入門)	2
		法学特殊講義(ITと法)	2

法学特殊講義(国際環境法)	2	Advanced Legal Writing	2
法学特殊講義(子ども法—理論と実践)	2	基礎文献講読	2
法学特殊講義(多文化共生と法—理論と実践)	2	法学基礎演習	2
法学特殊講義(Securities Regulations)	2	政治学基礎演習	2
法学特殊講義(信託法)	2	公務基礎演習	2
法学特殊講義(金融商品取引法)	2	演習	2
法学特殊講義(地方自治法)	2	演習	4
法学特殊講義(スポーツと法)	2	2年次演習 A	2
法学特殊講義(Constitutional Law A)	2	2年次演習 B	2
法学特殊講義(Constitutional Law B)	2	法政外国語演習	2
法学特殊講義(Comparative Family Law)	2	SeminarA	2
法学特殊講義(立法学)	2	SeminarB	2
法学特殊講義(企業のビジネス戦略と契約実務)	2	公務実践演習	2
法学特殊講義(Comparative Contract Law)	2	実践演習2A(法務)	2
法学特殊講義(Law & Economics)	2	実践演習2B(法務)	2
法学特殊講義(Criminal Procedure)	2	実践演習3A(法務)	2
法学特殊講義(西オーストラリア大学短期研修)	4	実践演習3B(法務)	2
会計学	4	実践演習2A(法律相談)	2
財政学	4	実践演習2B(法律相談)	2
社会政策論	4	実践演習2A(企業法務)	2
社会科学情報処理	2	実践演習2B(企業法務)	2
キャリア意識の形成	2	実践演習3A(企業法務)	2
法学部合同講義	6	実践演習3B(企業法務)	2
法学部特別講義	2	実践演習2A(国際ビジネス)	2
キャリアデザイナーインターンシップを通じた学修	2	実践演習2B(国際ビジネス)	2
自治体長期インターンシップ	2	実践演習3A(国際ビジネス)	2
海外研究論文	4	実践演習3B(国際ビジネス)	2
Negotiation Basics	2	実践演習2A(金融)	2
Introduction to Legal Studies A	2	実践演習2B(金融)	2
Introduction to Legal Studies B	2	実践演習3A(金融)	2
Contract A	2	実践演習 3B(金融)	2
Contract B	2	実践演習 2A(公務)	2
Torts	2	実践演習 2B(公務)	2
Dispute Resolution	2	実践演習 3A(公務)	2
Civil Procedure	2	実践演習 3B(公務)	2
Moot Court	2	実践演習 2A(メディア)	2
Corporate Law A	2	実践演習 2B(メディア)	2
Corporate Law B	2	実践演習 3A(メディア)	2
International Business Law A	2	実践演習 3B(メディア)	2
International Business Law B	2	憲法発展演習	2
International Business Law C	2	行政法発展演習	2
Cross-Border Litigation	2	民法発展演習	2
Anglo-American Law A	2	商法発展演習	2
Anglo-American Law B	2	民事訴訟法発展演習	2
Labor Law	2	刑法発展演習	2
Property	2	刑事訴訟法発展演習	2
Intellectual Property Law	2	演習論文	2
Fiduciary Law	2		
Financial Law	2		
③ 法学部自由科目			
情報処理入門	2	哲学の人間学	2
日本史概説	2	倫理思想	2
世界史概説	2	現代倫理	2
宗教思想 1	2	地誌学 1	2
宗教思想 2	2	地誌学 2	2

心理学 1	2	社会・地理歴史科教育法 1	2
心理学 2	2	社会・地理歴史科教育法 2	2
哲学概論 1	2	社会・地理歴史科教育法演習 1	2
哲学概論 2	2	社会・地理歴史科教育法演習 2	2
地理学概説 1	2	社会・公民科教育法 1	2
地理学概説 2	2	社会・公民科教育法 2	2
自然地理学 1	2	社会・公民科教育法演習 1	2
自然地理学 2	2	社会・公民科教育法演習 2	2

④ 法学部言語科目【随意科目】

法政日本語演習 A	2	法政日本語演習 B	2
-----------	---	-----------	---

政治学科は、全学共通科目 28 単位以上、専門教育選択科目区分の科目を 80 単位、全学共通科目・専門教育の各科目で卒業要件単位数を超えて修得した科目並びに法学部自由科目・留学認定・他学部等・4 大学間単位互換制度の各科目から 16 単位、合計 124 単位を修得しなければならない。

(3) 国際ビジネス法学科専門教育科目

1 選択科目

① 国際ビジネス法学科A

法学入門	2	国際ビジネス法総合・基礎	2
政治学入門	2	国際ビジネス法総合 1A	2
憲法(1)	4	国際ビジネス法総合 1B	2
憲法(2)	2	国際ビジネス法総合 2	2
民法概論	4	労働法	4
刑法(1)	4	経済法 1	2
刑法(2)	4	経済法 2	2
商法(1)	4	国際経済法 1	2
商法(2)	2	国際経済法 2	2
商法(3)	2	租税法 1	2
商法(4)	2	租税法 2	2
倒産法	2	知的財産法	4
民事執行・保全法	2	英米法 1	2
国際私法(1)	2	英米法 2	2
国際私法(2)	2		

② 国際ビジネス法学科B 演習系科目 演習論文

民法(1)	4	少年法	2
民法(2)	4	社会保障法	2
民法(3)	2	法哲学	4
民法(4)	4	法社会学 1	2
比較憲法	2	法社会学 2	2
行政法 1	4	比較法	2
行政法 2	4	外国法(中国法)	2
国際法 1	4	外国法(フランス法)	2
国際法 2	4	外国法(ドイツ法)	2
環境法 1	2	法制史(西洋法制史)	2
環境法 2	2	法制史(東洋法制史)	2
金融取引法 1	2	法制史(日本法制史)	2
金融取引法 2	2	法政ゲートウェイ講義(公務入門)	2
民事訴訟法(1)	4	法政ゲートウェイ講義(ビジネスとメディア)	2
民事訴訟法(2)	2	法政ゲートウェイ講義(司法職入門)	2
国際民事手続法	2	法政ゲートウェイ講義(法学部生と海外学修)	2
刑事訴訟法	4	法政ゲートウェイ講義(金融入門)	2
刑事学	4	法学特殊講義(ITと法)	2

法学特殊講義(国際環境法)	2	自治体長期インターンシップ	2
法学特殊講義(子ども法—理論と実践)	2	海外研究論文	4
法学特殊講義(多文化共生と法—理論と実践)	2	Negotiation Basics	2
法学特殊講義(Securities Regulations)	2	Introduction to Legal Studies A	2
法学特殊講義(信託法)	2	Introduction to Legal Studies B	2
法学特殊講義(金融商品取引法)	2	Contract A	2
法学特殊講義(地方自治法)	2	Contract B	2
法学特殊講義(スポーツと法)	2	Torts	2
法学特殊講義(Constitutional Law A)	2	Dispute Resolution	2
法学特殊講義(Constitutional Law B)	2	Civil Procedure	2
法学特殊講義(Comparative Family Law)	2	Moot Court	2
法学特殊講義(立法学)	2	Corporate Law A	2
法学特殊講義(企業のビジネス戦略と契約実務)	2	Corporate Law B	2
法学特殊講義(Comparative Contract Law)	2	International Business Law A	2
法学特殊講義(Law & Economics)	2	International Business Law B	2
法学特殊講義(Criminal Procedure)	2	International Business Law C	2
法学特殊講義(西オーストラリア大学短期研修)	4	Cross-Border Litigation	2
代政治理論	4	Anglo-American Law A	2
国際政治	4	Anglo-American Law B	2
環境政治	2	Labor Law	2
行政学 1	2	Property	2
行政学 2	2	Intellectual Property Law	2
日本政治論	4	Fiduciary Law	2
ヨーロッパ政治論	4	Financial Law	2
アメリカ政治論	4	Advanced Legal Writing	2
アジア政治論	4	基礎文献講読	2
日本政治史	4	法学基礎演習	2
日本政治思想史(1)	2	政治学基礎演習	2
日本政治思想史(2)	2	公務基礎演習	2
欧州政治思想史	4	演習	2
政治過程論 1	2	演習	4
政治過程論 2	2	2年次演習 A	2
比較政治理論	2	2年次演習 B	2
公共政策論	2	法政外国語演習	2
地方自治	2	SeminarA	2
比較政治 1	2	SeminarB	2
比較政治 2	2	実践演習2A(法務)	2
比較政治 3	2	実践演習2B(法務)	2
日本外交論	2	実践演習3A(法務)	2
国際政治史	2	実践演習3B(法務)	2
平和研究	2	実践演習2A(法律相談)	2
政治学特殊講義(「ロシア・ウクライナ戦争」の多角的分析)	2	実践演習2B(法律相談)	2
政治学特殊講義(地方創生—理論と実践)	2	実践演習2A(企業法務)	2
政治学特講(政治とマスメディア)	2	実践演習2B(企業法務)	2
会計学	4	実践演習3A(企業法務)	2
財政学	4	実践演習3B(企業法務)	2
社会政策論	4	実践演習2A(国際ビジネス)	2
経済原論	4	実践演習2B(国際ビジネス)	2
統計学	4	実践演習3A(国際ビジネス)	2
社会調査法	2	実践演習3B(国際ビジネス)	2
社会科学情報処理	2	実践演習2A(金融)	2
キャリア意識の形成	2	実践演習2B(金融)	2
法学部合同講義	6	実践演習3A(金融)	2
法学部特別講義	2	実践演習 3B(金融)	2
キャリアデザイン—インターンシップを通じた学修	2	実践演習 2A(公務)	2

実践演習 2B(公務)	2	行政法発展演習	2
実践演習 3A(公務)	2	民法発展演習	2
実践演習 3B(公務)	2	商法発展演習	2
実践演習 2A(メディア)	2	民事訴訟法発展演習	2
実践演習 2B(メディア)	2	刑法発展演習	2
実践演習 3A(メディア)	2	刑事訴訟法発展演習	2
実践演習 3B(メディア)	2	演習論文	2
憲法発展演習	2		

③ 法学部自由科目

情報処理入門	2	哲学概論 2	2
日本史概説	2	地理学概説 1	2
世界史概説	2	地理学概説 2	2
宗教思想 1	2	自然地理学 1	2
宗教思想 2	2	自然地理学 2	2
哲学的人間学	2	社会・地理歴史科教育法 1	2
倫理思想	2	社会・地理歴史科教育法 2	2
現代倫理	2	社会・地理歴史科教育法演習 1	2
地誌学 1	2	社会・地理歴史科教育法演習 2	2
地誌学 2	2	社会・公民科教育法 1	2
心理学 1	2	社会・公民科教育法 2	2
心理学 2	2	社会・公民科教育法演習 1	2
哲学概論 1	2	社会・公民科教育法演習 2	2

④ 法学部言語科目【随意科目】

法政日本語演習 A	2	法政日本語演習 B	2
-----------	---	-----------	---

国際ビジネス法学科は、全学共通科目 28 単位以上、専門教育選択科目区分の科目を 66 単位、全学共通科目・専門教育の各科目で卒業要件単位数を超えて修得した科目並びに法学部自由科目・留学認定・他学部等・4 大学間単位互換制度の各科目から 30 単位、合計 124 単位を修得しなければならない。

(4) 国際ビジネス法学科グローバルコース専門教育科目

1 選択科目

① 学びの精神

Law and Society in Japan A	2	Law and Society in Japan B	2
----------------------------	---	----------------------------	---

② 国際ビジネス法学科グローバルコースA

Introduction to Legal Studies A	2	Civil Procedure	2
Introduction to Legal Studies B	2	Moot Court	2
Contract A	2	Corporate Law A	2
Contract B	2	Corporate Law B	2
Negotiation Basics	2	Intellectual Property Law	2
Torts	2	Cross-Border Litigation	2
Legal Presentation	2	Fiduciary Law	2
Legal Writing	2	Financial Law	2
Anglo-American Law A	2	Advanced Legal Writing	2
Anglo-American Law B	2	法学入門	2
Dispute Resolution	2	民法概論	4
Labor Law	2	労働法	4
Property	2	経済法 1	2
International Business Law A	2	経済法 2	2
International Business Law B	2	国際経済法 1	2
International Business Law C	2	国際経済法 2	2
法学部合同講義	6	租税法 1	2

租税法 2	2	国際私法(1)	2
商法(1)	4	国際私法(2)	2
商法(2)	2	国際ビジネス法総合・基礎	2
商法(3)	2	国際ビジネス法総合 1A	2
商法(4)	2	国際ビジネス法総合 1B	2
知的財産法	4	国際ビジネス法総合 2	2
③ 国際ビジネス法学科グローバルコース B、演習系科目、演習論文			
法学特殊講義(ITと法)	2	民法(2)	4
法学特殊講義(国際環境法)	2	民法(3)	2
法学特殊講義(子ども法ー理論と実践)	2	民法(4)	4
法学特殊講義(多文化共生と法ー理論と実践)	2	刑法(1)	4
法学特殊講義(Securities Regulations)	2	刑法(2)	4
法学特殊講義(信託法)	2	民事訴訟法(1)	4
法学特殊講義(金融商品取引法)	2	民事訴訟法(2)	2
法学特殊講義(地方自治法)	2	刑事訴訟法	4
法学特殊講義(スポーツと法)	2	倒産法	2
法学特殊講義(Constitutional Law A)	2	民事執行・保全法	2
法学特殊講義(Constitutional Law B)	2	英米法 1	2
法学特殊講義(Comparative Family Law)	2	英米法 2	2
法学特殊講義(立法学)	2	比較憲法	2
法学特殊講義(企業のビジネス戦略と契約実務)	2	行政法 1	4
法学特殊講義(Comparative Contract Law)	2	行政法 2	4
法学特殊講義(Law & Economics)	2	国際法 1	4
法学特殊講義(Criminal Procedure)	2	国際法 2	4
法学特殊講義(西オーストラリア大学短期研修)	4	環境法 1	2
Contemporary Culture in Japn	2	環境法 2	2
Religion and Society in Asia	2	金融取引法 1	2
Japan in Asia	2	金融取引法 2	2
Ethnicity and Globalization in Japan	2	国際民事手続法	2
Multiculturalism in Japan	2	刑事学	4
Social Movements and Social Change	2	少年法	2
Tourism Study 1(Business)	2	社会保障法	2
Tourism Study 2(Society)	2	法哲学	4
Tourism Study 3(Destination)	2	法社会学 1	2
Tourism Study 4(Culture)	2	法社会学 2	2
Japanese Economy 1	2	比較法	2
Japanese Economy 2	2	外国法(中国法)	2
Japanese Economic History 1	2	外国法(フランス法)	2
Japanese Economic History 2	2	外国法(ドイツ法)	2
Marketing Management in Japan	2	法制史(西洋法制史)	2
Business and Society	2	法制史(東洋法制史)	2
Financial Statement Analysis	2	法制史(日本法制史)	2
Modern Consumer Culture and Society	2	法政ゲートウェイ講義(公務入門)	2
Accounting 1	2	法政ゲートウェイ講義(ビジネスとメディア)	2
Accounting 2	2	法政ゲートウェイ講義(司法職入門)	2
Finance 1	2	法政ゲートウェイ講義(法学部生と海外学修)	2
Finance 2	2	法政ゲートウェイ講義(金融入門)	2
Japanese Management 1	2	現代政治理論	4
Japanese Management 2	2	国際政治	4
政治学入門	2	環境政治	2
憲法(1)	4	行政学 1	2
憲法(2)	2	行政学 2	2
民法(1)	4	日本政治論	4

ヨーロッパ政治論	4	2 年次演習 A	2
アメリカ政治論	4	2 年次演習 B	2
アジア政治論	4	法政外国語演習	2
日本政治史	4	SeminarA	2
日本政治思想史(1)	2	SeminarB	2
日本政治思想史(2)	2	実践演習2A(法務)	2
欧州政治思想史	4	実践演習2B(法務)	2
政治過程論 1	2	実践演習3A(法務)	2
政治過程論 2	2	実践演習3B(法務)	2
比較政治理論	2	実践演習2A(法律相談)	2
公共政策論	2	実践演習2B(法律相談)	2
地方自治	2	実践演習2A(企業法務)	2
比較政治 1	2	実践演習2B(企業法務)	2
比較政治 2	2	実践演習3A(企業法務)	2
比較政治 3	2	実践演習3B(企業法務)	2
日本外交論	2	実践演習2A(国際ビジネス)	2
国際政治史	2	実践演習2B(国際ビジネス)	2
平和研究	2	実践演習3A(国際ビジネス)	2
政治学特殊講義(「ロシア・ウクライナ戦争」の多 角的分析)	2	実践演習3B(国際ビジネス)	2
政治学特殊講義(地方創生－理論と実践)	2	実践演習2A(金融)	2
政治学特講(政治とマスメディア)	2	実践演習2B(金融)	2
会計学	4	実践演習3A(金融)	2
財政学	4	実践演習 3B(金融)	2
社会政策論	4	実践演習 2A(公務)	2
経済原論	4	実践演習 2B(公務)	2
統計学	4	実践演習 3A(公務)	2
社会調査法	2	実践演習 3B(公務)	2
社会科学情報処理	2	実践演習 2A(メディア)	2
キャリア意識の形成	2	実践演習 2B(メディア)	2
キャリアデザイン－インターンシップを通じた学 修	2	実践演習 3A(メディア)	2
自治体長期インターンシップ	2	実践演習 3B(メディア)	2
法学部特別講義	2	憲法発展演習	2
海外研究論文	4	行政法発展演習	2
First-Year Seminar	2	民法発展演習	2
政治学基礎演習	2	商法発展演習	2
公務基礎演習	2	民事訴訟法発展演習	2
演習	2	刑法発展演習	2
演習	4	刑事訴訟法発展演習	2
		演習論文	2
④ 法学部自由科目			
情報処理入門	2	哲学概論 1	2
日本史概説	2	哲学概論 2	2
世界史概説	2	地理学概説 1	2
宗教思想 1	2	地理学概説 2	2
宗教思想 2	2	自然地理学 1	2
哲学の人間学	2	自然地理学 2	2
倫理思想	2	社会・地理歴史科教育法1	2
現代倫理	2	社会・地理歴史科教育法2	2
地誌学 1	2	社会・地理歴史科教育法演習1	2
地誌学 2	2	社会・地理歴史科教育法演習2	2
心理学 1	2	社会・公民科教育法1	2
心理学 2	2	社会・公民科教育法2	2

社会・公民科教育法演習1	2	社会・公民科教育法演習2	2
--------------	---	--------------	---

⑤ 法学部言語科目【随意科目】

法政日本語演習 A	2	法政日本語演習 B	2
-----------	---	-----------	---

国際ビジネス法学科グローバルコースは、全学共通科目 24 単位以上、学びの精神 4 単位、専門教育選択科目区分の科目を 66 単位、全学共通科目・専門教育の各科目で卒業要件単位数を超えて修得した科目並びに法学部自由科目・日本語教育センター科目（※）・留学認定・他学部等・4 大学間単位互換制度の各科目から 30 単位、合計 124 単位を修得しなければならない。（※）PEACE プログラム生及び留学生（外国人書類選考入試）のみ履修可。

VII 観光学部

(1) 観光学科専門教育科目

1 必修科目

① 専門必修科目

観光学概論	2		
-------	---	--	--

2 選択科目

① 学科選択科目 1

基礎演習	2	観光経営学	2
観光史	2	観光行動論	2
観光事業論	2	マーケティング	2
観光経済学	2	観光地経営論	2

② 学科選択科目 2

観光政策・行政論	2	ホテル経営論	2
経営戦略論	2	旅行産業論	2
観光計画論	2	風土と観光	2
観光施設論	2	観光感性論	2
観光心理学	2	消費論	2
地域経済学	2		

③ 学科選択科目 3

国際観光政策論	2	旅行産業演習 2(B)	2
投資計画論1	2	宿泊産業演習 2(A)	2
企業情報分析	2	宿泊産業演習 2(B)	2
簿記論	2	政策評価論	2
ホテル運営論	2	地域デザイン論	2
外食産業論	2	環境・景観論	2
観光交通論(鉄道等)	2	都市計画論	2
観光交通論(国際航空)	2	施設・空間造形論	2
旅行産業演習 1(A)	2	観光関連法	2
旅行産業演習 1(B)	2	投資計画論2	2
宿泊産業演習 1(A)	2	旅行情報システム	2
宿泊産業演習 1(B)	2	旅行業経営実務	2
エコツーリズム論	2	農村観光論	2
都市観光論	2	ヘリテージと観光	2
市民参加とまちづくり	2	レジャー論	2
サービス・マネジメント	2	情報処理演習	2
宿泊産業論	2	地域経営論	2
ホテルアセットマネジメント論	2	地域社会論	2
コンベンション産業論	2	GIS 演習	2
経営財務論	2	観光デザイン論	2
都市型エンターテイメント論	2	観光ビジネスプロジェクト A	2
旅行産業演習 2(A)	2	観光ビジネスプロジェクト B	2

観光リスクマネジメント	2	宿泊ビジネスプロジェクト 2(A)	2
フィールドワーク論	2	宿泊ビジネスプロジェクト 2(B)	2
宿泊ビジネスプロジェクト 1(A)	2		
宿泊ビジネスプロジェクト 1(B)	2		

#### ④ 他学科選択科目

他学科の学科選択科目 1・2・3

### 3 自由科目

#### ① 学部自由科目

グローバル・スタディ・プログラム1	2	卒業研究指導 A	2
グローバル・スタディ・プログラム2	2	卒業研究指導 B	2
Introduction to Tourism 1	2	卒業論文	6
Introduction to Tourism 2	2	観光インターンシップ	2
Tourism Study 1 (Business)	2	経団連インターンシップ	2
Tourism Study 2 (Society)	2	観光ビジネス概論	2
Tourism Study 3 (Destination)	2	交通産業特論	2
Tourism Study 4 (Culture)	2	観光 IT 戦略論	2
Current Trends in Tourism 1	2	観光学特別演習 1(A)	2
Current Trends in Tourism 2	2	観光学特別演習 1(B)	2
観光特論 (TSE)	2	観光学特別演習 2(A)	2
演習(2年)A	2	観光学特別演習 2(B)	2
演習(2年)B	2	観光ビッグデータ分析	2
演習(3年)A	2	観光地再生論	2
演習(3年)B	2		

#### ② 関連基礎科目

データ情報処理	2	外国史 2	2
法学 1	2	地誌学	2
法学 2	2	生涯学習支援論 1	2
政治学	2	生涯学習支援論 2	2
経済学	2	生涯学習概論 1	2
経営学	2	生涯学習概論 2	2
社会学 1	2	社会教育経営論 1	2
社会学 2	2	社会教育経営論 2	2
心理学 1	2	自然地理学	2
心理学 2	2	文学	2
地理学 1	2	哲学	2
地理学 2	2	人類学	2
日本史 1	2	美学	2
日本史 2	2	民法	2
外国史 1	2		

観光学科は、全学共通科目 28 単位、専門必修科目を 2 単位、学科選択科目 1 を 6 単位、学科選択科目 2 を 10 単位、学科選択科目 3 を 30 単位、他学科選択科目を 14 単位、自由科目を 34 単位、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、指定単位を超えて修得した学科選択科目 1・2・3、他学科選択科目の全てを自由科目として卒業要件単位に算入することができる。また言語自由科目、指定単位数を超えて修得した全学共通科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目は合わせて 20 単位までを自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

#### (2) 交流文化学科専門教育科目

##### 1 必修科目

##### ① 専門必修科目

観光学概論	2
-------	---

##### 2 選択科目

##### ① 学科選択科目 1

基礎演習	2	観光地理学概論	2
観光人文学概論	2	観光文学概論	2
観光社会学概論	2	観光歴史学概論	2
観光人類学概論	2		
② 学科選択科目 2			
観光社会学 1(都市)	2	観光地理学 4(文化)	2
観光社会学 2(移動)	2	観光地理学 5(自然環境)	2
観光社会学 3(ジェンダー)	2	観光地理学 6(日本地誌)	2
観光社会学 4(文化)	2	観光地理学 7(外国地誌 1)	2
観光社会学 5(メディア)	2	観光地理学 8(外国地誌 2)	2
観光社会学 6(若者)	2	観光地理学 9(外国地誌 3)	2
観光社会学 7(文化遺産)	2	観光地理学 10(外国地誌 4)	2
観光人類学 1(文化の表象)	2	観光文学 1(移動)	2
観光人類学 2(エスニシティ)	2	観光文学 2(SF)	2
観光人類学 3(民俗)	2	観光文学 3(紀行文)	2
観光人類学 4(宗教)	2	観光文学 4(トラベルライティング)	2
観光人類学 5(グローバルイゼーション)	2	観光文学 5(思想)	2
観光人類学 6(コミュニティ)	2	観光歴史学 1(近世)	2
観光人類学 7(開発援助)	2	観光歴史学 2(近代)	2
観光人類学 8(生態)	2	観光歴史学 3(現代)	2
観光地理学 1(都市)	2	観光学講義	2
観光地理学 2(農村)	2	文献講読	2
観光地理学 3(リゾート地)	2	フィールドワーク論	2
③ 学科選択科目 3			
観光と文化 1(芸術)	2	観光と社会 1(移動)	2
観光と文化 2(メディア)	2	観光と社会 2(交通)	2
観光と文化 3(ポップカルチャー)	2	観光と社会 3(政策)	2
観光と文化 4(スポーツ)	2	観光と社会 4(医療)	2
観光と文化 5(食)	2	観光と社会 5(環境)	2
観光と文化 6(風景)	2	観光と社会 6(国際関係)	2
観光と文化 7(産業)	2	観光と社会 7(国際協力)	2
④ 他学科選択科目			
他学科の学科選択科目 1・2・3			
3 自由科目			
① 学部自由科目			
グローバル・スタディ・プログラム1	2	卒業研究指導 A	2
グローバル・スタディ・プログラム2	2	卒業研究指導 B	2
Introduction to Tourism 1	2	卒業論文	6
Introduction to Tourism 2	2	観光インターンシップ	2
Tourism Study 1 (Business)	2	経団連インターンシップ	2
Tourism Study 2 (Society)	2	観光ビジネス概論	2
Tourism Study 3 (Destination)	2	交通産業特論	2
Tourism Study 4 (Culture)	2	観光 IT 戦略論	2
Current Trends in Tourism 1	2	観光学特別演習 1(A)	2
Current Trends in Tourism 2	2	観光学特別演習 1(B)	2
観光特論(TSE)	2	観光学特別演習 2(A)	2
演習(2年)A	2	観光学特別演習 2(B)	2
演習(2年)B	2	観光ビッグデータ分析	2
演習(3年)A	2	観光地再生論	2
演習(3年)B	2		
② 関連基礎科目			
データ情報処理	2	法学 2	2
法学 1	2	政治学	2

経済学	2	生涯学習概論 1	2
経営学	2	生涯学習概論 2	2
社会学 1	2	生涯学習支援論 1	2
社会学 2	2	生涯学習支援論 2	2
心理学 1	2	社会教育経営論 1	2
心理学 2	2	社会教育経営論 2	2
地理学 1	2	自然地理学	2
地理学 2	2	文学	2
日本史 1	2	哲学	2
日本史 2	2	人類学	2
外国史 1	2	美学	2
外国史 2	2	民法	2
地誌学	2		

#### 4 随意科目

社会・地理歴史科教育法 1	2	社会・地理歴史科教育法演習 1	2
社会・地理歴史科教育法 2	2	社会・地理歴史科教育法演習 2	2

交流文化学科は、全学共通科目 28 単位、専門必修科目を 2 単位、学科選択科目 1 を 8 単位、学科選択科目 2 を 30 単位、学科選択科目 3 を 8 単位、他学科選択科目 14 単位、自由科目を 34 単位、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、指定単位を超えて修得した学科選択科目 1・2・3、他学科選択科目の全てを自由科目として卒業要件単位に算入することができる。また言語自由科目、指定単位数を超えて修得した全学共通科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目は合わせて 20 単位までを自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

### VIII コミュニティ福祉学部

#### (1) 福祉学科専門教育科目

##### 1 必修科目

社会福祉の原理と政策 1	2	社会福祉入門演習	2
基礎演習(学びの技法を含む)	2	社会問題のインターセクショナルリティ	2

##### 2 選択科目

###### ① 専門基礎科目

異文化スタディ	2	メンタルヘルスと福祉	2
情報処理1	2	ソーシャルワークの基盤と専門職 1	2
情報処理2	2	ソーシャルワークの基盤と専門職 2	2
ノーマライゼーション論	2	児童福祉論	2
社会福祉とキャリア形成	2	高齢者福祉論	2
家族をめぐる福祉問題	2	障害者福祉論	2
現代社会とケアシステム	2	社会保障総論	2
ソーシャルワークの理論と方法1	2		

###### ② 専門応用科目

グローバル社会で活躍するための英語(福祉系)	2	社会福祉発達史 2	2
現代コミュニティ福祉学特別講義(福祉系)	2	心理学理論と心理的支援	2
海外留学・海外インターンシップを目指す人への英語(福祉系)	2	社会理論と社会システム	2
英語で学ぶ海外の福祉の現状	2	医学概論	2
人権論	2	子ども理解と子育て支援論	2
福祉文化論	2	貧困に対する支援	2
社会福祉調査の基礎	2	高齢者福祉実践論	2
ジェンダーとセクシュアリティ入門	2	地域福祉論 1	2
障害学入門	2	地域福祉論 2	2
社会福祉発達史 1	2	女性福祉論	2
		保健医療と福祉	2

発達障害支援論	2	比較福祉国家論	2
ソーシャルワークの理論と方法 2	2	ケアの倫理と社会福祉	2
ソーシャルワークの理論と方法 3	2	社会福祉調査実践論	2
社会保障論	2	災害福祉論	2
刑事司法と福祉	2	居住福祉論	2
Human Diversity and Social Justice in Social Work	2	教育福祉論	2
権利擁護を支える法制度	2	ソーシャルワーク演習	2
社会福祉の原理と政策 2	2	ソーシャルワーク演習（専門） 1	3
ソーシャルワークの理論と方法 4	2	ソーシャルワーク実習指導 1	1
福祉マネジメント論	2	インターンシップ	4
福祉情報と ICT	2	ソーシャルワーク実習指導 2	4
ケアマネジメント論	2	ソーシャルワーク実習	5
福祉学特論	2	ソーシャルワーク演習（専門） 2	4
医療ソーシャルワーク実践論	2	キャリア形成演習	4
支援者支援論: ストレスマネジメントを学ぶ	2	専門ゼミナール	4
セルフヘルプグループ論	2	卒業研究	6
多文化ソーシャルワーク論	2	卒業研究指導演習	2

### ③ 専門関連科目

心理学 1	2	生涯学習支援論 1	2
心理学 2	2	生涯学習支援論 2	2
生涯学習概論 1	2	社会教育経営論 1	2
生涯学習概論 2	2	社会教育経営論 2	2

福祉学科は、全学共通科目 28 単位以上、専門必修科目を 8 単位、専門基礎科目を 16 単位、専門応用科目を 50 単位、自由科目を 24 単位以上、合計 126 単位以上を別に定める方法に従って修得しなければならない。ただし、卒業要件単位を超えて修得した全学共通科目、選択科目、及び専門関連科目、他学部科目、他学科科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目を自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

## (2) コミュニティ政策学科専門教育科目

### 1 必修科目

#### ① 必修科目（共通）

基礎演習（学びの技法を含む）	2	政策学演習 1A	2
コミュニティ政策学入門	2	政策学演習 1B	2
社会調査入門	2	講読演習 A	2
コミュニティ学演習 1A	2	講読演習 B	2
コミュニティ学演習 1B	2	社会調査実習	4

#### ② 必修科目（コミュニティ学専修）

コミュニティ学入門演習	2
-------------	---

#### ③ 必修科目（政策学専修）

政策学入門演習	2
---------	---

### 2 選択科目

#### ① スタディスキル科目

統計学入門	2	情報処理 1	2
リサーチ・デザイン	2	情報処理 2	2
質的リサーチ	2	情報処理 3	2
データ分析入門	2	情報処理 4	2
データ分析法	2	異文化スタディ	2
キャリアデザイン	2	グローバル社会で活躍するための英語（コミュニティ政策系）	2
政策分析のメソドロジー	2		

海外留学・海外インターンシップを目指す人 への英語（コミュニティ政策系）	2	イ政策系） 英語で学ぶ社会問題	2
英語で学ぶコミュニティ政策	2		
現代コミュニティ福祉学特別講（コミュニテ	2		
<b>② 専門基礎科目</b>			
コミュニティ福祉とキリスト教	2	コミュニティ開発論	2
少子高齢社会論	2	地方自治論	2
国際NGO論	2	政策学の基礎知識	2
現代コミュニティ論	2	経営組織論	2
貧困と格差	2	コミュニティ人間形成論	2
コミュニティ・ビジネス	2	ボランティア・NPO論	2
持続可能な福祉コミュニティ	2	若者政策	2
社会問題の社会学	2	日本近現代史	2
福祉社会論	2	地域社会と法	2
フィールドワーク入門	2	地域社会と経済	2
公共空間論	2	地域社会と政治	2
地域学への招待	2	地域社会と労働	2
<b>③ 専門応用科目</b>			
<b>A コミュニティ学専修</b>			
現代キリスト教人間学	2	国際平和論	2
いのちの倫理学	2	ファシリテーション論	2
生活困窮者支援	2	比較宗教学	2
日本の文化とコミュニティ	2	アートとコミュニティ	2
公共哲学	2	現代生活学	2
コミュニティと福祉	2	国際経済論	2
まちづくり論	2	国際移動論	2
国際福祉論	2	多文化共生論	2
社会開発論	2	自然災害論	2
Global Society and Local Communities	2	村落社会論	2
都市と地域	2	地域交通論	2
シェアライフ論	2	現代環境論	2
社会運動論	2	地域地理学	2
いのちの尊厳とジェンダー	2	ファンドレイジング論	2
差別論	2	インターンシップ	4
地球コミュニティ論	2	コミュニティ学演習 2A	2
家族社会学	2	コミュニティ学演習 2B	2
コミュニティ心理学	2	卒業論文	6
<b>B 政策学専修</b>			
政策科学	2	Introduction to Local Governance	2
地方財政論	2	福祉制度論	2
福祉経済学	2	経営戦略論	2
行政学	2	居住福祉	2
政策過程論	2	グローバリゼーション論	2
市民教育論	2	協同組合論	2
自治体政策論	2	NPO マネジメント論	2
福祉政治学	2	社会思想史	2
パートナーシップ論	2	マス・コミュニケーション論	2
社会的連帯経済論	2	現代資本主義論	2
社会教育論	2	ジェンダー政策論	2
政策評価論	2	契約と法	2
コミュニティ・オーガナイズング論	2	政策法務	2
オンブズマンと市民参加	2	地域経営論	2
サービスマーケティング論	2	地方自治法	2

都市計画論	2	政策学演習 2A	2
比較政治経済	2	政策学演習 2B	2
インターンシップ	4	卒業論文	6

#### ④ 専門関連科目

社会学 1	2	経済学	2
社会学 2	2	生涯学習概論 1	2
心理学 1	2	生涯学習概論 2	2
心理学 2	2	生涯学習支援論 1	2
法学 1	2	生涯学習支援論 2	2
法学 2	2	社会教育経営論 1	2
政治学	2	社会教育経営論 2	2

#### 3 随意科目

社会・公民科教育法1	2	社会・公民科教育法演習1	2
社会・公民科教育法2	2	社会・公民科教育法演習2	2

コミュニティ政策学科コミュニティ学専修は全学共通科目を 28 単位以上、専門必修科目（共通）を 10 単位、専門必修科目（コミュニティ学専修）を 2 単位、スタディスキル科目を 6 単位、専門基礎科目を 18 単位、専門応用科目を 42 単位、自由科目を 20 単位以上、合計 126 単位以上を別に定める方法に従って修得しなければならない。

専門応用科目については、専修を問わず履修可能であるが、専門応用科目（コミュニティ学専修）から 28 単位以上を修得する必要がある。

卒業要件単位を超えて修得した全学共通科目と選択科目、専門関連科目、他学部科目、他学科科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目を自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

なお、専門必修科目（共通）のうち、コミュニティ学演習 1A・B（政策学演習 1A・B）、講読演習 A・B、社会調査実習から 4 単位を選択必修とする。

コミュニティ政策学科政策学専修は全学共通科目を 28 単位以上、専門必修科目（共通）を 10 単位、専門必修科目（政策学専修）を 2 単位、スタディスキル科目を 6 単位、専門基礎科目を 18 単位、専門応用科目を 42 単位、自由科目を 20 単位以上、合計 126 単位以上を別に定める方法に従って修得しなければならない。

専門応用科目については、専修を問わず履修可能であるが、専門応用科目（政策学専修）から 28 単位以上を修得する必要がある。

卒業要件単位を超えて修得した全学共通科目と選択科目、専門関連科目、他学部科目、他学科科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目を自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

なお、専門必修科目（共通）のうち、政策学演習 1A・B（コミュニティ学演習 1A・B）、講読演習 A・B、社会調査実習から 4 単位を選択必修とする。

#### 【2023 年度以降 募集停止】

##### (3) スポーツウエルネス学科専門教育科目

#### 1 必修科目

スポーツウエルネス学入門	2	スポーツウエルネスワークショップ A	2
基礎演習(学びの技法を含む)	2	スポーツウエルネスワークショップ B	2
運動方法学演習 1	2	スポーツウエルネスワークショップ C	2
運動方法学演習 2	2	卒業研究指導演習	2
運動方法学演習 9	2	卒業研究 ベイシックコース	2

## 2 選択科目

## ① 学部共通科目

ノーマライゼーション論	2	コミュニティ福祉とキリスト教	2
情報処理 1	2	社会保障総論	2
情報処理 2	2	人間心理の深層	2
ウエルネス福祉演習	2	日本の文化と思想	2
キャリア形成論 1	2	発育・発達・加齢論	2
キャリア形成論 2	2	コミュニティ平和論	2
ウエルネス福祉論	2	家族心理学の基礎	2
現代キリスト教人間学	2	ファシリテーション論	2
社会調査法	2	ライフサイクルの心理学	2
社会福祉調査の基礎	2	リスクマネジメント論	2
人権論	2	セクノロジー	2
福祉文化論	2	グリーンスタディ	2
生涯スポーツ論	2	アジアの宗教と文化	2
情報処理 3	2	社会福祉発達史 1	2
情報処理 4	2	社会福祉発達史 2	2
グローバル社会で活躍するための英語 1	2	地域コミュニティと生協	2
グローバル社会で活躍するための英語 2	2	異文化スタディ	2
高齢社会システム論	2	現代コミュニティ福祉学特別講義 A	2
ジェンダー論	2	現代コミュニティ福祉学特別講義 B	2
障害学入門	2	心理学理論と心理的支援	2
家族社会学	2	社会理論と社会システム	2

## ② 学科科目

## A 専門基礎科目

ウエルネス科学総論	2	運動方法学演習 3	2
運動処方・療法	2	運動方法学演習 4	2
生理学	2	運動方法学演習 5	2
運動生理学	2	運動方法学演習 6	2
スポーツ科学総論	2	運動方法学演習 7	2
介護概論	2	運動方法学演習 8	2
運動方法学	2	循環器検査・救急処置演習	2
解剖学	2		

## B 専門基幹科目

アダプテッドスポーツ論	2	測定評価演習	2
トレーナー演習	2	余暇生活論	2
生活習慣病の科学	2	スポーツウエルネス心理学	2
身体文化論	2	ウエルネススポーツ医学	2
スポーツ政策	2	ストレングス・コンディショニング論	2
健康政策	2	海外留学・海外インターンを目指す人への英語(スポーツウエルネス系)	2
スポーツコーチ学	2	英語で学ぶスポーツマネジメント・スポーツビジネス	2
スポーツ社会学	2	International Society and Sport	2
運動・スポーツ栄養学	2		

## C 専門展開科目

コミュニティスポーツ論	2	スポーツビジネス論	2
ウエルネスプロモーション論	2	スポーツジャーナリズム	2
レクリエーション援助論	2	動作分析法演習	2
レクリエーション援助演習	2	スポーツコーチング演習	2
リハビリテーション論	2	スポーツ倫理学	2
小児保健・精神保健	2	バイオメカニクス	2
ユニバーサルスポーツ援助技術演習	2	スポーツマネジメント論	2
健康運動指導演習	2	スポーツコーチング特論	2
障害者スポーツ論	2	メンタルマネジメント	2
障害者スポーツ実践論	2	公衆衛生学	2

インターンシップ	4	専門演習 2	2
専門演習 1	2		
① 専門関連科目			
心理学 1	2	生涯学習支援論 1	2
心理学 2	2	生涯学習支援論 2	2
生涯学習概論 1	2	社会教育経営論 1	2
生涯学習概論 2	2	社会教育経営論 2	2
3 随意科目			
保健体育科教育法 1	2	保健体育科教育法演習 1	2
保健体育科教育法 2	2	保健体育科教育法演習 2	2

スポーツウエルネス学科の卒業研究ベシックコースは、全学共通科目 28 単位以上、必修科目を 16 単位、学部共通科目を 16 単位、専門基礎科目を 10 単位、専門基幹科目を 12 単位、専門展開科目を 22 単位、自由科目を 22 単位、合計 126 単位を別に定める方法に従って修得しなければならない。卒業研究アドバンスコースは、全学共通科目 28 単位以上、必修科目を 22 単位、学部共通科目を 16 単位、専門基礎科目を 10 単位、専門基幹科目を 10 単位、専門展開科目を 18 単位、自由科目を 22 単位、合計 126 単位を別に定める方法に従って修得しなければならない。ただし、いずれのコースにおいても、卒業要件単位を超えて修得した全学共通科目、選択科目、及び専門関連科目、他学部科目、他学科科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目から 22 単位までを自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

## IX 経営学部

### (1) 経営学科専門教育科目

1 必修科目			
経営学入門	2	会計学入門	2
経済学入門	2		
2 選択科目			
① 基礎科目			
A ビジネス基礎			
リーダーシップ入門 (BL0)	2	グッド・ビジネス	2
B コンセントレーション基礎			
ビジネス概論A (マーケティング・マネジメント・コミュニケーション)	2	ビジネス概論B (会計学・ファイナンス・経済学)	2
C ビジネスリテラシー			
ICTリテラシー	2	経営学のための数学	2
ビジネスリテラシー1	2	社会調査実習	4
ビジネスリテラシー2	2		
② 基幹科目			
A BLP			
BL1	2	BL3-B	2
BL2	2	BL3-C	2
BL3-A	2	BL4	2
B GBI			
CSR	2	サステナビリティ&ビジネス	2
経営史	2	Business and Society	2
ビジネスロー	2	グッド・ビジネス・ワークショップ	2
経営と社会	2	Good Business Seminar	2
コーポレートガバナンス	2	Basics in Business and Society	2
③ コンセントレーション科目			
サービス・マーケティング	2	マーケティング・マネジメント	2
流通システム論	2	Marketing Management in Japan	2
マーケティング・リサーチ	2	Marketing Positioning Strategy	2

デジタル・トランスフォーメーション	2	税務会計	2
伝統産業とマーケティング	2	インベストメント	2
消費者行動論	2	ファイナンスのための数学	2
マーケティング・コミュニケーション	2	Corporate Finance and Valuation	2
リテイル・マーケティング	2	Language and Culture	2
Modern Consumer Culture and Society	2	Advanced Small Group Communication	2
マーケティング・セオリー	2	グローバリゼーションと地域	2
データ・マイニング	2	コミュニケーション・リサーチ	2
組織と戦略	2	Business Communication	2
経営と技術	2	Basics in Finance	2
国際経営論	2	Basics in Accounting	2
経営と心理	2	Basics in Marketing	2
組織行動論	2	Intermediate Finance	2
マネジメントの理論	2	Intermediate Accounting	2
経営戦略論	2	Intermediate Marketing	2
異文化コミュニケーション論	2	音楽産業・新ビジネス創生概論	2
Introduction to Strategic Management	2	ワークショップ演習 A	2
Global Innovation Management	2	ワークショップ演習 B	2
人材マネジメント論	2	ワークショップ演習 C	2
組織マネジメント	2	ワークショップ演習 D	2
生産管理論	2	ワークショップ演習 E	2
比較組織論	2	ワークショップ演習 F	2
イノベーション・マネジメント	2	ワークショップ演習 G	2
Global Strategic Management	2	ワークショップ演習 H	2
Strategic Management	2	ワークショップ演習 I	2
ビジネスエコノミクス	2	ワークショップ演習 J	2
財務会計	2	2年次演習1	2
管理会計	2	2年次演習2	2
財務諸表分析	2	3年次演習1	2
コーポレート・ファイナンス	2	3年次演習2	2
Financial Accounting	2	卒論演習1	2
Finance	2	卒論演習2	2
会計監査	2	卒業論文	4

#### ④ Global Study, Topics in Business

Global Study 1	2	Global Study 9	8
Global Study 2	2	Global Study (Pre-departure)	1
Global Study 3	3	Topics in Business 1	2
Global Study 4	3	Topics in Business 2	2
Global Study 5	1	Topics in Business 3	2
Global Study 6	1	Topics in Business 4	2
Global Study 7	1	Topics in Business 5	2
Global Study 8	1		

### 3 自由科目

#### ① 企業人セミナー・自主講座

企業人セミナー1	2	経営学部特別講義 2	2
企業人セミナー2	2	経営学部特別講義 3	2
企業人セミナー3	2	経営学部特別講義 4	2
経営学部特別講義 1	2		

#### ② インターンシップ・短期留学プログラム

Global Internship	4	Short-term Study Abroad Program 2	4
Long-term Global Internship	10	Sports Facility Management	2
Short-term Study Abroad Program 1	4		

#### ③ 国際経営分野

Overseas EAP (海外EAP)	4	International Business - B	2
EAP 1	2	ESP-A	2
EAP 2	6	ESP-B	2
Business Project	2	Marketing Communications and	2
Business Project	4	Penetrating the Japanese Market	
Advanced Business Project	4	International Human Resource Management	2
International Business - A	2	Financial Statement Analysis	2

Business Negotiation	2	Japanese and East Asian	2
International Business Management (Uvic Summer Prog)	4	Business Environments	
Argumentation and Debate	2	Intercultural Business Management	2

経営学科は、全学共通科目で28単位、専門教育科目で必修科目6単位、選択科目の基礎科目4単位、基幹科目56単位、自由科目30単位、合計124単位を修得しなければならない。なお、専門演習は16単位を限度として専門選択科目に算入する。

指定単位を超えて修得した専門選択科目、全学共通科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を自由科目の単位として卒業単位に算入することができる。ただし、全学共通科目、他学部科目、4大学間単位互換制度による他大学科目から卒業単位に算入することができるのは、あわせて12単位までとする。

## (2) 国際経営学科専門教育科目

### 1 必修科目

経営学入門	2	会計学入門	2
経済学入門	2		

### 2 選択科目

#### ① 基礎科目

##### A ビジネス基礎

リーダーシップ入門 (BL0)	2	International Business - A	2
グッド・ビジネス	2	International Business - B	2
国際経営論	2		

##### B コンセントレーション基礎

ビジネス概論A (マーケティング・マネジメント・コミュニケーション)	2	ビジネス概論B (会計学・ファイナンス・経済学)	2
---------------------------------------	---	-----------------------------	---

##### C ビジネスリテラシー

ICTリテラシー	2	経営学のための数学	2
ビジネスリテラシー1	2	社会調査実習	4
ビジネスリテラシー2	2		

#### ② 基幹科目

##### A BBL

Overseas EAP (海外EAP)	4	ESP-B	2
Introduction to BBL(BBL0)	2	Business Project	2
EAP 1	2	Business Project	4
EAP 2	6	Advanced Business Project	4
ESP-A	2		

##### B GBI

CSR	2	サステナビリティ&ビジネス	2
経営史	2	Business and Society	2
ビジネスロー	2	グッド・ビジネス・ワークショップ	2
経営と社会	2	Good Business Seminar	2
コーポレートガバナンス	2	Basics in Business and Society	2

#### ③ コンセントレーション科目

Marketing Management in Japan	2	組織と戦略	2
Marketing Positioning Strategy	2	International Human Resource Management	2
マーケティング・マネジメント	2	Global Strategic Management	2
伝統産業とマーケティング	2	Strategic Management	2
Modern Consumer Culture and Society	2	人材マネジメント論	2
Marketing Communications and Penetrating the Japanese Market	2	Financial Accounting	2
デジタル・トランスフォーメーション	2	Finance	2
Introduction to Strategic Management	2	財務会計	2
Global Innovation Management	2	インベストメント	2
International Business Management (Uvic Summer Prog)	4	Financial Statement Analysis	2
経営と心理	2	Corporate Finance and Valuation	2
		Language and Culture	2
		Advanced Small Group Communication	2

Argumentation and Debate	2	ワークショップ演習 A	2
異文化コミュニケーション論	2	ワークショップ演習 B	2
組織行動論	2	ワークショップ演習 C	2
Business Communication	2	ワークショップ演習 D	2
Business Negotiation	2	ワークショップ演習 E	2
Intercultural Business Management	2	ワークショップ演習 F	2
Japanese and East Asian Business Environments	2	ワークショップ演習 G	2
グローバリゼーションと地域	2	ワークショップ演習 H	2
マーケティング・コミュニケーション	2	ワークショップ演習 I	2
コミュニケーション・リサーチ	2	ワークショップ演習 J	2
Basics in Finance	2	2年次演習1	2
Basics in Accounting	2	2年次演習2	2
Basics in Marketing	2	3年次演習1	2
Intermediate Finance	2	3年次演習2	2
Intermediate Accounting	2	卒論演習1	2
Intermediate Marketing	2	卒論演習2	2
音楽産業・新ビジネス創生概論	2	卒業論文	4
<b>④ Global Study, Topics in Business</b>			
Global Study 1	2	Global Study 9	8
Global Study 2	2	Global Study (Pre-departure)	1
Global Study 3	3	Topics in Business 1	2
Global Study 4	3	Topics in Business 2	2
Global Study 5	1	Topics in Business 3	2
Global Study 6	1	Topics in Business 4	2
Global Study 7	1	Topics in Business 5	2
Global Study 8	1		
<b>3 自由科目</b>			
<b>① 企業人セミナー・自主講座</b>			
企業人セミナー1	2	経営学部特別講義 2	2
企業人セミナー2	2	経営学部特別講義 3	2
企業人セミナー3	2	経営学部特別講義 4	2
経営学部特別講義 1	2		
<b>② インターンシップ・短期留学プログラム</b>			
Global Internship	4	Short-term Study Abroad Program 2	4
Long-term Global Internship	10	Sports Facility Management	2
Short-term Study Abroad Program 1	4		
<b>③ 経営分野</b>			
BL1	2	消費者行動論	2
BL2	2	流通システム論	2
BL3-A	2	マーケティング・リサーチ	2
BL3-B	2	経営と技術	2
BL3-C	2	マネジメントの理論	2
BL4	2	ビジネスエコノミクス	2
コーポレート・ファイナンス	2	財務諸表分析	2
マーケティング・セオリー	2	リテイル・マーケティング	2
データ・マイニング	2	組織マネジメント	2
管理会計	2	イノベーション・マネジメント	2
経営戦略論	2	会計監査	2
生産管理論	2	税務会計	2
比較組織論	2	ファイナンスのための数学	2
サービス・マーケティング	2		

国際経営学科は、全学共通科目で 28 単位、専門教育科目で必修科目 6 単位、選択科目の基礎科目 6 単位、基幹科目 54 単位、自由科目 30 単位、合計 124 単位を修得しなければならない。なお、専門演習は 16 単位を限度として専門選択科目に算入する。

指定単位を超えて修得した専門選択科目、全学共通科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を自由科目の単位として卒業単位に算入することができる。ただし、全学共通科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学科目から卒業単位に算入することができるのは、あわせて 12 単位までとする。

## X 現代心理学部

### (1) 心理学科専門教育科目

#### 1 必修科目

現代心理学入門	2	心理学実験実習1(心理学実験)	2
キャリアと心理学	2	心理学調査実習1	2
心理学概論1	2	心理学実験実習2(心理学実験)	1
心理学概論2	2	心理学調査実習2	1
心理学統計法1	2	心理学文献講読1	2
心理学統計法2	2	心理学文献講読2	2

#### 2 選択科目

##### ①学部コラボレーション科目

学部コラボレーション科目1	2	学部コラボレーション科目2	2
---------------	---	---------------	---

##### ② 学科選択科目A

心理学演習 A1	2	心理学演習 F2	2
心理学演習 A2	2	心理学演習 G1	2
心理学演習 B1	2	心理学演習 G2	2
心理学演習 B2	2	心理学演習 H1	2
心理学演習 C1	2	心理学演習 H2	2
心理学演習 C2	2	心理学演習 I1	2
心理学演習 D1	2	心理学演習 I2	2
心理学演習 D2	2	心理学演習 J1	2
心理学演習 E1	2	心理学演習 J2	2
心理学演習 E2	2	心理学演習 K1	2
心理学演習 F1	2	心理学演習 K2	2

##### ③ 学科選択科目B

知覚心理学(知覚・認知心理学)	2	臨床心理学概論	2
学習心理学(学習・言語心理学)	2	生理心理学(神経・生理心理学)	2
認知心理学(知覚・認知心理学)	2	教育心理学(教育・学校心理学)	2
発達心理学	2	感情・人格心理学	2
社会心理学(社会・集団・家族心理学)	2	家族心理学(社会・集団・家族心理学)	2
産業・組織心理学	2		

##### ④ 学科選択科目C

心理学研究法 1	2	心理学研究法 3	2
心理学研究法 2	2	心理学研究法 4(心理的アセスメント)	2

##### ⑤ 学科選択科目D

精神疾患とその治療	2	健康・医療心理学	2
心理学的支援法	2	福祉心理学	2
言語心理学(学習・言語心理学)	2	人体の構造と機能及び疾病	2
消費者心理学	2	自己理解・他者理解の心理学	2
司法・犯罪心理学	2	行動分析学	2
コミュニティ心理学	2	比較認知科学	2
神経心理学(神経・生理心理学)	2	キャリアの心理学演習	2
心理学海外体験プログラム	2	社会調査概論	2
文化心理学	2	社会調査設計法	2
学校心理学(教育・学校心理学)	2	社会調査演習	4
障害者・障害児心理学	2		

##### ⑥ 学科選択科目E

卒業論文	8	卒業論文指導演習 2	2
卒業論文指導演習 1	2		

#### 3 自由科目

##### <自由選択科目>

心理学原書講読(入門)	2	心理学英語文献講読演習 1	2
-------------	---	---------------	---

心理学英語文献講読演習 2	2	情報処理	2
心理学英語表現演習 1	2	公認心理師の職責	2
心理学英語表現演習 2	2	関係行政論	2
英語心理学研究法演習 1	2	心理演習	2
英語心理学研究法演習 2	2	心理実習	2
英語心理学特講	2	観光心理学	2

心理学科卒業論文選択者は、全学共通科目 28 単位、必修科目 22 単位、学部コラボレーション科目 2 単位、学科選択科目 A 4 単位、学科選択科目 B 10 単位、学科選択科目 C 4 単位、学科選択科目 D 16 単位、学科選択科目 E 12 単位、自由科目 26 単位、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

心理学科卒業論文非選択者は、全学共通科目 28 単位、必修科目 22 単位、学部コラボレーション科目 2 単位、学科選択科目 A 4 単位、学科選択科目 B 10 単位、学科選択科目 C 4 単位、学科選択科目 D 16 単位、自由科目 38 単位、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目は、上記科目のほか、指定単位を超えて修得した科目（全学共通科目、学部コラボレーション科目、学科選択科目）、現代心理学部他学科科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目である。

## (2) 映像身体学科専門教育科目

### 1 必修科目

現代心理学入門	2	映像身体学入門1	2
入門演習1	2	映像身体学入門2	2
入門演習2	2	映像身体学とキャリア	2

### 2 選択科目

#### ① 学部コラボレーション科目

学部コラボレーション科目 1	2	学部コラボレーション科目 2	2
----------------	---	----------------	---

#### ② 学科選択科目 A

基礎演習 1	2	基礎演習 12	2
基礎演習 2	2	基礎演習 13	2
基礎演習 3	2	基礎演習 14	2
基礎演習 4	2	基礎演習 15	2
基礎演習 5	2	身体学文献講読 1	2
基礎演習 6	2	身体学文献講読 2	2
基礎演習 7	2	身体学文献講読 3	2
基礎演習 8	2	映像学文献講読 1	2
基礎演習 9	2	映像学文献講読 2	2
基礎演習 10	2	映像学文献講読 3	2
基礎演習 11	2	映像身体学文献講読	2

#### ③ 学科選択科目 B

専門演習 A1	2	専門演習 I2	2
専門演習 A2	2	専門演習 J1	2
専門演習 B1	2	専門演習 J2	2
専門演習 B2	2	専門演習 K1	2
専門演習 C1	2	専門演習 K2	2
専門演習 C2	2	専門演習 L1	2
専門演習 D1	2	専門演習 L2	2
専門演習 D2	2	専門演習 M1	2
専門演習 E1	2	専門演習 M2	2
専門演習 E2	2	専門演習 N1	2
専門演習 F1	2	専門演習 N2	2
専門演習 F2	2	専門演習 O1	2
専門演習 G1	2	専門演習 O2	2
専門演習 G2	2	専門演習 P1	2
専門演習 H1	2	専門演習 P2	2
専門演習 H2	2		
専門演習 I1	2		

#### ④ 学科選択科目C

他者の現象学	2	メディア論	2
アフォーダンス	2	映像の思想	2
フィルム・スタディーズの基礎	2	アメリカ映画論	2
オートポイエーシス	2	ヨーロッパ映画論	2
養生論の思想	2	日本映画論	2
生命システム論	2	アジア映画論	2
現代思想概説	2	ドキュメンタリー映画論	2
身体社会論	2	写真映像論	2
映像社会論	2	イメージとメディア	2
生態心理学	2	芸術の思想	2
身体表現史	2	映像技術論 1	2
映像表現史	2	映像技術論 2	2
生態心理学実験	2	ファッションの思想	2
身体系ワークショップ 1	2	広告論	2
身体系ワークショップ 2	2	映像人類学	2
身体系ワークショップ 3	2	ジェンダー文化論	2
身体系ワークショップ 4	2	ポストコロナアル論	2
身体系ワークショップ 5	2	音の思想 1	2
身体系ワークショップ 6	2	音の思想 2	2
身体系ワークショップ 7	2	言語芸術論	2
映像系ワークショップ 1	2	視聴覚文化論	2
映像系ワークショップ 2	2	認知科学	2
映像系ワークショップ 3	2	アートの心理学	2
映像系ワークショップ 4	2	芸能の理論と歴史	2
映像系ワークショップ 5	2	映像身体学特講 1	2
映像系ワークショップ 6	2	映像身体学特講 2	2
超域系ワークショップ 1	2	映像身体学特講 3	2
戯曲シナリオ演習 1	2	映像身体学特講 4	2
戯曲シナリオ演習 2	2	映像身体学特講 5	2
映像シナリオ演習 1	2	映像身体学特講 6	2
映像シナリオ演習 2	2	映像身体学特講 7	2
映像シナリオ演習 3	2	映像身体学特講 8	2
身体の思想	2	映像技術入門 A	2
現代演劇論 1	2	映像技術入門 B	2
現代演劇論 2	2	映像技術中級 1	2
比較舞踊論	2	映像技術中級 2	2
パフォーマンスと身体	2	舞台技術演習	2
身体人類学	2	都市の記憶と表象文化	2
芸術人類学	2		

#### ⑤ 学科選択科目D

卒業論文・卒業制作	8	卒業論文・卒業制作指導演習 1	2
		卒業論文・卒業制作指導演習 2	2

### 3 自由科目

<自由選択科目>

映像身体学科は、全学共通科目 28 単位、必修科目 16 単位、学部コラボレーション科目 2 単位、学科選択科目 A2 単位、学科選択科目 B～D56 単位、自由科目 20 単位、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目は、上記科目のほか、指定単位を超えて修得した科目（全学共通科目、学部コラボレーション科目、学科選択科目）、現代心理学部他学科科目、他学部科目、4 大学間単位互換制度による他大学の科目である。

## X I 異文化コミュニケーション学部

### (1) 異文化コミュニケーション学科一般専門教育科目

## 1 必修科目

### ① 学部必修科目

異文化コミュニケーション研究入門	2	基礎演習B	2
基礎演習A	2	Cultural Exchange	2

## 2 選択科目

### ① 学びの精神

College Life Planning A	2	College Life Planning B	2
-------------------------	---	-------------------------	---

### ② 基盤科目

コミュニケーションセミナー1(ドイツ語)	2	海外日本語教育実践	2
コミュニケーションセミナー1(フランス語)	2	海外日本語教育インターンシップ	2
コミュニケーションセミナー1(スペイン語)	2	Seminar in English A	2
コミュニケーションセミナー1(中国語)	2	Seminar in English B	2
コミュニケーションセミナー1(朝鮮語)	2	Seminar in English C	2
コミュニケーションセミナー1(ロシア語)	2	Seminar in English D	2
コミュニケーションセミナー2(ドイツ語)	2	Seminar in English E	2
コミュニケーションセミナー2(フランス語)	2	Seminar in English F	2
コミュニケーションセミナー2(スペイン語)	2	Seminar in English G	2
コミュニケーションセミナー2(中国語)	2	Seminar in English H	2
コミュニケーションセミナー2(朝鮮語)	2	日本語コミュニケーションA	2
コミュニケーションセミナー2(ロシア語)	2	日本語コミュニケーションB	2
コミュニケーションセミナー3A-R(英語)	4	日本語コミュニケーションC	2
コミュニケーションセミナー3B-R(ドイツ語)	4	日本語コミュニケーションD	2
コミュニケーションセミナー3B-R(フランス語)	4	Japan Studies Program A	4
コミュニケーションセミナー3B-R(スペイン語)	4	Japan Studies Program B	2
コミュニケーションセミナー3B-R(中国語)	4	Japan Studies Program C	2
コミュニケーションセミナー3B-R(朝鮮語)	4	Japan Studies Program D	2
ドイツ語Lecture A	2	Japan Studies Program E	4
ドイツ語Lecture B	2	Japan Studies Program F	2
フランス語Lecture A	2	海外留学研修C1	12
フランス語Lecture B	2	海外留学研修C2	12
スペイン語Lecture A	2	Study Abroad in Asia A	12
スペイン語Lecture B	2	Study Abroad in Asia B	12
中国語Lecture A	2	留学、学びのデザイン、キャリア	2
中国語Lecture B	2	海外フィールドスタディA	2
朝鮮語Lecture A	2	海外フィールドスタディB	2
朝鮮語Lecture B	2	国内フィールドスタディA	2
ビジネス日本語コミュニケーション演習	2	国内フィールドスタディB	2
キャリア実践演習A	2	サービスマーケティングA	2
キャリア実践演習B	2	サービスマーケティングB	2
諸言語特別演習A	2	サービスマーケティングC	2
諸言語特別演習B	2	言語研究調査法	2
海外留学研修A	12	異文化トレーニング演習	2
海外留学研修B	14	コミュニケーション研究調査法	2
キャリア形成実習	2	フィールドワーク	2
インターンシップ	2		

### ③ 基礎科目

異文化コミュニケーション概論	2	コミュニケーション研究概論	2
英語学概論	2	国際協力・開発学概論	2
日本語学概論A	2	カルチュラル・スタディーズ概論	2
日本語学概論B	2	グローバル化とジェンダー	2
コンピュータ・リテラシー	2	人間環境概論	2
文化人類学概論	2	多文化共生概論	2
視覚芸術概論	2	グローバル化と宗教	2
音楽学概論	2	メディアコミュニケーション概論	2
言語学概論	2	国際協力・紛争研究概論	2
通訳翻訳学概論	2		

### ④ 専門科目

対人コミュニケーション論	2	非言語コミュニケーション論	2
集団コミュニケーション論	2	説得コミュニケーション論	2
グローバル社会とコミュニケーション	2	バイリンガリズム研究	2

社会言語学	2	通訳翻訳実習	2
認知言語学	2	通訳翻訳特論	2
語用論	2	異文化コミュニケーション特論	2
通訳入門	2	コミュニケーション・テクノロジーと社会	2
文化記号論	2	コミュニケーション特論	2
エスニシティとナショナリズム	2	グローバル文化研究特論	2
英語圏文学論	2	カルチュラル・スタディーズ特論	2
間文化研究	2	グローバル化と思想	2
国際協力・開発学特論	2	言語文化論	2
宗教と文化	2	グローバル化と言語	2
国際協力・紛争研究特論	2	自然共生特論	2
子どもの貧困	2	人間環境特論	2
国際協力とビジネス	2	グローバル研究調査法	2
音楽学特論	2	Teaching English to Speakers of Other	2
視覚芸術特論	2	Language: Basic Principles	
人と移動	2	Communication and Citizenship	2
多文化共生特論	2	Transcultural Cinema	2
日本語学特論	2	Contemporary Culture in Japan	2
心理言語学	2	Religions and Society in Asia	2
英語科教育研究	2	Japan in Asia	2
第1言語習得理論	2	Ethnicity and Globalization in Japan	2
第2言語習得理論	2	Multiculturalism in Japan	2
外国語教育評価論	2	Language Policy and Multilingualism	2
日本語教授法A	2	Special Topics in ICC	2
日本語教授法B	2	Social Movements and Social Change	2
日本語教育実習	4	Motivation in Language Learning	2
コミュニケーション文法	2	Intercultural Communication	2
英語教育学	2	in the Language Classroom	
英語コミュニケーション教育学	2	Advanced Seminar: Intercultural Communication	4
言語研究特論	2	Advanced Seminar: Language and Identity	4
逐次通訳	2	Advanced Seminar: International Cooperation	4
同時通訳入門	2	Advanced Seminar: Gender and Communication	4
翻訳入門	2	Advanced Seminar: Globalization and Media	4
翻訳応用実践1	2		
翻訳応用実践2	2		
⑤ 専門演習・卒業研究			
専門演習1	2	専門演習3	2
専門演習2	2	卒業研究	4
⑥ 卒業課題			
卒業課題A	2	卒業課題B	2

異文化コミュニケーション学科一般学生は、全学共通科目 24 単位、学びの精神 4 単位、専門教育科目については学部必修科目 8 単位、基盤科目 20 単位、基礎科目 12 単位、専門科目 26 単位、更に、選択により以下の科目を修得し、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

① 卒業研究選択者

専門演習・卒業研究 10 単位、自由科目 20 単位

② 卒業課題選択者

卒業課題 4 単位、自由科目 26 単位

自由科目には、指定単位を超えて修得した選択科目・全学共通科目・他学部科目・言語自由科目・4 大学間単位互換制度による他大学の科目及び留学認定科目を算入することができる。

(2) 異文化コミュニケーション学科 Dual Language Pathway 専門教育科目

1 必修科目

① 学部必修科目

Academic Skills A	2	Overview of Intercultural Communication Studies	2
Academic Skills B	2	Cultural Exchange	2

② 専門演習・卒業研究

Advanced Seminar 1	2	Advanced Seminar 2	2
--------------------	---	--------------------	---

Advanced Seminar 3	2	Senior Research and Thesis	4
2 選択科目			
① 学びの精神			
College Life Planning A	2	College Life Planning B	2
② 基盤科目			
Communication Seminar 1(German)	2	Lecture in Chinese A	2
Communication Seminar 1(French)	2	Lecture in Chinese B	2
Communication Seminar 1(Spanish)	2	Lecture in Korean A	2
Communication Seminar 1(Chinese)	2	Lecture in Korean B	2
Communication Seminar 1(Korean)	2	Overseas Study Program A	12
Communication Seminar 1 (Russian)	2	Overseas Study Program B	14
Communication Seminar 2(German)	2	Communication Seminar(Intensive) A	2
Communication Seminar 2(French)	2	Communication Seminar(Intensive) B	2
Communication Seminar 2(Spanish)	2	Overseas Japanese Language Teaching Practicum	2
Communication Seminar 2(Chinese)	2	Overseas Japanese Language Education Internship	2
Communication Seminar 2(Korean)	2	Career Development Practicum	2
Communication Seminar 2 (Russian)	2	Internship	2
Communication Seminar 3A-R(English)	4	Japan Studies Program E	4
Communication Seminar 3B-R(German)	4	Japan Studies Program F	2
Communication Seminar 3B-R(French)	4	Overseas Study Program C1	12
Communication Seminar 3B-R(Spanish)	4	Overseas Study Program C2	12
Communication Seminar 3B-R(Chinese)	4	Study Abroad in Asia A	12
Communication Seminar 3B-R(Korean)	4	Study Abroad in Asia B	12
Seminar in English A	2	Study Abroad, Study Planning, and Career Development	2
Seminar in English B	2	Overseas Field Study A	2
Seminar in English C	2	Overseas Field Study B	2
Seminar in English D	2	Domestic Field Study A	2
Seminar in English E	2	Domestic Field Study B	2
Seminar in English F	2	Service Learning A	2
Seminar in English G	2	Service Learning B	2
Seminar in English H	2	Service Learning C	2
Lecture in German A	2	Research Methods in Language Studies	2
Lecture in German B	2	Seminar in Intercultural Training	2
Lecture in French A	2	Research Methods	2
Lecture in French B	2	in Communication Studies	2
Lecture in Spanish A	2	Fieldwork	2
Lecture in Spanish B	2		
③ 基礎科目			
Introduction to Linguistics	2	Introduction to Cultural Studies	2
Introduction to Translation and Interpreting Studies	2	Introduction to International Development and Cooperation	2
Introduction to Communication	2	Introduction to the Study of English	2
Introduction to Intercultural Communication	2	Introduction to Cultural Anthropology	2
Introduction to Media Communication	2	Globalization and Gender	2
④ 専門科目			
Psycholinguistics	2	Translation and Interpreting Practicum	2
Sociolinguistics	2	Topics in Translation and Interpreting	2
Cognitive Linguistics	2	Communication and Citizenship	2
Pragmatics	2	Transcultural Cinema	2
Theories of Second Language Acquisition	2	Contemporary Culture in Japan	2
Bilingualism	2	Religions Society in Asia	2
Measurement and Evaluation in Language Education	2	Japan in Asia	2
Teaching English to Speakers of Other Language: Basic Principles	2	Ethnicity and Globalization in Japan	2
Introduction to Interpreting	2	Multiculturalism in Japan	2
Consecutive Interpreting	2	Language Policy and Multilingualism	2
Introduction to Simultaneous Interpreting	2	Special Topics in ICC	2
Introduction to Translation	2	Social Movements and Social Change	2
Intermediate Translation 1	2	Motivation in Language Learning	2
Intermediate Translation 2	2	Intercultural Communication	2
		in the Language Classroom	2
		Advanced Seminar: Intercultural Communication	4

Advanced Seminar: Language and Identity	4	日本語学特論	2
Advanced Seminar: International Cooperation	4	英語科教育研究	2
Advanced Seminar: Gender and Communication	4	第1言語習得理論	2
Advanced Seminar: Globalization and Media	4	日本語教授法A	2
対人コミュニケーション論	2	日本語教授法B	2
集団コミュニケーション論	2	日本語教育実習	4
グローバル社会とコミュニケーション	2	コミュニケーション文法	2
非言語コミュニケーション論	2	英語教育学	2
説得コミュニケーション論	2	英語コミュニケーション教育学	2
文化記号論	2	言語研究特論	2
エスニシティとナショナリズム	2	異文化コミュニケーション特論	2
英語圏文学論	2	コミュニケーション・テクノロジーと社会	2
間文化研究	2	コミュニケーション特論	2
国際協力・開発学特論	2	グローバル文化研究特論	2
宗教文化	2	カルチュラル・スタディーズ特論	2
国際協力・紛争研究特論	2	グローバル化と思想	2
子どもの貧困	2	言語文化論	2
国際協力とビジネス	2	グローバル化と言語	2
音楽学特論	2	自然共生特論	2
視覚芸術特論	2	人間環境特論	2
人と移動	2	グローバル研究調査法	2
多文化共生特論	2		
⑤ 自由科目			
Basic Seminar A	2	ベーシックセミナーA	2
Basic Seminar B	2	ベーシックセミナーB	2

異文化コミュニケーション学科 Dual Language Pathway 学生は、全学共通科目 24 単位、学びの精神 4 単位、専門教育科目については学部必修科目 8 単位、基盤科目 20 単位、基礎科目 12 単位、専門科目 26 単位、更に、選択により以下の科目を修得し、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

① 卒業研究選択者

専門演習・卒業研究 10 単位、自由科目 20 単位

② 卒業課題選択者

卒業課題 4 単位、自由科目 26 単位

自由科目には、指定単位を超えて修得した選択科目・全学共通科目・他学部科目・言語自由科目・4 大学間単位互換制度による他大学の科目及び留学認定科目を算入することができる。

(3) 異文化コミュニケーション学科 Transitional Bilingual Program 専門教育科目

1 必修科目

① 学部必修科目

Academic Skills A	2	Overview of Intercultural Communication Studies	2
Academic Skills B	2	Cultural Exchange	2

2 選択科目

① 学びの精神

College Life Planning A	2	College Life Planning B	2
-------------------------	---	-------------------------	---

② 基盤科目

コミュニケーションセミナー1(ドイツ語)	2	コミュニケーションセミナー3B-R(ドイツ語)	4
コミュニケーションセミナー1(フランス語)	2	コミュニケーションセミナー3B-R(フランス語)	4
コミュニケーションセミナー1(スペイン語)	2	コミュニケーションセミナー3B-R(スペイン語)	4
コミュニケーションセミナー1(中国語)	2	コミュニケーションセミナー3B-R(中国語)	4
コミュニケーションセミナー1(朝鮮語)	2	コミュニケーションセミナー3B-R(朝鮮語)	4
コミュニケーションセミナー1(ロシア語)	2	ドイツ語Lecture A	2
コミュニケーションセミナー2(ドイツ語)	2	ドイツ語Lecture B	2
コミュニケーションセミナー2(フランス語)	2	フランス語Lecture A	2
コミュニケーションセミナー2(スペイン語)	2	フランス語Lecture B	2
コミュニケーションセミナー2(中国語)	2	スペイン語Lecture A	2
コミュニケーションセミナー2(朝鮮語)	2	スペイン語Lecture B	2
コミュニケーションセミナー2(ロシア語)	2	中国語Lecture A	2
コミュニケーションセミナー3A-R(英語)	4	中国語Lecture B	2

朝鮮語Lecture A	2	日本語コミュニケーションD	2
朝鮮語Lecture B	2	Japan Studies Program A	4
ビジネス日本語コミュニケーション演習	2	Japan Studies Program B	2
キャリア実践演習A	2	Japan Studies Program C	2
キャリア実践演習B	2	Japan Studies Program D	2
諸言語特別演習A	2	Japan Studies Program E	4
諸言語特別演習B	2	Japan Studies Program F	2
海外留学研修A	12	海外留学研修C1	12
海外留学研修B	14	海外留学研修C2	12
キャリア形成実習	2	Study Abroad in Asia A	12
インターンシップ	2	Study Abroad in Asia B	12
海外日本語教育実践	2	留学、学びのデザイン、キャリア	2
海外日本語教育インターンシップ	2	海外フィールドスタディA	2
Seminar in English A	2	海外フィールドスタディB	2
Seminar in English B	2	国内フィールドスタディA	2
Seminar in English C	2	国内フィールドスタディB	2
Seminar in English D	2	サービスマーケティングA	2
Seminar in English E	2	サービスマーケティングB	2
Seminar in English F	2	サービスマーケティングC	2
Seminar in English G	2	言語研究調査法	2
Seminar in English H	2	異文化トレーニング演習	2
日本語コミュニケーションA	2	コミュニケーション研究調査法	2
日本語コミュニケーションB	2	フィールドワーク	2
日本語コミュニケーションC	2		
<b>③ 基礎科目</b>			
Introduction to Linguistics	2	Globalization and Gender	2
Introduction to Translation and Interpreting Studies	2	日本語学概論A	2
Introduction to Communication	2	日本語学概論B	2
Introduction to Intercultural Communication	2	国際協力・紛争研究概論	2
Introduction to Media Communication	2	人間環境概論	2
Introduction to Cultural Studies	2	多文化共生概論	2
Introduction to International Development and Cooperation	2	グローバル化と宗教	2
Introduction to the Study of English	2	視覚芸術概論	2
Introduction to Cultural Anthropology	2	音楽学概論	2
		コンピュータ・リテラシー	2
<b>④ 専門科目</b>			
対人コミュニケーション論	2	第1言語習得理論	2
集団コミュニケーション論	2	第2言語習得理論	2
グローバル社会とコミュニケーション	2	外国語教育評価論	2
非言語コミュニケーション論	2	日本語教授法A	2
説得コミュニケーション論	2	日本語教授法B	2
バイリンガリズム研究	2	日本語教育実習	4
社会言語学	2	コミュニケーション文法	2
認知言語学	2	英語教育学	2
語用論	2	英語コミュニケーション教育学	2
通訳入門	2	言語研究特論	2
文化記号論	2	逐次通訳	2
エスニシティとナショナリズム	2	同時通訳入門	2
英語圏文学論	2	翻訳入門	2
間文化研究	2	翻訳応用実践1	2
国際協力・開発学特論	2	翻訳応用実践2	2
宗教と文化	2	通訳翻訳実習	2
国際協力・紛争研究特論	2	通訳翻訳特論	2
子どもの貧困	2	異文化コミュニケーション特論	2
国際協力とビジネス	2	コミュニケーション・テクノロジーと社会	2
音楽学特論	2	コミュニケーション特論	2
視覚芸術特論	2	グローバル文化研究特論	2
人と移動	2	カルチュラル・スタディーズ特論	2
多文化共生特論	2	グローバル化と思想	2
日本語学特論	2	言語文化論	2
心理言語学	2	グローバル化と言語	2
英語科教育研究	2	自然共生特論	2

人間環境特論	2	Special Topics in ICC	2
グローバル研究調査法	2	Social Movements and Social Change	2
Teaching English to Speakers of Other Language: Basic Principles Communication and Citizenship	2	Motivation in Language Learning	2
Transcultural Cinema	2	Intercultural Communication in the Language Classroom	2
Contemporary Culture in Japan	2	Advanced Seminar: Intercultural Communication	4
Religion and Society in Asia	2	Advanced Seminar: Language and Identity	4
Japan in Asia	2	Advanced Seminar: International Cooperation	4
Ethnicity and Globalization in Japan	2	Advanced Seminar: Gender and Communication	4
Multiculturalism in Japan	2	Advanced Seminar: Globalization and Media	4
Language Policy and Multilingualism	2		
⑤ 専門演習・卒業研究			
専門演習1	2	専門演習3	2
専門演習2	2	卒業研究	4
⑥ 卒業課題			
卒業課題 A	2	卒業課題 B	2

異文化コミュニケーション学科 Transitional Bilingual Program に属する学生は、全学共通科目 24 単位、学びの精神 4 単位、専門教育科目については学部必修科目 8 単位、基盤科目 20 単位、基礎科目 12 単位、専門科目 26 単位、更に、選択により以下の科目を修得し、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

① 卒業研究選択者

専門演習・卒業研究 10 単位、自由科目 20 単位

② 卒業課題選択者

卒業課題 4 単位、自由科目 26 単位

自由科目には、指定単位を超えて修得した選択科目・全学共通科目・他学部科目・言語自由科目・4 大学間単位互換制度による他大学の科目及び留学認定科目を算入することができる。

(4) 異文化コミュニケーション学科 Intercultural Communication for Global Leadership 専門教育科目

1 必修科目

① 学びの精神

College Life Planning A	2	College Life Planning B	2
-------------------------	---	-------------------------	---

② 学部必修科目

Academic Skills A	2	Overview of Global Studies	2
Academic Skills B	2	Cultural Exchange	2
Overview of Language and Communication Studies	2		

2 選択科目

① PEACE 選択科目

Humanities Study1	2	Accounting (Introductory) 1	2
Humanities Study2	2	Accounting (Introductory) 2	2
Humanities Study3	2	Finance (Introductory) 1	2
Humanities Study4	2	Finance (Introductory) 2	2
Humanities Study5	2	Sociological Studies A	2
Humanities Study6	2	Sociological Studies B	2
Humanities Lecture1	2	Sociological Studies C	2
Humanities Lecture2	2	Sociological Studies D	2
Japanese Economy1	2	Lecture and Discussion on Gender C	2
Japanese Economy2	2	Lecture and Discussion on Culture D	2
Japanese Management1	2	Torts	2
Japanese Management2	2	Comparative Family Law	2
Japanese Economic History1	2	Introduction to Legal Studies A	2
Japanese Economic History2	2	Introduction to Legal Studies B	2

Contract A	2	Tourism Study 3(Destination)	2
Contract B	2	Tourism Study 4(Culture)	2
Constitutional Law A	2	Global Society and Local Communities	2
Constitutional Law B	2	Specialized Psychology Lecture	2
Criminal Procedure	2	Cultural Psychology	2
Financial Statement Analysis	2	Psychological Research Methods 1	2
Tourism Study 1(Business)	2	Psychological Research Methods 2	2
Tourism Study 2(Society)	2	International Society and Sport	2
<b>② 基盤科目</b>			
Communication Seminar 1 (German)	2	Lecture in Chinese B	2
Communication Seminar 1 (French)	2	Lecture in Korean A	2
Communication Seminar 1 (Spanish)	2	Lecture in Korean B	2
Communication Seminar 1 (Chinese)	2	Service Learning C	2
Communication Seminar 1 (Korean)	2	Overseas Field Studies A	2
Communication Seminar 1 (Russian)	2	Overseas Field Studies B	2
Communication Seminar 2 (German)	2	Domestic Field Studies A	2
Communication Seminar 2 (French)	2	Domestic Field Studies B	2
Communication Seminar 2(Spanish)	2	Overseas Japanese Language Teaching Practicum	2
Communication Seminar 2(Chinese)	2	Overseas Japanese Language Education Internship	2
Communication Seminar 2 (Korean)	2	Japan Studies Program A	2
Communication Seminar 2 (Russian)	2	Japan Studies Program E	2
Communication Seminar 3B-R (German)	4	Japan Studies Program F	2
Communication Seminar 3B-R (French)	4	Study Abroad, Study Planning, and Career	
Communication Seminar 3B-R (Spanish)	4	Development	2
Communication Seminar 3B-R (Chinese)	4	Japanese Communication A	2
Communication Seminar 3B-R (Korean)	4	Japanese Communication B	2
Lecture in German A	2	Japanese Communication C	2
Lecture in German B	2	Japanese Communication D	2
Lecture in French A	2	Seminar in Japanese Language Business	
Lecture in French B	2	Communication	2
Lecture in Spanish A	2	Career Skills Development A	2
Lecture in Spanish B	2	Career Skills Development B	2
Lecture in Chinese A	2		
<b>③ 基礎科目</b>			
Introduction to Linguistics	2	Introduction to Media Communication	2
Introduction to the Study of English	2	Introduction to Cultural Studies	2
Introduction to Translation and Interpreting Studies	2	Introduction to International Development and Cooperation	2
Introduction to Communication	2	Introduction to Cultural Anthropology	2
Introduction to Intercultural Communication	2	Globalization and Gender	2
<b>④ 専門科目</b>			
Psycholinguistics	2	Consecutive Interpreting	2
Sociolinguistics	2	Introduction to Simultaneous Interpreting	2
Cognitive Linguistics	2	Introduction to Translation	2
Pragmatics	2	Intermediate Translation 1	2
Theories of Second Language Acquisition	2	Intermediate Translation 2	2
Bilingualism	2	Translation and Interpreting Practicum	2
Measurement and Evaluation in Language Education	2	Topics in Translation and Interpreting	2
Teaching English to Speakers of Other Language: Basic Principles	2	Communication and Citizenship	2
Motivation in Language Learning	2	Transcultural Cinema	2
Intercultural Communication in the Language Classroom	2	Contemporary Culture in Japan	2
Introduction to Interpreting	2	Religion and Society in Asia	2
		Japan in Asia	2
		Ethnicity and Globalization in Japan	2
		Multiculturalism in Japan	2

Language Policy and Multilingualism	2	グローバル社会とコミュニケーション	2
Social Movements and Social Change	2	コミュニケーション・テクノロジーと社会	2
Advanced Seminar: Intercultural Communication	4	コミュニケーション特論	2
Advanced Seminar: Language and Identity	4	グローバル文化研究特論	2
Advanced Seminar: International Cooperation	4	カルチュラル・スタディーズ特論	2
Advanced Seminar: Gender and Communication	4	グローバル化と思想	2
Advanced Seminar: Globalization and Media	4	宗教と文化	2
Special Topics in ICC	2	エスニシティとナショナリズム	2
文化記号論	2	人と移動	2
第1言語習得理論	2	言語文化論	2
英語教育学	2	グローバル化と言語	2
英語コミュニケーション教育学	2	多文化共生特論	2
英語科教育研究	2	国際協力・開発学特論	2
日本語学特論	2	国際協力・紛争研究特論	2
日本語教授法 A	2	子どもの貧困	2
日本語教授法 B	2	国際協力とビジネス	2
日本語教育実習	4	自然共生特論	2
コミュニケーション文法	2	人間環境特論	2
言語研究特論	2	間文化研究	2
非言語コミュニケーション論	2	音楽学特論	2
異文化コミュニケーション特論	2	視覚芸術特論	2
対人コミュニケーション論	2	英語圏文学論	2
集団コミュニケーション論	2	グローバル研究調査法	2
説得コミュニケーション論	2		

⑤ 専門演習・卒業研究

Advanced Seminar 1	2	Advanced Seminar 3	2
Advanced Seminar 2	2	Senior Research and Thesis	4

⑥ 卒業課題

Senior Project A	2	Senior Project B	2
------------------	---	------------------	---

異文化コミュニケーション学科 Intercultural Communication for Global Readership に属する学生は、全学共通科目 24 単位、学びの精神 4 単位、専門教育科目については学部必修科目 10 単位、PEACE 選択科目 10 単位、基盤科目 8 単位、基礎科目 12 単位、専門科目 26 単位、更に、選択により以下の科目を修得し、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

① 卒業研究選択者

Advanced Seminar・Senior Research and Thesis 10 単位、自由科目 20 単位

② 卒業課題選択者

Senior Project 4 単位、自由科目 26 単位

自由科目には、指定単位を超えて修得した選択科目・全学共通科目・他学部科目・言語自由科目・4 大学間単位互換制度による他大学の科目及び留学認定科目を算入することができる。

X II スポーツウエルネス学部

(1) スポーツウエルネス学科専門教育科目

1 必修科目

基礎演習(学びの技法を含む)	2	スポーツウエルネスワークショップ B	2
スポーツウエルネス学入門	2	スポーツウエルネスワークショップ C	2
スポーツマンシップ論	2	卒業研究指導演習	2
スポーツリーダーシップ論	2	卒業研究(バイシクコース)	2
スポーツウエルネスワークショップ A	2	卒業研究(アドバンストコース)	8

2 選択科目

① 専門基礎科目

運動方法学演習 1	2	運動方法学演習 4	2
運動方法学演習 2	2	運動方法学演習 5	2
運動方法学演習 3	2	運動方法学演習 6	2

運動方法学演習 7	2	スポーツ科学総論	2
運動方法学演習 8	2	運動方法学	2
運動方法学演習 9	2	生涯スポーツ論	2
運動方法学演習 10	2	運動生理学	2
運動方法学演習 11	2	生理学	2
運動方法学演習 12	2	運動処方・療法	2
運動方法学演習 13	2	解剖学 1	2
運動方法学演習 14	2	解剖学 2	2
運動方法学演習 15	2	アスレティックトレーナーの役割	2
運動方法学演習 16	2	ウエルネスと時間生物学	2
運動方法学演習 17	2	ウエルネス理解のための基礎生命科学	2
運動方法学演習 18	2	環境・サステナビリティ論	2
運動方法学演習 A	2	ウエルネス理解のための細胞生物学	2
運動方法学演習 B	2	抗加齢医学とウエルネス	2
情報処理 1	2	体育原理・体育史	2
情報処理 2	2	スポーツ教育論	2
異文化スタディ	2	データサイエンス概論	2
キャリア形成論	2	スポーツウエルネス学特別講義 A	2
ウエルネス科学総論	2		
<b>② 専門基幹科目</b>			
身体文化論	2	アスレティックリハビリテーション&リコン	
発育・発達・加齢論	2	ディショニング概論	2
スポーツウエルネス心理学 (基礎)	2	測定と評価	2
ストレンクス・コンディショニング論 (基礎)	2	スポーツ医学 (外傷・障害) 1	2
運動・スポーツ栄養学 (基礎)	2	スポーツ医学 (外傷・障害) 2	2
スポーツ社会学	2	コンディショニングの方法	2
測定評価演習	2	アスレティックリハビリテーション実習 1	2
アダプテッド・スポーツ論	2	スポーツと法	2
ダイバーシティ・スポーツ論	2	生物多様性と人間社会	2
スポーツ政策	2	応用生命科学	2
健康政策	2	学校保健・学校安全	2
スポーツコーチ学	2	スポーツデータ収集演習	2
コーチングスキル	2	キャリア教育実習	4
スポーツ・健康産業論	2	スポーツ科学の応用と活用	2
コンディショニングの実際	2	スポーツ現場におけるリスクの管理と対応	2
コンディショニング概論	2		
<b>③ 専門展開科目</b>			
レクリエーション援助論	2	スポーツコーチング演習	2
レクリエーション援助演習	2	専門演習 1	2
メンタルマネジメント	2	専門演習 2	2
スポーツジャーナリズム	2	スポーツコーチング特論	2
バイオメカニクス	2	動作分析法演習	2
スポーツ倫理学	2	ダイバーシティ・スポーツ演習	2
ウエルネスプロモーション論	2	生活習慣病の科学	2
スポーツビジネス論	2	運動処方・療法演習	2
スポーツマネジメント論	2	スポーツウエルネス心理学 (応用)	2
コミュニティスポーツ論	2	運動・スポーツ栄養学 (応用)	2
障害者スポーツ論	2	組織マネジメントサービス論	2
小児保健・精神保健	2	スポーツ行政学	2
公衆衛生学	2	アスレティックリハビリテーション&リコン	
ユニバーサルスポーツ援助技術演習	2	ディショニング 1	2
健康運動指導演習	2	アスレティックリハビリテーション&リコン	
障害者スポーツ実践論	2	ディショニング 2	2
リハビリテーション論	2	救急処置	2

ストレンクス・コンディショニング論(応用)	2	学校運動部指導論	2
スポーツ医学(内科)	2	スポーツ人類学	2
アスレティックリハビリテーション実習2	2	スポーツ工学演習	2
アスレティックリハビリテーション実習3	2	スポーツ哲学	2
アスレティックリハビリテーション実習4	2	スポーツデータ解析演習	2
運動障害と運動負荷試験	2	スポーツビジネスコミュニケーション演習	2
スポーツ教材論	2		

#### ④ 専門英語科目

Quantitative Research Methods in Sport and Exercise	2	Wellness (Advanced)	
Reading and Comprehension in Sport and Wellness (Basic)	2	English Communication in Sport 2	2
English Communication in Sport 1	2	English for Future Careers in Sport and Wellness	2
Introduction to Sport and Wellness Overseas	2	Contemporary Issues in Global Sports	2
International Society and Sport	2	Psychology of Well-Functioning and Performance	2
Comparative Sport Culture	2	Global Education	2
Motivational Psychology in Sports and Exercise	2	英語で学ぶスポーツマネジメント	2
Reading and Comprehension in Sport and	2		

#### ⑤ 専門関連科目

心理学1	2	生涯学習支援論1	2
心理学2	2	生涯学習支援論2	2
生涯学習概論1	2	社会教育経営論1	2
生涯学習概論2	2	社会教育経営論2	2

### 3 随意科目

保健体育科教育法1	2	保健体育科教育法演習1	2
保健体育科教育法2	2	保健体育科教育法演習2	2

スポーツウエルネス学科の卒業研究ベーシックコースは、全学共通科目28単位、専門必修科目を14単位、卒業研究科目を4単位、専門基礎科目を22単位、専門基幹科目を12単位、専門展開科目を22単位、専門英語科目を4単位、自由科目を20単位以上、合計126単位以上を修得しなければならない。

卒業研究アドバンスコースは、全学共通科目28単位、専門必修科目を14単位、卒業研究科目を10単位、専門基礎科目を22単位、専門基幹科目を10単位、専門展開科目を18単位、専門英語科目を4単位、自由科目を20単位以上、合計126単位以上を修得しなければならない。

いずれのコースにおいても、卒業要件単位を超えて修得した全学共通科目、選択科目、及び専門関連科目、他学部科目、他学科科目、4大学間単位互換制度による他大学の科目を自由科目として卒業要件単位に算入することができる。

なお、専門基礎科目のうち、運動方法学演習1～運動方法学演習18、および運動方法学演習A～運動方法学演習Bから、12単位を選択必修とする。

## XIII 環境学部

### (1) 環境学科専門教育科目

#### 1 必修科目

リベラルアーツとしての環境学原論1	2	環境科学入門2	2
リベラルアーツとしての環境学原論2	2	環境フィールドスタディ1	2
環境科学入門1	2		

#### 2 選択科目

① 基幹科目		
A 環境総合		
気候変動とカーボンニュートラル	2	資源循環とサーキュラーエコノミー 2
生物多様性とネイチャーポジティブ	2	環境アセスメントと持続可能な開発 2
環境汚染・公害とわたしたちの社会	2	環境データサイエンス 2
B 人間と社会		
自然環境と人間社会	2	環境政策・経済学入門 2
環境倫理	2	環境学のための社会調査法入門 2
環境教育・ESDとシティズンシップ	2	Environmental Issues in Japan and the World 2
環境法入門	2	
C 化学と技術		
環境統計学基礎	2	
環境物理学基礎	2	環境地学基礎 2
環境化学基礎	2	環境デザイン・マネジメント 2
環境生物学基礎	2	Natural Science of Triple Planetary Crisis 2
② 発展科目		
<自然科学領域>		
地球化学	2	地球流体力学 2
材料化学	2	気候学 2
陸上生物学	2	科学史・科学哲学 2
海洋生物学	2	地球環境史 2
生物生態学	2	環境化学実習 2
分子生物学	2	環境生命実習 2
微生物学	2	環境数値解析 2
環境毒性学	2	気象学実習 2
熱力学	2	
<人文・社会科学領域>		
法学概論	2	環境と人権 2
国際環境法	2	環境アクションと市民社会 2
環境行政法	2	持続可能な開発と国際協力 2
環境ガバナンス	2	エシカル消費論 2
市民参加と合意形成	2	環境とメディア 2
環境と国際政治	2	環境正義のための紛争解決学 2
気候・エネルギー政策論	2	社会変革の環境教育学・ESD論 2
経済学概論	2	参画と対話のファシリテーション 2
環境経済学	2	共創のコーディネーション 2
経済学概論	2	環境心理学 2
環境と国際経済	2	地誌学概論 2
サステナビリティ経営論	2	環境文学 2
環境社会学	2	環境とアート 2
環境社会調査法実践	2	哲学概論 2
<環境総合領域>		
地理学概論	2	エネルギー科学 2
都市環境学	2	測量学 2
資源循環学	2	食品科学 2
③ 実践科目		
環境フィールドスタディ2	2	長期フィールドワークD 2
環境リーダーシップEL1	2	長期フィールドワークE 2
環境リーダーシップEL2	2	短期ワークエクスペリエンスA 1
環境リーダーシップEL3	2	短期ワークエクスペリエンスB 1
環境リーダーシップEL4	2	長期ワークエクスペリエンスA 2
短期フィールドワークA	1	長期ワークエクスペリエンスB 2
短期フィールドワークB	1	プロジェクト実習A 2
短期フィールドワークC	1	プロジェクト実習B 2
長期フィールドワークA	2	インタープリテーション実習 2
長期フィールドワークB	2	Environmental Interpretation in English 2
長期フィールドワークC	2	野外活動実習 2
④ 卒業論文・プロジェクト関係科目		
専門演習1	2	専門演習2 2

卒業論文・プロジェクト演習1	2	環境コロキウム1	1
卒業論文・プロジェクト演習2	2	環境コロキウム2	1
卒業論文	8	留学レポートセミナー	1
卒業プロジェクト	8		
<b>3 自由科目</b>			
専門導入科目		大学への化学	2
大学への数学	2	大学への生物学	2
大学への物理学	2	自然科学のための数学	2
<b>専門関連科目</b>			
日本史	2	理科総合実験	2
世界史	2		
<b>4 随意科目</b>			
社会・公民科教育法1	2	理科教育法1	2
社会・公民科教育法2	2	理科教育法2	2
社会・公民科教育法演習1	2	理科教育法演習1	2
社会・公民科教育法演習2	2	理科教育法演習2	2

環境学科は、全学共通科目 28 単位、専門教育科目については必修科目を 10 単位、選択科目のうち基幹科目を 16 単位以上、発展科目 12 単位以上、実践科目 6 単位以上併せて 52 単位、卒業論文・プロジェクト関係科目を 18 単位、自由科目を 16 単位以上、合計 124 単位以上を修得しなければならない。

自由科目には、指定単位数を超えて修得した選択科目の単位を算入することができる。また、専門導入科目、専門関連科目、他学部科目、言語自由科目(全学共通)、並びに 4 大学間単位互換制度による他大学の科目の単位を算入することができる。

#### XIV 学芸員、司書、司書教諭及び社会教育主事

##### (1) 学芸員の資格取得に必要な博物館に関する科目

<b>① 必修科目</b>			
生涯学習概論	2	博物館展示論	2
博物館概論	2	博物館教育論	2
博物館経営論	2	博物館情報・メディア論	2
博物館資料論	2	見学・学内実習	2
博物館資料保存論	2	博物館実習(館園実習)	1
<b>② 選択必修科目</b>			
日本文化史1	2	科学史	2
考古学1	2	地学概説	2
美術史1	2	物理学に該当する科目	2
民俗学1	2	化学に該当する科目	2
博物館論演習	2	生物学に該当する科目	2

本大学の全ての学部・大学院に在籍する学生で、学芸員の資格を取得しようとする者は、学芸員の資格取得に必要な博物館に関する科目から必修科目 10 科目 19 単位、選択必修科目 2 科目以上 4 単位以上、計 23 単位以上を修得しなければならない。

##### (2) 司書の資格取得に必要な図書館に関する科目

<b>① 必修科目</b>			
生涯学習概論	2	情報検索演習	2
図書館概論	2	情報サービス演習	2
図書館制度・経営論	2	図書館情報資源概論	2
図書館情報技術論	2	情報資源組織論	2
図書館サービス概論	2	メタデータ演習	2
情報サービス論	2	情報アーキテクチャ演習	2
児童サービス論	2	図書館実習	2

② 選択必修科目

図書館基礎特論	2	図書・図書館史	2
図書館サービス特論	2	図書館 UX 論	2
図書館情報資源特論	2	図書館総合演習	2

③ 随意科目

学校経営と学校図書館	2		
------------	---	--	--

本大学の全ての学部・大学院に在籍する学生で、司書の資格を取得しようとする者は、司書の資格取得に必要な図書館に関する科目から必修科目 14 科目 28 単位、選択必修科目 2 科目以上 4 単位以上、計 32 単位以上を修得しなければならない。

(3) 司書教諭の資格取得に必要な学校図書館に関する科目

① 必修科目

学校経営と学校図書館	2	読書と豊かな人間性	2
図書館情報資源概論	2	情報メディアの活用	2
情報資源組織論	2	図書館概論	2
学習指導と学校図書館	2	情報サービス論	2

② 随意科目

図書館実習(司書教諭)	2	図書館サービス特論	2
図書・図書館史	2	図書館総合演習	2

本大学の全ての学部・大学院に在籍する学生で、司書教諭の資格を取得しようとする者は、司書教諭の資格取得に必要な学校図書館に関する科目から必修科目 8 科目 16 単位を修得し、かつ教育職員免許状を取得しなければならない。

(4) 社会教育主事の資格取得に必要な社会教育に関する科目

「池袋キャンパス開講科目」

① 必修科目

生涯学習概論 1	2	社会教育経営論 1	2
生涯学習概論 2	2	社会教育経営論 2	2
生涯学習支援論 1	2	社会教育実践演習	4
生涯学習支援論 2	2		

② 選択必修科目

現代社会と社会教育	2	図書館概論	2
人権と社会教育	2	教育原論	2
家庭教育論	2	教育心理学	2
教育と福祉	2	教育社会学 1	2
博物館概論	2	教育社会学 2	2

「新座キャンパス開講科目」

① 必修科目

生涯学習概論 1	2	社会教育経営論 1	2
生涯学習概論 2	2	社会教育経営論 2	2
生涯学習支援論 1	2	社会教育実践演習	4
生涯学習支援論 2	2		

② 選択必修科目

教育原論	2	ボランティア・NPO 論	2
教育心理学	2	現代コミュニティ論	2
発達心理学	2	コミュニティ開発論	2
ノーマライゼーション論	2	公共哲学	2
福祉文化論	2	コミュニティスポーツ論	2
障害者福祉論	2		

本大学の全ての学部・大学院に在籍する学生で、社会教育主事の資格を取得しようとする者は、原則として所属するキャンパスで開設する社会教育主事の資格取得に必要な社会教育に関する科目から必修科目 16 単位、選択必修科目 8 単位以上、計 24 単位以上を修得しなければならない。

## XV 日本語教育センター

### 1 日本語教育センター科目

日本語 J1-1	1	総合日本語6-8D7	1
日本語 J1-2	1	日本語 J7-1	1
日本語 J1-3	1	日本語 J7-2	1
日本語 J1-4	1	日本語 J7-3	1
日本語 J1-5	1	日本語 J7-4	1
日本語 J2-1	1	総合日本語4-6A	1
日本語 J2-2	1	総合日本語4-6B	1
日本語 J2-3	1	総合日本語4-6C	1
日本語 J2-4	1	総合日本語4-6D	1
日本語 J2-5	1	Business Japanese I1	1
日本語 J3-1	1	Business Japanese I2	1
日本語 J3-2	1	Business Japanese I3	1
日本語 J3-3	1	Business Japanese I4	1
日本語 J3-4	1	Business Japanese I5	1
日本語 J3-5	1	日本語 JO	3
日本語 J4-1	1	日本語 J1S	3
日本語 J4-2	1	日本語 J2S	3
日本語 J4-3	1	日本語 J3S	3
日本語 J4-4	1	日本語演習 1A	1
日本語 J5-1	1	日本語演習 1B	1
日本語 J5-2	1	日本語演習 2A	1
日本語 J5-3	1	日本語演習 2B	1
日本語 J5-4	1	日本語演習 3A	1
日本語 J6-1	1	日本語演習 3B	1
日本語 J6-2	1	Japanese Language and Japanese Culture A	1
日本語 J6-3	1	Japanese Language and Japanese Culture B	1
日本語 J6-4	1	Japanese Language and Japanese Society A	1
総合日本語6-8A1	1	Japanese Language and Japanese Society B	1
総合日本語6-8B1	1	漢字A	1
総合日本語6-8A2	1	漢字B	1
総合日本語6-8B2	1	Business Japanese A1	1
総合日本語6-8A3	1	Business Japanese A2	1
総合日本語6-8B3	1	Business Japanese A3	1
総合日本語6-8A4	1	Business Japanese A4	1
総合日本語6-8B4	1	Business Japanese A5	1
総合日本語6-8A5	1	日本語・日本文化社会講義 1A4	4
総合日本語6-8B5	1	日本語・日本文化社会講義 1B4	4
総合日本語6-8A6	1	日本語・日本文化社会講義 2A4	4
総合日本語6-8B6	1	日本語・日本文化社会講義 2B4	4
総合日本語6-8A7	1	日本語・日本文化社会講義 3A4	4
総合日本語6-8B7	1	日本語・日本文化社会講義 3B4	4
総合日本語6-8C1	1	日本語 1A2	2
総合日本語6-8D1	1	日本語 1B2	2
総合日本語6-8C2	1	日本語 2A2	2
総合日本語6-8D2	1	日本語 2B2	2
総合日本語6-8C3	1	日本語 3A2	2
総合日本語6-8D3	1	日本語 3B2	2
総合日本語6-8C4	1	日本語 J8-AA	2
総合日本語6-8D4	1	日本語 J8-AB	2
総合日本語6-8C5	1	日本語 J8-AC	2
総合日本語6-8D5	1	日本語 J8-BA	2
総合日本語6-8C6	1	日本語 J8-BB	2
総合日本語6-8D6	1	日本語 J8-C	2
総合日本語6-8C7	1	日本語 J8-D	2

日本語 J8-EA	2	日本語 J8-FB	2
日本語 J8-EB	2	日本語 J8-G	2
日本語 J8-FA	2		

表2の1 (第28条関係)

入学検定料	35,000 円
-------	----------

別表2の2 (第28条関係)

大学入学共通テスト利用入試及び外国人留学生入試(書類選考による募集制度)、学校長推薦による募集制度(PEACE/NEXUS)及び英語トラック選抜制度(PEACE)の受験者

入学検定料	大学入学共通テスト利用入試	18,000 円
	外国人留学生入試(書類選考による募集制度)	15,000 円
	学校長推薦による募集制度(PEACE、NEXUS)及び英語トラック選抜制度(PEACE)	15,000 円

別表2の3 (第41条関係)

入学金	200,000 円
-----	-----------

備考 再入学の場合は、2分の1相当額を納めなければならない。

別表2の4 (第41条関係)

(単位 円)

学部学科プログラム	学年	授業料	実験・実習費	合計
文学部 (教育学科初等教育専攻を除く)	1年次	1,178,000	—	1,178,000
	2年次	1,178,000	—	1,178,000
	3年次	1,178,000	—	1,178,000
	4年次	1,128,000	—	1,128,000
	(*) 4年次	1,078,000	—	1,078,000
文学部 教育学科初等教育専攻	1年次	1,178,000	—	1,178,000
	2年次	1,178,000	—	1,178,000
	3年次	1,178,000	10,000	1,188,000
	4年次	1,128,000	—	1,128,000
	(*) 4年次	1,078,000	—	1,078,000
文学部 グローバル ・リベラルアーツ ・プログラム	1年次	1,900,000	—	1,900,000
	2年次	1,900,000	—	1,900,000
	3年次	1,900,000	—	1,900,000
	4年次	1,850,000	—	1,850,000
	(*) 4年次	1,800,000	—	1,800,000
経済・法・観光学部 (国際ビジネス法学科グローバルコースを除く)	1年次	1,171,000	—	1,171,000
	2年次	1,171,000	—	1,171,000
	3年次	1,171,000	—	1,171,000
	4年次	1,121,000	—	1,121,000
	(*) 4年次	1,071,000	—	1,071,000
法学部 (国際ビジネス法学科グローバルコース)	1年次	1,271,000	—	1,271,000
	2年次	1,271,000	—	1,271,000
	3年次	1,271,000	—	1,271,000
	4年次	1,221,000	—	1,221,000
社会学部	1年次	1,171,000	25,000	1,196,000
	2年次	1,171,000	15,000	1,186,000
	3年次	1,171,000	15,000	1,186,000
	4年次	1,121,000	15,000	1,136,000
	(*) 4年次	1,071,000	15,000	1,086,000
理学部 数学科	1年次	1,598,000	—	1,598,000
	2年次	1,598,000	—	1,598,000
	3年次	1,598,000	—	1,598,000
	4年次	1,548,000	—	1,548,000
	(*) 4年次	1,498,000	—	1,498,000

学部学科プログラム	学年	授業料	実験・実習費	合計
理学部 物理学科	1年次	1,598,000	10,000	1,608,000
	2年次	1,598,000	20,000	1,618,000
	3年次	1,598,000	40,000	1,638,000
	4年次	1,548,000	120,000	1,668,000
	(*) 4年次	1,498,000	120,000	1,618,000
理学部 化学科	1年次	1,598,000	40,000	1,638,000
	2年次	1,598,000	80,000	1,678,000
	3年次	1,598,000	—	1,598,000
	4年次	1,548,000	80,000	1,628,000
	(*) 4年次	1,498,000	80,000	1,578,000
理学部 生命理学科	1年次	1,598,000	40,000	1,638,000
	2年次	1,598,000	40,000	1,638,000
	3年次	1,598,000	80,000	1,678,000
	4年次	1,548,000	80,000	1,628,000
	(*) 4年次	1,498,000	80,000	1,578,000
コミュニティ福祉学部 福祉学科	1年次	1,178,000	2,000	1,180,000
	2年次	1,178,000	3,000	1,181,000
	3年次	1,178,000	—	1,178,000
	4年次	1,128,000	—	1,128,000
	(*) 4年次	1,078,000	—	1,078,000
コミュニティ福祉学部 コミュニティ政策学科	1年次	1,178,000	2,000	1,180,000
	2年次	1,178,000	3,000	1,181,000
	3年次	1,178,000	—	1,178,000
	4年次	1,128,000	—	1,128,000
	(*) 4年次	1,078,000	—	1,078,000
コミュニティ福祉学部 スポーツ福祉学科	4年次	1,128,000	15,000	1,143,000
	(*) 4年次	1,078,000	15,000	1,093,000
経営学部	1年次	1,171,000	40,000	1,211,000
	2年次	1,171,000	20,000	1,191,000
	3年次	1,171,000	20,000	1,191,000
	4年次	1,121,000	20,000	1,141,000
	(*) 4年次	1,071,000	20,000	1,091,000
現代心理学部 心理学科	1年次	1,215,000	15,000	1,230,000
	2年次	1,215,000	15,000	1,230,000
	3年次	1,215,000	15,000	1,230,000
	4年次	1,165,000	15,000	1,180,000
	(*) 4年次	1,115,000	15,000	1,130,000
現代心理学部 映像身体学科	1年次	1,240,000	15,000	1,255,000
	2年次	1,240,000	15,000	1,255,000
	3年次	1,240,000	15,000	1,255,000
	4年次	1,190,000	15,000	1,205,000
	(*) 4年次	1,140,000	15,000	1,155,000
異文化コミュニケーション学部	1年次	1,178,000	10,000	1,188,000
	2年次	1,178,000	3,000	1,181,000
	3年次	1,178,000	3,000	1,181,000
	4年次	1,128,000	1,000	1,129,000
	(*) 4年次	1,078,000	1,000	1,079,000

学部学科プログラム	学年	授業料	実験・実習費	合計
スポーツウエルネス学部	1年次	1,240,000	30,000	1,270,000
	2年次	1,240,000	15,000	1,255,000
	3年次	1,240,000	15,000	1,255,000
	4年次	1,190,000	15,000	1,205,000
環境学部	1年次	1,350,000	40,000	1,390,000

(\*) :2015～2019 年度入学者

#### 備考

- 1 授業料は在籍料 120,000 円（半期 60,000 円）を含むものとし、休学の場合は在籍料のみ徴収する。
- 2 文学部教育学科初等教育専攻の者は実験・実習費 10,000 円を納めなければならない。
- 3 理学部において、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は実験・実習費は不要とする。同様に、物理学科、化学科、生命理学科のすべての年度入学者において、配当年次以外の年次に実験科目を履修する場合は、各実験科目に定められた金額を加えて徴収する。  
2年～4年次配当の理科総合実験を履修する者については、20,000 円を徴収する。  
理学部物理学科において、4年次卒業研究 1, 2 として理論物理学を選択する者は、実験・実習費は不要とする。また、理学部物理学科において、3・4年次配当の選択実験（物理学実験 2）を履修する者については 1 科目あたり 40,000 円を、2～4年次配当の実験（化学実験（物）・生物学実験（物））を履修する者については 1 科目あたり 20,000 円を、それぞれ徴収する。  
理学部化学科において、3・4年次に配当されている選択実験（研究実験 1, 研究実験 2）を履修する者については 1 科目あたり 40,000 円を徴収する。  
理学部生命理学科において、物理学実験（生）を履修する者については 10,000 円を、化学実験（生）を履修する者については 20,000 円を、それぞれ徴収する。
- 4 コミュニティ福祉学部の「ソーシャルワーク実習指導 1」若しくは「精神保健福祉援助実習指導 1」を履修する者は、上記納入金に加えて実習登録費 3,000 円を、「ソーシャルワーク実習」を履修する者は、上記納入金に加えて実習費 62,000 円を、「精神保健福祉援助実習」を履修する者は、上記納入金に加えて実習費 50,000 円を納めなければならない。
- 5 NEXUS プログラム 4.5 年コースの 1 年次第 1 学期目の学費は、別表 2 の 5 に定める。
- 6 異文化コミュニケーション学部の海外留学研修を履修する者の授業料は、履修する年次の授業料を減免し、次の通りとする。（2022 年度以降入学者は大学間協定校へ留学する場合を除く）  
2, 3 年次 939,000 円  
※新型コロナウイルス感染拡大に係る特例として、4 年次に海外留学研修を履修する者の授業料は、2020 年度～2021 年度入学者 889,000 円、2019 年度入学者 839,000 円とする。

#### 別表 2 の 5（第 41 条関係）

NEXUS プログラム 4.5 年コースの 1 年次第 1 学期目学費

(単位 円)

学部 学科	授業料
文学部	589,000
経済学部	585,500
社会学部	585,500
法学部	585,500
コミュニティ福祉学部	589,000
経営学部	585,500
現代心理学部 心理学科	607,500
現代心理学部 映像身体学科	620,000
スポーツウエルネス学部	620,000
環境学部	675,000

備考

- 1 授業料は在籍料半期 60,000 円を含むものとし、休学の場合は在籍料のみ徴収する。
- 2 1 年次第 2 学期目以降は、所属学部学科の授業料を適用する。
- 3 実験・実習費は、1 年次第 2 学期目より、所属学部学科で定められた実験・実習費を徴収することとする。学部カリキュラムへの合流が 1 年次第 2 学期目より遅れる場合、学部カリキュラムに合流するまでの期間、実験・実習費は徴収しない。

別表 3 (第 47 条関係)

教育職員免許状取得に必要な教職に関する専門科目の受講料	35,000 円
学芸員の資格取得に必要な博物館に関する科目の受講料	35,000 円
司書の資格取得に必要な図書館に関する科目の受講料	35,000 円
司書教諭の資格取得に必要な学校図書館に関する科目の受講料	15,000 円
社会教育主事の資格取得に必要な社会教育に関する科目の受講料	30,000 円

備考

- 1 社会教育主事の資格取得に必要な社会教育に関する科目の受講料は、次の学部・学科の学生に限り、20,000 円とする。  
文学部教育学科、観光学部、コミュニティ福祉学部、現代心理学部、スポーツウエルネス学部
- 2 大学院博士課程後期課程の大学院学生で、大学院博士前期課程（修士課程）在学時に別表 3 に掲げる各資格取得に係る受講登録をし、本学則中に定める当該資格取得に係る要件単位を修得しないまま空白の期間なくして後期課程に進学した者は、当該資格取得に係る受講料は不要とする。

別表 4 削除

別表 5 (第 49 条関係)

項 目	邦 文	英 文
入 学 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
退 学 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
在 学 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
卒 業 ( 見 込 ) 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
成 績 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
修 了 証 明 書 (1 通につき)	300 円	
単 位 修 得 証 明 書 (1 通につき)	300 円	
学 力 に 関 する 証 明 書 (1 通につき)	300 円	
教育職員免許状取得見込証明書	300 円	
社会福祉士指定科目履修（見込）証明書	300 円	
精神保健福祉士指定科目履修（見込）証明書	300 円	
公認心理師試験卒業証明書・科目履修証明書	300 円	
科 目 等 履 修 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
聴 講 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
学 士 号 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円
調 査 書 (1 通につき)	300 円	
学 生 証 再 発 行 (1 通につき)	2,000 円	
通 学 定 期 乗 車 券 発 行 控 (1 通につき)	300 円	
科 目 等 履 修 生 証 再 発 行 (1 通につき)	2,000 円	
教育職員免許状大学一括申請手数料	800 円	
学校図書館司書教諭講習申込手数料	800 円	
学 位 記 等 再 発 行 (1 通につき)	20,000 円	
そ の 他 の 証 明 書 (1 通につき)	300 円	400 円

別表 6 (第 51 条, 第 52 条関係)

選 考 料	12,000 円
登 録 料	40,000 円 (年額)
受 講 料 (1 単位につき) GLAP を除く	38,000 円
受 講 料 (1 単位につき) GLAP	61,000 円

備考

- 1 第51条第2項の規定による科目等履修生に限り選考料及び登録料は第2年目においてはこれを徴収しない。
- 2 本学の学部又は大学院研究科を卒業、修了したことがある者及び特別外国人学生として在籍したことがある者の選考料及び登録料については2分の1額とする。
- 3 他の教育研究機関との協定により科目等履修生を受け入れる場合、本表にかかわらず、当該協定に基づき選考料、登録料及び受講料を協定による金額とすることができる。

別表7（第1条関係）

学部	教育研究上の目的
文学部	文学部は、世界の多様な文学・言語・文化・歴史・思想・教育に関するテキストや事象に触れる教育研究を通じて、幅広い人文的教養と深い人間理解に裏打ちされ、主体的な批評精神をもって社会に貢献できる人間を育てることを目的とする。
経済学部	経済学部は、教育研究を通じて、幅広い視野と柔軟な頭脳をもって、変動する経済社会に対応できる、自立的な思考能力をもった人材を社会に送り出すことを目的とする。
理学部	理学部は、教育と研究を通じて「科学の専門性を持った教養人」を育成することを目的とする。具体的には「科学の専門知識を有し、専門分野を中心とした領域での課題解決能力を発揮する人材」、「これらの知識や能力を大学院教育によって更に高度に発展させようという人材」、加えて、「自信と誇りを持って社会に出て、大学で学んだ科学的考え方を活用できる人材」の育成をする。
社会学部	建学の精神“PRO DEO ET PATRIA”（普遍的なる真理を探究し、私たちの世界、社会、隣人のために尽くす）にもとづき、社会学及び関連領域の学修をつうじて、社会の問題を発見し、分析し、提言できる人間を育てる。
法学部	法学部は、法学・政治学の教育研究を通じて、法曹・行政・企業・ジャーナリズム・政治・NPO・教育など多様な分野でリーダーシップをとり、社会や組織の形成と発展を担う人材の育成を目的とする。
観光学部	観光学部は、観光関連分野に関する教育研究を通じて、広範囲で高度な学識を持ち、諸問題の解決を担う総合的な判断力と優れたリーダーシップを備えた有為な人材を育成することを目的とする。
コミュニティ福祉学部	コミュニティ福祉学部は、「いのちの尊厳のために(Vitae Dignitati)」という基本理念に立ち、教育研究を通じて、コミュニティを基盤とした福祉社会構築に貢献できる人材を養成することを目的とする。
経営学部	経営学部は、教育研究を通じて、価値観が多様化し急変する現代社会において、明確なビジョンと高潔さを有し、持続可能な社会の構築に向けて、経営学に関する専門知識を生かしつつリーダーシップを発揮する人材を育成することを目的とする。
現代心理学部	現代心理学部は「人間とは何か」という古くからの根本問題を、心、身体、映像に関する諸学の教育研究を通じて、サイエンス、フィロソフィ、アートが融合した、現代世界にふさわしい方法で探究することをその目的とする。

異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学部は、変化を続ける世界の中で、複数の視点からものごとを考え、柔軟な思考力をもって実践的に問題と向き合うことによって、多様で「異なる」他者と共生し、持続可能な未来を創ることのできる人材を育成する。
スポーツウエルネス学部	「すべての人の生きる歓びのために」という基本理念に立ち、スポーツウエルネス学の教育研究活動を通じて、人間の可能性の追求と誰もが快適で活力に満ちたウエルネス社会の実現に寄与する人材を養成する。
環境学部	環境学部は、自然環境と人間の関係を複合的な視点でとらえ、環境問題の解決と持続可能な社会への変革に貢献できる力の育成を目的とする。文理の枠を超えて幅広く知識を身につけ、現実の課題と結びつけながら活用できる能力と、環境正義の概念を理解し、自らの強みを活かしながら、対話と協働の関係を構築できるリーダーシップを養う。

別表 8 (第 5 条の 2 関係)

登録料	10,000円(年額)
-----	-------------

# 立教大学諸規程集

立教大学編

## 第2編 学則

---

### 立教大学大学院学則

施行	昭和 26 年4月 1日	改正昭和 56 年4月 1日	改正 2004 年4月 1日
改正	昭和 28 年4月 1日	1982 年4月 1日	2005 年4月 1日
	昭和 29 年4月 1日	1983 年4月 1日	2006 年4月 1日
	昭和 30 年4月 1日	1984 年4月 1日	2007 年4月 1日
	昭和 31 年4月 1日	1985 年4月 1日	2008 年4月 1日
	昭和 33 年4月 1日	1986 年4月 1日	2009 年4月 1日
	昭和 35 年4月 1日	1987 年4月 1日	2010 年4月 1日
	昭和 36 年4月 1日	1988 年4月 1日	2011 年4月 1日
	昭和 37 年4月 1日	1988 年4月 2日	2012 年4月 1日
	昭和 38 年4月 1日	1989 年4月 1日	2013 年4月 1日
	昭和 39 年4月 1日	1990 年4月 1日	2014 年4月 1日
	昭和 40 年4月 1日	1991 年4月 1日	2015 年4月 1日
	昭和 41 年4月 1日	1991 年 10 月 11 日	2016 年4月 1日
	昭和 42 年4月 1日	1992 年4月 1日	2017 年4月 1日
	昭和 44 年4月 1日	1993 年4月 1日	2018 年4月 1日
	昭和 46 年4月 1日	1994 年4月 1日	2019 年4月 1日
	昭和 47 年4月 1日	1995 年4月 1日	2020 年4月 1日
	昭和 48 年4月 1日	1996 年4月 1日	2021 年4月 1日
	昭和 49 年4月 1日	1997 年4月 1日	2022 年4月 1日
	昭和 50 年4月 1日	1998 年4月 1日	2023 年4月 1日
	昭和 51 年4月 1日	1999 年4月 1日	2024 年4月 1日
	昭和 52 年4月 1日	2000 年4月 1日	2025 年4月 1日
	昭和 53 年4月 1日	2001 年4月 1日	2026 年4月 1日
	昭和 54 年4月 1日	2002 年4月 1日	2026 年4月 24 日
	昭和 55 年4月 1日	2003 年4月 1日	2027 年4月 1日

## 第1章 総則

(目的)

**第1条** 本大学院は、学部における一般的並びに専門的教養の基礎の上に、専門の学術を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。

2 研究科ごとの、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別表8のとおりとする。

(課程)

**第2条** 本大学院は、修士課程、博士課程とする。

2 修士課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又はこれに加えて高度の専門性が求められる職業等を担うための卓越した能力を培うものとする。

3 博士課程は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うものとする。

4 削除

(研究科、専攻等)

**第2条の2** 本大学院の修士課程及び博士課程の研究科及び専攻は次のとおりとする。

文学研究科

英米文学専攻  
史学専攻  
教育学専攻  
日本文学専攻  
フランス文学専攻  
ドイツ文学専攻  
比較文明学専攻  
超域文化学専攻

経済学研究科

経済学専攻

理学研究科

物理学専攻  
化学専攻  
数学専攻  
生命理学専攻

社会学研究科

社会学専攻

法学研究科

法学政治学専攻

観光学研究科

観光学専攻

コミュニティ福祉学研究科

コミュニティ福祉学専攻

ビジネスデザイン研究科

ビジネスデザイン専攻

社会デザイン研究科

社会デザイン学専攻

異文化コミュニケーション研究科

異文化コミュニケーション専攻

経営学研究科

経営学専攻  
国際経営学専攻

現代心理学研究科

心理学専攻  
臨床心理学専攻  
映像身体学専攻

キリスト教学研究科

キリスト教学専攻

人工知能科学研究科

人工知能科学専攻  
スポーツウエルネス学研究科  
スポーツウエルネス学専攻

- 2 削除
- 3 削除

(課程の区分と修業年限)

**第3条** 本大学院の標準修業年限は、修士課程2年、博士課程5年とし、博士課程は、これを2年の前期課程及び3年の後期課程に区分する。

- 2 前期課程は、これを修士課程として取り扱う。
- 3 第1項にかかわらず、キリスト教学研究科キリスト教学専攻博士課程前期課程のうち実務経験を有する者を対象としたコースの標準修業年限は1年とする。

(収容定員)

**第4条** 本大学院の研究科及び専攻の収容定員は、次のとおりとする。

- 1 削除
- 2 博士課程

研究科	専攻	前期課程		後期課程		合計
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	
文学研究科	英米文学専攻	12名	24名	3名	9名	33名
	史学専攻	15名	30名	6名	18名	48名
	教育学専攻	10名	20名	3名	9名	29名
	日本文学専攻	20名	40名	8名	24名	64名
	フランス文学専攻	8名	16名	3名	9名	25名
	ドイツ文学専攻	8名	16名	3名	9名	25名
	比較文明学専攻	10名	20名	5名	15名	35名
	超域文化学専攻	5名	10名	3名	9名	19名
	計	88名	176名	34名	102名	278名
経済学研究科	経済学専攻	40名	80名	5名	15名	95名
理学研究科	物理学専攻	20名	40名	4名	12名	52名
	化学専攻	20名	40名	4名	12名	52名
	数学専攻	5名	10名	3名	9名	19名
	生命理学専攻	15名	30名	4名	12名	42名
	計	60名	120名	15名	45名	165名
社会学研究科	社会学専攻	20名	40名	10名	30名	70名
法学研究科	法学政治学専攻	20名	40名	8名	24名	64名
観光学研究科	観光学専攻	20名	40名	8名	24名	64名
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	15名	30名	5名	15名	45名
ビジュアルデザイン研究科	ビジュアルデザイン専攻	90名	180名	5名	15名	195名
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻	50名	100名	5名	15名	115名
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	20名	40名	5名	15名	55名
経営学研究科	経営学専攻	10名	20名	5名	15名	35名
	国際経営学専攻	50名	100名	—	—	100名
	計	60名	120名	5名	15名	135名
現代心理学研究科	心理学専攻	10名	20名	3名	9名	29名
	臨床心理学専攻	15名	30名	4名	12名	42名
	映像身体学専攻	15名	30名	4名	12名	42名
	計	40名	80名	11名	33名	113名
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻	10名	20名	5名	15名	35名
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻	63名	126名	8名	24名	150名
スポーツウエルネス学研究科	スポーツウエルネス学専攻	10名	20名	5名	15名	35名
合計		606名	1,212名	134名	402名	1,614名

**第4条の2** 削除

(修士課程並びに前期課程の修了要件及び修士の学位の専攻分野)

**第5条** 修士課程又は前期課程に2年以上在学して授業を受け、所定の単位数を修得し、かつ、学位論文の作成等に対する指導(以下「研究指導」という。)を受けた上、修士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に修士の学位を授与する。ただし、在学期間に関しては、第3条第3項に規定するコース及び優れた業績を上げた者については、修士課程又は前期課程

に1年以上在学すれば足りるものとする。

2 前項の場合において、当該修士課程又は前期課程の目的に応じ適当と認められるときは、特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。

3 本大学院において授与する修士の学位の専攻分野名を次のとおりとする。

研究科	専攻	専攻分野名
文学研究科	英米文学専攻	文学
	史学専攻	
	教育学専攻	教育学
	日本文学専攻	文学
	フランス文学専攻	
	ドイツ文学専攻	比較文明学
	比較文明学専攻	
超域文化学専攻	文学	
経済学研究科	経済学専攻	経済学
		会計学
理学研究科	物理学専攻	理学
	化学専攻	
	数学専攻	
	生命理学専攻	
社会学研究科	社会学専攻	社会学
法学研究科	法学政治学専攻	法学
		政治学
観光学研究科	観光学専攻	観光学
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	コミュニティ福祉学
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻	経営管理学
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻	社会デザイン学
		公共・社会デザイン学
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	異文化コミュニケーション学
経営学研究科	経営学専攻	経営学
	国際経営学専攻	国際経営学
		公共経営学
現代心理学研究科	心理学専攻	心理学
	臨床心理学専攻	臨床心理学
	映像身体学専攻	映像身体学
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻	神学
		文学
		実践神学
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻	人工知能科学
スポーツウエルネス学研究科	スポーツウエルネス学専攻	スポーツウエルネス学

(博士課程の修了要件及び博士の学位の専攻分野)

**第6条** 博士課程に5年(修士課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学して授業を受け、所定の単位数を修得し、かつ、研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については博士課程に3年(修士課程を修了した者にあつては当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学すれば足りるものとする。

2 標準修業年限が1年以上2年未満の修士課程を修了した者、及び前条第1項のただし書きの規定による在学期間をもって修士課程を修了した者の博士課程の修了要件は、博士課程に修士課程における在学期間に3年を加えた期間以上在学し、研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については博士課程に3年(修士課程における在学期間を含む。)以上在学すれば足りるものとする。

3 専門職学位課程を修了した者が博士課程の後期課程に入学した場合は、博士課程後期課程に3年(法科大学院の課程を修了した者にあつては2年)以上在学し、研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については、博士課程後期課程に1年(標準修業年限が1年以上2年未満の専門職学位課程を修了した者については、博士課程の3年から当該専門職学位課程の標準

修業年限を減じた期間)以上、在学すれば足りるものとする。

- 4 前3項の規定にかかわらず、第20条第5号の規定により、大学院への入学資格に関し修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者が、博士課程後期課程に入学した場合は、博士課程後期課程に3年以上在学し、研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。ただし、優れた研究業績をあげた者については博士課程に1年以上在学すれば足りるものとする。
- 5 前4項の規定にかかわらず、本大学院の博士課程を経ないで論文を提出し博士の学位を請求した者で、論文の審査及び最終試験に合格し、かつ、専攻学術に関し、前4項の規定により本大学院の博士課程を修了した者と同様に広い学識を有することを確認された者に、博士の学位を授与することができる。
- 6 本大学院において授与する博士の学位の専攻分野名を次のとおりとする。

研究科	専攻	専攻分野名
文学研究科	英米文学専攻	文学
	史学専攻	
	教育学専攻	教育学
	日本文学専攻	文学
	フランス文学専攻	
	ドイツ文学専攻	比較文明学
	比較文明学専攻	
	超域文化学専攻	
経済学研究科	経済学専攻	経済学 会計学
理学研究科	物理学専攻	理学
	化学専攻	
	数学専攻	
	生命理学専攻	
社会学研究科	社会学専攻	社会学
法学研究科	法学政治学専攻	法学
		政治学
観光学研究科	観光学専攻	観光学
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	コミュニティ福祉学
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻	経営管理学
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻	社会デザイン学
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	異文化コミュニケーション学
経営学研究科	経営学専攻	経営学
現代心理学研究科	心理学専攻	心理学
	臨床心理学専攻	臨床心理学
	映像身体学専攻	映像身体学
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻	神学 文学
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻	人工知能科学
スポーツウエルネス学研究科	スポーツウエルネス学専攻	スポーツウエルネス学

(学位論文等の審査及び試験)

**第7条** 学位論文及び特定の課題についての研究の成果の審査並びに最終試験等については、別に定める。

(最長在学年数)

**第8条** 本大学院における最長在学年数は、修士課程及び前期課程にあっては4年、後期課程にあっては6年とする。

(研究室)

**第9条** 本大学院の目的を達成し、学生の研究指導を行うため、各研究科にその専攻部門に応じた研究室を置く。

- 2 研究室に関する規程は、別に定める。

(学年及び学期)

**第10条** 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 学年を分けて次の2期とする。

春学期 4月1日から9月19日まで

秋学期 9月20日から翌年3月31日まで

(休業日)

**第11条** 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）で規定する休日

(3) 本大学創立記念日 5月5日

(4) 春季休業 2月上旬から3月下旬まで

(5) 夏季休業 7月下旬から9月中旬まで

(6) 冬季休業 12月下旬から翌年1月上旬まで

2 前項の休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることがある。

## 第2章 教育課程

(教育方法)

**第12条** 本大学院の教育は、授業科目の授業及び研究指導によって行うものとする。

(教育方法の特例)

**第12条の2** 次の研究科に、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行う修士課程及び博士課程を置き、次の専攻を置く。

経済学研究科	経済学専攻	前期課程
経営学研究科	経営学専攻	前期課程
観光学研究科	観光学専攻	前期課程
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻	博士課程
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻	博士課程
人工知能科学研究科	人工知能科学専攻	博士課程
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	博士課程
スポーツウエルネス学研究科	スポーツウエルネス学専攻	博士課程

(履修方法等)

**第13条** 各研究科における授業科目及び各科目の単位数並びに研究指導等の履修方法並びに第5条第1項及び第6条第1項において定める修得すべき単位数は、各研究科においてこれを定め、別表1のとおりとする。

(単位の認定)

**第14条** 授業科目を履修した者に対しては、試験の上、その合格者に所定の単位を与える。

(他大学の大学院等における授業科目の履修及び研究指導)

**第15条** 各研究科において教育研究上有益と認めるときは、本学の平和・コミュニティ研究機構及び他大学の大学院とあらかじめ協議の上、同機構及び当該大学院において履修した授業科目（外国の大学院が行う通信教育における授業科目を国内において履修する場合、外国の大学院の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を国内において履修する場合及び国際連合大学の教育課程における授業科目を履修する場合を含む。）について修得した単位を、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 各研究科において教育研究上有益と認めるときは、学生が本大学院に入学する前に、大学院において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本大学院に入学した後の本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

3 各研究科において教育研究上有益と認めるときは、他大学の大学院等とあらかじめ協議の上、当該大学院等において研究指導を受けることを認めることができる。

4 第1項、第2項及び第28条の規定により修得した授業科目の単位を、本大学院の修了に必要な単位数として算入する場合は、次の各号に掲げる単位数を超えないものとする。ただし、次の各号により、算入することができる単位数は、合わせて20単位を超えないものとする。

(1) 第1項及び第28条の規定により修得した授業科目の単位 合わせて15単位

(2) 第2項の規定により他大学の大学院において修得した授業科目の単位 15 単位

(教育職員免許状の種類)

**第15条の2** 各研究科専攻において取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

研究科	専攻	種類・教科		
		中学校教諭 専修免許状	高等学校教諭 専修免許状	その他 専修免許状
文学研究科	英米文学専攻	英語	英語	
	史学専攻	社会	地理歴史, 公民	
	教育学専攻	社会	公民	小学校
	日本文学専攻	国語	国語	
	フランス文学専攻	フランス語	フランス語	
	ドイツ文学専攻	ドイツ語	ドイツ語	
	比較文明学専攻	社会(2018年度 入学者まで)	公民(2018年度 入学者まで)	
超域文化学専攻	社会	地理歴史, 公民		
経済学研究科	経済学専攻	社会	地理歴史, 公民, 商業	
理学研究科	物理学専攻	理科	理科	
	化学専攻	理科	理科	
	数学専攻	数学	数学	
	生命理学専攻	理科	理科	
社会学研究科	社会学専攻	社会	公民	
法学研究科	法学政治学専攻	社会	公民	
観光学研究科	観光学専攻	社会		
コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学専攻	社会	公民, 福祉(2022 年度入学者まで)	
		保健体育 (2022年度入 学者まで)	保健体育 (2022年度入 学者まで)	
社会デザイン研究科	社会デザイン学専攻	社会	公民	
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	英語	英語	
経営学研究科	経営学専攻	社会(2018年度 入学者まで)	公民(2018年度 入学者まで)	
現代心理学研究科	心理学専攻		公民(2018年度 入学者まで)	
	臨床心理学専攻		公民(2018年度 入学者まで)	
キリスト教学研究科	キリスト教学専攻	社会, 宗教	地理歴史, 公民, 宗教	
スポーツ福祉学研究科	スポーツ福祉学専攻	保健体育	保健体育	

### 第3章 教員組織

(教員組織)

**第16条** 本大学院の授業及び研究指導担当教員は、原則として本大学教授、准教授又は講師を充てる。

2 研究科委員長の要請により、特別任用教員及び助教を充てることができる。

(大学院委員会)

**第17条** 本大学院に総長、研究科委員長及び研究科委員中の若干名をもって組織する大学院委員会を置き、次の事項を審議する。

- (1) 博士学位の授与に関する事項
- (2) 大学院学則及び諸規程の変更に関する事項
- (3) その他大学院に関する重要事項

2 総長は、大学院委員会を招集し、その議長となる。

(研究科委員会)

**第18条** 本大学院の各研究科に、その授業及び研究指導担当の専任教員をもって組織する研究科委員会を置き、次の事項を審議する。

- (1) 研究科委員長及び大学院委員会委員の選出並びに担当教員の人事に関する事項
- (2) 入学試験、学位論文の審査及び最終試験に関する事項
- (3) 教育課程、入学、休学、再入学、退学及び除籍に関する事項
- (4) 学生の賞罰に関する事項
- (5) その他研究科に関する事項
- (6) 総長の諮問事項

2 研究科委員長の要請により、特別任用教員及び助教を加えることができる。

3 研究科委員長は、研究科委員会を招集し、その議長となる。

4 その他研究科委員会の構成及び運営に関わる事項については立教大学教授会規程を準用する。

**第18条の2** 日本語教育センターに所属する特別外国人学生については、日本語教育センター運営会議(以下「運営会議」という。)を第18条第1項に規定する研究科委員会とみなして第36条の2を適用する。この場合において、規定中「研究科委員会」とあるのは「日本語教育センター運営会議」とする。

2 前項のほか、日本語教育センター運営会議その他の日本語教育センター科目の運営に関し必要な事項は、別に定める。

#### 第4章 入学、休学、復学、再入学、退学及び除籍

(修士課程及び前期課程への入学)

**第19条** 修士課程又は前期課程に入学を許可する者は、次の各号の一に該当し、かつ、選抜試験に合格し所定の手続を完了した者とする。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を取得した者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学等(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上の課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

(後期課程への進学又は編入学)

**第20条** 後期課程に進学又は編入学を許可する者は、次の各号の一に該当し、かつ、選抜試験に合格し所定の手続を完了した者とする。

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 専門職学位を有する者
- (3) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

- (7) 外国の学校, 学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し, 大学院設置基準 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し, 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本大学院において, 修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で, 24 歳に達したもの

(入学の時期)

**第 2 1 条** 入学の時期は, 学年又は学期の初めとする。

2 第 36 条の 2 に規定する特別外国人学生の入学時期は, 各年の 4 月 1 日又は 9 月 1 日とすることができる。

3 第 38 条の 5 に規定する短期プログラム受講生の受入時期は, 別に定める細則による。

(入学志願手続)

**第 2 2 条** 入学志願者は, 別表 2 による入学検定料を納入し, 所定の手続をしなければならない。

(入学手続)

**第 2 3 条** 選抜試験に合格した者で本大学院に入学しようとする者は, 保証人を定め, 所定の期日までに保証人届出書を提出し, その他指定された手続をしなければならない。

2 本大学院は, 前項の手続を完了した者に対して入学を許可する。

(休学及び退学等)

**第 2 4 条** 病気その他の事由によって休学又は退学しようとする者は, 保証人連署をもって願い出て, 許可を受けなければならない。なお, その事実を証明する書面の提出を求めることがある。

2 休学の期間は, 当該学期間とし在学年数に算入しない。

3 休学回数は, 通算して修士課程及び博士課程前期課程は 4 回, 博士課程後期課程は 6 回を超えることができない。

4 休学者は, 第 2 項により休学した期間終了後, 学期の初めにおいて復学する。

5 第 1 項により退学した者が再入学を願い出たときは, 学年又は学期の初めにおいて許可することがある。再入学を許可された者は, 前条に規定する手続をしなければならない。

(除籍)

**第 2 5 条** 次の各号の一に該当する者は, 除籍する。

- (1) 第 8 条に規定する最長在学年数を超えた者
- (2) 学費を納めない者

**第 2 5 条の 2** 入学, 休学, 再入学及び退学の許可並びに除籍は, 研究科委員会の議を経て, 総長がこれを行う。

## 第 5 章 留学

**第 2 6 条** 本大学院の学生が本大学院との間にあらかじめ学生の相互交流を目的とする協定, 又は本大学院からの留学に関する協定が成立している外国の大学, 又はこれに相当する高等教育機関等及び本学が認めた同等の大学, 機関の授業科目を履修し, 又は研究指導を受けるため当該大学等への留学を希望するときは, 審査の上, 本人の教育上有益であると認める場合, これを許可することがある。

2 前項による留学は, 本大学院における学籍上の扱いを在学のままとする留学 (以下「在学留学」という。) 及び休学とする留学 (以下「休学留学」という。) の 2 種とする。

**第 2 7 条** 在学留学の許可を受けた者については, その許可を受けた期間を本大学院における在学年数に算入する。

**第 2 8 条** 在学留学の許可を得た者が, 留学した大学等において修得した単位又は成果のうち, 研究科委員会が適当と認めたものは, 本大学院の課程の修了に必要な単位数に算入することができる。ただし, 算入することができる単位数は, 第 15 条第 4 項第 1 号のとおりとする。

2 休学留学の許可を得た者が, 留学した大学等において修得した単位又は成果のうち, 研究科委員会が適当と認めたものは, 本大学院の単位として認定することがある。

**第 2 9 条** 第 24 条の規定は, 休学留学のための休学に準用する。

## 第6章 学費その他

**第30条** 選抜試験に合格した者で本大学院に入学しようとする者は、別表3の1及び別表3の2による学費を指定された入学手続期間内に納めなければならない。

2 学生は別表3の2による学費を毎学年授業開始後の指定の期日までに納めなければならない。

3 第1項及び前項に定める学費のうち授業料及び実験・実習費は、春学期・秋学期に分納するものとする。

4 学費とは、入学金、授業料（在籍料を含む。）及び実験・実習費をいう。

**第31条** 学費は、休学中も別に定める額を納めなければならない。

**第32条** 学年の途中で退学する場合も、学費は別に定める額を納めなければならない。

**第33条** 既に納めた学費その他の納入金は、次項及び第3項に定めた場合を除いて、返還しない。

2 選抜試験に合格し学費その他の納入金を納めた者のうち、やむを得ない事由により、所定の手続きに則り入学辞退願を提出した者については、入学金を除く学費その他の納入金を返還するものとする。

3 出願時に卒業見込みや所定単位修得見込みなどで選抜試験に合格し、学費その他の納入金を納めた後に、卒業不可や所定単位未修得などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者には、届け出により入学金を含む学費その他の納入金を返還するものとする。

**第34条** 在学中の学費その他について変更のあった場合には、新たに定められた額に基づいて納めなければならない。

**第35条** 証明書等の交付を受ける者は、別表4による手数料を納めなければならない。

**第36条** 学費滞納者には、当該年次の単位認定、研究指導の認定及び学位の授与を行わない。

### 第6章の2 特別外国人学生

(特別外国人学生)

**第36条の2** 本大学院と協定のある外国の大学から派遣される学生及び政府その他の機関から本大学院に委託される外国人学生は、研究科委員会等の審査の上、特別外国人学生として入学を許可することがある。

**第36条の3** 入学を許可された特別外国人学生は、所定の手続をし、かつ、別に定める納入金を納めなければならない。

(単位の認定)

**第36条の4** 特別外国人学生が履修した授業科目については、所定の単位を与えることができる。

(学則の準用)

**第36条の5** 特別外国人学生については、第5条及び第6条第1項から第4項までを除き本学則を準用する。

**第36条の6** 前4条に定めるほか、特別外国人学生の受入に関して必要な事項は、立教大学学則及び立教大学大学院学則に定める特別外国人学生の受入に関する細則に定める。

### 第7章 特別聴講学生、特別研究学生、科目等履修生、研究生、研修生、短期プログラム受講生

(特別聴講学生)

**第37条** 本大学院と協定のある他大学院学生が、本大学院の授業科目の学修を願い出るときは、特別聴講学生として許可することがある。

2 前項により聴講を許可された者は、別表5による特別聴講料を納入し、所定の手続をしなければならない。

3 特別聴講学生が、その聴講した科目に合格した場合には、所定の単位を与えることができる。

(特別研究学生)

**第37条の2** 本大学院が教育研究上有益と認めるときは、他大学院等の学生の研究指導を受託し、特別研究学生として学修を許可することがある。

2 削除

3 本条で規定した以外の事項については、別に定める規程による。

(科目等履修生)

**第38条** 各研究科所定の授業科目中その1授業科目又は数授業科目の学修を願い出る者に対して、選考の上、科目等履修生として学修を許可することがある。

2 公共団体又はその他の機関より本大学院の授業科目の学修を委託された者に対して選考の上、科目等履修生として学修を許可することがある。

3 科目等履修生として学修を願い出る者は、別表6による選考料を納めなければならない。

4 科目等履修生として学修を許可された者は、別表6による登録料、受講料及び委託料を納めなければならない。

5 科目等履修生が、その履修した授業科目に合格した場合には、所定の単位を与えることができる。

6 本条で規定した以外の事項については、別に定める細則による。

(研究生)

**第38条の2** 大学院博士課程後期課程の正規の学生の研究に支障のない範囲において、次の者を選考の上、研究生として受け入れを許可することがある。ただし、専任の職務についている者は除くものとする。

(1) 本大学院の博士課程後期課程において所定の研究指導を受け、博士の学位を取得した者で、引き続き研究を希望する者

(2) 本大学院の博士課程後期課程において所定の研究指導を受け、在学6年経過後に退学した者で、引き続き研究を希望する者

2 前項により研究生として受け入れを許可された者は、別表7による登録料を納入し、所定の手続をしなければならない。

### 第38条の3 削除

(研修生)

**第38条の4** 本大学院の博士課程前期課程において所定の研究指導を受け、修士の学位を取得し、本大学院の博士課程後期課程への進学の前準備をする者を、大学院博士課程前期課程の正規の学生の研究に支障のない範囲において選考の上、研修生として受け入れを許可することがある。

2 前項により研修生として受け入れを許可された者は、別表7による登録料を納入し、所定の手続をしなければならない。

(短期プログラム受講生)

**第38条の5** 主に海外の大学院等の高等教育機関に在籍する学生で、各研究科が本学で実施する短期間の教育プログラムに参加を願い出る者に対して、短期プログラム受講生として受入を許可することがある。

2 短期プログラム受講生が履修した授業科目に合格した場合には、所定の単位を与えることができる。

### 第39条 削除

(学則の準用)

**第40条** 特別聴講学生、特別研究学生、科目等履修生、研究生及び研修生については、第5条、第6条第1項から第4項までを除き本学則を準用する。

**第40条の2** 短期プログラム受講生については、第5条、第6条第1項から第4項まで及び第25条の2を除き本学則を準用し、第38条の5で規定した以外の事項については、別に定める細則による。

## 第8章 改廃

(改廃)

**第41条** 本学則の改廃は、順次、大学院委員会、理事会の議決をもって行う。

2 前項に係る主務官庁への届出又は申請は、主務官庁の定めるところによる。

附 則  
本学則に規定する事項のほかは立教大学学則を準用する。  
本学則は、昭和 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 33 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 35 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 36 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 37 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 38 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 39 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 40 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 41 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 42 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 44 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 46 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 47 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 49 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1982 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1983 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1984 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1985 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1986 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1987 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1988 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1988 年 4 月 2 日から施行し、第 38 条の 2 の現定は、1988 年 4 月 1 日から適用する。

附 則  
本学則は、1989 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1990 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1991 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1991 年 10 月 11 日から施行し、1991 年 7 月 1 日から適用する。

附 則  
本学則は、1992 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1993 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1994 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1995 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1996 年 4 月 1 日から施行する。

附 則  
本学則は、1997年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、1999年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2000年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2001年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2002年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2003年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2004年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2005年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2006年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2007年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2008年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2009年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2010年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2011年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2012年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2013年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2014年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2015年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2016年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2017年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2018年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2020年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2021年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2022年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2023年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2024年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2025年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2026年4月1日から施行する。

附 則  
本学則は、2027年4月1日から施行する。

別表 1 (第 13 条関係)

1 大学院文学研究科

文学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法について次のとおり定める。

(1) (ア) 英米文学専攻 (前期課程)

英米文学研究方法論 1	2	米文学特殊研究 3A	2
英米文学研究方法論 2	2	米文学特殊研究 3B	2
英文学特殊研究 1A	2	米文学特殊研究 4A	2
英文学特殊研究 1B	2	米文学特殊研究 4B	2
英文学特殊研究 2A	2	米文学特殊研究 5A	2
英文学特殊研究 2B	2	米文学特殊研究 5B	2
英文学特殊研究 3A	2	米文学特殊研究 6A	2
英文学特殊研究 3B	2	米文学特殊研究 6B	2
英文学特殊研究 4A	2	米文学特殊研究 7A	2
英文学特殊研究 4B	2	米文学特殊研究 7B	2
英文学特殊研究 5A	2	米文学特殊研究 8A	2
英文学特殊研究 5B	2	米文学特殊研究 8B	2
英文学特殊研究 6A	2	英語学特殊研究 1A	2
英文学特殊研究 6B	2	英語学特殊研究 1B	2
英文学特殊研究 7A	2	英語学特殊研究 2A	2
英文学特殊研究 7B	2	英語学特殊研究 2B	2
米文学特殊研究 1A	2	英語学特殊研究 3A	2
米文学特殊研究 1B	2	英語学特殊研究 3B	2
米文学特殊研究 2A	2	英語学特殊研究 4A	2
米文学特殊研究 2B	2	英語学特殊研究 4B	2

上記科目より、30 単位以上を修得しなければならない。ただし、英米文学研究方法論 4 単位は必修とし、英文学、米文学、英語学の各分野から 2 分野以上にわたって 16 単位以上を修得すること。なお、10 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 英米文学専攻 (後期課程)

英文学特論 1A	2	米文学特論 3B	2
英文学特論 1B	2	米文学特論 5A	2
英文学特論 2A	2	米文学特論 5B	2
英文学特論 2B	2	米文学特論 7A	2
英文学特論 3A	2	米文学特論 7B	2
英文学特論 3B	2	米文学特論 8A	2
米文学特論 1A	2	米文学特論 8B	2
米文学特論 1B	2	英語学特論 1A	2
米文学特論 3A	2	英語学特論 1B	2

上記科目より、6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(2) (ア) 史学専攻 (前期課程)

修士論文指導演習	1	日本史特殊研究 5A	2
日本史特殊研究 1A	2	日本史特殊研究 5B	2
日本史特殊研究 1B	2	日本史演習 1	2
日本史特殊研究 2A	2	日本史演習 2	2
日本史特殊研究 2B	2	日本史演習 3	2
日本史特殊研究 3A	2	日本史演習 4	2
日本史特殊研究 3B	2	日本史演習 5	2
日本史特殊研究 4A	2	日本史演習 6	2
日本史特殊研究 4B	2	史学史 A	2

史学史 B	2	東洋史演習 4B	2
東洋史特殊研究 1A	2	西洋史特殊研究 1	4
東洋史特殊研究 1B	2	西洋史特殊研究 2A	2
東洋史特殊研究 2	4	西洋史特殊研究 2B	2
東洋史特殊研究 3A	2	西洋史特殊研究 3A	2
東洋史特殊研究 3B	2	西洋史特殊研究 3B	2
東洋史特殊研究 4A	2	西洋史特殊研究 4A	2
東洋史特殊研究 4B	2	西洋史特殊研究 4B	2
東洋史特殊研究 5A	2	西洋史特殊研究 5A	2
東洋史特殊研究 5B	2	西洋史特殊研究 5B	2
東洋史演習 1A	2	西洋史演習 1A	2
東洋史演習 1B	2	西洋史演習 1B	2
東洋史演習 2A	2	西洋史演習 2A	2
東洋史演習 2B	2	西洋史演習 2B	2
東洋史演習 3A	2	西洋史演習 3A	2
東洋史演習 3B	2	西洋史演習 3B	2
東洋史演習 4A	2		

上記科目より、30 単位以上を修得しなければならない。ただし、修士論文指導演習 2 単位を必修とする。なお、8 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 史学専攻 (後期課程)

史学研究方法論 A	2	東洋史特論 C	2
史学研究方法論 B	2	東洋史特論 D	2
日本史特論 A	2	東洋史特論 E	2
日本史特論 B	2	東洋史特論 F	2
日本史特論 C	2	西洋史特論 A	2
日本史特論 D	2	西洋史特論 B	2
日本史特論 E	2	西洋史特論 C	2
日本史特論 F	2	西洋史特論 D	2
東洋史特論 A	2	史学史研究 A	2
東洋史特論 B	2	史学史研究 B	2

上記科目より、6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自分の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(3) (ア) 教育学専攻 (前期課程)

教育哲学研究 1	2	教育思想史研究 1	2
教育哲学研究 2	2	教育思想史研究 2	2
日本教育史研究 1	2	教育学特殊研究 1	2
日本教育史研究 2	2	教育学特殊研究 2	2
外国教育史研究 1	2	教育学特殊研究 3	2
外国教育史研究 2	2	教育学特殊研究 4	2
教育社会学研究 1	2	教育学特殊研究 5	2
教育社会学研究 2	2	教育学演習 1	2
教育心理学研究 1	2	教育学演習 2	2
教育心理学研究 2	2	教育学演習 3	2
教育方法学研究 1	2	教育学演習 4	2
教育方法学研究 2	2	教育学演習 5	2
社会教育研究 1	2	教育学演習 6	2
社会教育研究 2	2	教育学演習 7	2
比較教育学研究 1	2	教育学演習 8	2
比較教育学研究 2	2	教育学演習 9	2

上記科目より、30 単位以上を選択修得しなければならない。なお、10 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 教育学専攻（後期課程）

教育哲学基礎研究	2	教育学特論 1	2
日本教育史基礎研究	2	教育学特論 2	2
外国教育史基礎研究	2	教育学特論 3	2
教育社会学基礎研究	2	教育学特論 4	2
教育心理学基礎研究	2	教育学特論 5	2
教育方法学基礎研究	2	教育学特論 6	2
社会教育学基礎研究	2	教育学特論 7	2
比較教育学基礎研究	2	教育学特論 8	2
教育思想史基礎研究	2	教育学特論 9	2

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(4) (ア) 日本文学専攻（前期課程）

日本文学演習 1A	2	日本文学研究 1B	2
日本文学演習 1B	2	日本文学研究 2A	2
日本文学演習 2A	2	日本文学研究 2B	2
日本文学演習 2B	2	日本文学研究 3A	2
日本文学演習 3A	2	日本文学研究 3B	2
日本文学演習 3B	2	日本文学研究 4A	2
日本文学演習 4A	2	日本文学研究 4B	2
日本文学演習 4B	2	日本文学研究 5A	2
日本文学演習 5A	2	日本文学研究 5B	2
日本文学演習 5B	2	日本文学研究 6A	2
日本文学演習 6A	2	日本文学研究 6B	2
日本文学演習 6B	2	日本語学研究 1A	2
日本文学演習 7A	2	日本語学研究 1B	2
日本文学演習 7B	2	日本語学研究 2A	2
日本語学演習 1	2	日本語学研究 2B	2
日本語学演習 2	2	中国文学研究 1	2
日本文学研究 1A	2	中国文学研究 2	2

上記科目より、30単位以上を選択修得しなければならない。なお、8単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 日本文学専攻（後期課程）

日本文学特殊研究 P1A	2	日本文学特殊研究 P5B	2
日本文学特殊研究 P1B	2	日本文学特殊研究 P6A	2
日本文学特殊研究 P2A	2	日本文学特殊研究 P6B	2
日本文学特殊研究 P2B	2	日本語学特殊研究 P1A	2
日本文学特殊研究 P3A	2	日本語学特殊研究 P1B	2
日本文学特殊研究 P3B	2	日本語学特殊研究 P2A	2
日本文学特殊研究 P4A	2	日本語学特殊研究 P2B	2
日本文学特殊研究 P4B	2	中国文学特殊研究 P1A	2
日本文学特殊研究 P5A	2	中国文学特殊研究 P1B	2

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(5) (ア) フランス文学専攻（前期課程）

フランス文学特殊研究 1A	2	フランス文学特殊研究 4A	2
フランス文学特殊研究 1B	2	フランス文学特殊研究 4B	2
フランス文学特殊研究 2A	2	フランス文学特殊研究 5A	2
フランス文学特殊研究 2B	2	フランス文学特殊研究 5B	2
フランス文学特殊研究 3A	2	フランス語学特殊研究 1A	2
フランス文学特殊研究 3B	2	フランス語学特殊研究 1B	2

フランス文学演習 1A	2	フランス語学演習 1B	2
フランス文学演習 1B	2	フランス語学演習 2A	2
フランス文学演習 2A	2	フランス語学演習 2B	2
フランス文学演習 2B	2	フランス語学演習 3A	2
フランス語学演習 1A	2	フランス語学演習 3B	2

上記科目より、30 単位以上を修得しなければならない。ただし、フランス語学特殊研究 1A・1B、フランス語学演習 1A・1B の 4 科目はかならず修得しなければならない。なお、8 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) フランス文学専攻（後期課程）

フランス文学特殊研究 1A	2	フランス文学特殊研究 4A	2
フランス文学特殊研究 1B	2	フランス文学特殊研究 4B	2
フランス文学特殊研究 2A	2	フランス文学特殊研究 5A	2
フランス文学特殊研究 2B	2	フランス文学特殊研究 5B	2
フランス文学特殊研究 3A	2	フランス語学特殊研究 1A	2
フランス文学特殊研究 3B	2	フランス語学特殊研究 1B	2

上記科目より、6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(6) (ア) ドイツ文学専攻（前期課程）

ドイツ文学特殊研究 1A	2	ドイツ文学特殊研究 9A	2
ドイツ文学特殊研究 1B	2	ドイツ文学特殊研究 9B	2
ドイツ文学特殊研究 2A	2	ドイツ語学特殊研究 1A	2
ドイツ文学特殊研究 2B	2	ドイツ語学特殊研究 1B	2
ドイツ文学特殊研究 3A	2	ドイツ語学特殊研究 2A	2
ドイツ文学特殊研究 3B	2	ドイツ語学特殊研究 2B	2
ドイツ文学特殊研究 4A	2	ドイツ語学特殊研究 3A	2
ドイツ文学特殊研究 4B	2	ドイツ語学特殊研究 3B	2
ドイツ文学特殊研究 5A	2	ドイツ語教育特殊研究 1A	2
ドイツ文学特殊研究 5B	2	ドイツ語教育特殊研究 1B	2
ドイツ文学特殊研究 6A	2	ドイツ語教育特殊研究 2A	2
ドイツ文学特殊研究 6B	2	ドイツ語教育特殊研究 2B	2
ドイツ文学特殊研究 7A	2	ドイツ学特殊研究 A	2
ドイツ文学特殊研究 7B	2	ドイツ学特殊研究 B	2
ドイツ文学特殊研究 8A	2	ドイツ文化史特殊研究 A	2
ドイツ文学特殊研究 8B	2	ドイツ文化史特殊研究 B	2

上記科目より、30 単位以上を修得しなければならない。なお、8 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) ドイツ文学専攻（後期課程）

ドイツ文学特殊研究 8A	2	ドイツ語教育特殊研究 1B	2
ドイツ文学特殊研究 8B	2	ドイツ文化史特殊研究 A	2
ドイツ語教育特殊研究 1A	2	ドイツ文化史特殊研究 B	2

上記科目より、6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(7) (ア) 比較文明学専攻（前期課程）

現代文明学特殊研究 1 （比較方法研究）	2	現代文明学特殊研究 5 （文明批判論）	2
現代文明学特殊研究 2	2	現代文明学演習 1	2
現代文明学特殊研究 3	2	現代文明学演習 2	2
現代文明学特殊研究 4	2	現代文明学演習 3	2

現代文明学演習 4	2	文明工学演習 5	2
現代文明学演習 5	2	言語多文化学特殊研究 1	2
文明工学特殊研究 1	2	言語多文化学特殊研究 2	2
文明工学特殊研究 2	2	言語多文化学特殊研究 3	2
文明工学特殊研究 3	2	言語多文化学特殊研究 4	2
文明工学特殊研究 4	2	言語多文化学特殊研究 5	2
文明工学特殊研究 5	2	言語多文化学演習 1	2
文明工学演習 1	2	言語多文化学演習 2	2
文明工学演習 2	2	言語多文化学演習 3	2
文明工学演習 3	2	言語多文化学演習 4	2
文明工学演習 4	2	言語多文化学演習 5	2

上記科目より、30 単位以上を選択修得しなければならない。ただし、現代文明学特殊研究 1・5 のうちいずれか 1 科目はかならず修得しなければならない。なお、8 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 比較文明学専攻（後期課程）

1 必修科目

比較文明学特殊研究 1	2	比較文明学特殊研究 2	2
-------------	---	-------------	---

2 選択科目

比較文明学特殊研究 3	2	比較文明学特殊研究 7	2
比較文明学特殊研究 4	2	比較文明学特殊研究 8	2
比較文明学特殊研究 5	2	比較文明学特殊研究 9	2
比較文明学特殊研究 6	2		

上記科目より、必修科目 4 単位、選択科目 2 単位、計 6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(8) (7) 超域文化学専攻（前期課程）

地域社会研究方法論 A (合同ゼミナール)	2	文化人類学特殊研究 3A (民族誌)	2
地域社会研究方法論 B (合同ゼミナール)	2	文化人類学特殊研究 3B (民族誌)	2
地理学特殊研究 1A (ヨーロッパ研究)	2	超域文化学特殊研究 1	2
地理学特殊研究 1B (ヨーロッパ研究)	2	超域文化学特殊研究 2	2
地理学特殊研究 2A (アジア・アフリカ研究)	2	超域文化学特殊研究 3	2
地理学特殊研究 2B (アジア・アフリカ研究)	2	地理学調査演習 A (海外フィールドワーク)	2
地理学特殊研究 3A (南北アメリカ研究)	2	地理学調査演習 B (海外フィールドワーク)	2
地理学特殊研究 3B (南北アメリカ研究)	2	地域社会調査演習 A (国内フィールドワーク)	2
文化人類学特殊研究 1A (文化ダイナミクス論)	2	地域社会調査演習 B (国内フィールドワーク)	2
文化人類学特殊研究 1B (文化ダイナミクス論)	2	地理学演習 1A (地域研究論)	2
文化人類学特殊研究 2A (表象文化論)	2	地理学演習 1B (地域研究論)	2
文化人類学特殊研究 2B (表象文化論)	2	地理学演習 2A (文化環境論)	2
		地理学演習 2B (文化環境論)	2
		文化人類学演習 1A (民族文化論)	2

文化人類学演習 1B (民族文化論)	2	超域文化学演習 1B (複合文化論)	2
文化人類学演習 2A (文化環境論)	2	超域文化学演習 2A (芸能論)	2
文化人類学演習 2B (文化環境論)	2	超域文化学演習 2B (芸能論)	2
超域文化学演習 1A (複合文化論)	2		

上記科目より、演習 8 単位以上を含め 30 単位以上を修得しなければならない。なお、演習以外の科目について 8 単位までは、本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 超域文化学専攻 (後期課程)

地域社会調査特殊研究 A	2	地域社会調査実習 B	2
地域社会調査特殊研究 B	2	地理学調査実習 A	2
地域社会調査実習 A	2	地理学調査実習 B	2

上記科目より、6 単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(9) 共通科目

① SDGs リサーチ関連科目

SDGs リサーチ特殊演習1	2	SDGs 特殊研究1	2
SDGs リサーチ特殊演習2	2	SDGs 特殊研究2	2
SDGs リサーチ特殊演習3	2	SDGs 特殊研究3	2
SDGs リサーチ特殊演習4	2	SDGs 特殊研究4	2

② 人文情報・メディア学関連科目

人文情報・メディア学特殊演習1	2	人文情報・メディア学特殊研究1	2
人文情報・メディア学特殊演習2	2	人文情報・メディア学特殊研究2	2
人文情報・メディア学特殊演習3	2	人文情報・メディア学特殊研究3	2
人文情報・メディア学特殊演習4	2	人文情報・メディア学特殊研究4	2

上記科目について、修得単位の算入先は、「他専攻科目／他研究科科目」とする。

2 大学院経済学研究科

経済学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

(1) (ア) 経済学専攻 (前期課程) (昼間) (社会人コース)

① 必修科目

演習特別指導 1	4	演習追加指導 1	2
演習特別指導 2	4	演習追加指導 2	2

② 選択科目

経済学史特論 1	2	計量経済特論 1	2
経済学史特論 2	2	計量経済特論 2	2
流通・分配特論 1	2	財政学1特論 1	2
流通・分配特論 2	2	財政学1特論 2	2
価値論特論 1	2	財政学2特論 1	2
価値論特論 2	2	財政学2特論 2	2
景気変動特論 1	2	財政学3特論 1	2
景気変動特論 2	2	財政学3特論 2	2
現代経済特論 1	2	税法特論 1	2
現代経済特論 2	2	税法特論 2	2

税法 A 特論 1	2	外国貿易特論 2	2
税法 A 特論 2	2	社会政策特論 1	2
税法 B 特論 1	2	社会政策特論 2	2
税法 B 特論 2	2	労働経済特論 1	2
現代金融特論 1	2	労働経済特論 2	2
現代金融特論 2	2	中小企業特論 1	2
国際金融特論 1	2	中小企業特論 2	2
国際金融特論 2	2	アジア経済特論 1	2
経済統計特論 1	2	アジア経済特論 2	2
経済統計特論 2	2	証券経済特論 1	2
近代経済学1特論 1	2	証券経済特論 2	2
近代経済学1特論 2	2	現代企業特論 1	2
近代経済学2特論 1	2	現代企業特論 2	2
近代経済学2特論 2	2	コーポレートファイナンス特論 1	2
近代経済学3特論 1	2	コーポレートファイナンス特論 2	2
近代経済学3特論 2	2	環境経済特論 1	2
統計学特論 1	2	環境経済特論 2	2
統計学特論 2	2	アメリカ経済特論 1	2
財政学 A 特論 1	2	アメリカ経済特論 2	2
財政学 A 特論 2	2	国際企業法務特論 1	2
財政学 B 特論 1	2	国際企業法務特論 2	2
財政学 B 特論 2	2	企業環境 A 特論 1	2
アメリカ経済史特論 1	2	企業環境 A 特論 2	2
アメリカ経済史特論 2	2	企業環境 B 特論 1	2
社会思想史特論 1	2	企業環境 B 特論 2	2
社会思想史特論 2	2	企業環境 C 特論 1	2
日本経済史特論 1	2	企業環境 C 特論 2	2
日本経済史特論 2	2	資本市場特論 1	2
アジア経済史特論 1	2	資本市場特論 2	2
アジア経済史特論 2	2	会計学特論 1	2
ヨーロッパ経済史特論 1	2	会計学特論 2	2
ヨーロッパ経済史特論 2	2	経営分析特論 1	2
経営史特論 1	2	経営分析特論 2	2
経営史特論 2	2	管理会計特論 1	2
東洋史特論 1	2	管理会計特論 2	2
東洋史特論 2	2	財務会計特論 1	2
西洋史特論 1	2	財務会計特論 2	2
西洋史特論 2	2	原価計算特論 1	2
現代経済史特論 1	2	原価計算特論 2	2
現代経済史特論 2	2	会計史特論 1	2
経済政策特論 1	2	会計史特論 2	2
経済政策特論 2	2	国際会計特論 1	2
工業経済特論 1	2	国際会計特論 2	2
工業経済特論 2	2	会計情報特論 1	2
都市政策特論 1	2	会計情報特論 2	2
都市政策特論 2	2	会計監査特論 1	2
農業政策特論 1	2	会計監査特論 2	2
農業政策特論 2	2	経済情報特論 1	2
日本経済特論 1	2	経済情報特論 2	2
日本経済特論 2	2	リサーチ手法特論	2
世界経済特論 1	2	英語プレゼンテーション特論	2
世界経済特論 2	2	国際経済事情	2
国際経済特論 1	2	経済史特論 1	2
国際経済特論 2	2	経済史特論 2	2
外国貿易特論 1	2	中国経済特論 1	2

中国経済特論 2	2	Special Lecture on Thesis Guidance	2
Special Lecture on Conference Presentation	2		

上記科目より，必修科目 8 単位，選択科目 22 単位以上，計 30 単位以上を修得しなければならない。

(イ) 経済学専攻（後期課程）

① 選択科目

経済学史特殊講義 1	2	都市政策特殊講義 1	2
経済学史特殊講義 2	2	都市政策特殊講義 2	2
価値論特殊講義 1	2	日本経済特殊講義 1	2
価値論特殊講義 2	2	日本経済特殊講義 2	2
景気変動特殊講義 1	2	世界経済特殊講義 1	2
景気変動特殊講義 2	2	世界経済特殊講義 2	2
計量経済特殊講義 1	2	社会政策特殊講義 1	2
計量経済特殊講義 2	2	社会政策特殊講義 2	2
財政学1特殊講義 1	2	労働経済特殊講義 1	2
財政学1特殊講義 2	2	労働経済特殊講義 2	2
財政学2特殊講義 1	2	中小企業特殊講義 1	2
財政学2特殊講義 2	2	中小企業特殊講義 2	2
財政学3特殊講義 1	2	アジア経済特殊講義 1	2
財政学3特殊講義 2	2	アジア経済特殊講義 2	2
税法特殊講義 1	2	証券経済特殊講義 1	2
税法特殊講義 2	2	証券経済特殊講義 2	2
経済統計特殊講義 1	2	現代企業特殊講義 1	2
経済統計特殊講義 2	2	現代企業特殊講義 2	2
近代経済学1特殊講義 1	2	アメリカ経済特殊講義 1	2
近代経済学1特殊講義 2	2	アメリカ経済特殊講義 2	2
近代経済学2特殊講義 1	2	コーポレートファイナンス特殊講義 1	2
近代経済学2特殊講義 2	2	コーポレートファイナンス特殊講義 2	2
近代経済学3特殊講義 1	2	会計学特殊講義 1	2
近代経済学3特殊講義 2	2	会計学特殊講義 2	2
日本経済史特殊講義 1	2	管理会計特殊講義 1	2
日本経済史特殊講義 2	2	管理会計特殊講義 2	2
アジア経済史特殊講義 1	2	原価計算特殊講義 1	2
アジア経済史特殊講義 2	2	原価計算特殊講義 2	2
ヨーロッパ経済史特殊講義 1	2	会計監査特殊講義 1	2
ヨーロッパ経済史特殊講義 2	2	会計監査特殊講義 2	2
経営史特殊講義 1	2	リサーチ手法特殊講義	2
経営史特殊講義 2	2	英語プレゼンテーション特殊講義	2
経済政策特殊講義 1	2	中国経済特殊講義 1	2
経済政策特殊講義 2	2	中国経済特殊講義 2	2
工業経済特殊講義 1	2	Advanced Lecture on Conference Presentation	2
工業経済特殊講義 2	2	Advanced Lecture on Thesis Guidance	2

上記科目より，選択科目 6 単位以上を修得しなければならない。また，博士論文作成のため，各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

3 大学院理学研究科

理学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

(1) (ア) 物理学専攻（前期課程）

① 必修科目

輪講 1	1	輪講 2	1
------	---	------	---

輪講 3	1	輪講 4	1
② 選択必修科目			
特別研究(理論)	3	特別研究 2(実験)	3
修士論文指導演習(理論)	3	特別研究 3(実験)	3
特別研究 1(実験)	3	修士論文指導演習(実験)	3
③ 選択科目			
重力特論	2	現代物理学特別講義 2	2
素粒子特論 1	2	現代物理学特別講義 3	2
素粒子特論 2	2	現代物理学特別講義 4	2
量子場理論	2	放射線生物学特論	2
量子場特論	2	放射線治療物理学	2
天体物理学	2	相対論	2
天体物理特論	2	素粒子論	2
宇宙物理特論 1	2	宇宙論	2
宇宙物理特論 2	2	数理物理学	2
数理物理学特論 1	2	統計物理学	2
数理物理学特論 2	2	原子核物理学	2
原子・分子物理特論	2	天体核物理学	2
電子工学特論	2	原子・分子物理学	2
放射線計測特論	2	分子分光物理学	2
宇宙放射線特論	2	ハドロン物理学	2
高エネルギー宇宙物理学特論	2	宇宙放射線物理学	2
惑星大気物理特論	2	惑星大気物理学	2
惑星物理特論	2	惑星物理学	2
現代物理学特別講義 1	2	高エネルギー宇宙物理学	2
④ 随意科目			
医学概論	2	医学物理学実習	1

理論物理学を研究分野とするものは、必修科目 4 単位、選択必修科目特別研究（理論） 6 単位、選択科目 20 単位以上、計 30 単位以上を修得しなければならない。

原子核・放射線物理学、宇宙地球系物理学を研究分野にするものは、必修科目 4 単位、選択必修科目特別研究（実験） 12 単位、選択科目 14 単位以上、計 30 単位以上を修得しなければならない。

#### (1) 物理学専攻（後期課程）

輪講 A	1	惑星大気物理特論	2
輪講 B	1	惑星物理特論	2
重力特論	2	現代物理学特別講義 1	2
素粒子特論 1	2	現代物理学特別講義 2	2
素粒子特論 2	2	現代物理学特別講義 3	2
量子場理論	2	現代物理学特別講義 4	2
量子場特論	2	放射線生物学特論	2
天体物理学	2	放射線治療物理学	2
天体物理特論	2	相対論	2
宇宙物理特論 1	2	素粒子論	2
宇宙物理特論 2	2	宇宙論	2
数理物理学特論 1	2	数理物理学	2
数理物理学特論 2	2	統計物理学	2
原子・分子物理特論	2	原子核物理学	2
電子工学特論	2	天体核物理学	2
放射線計測特論	2	原子・分子物理学	2
宇宙放射線特論	2	分子分光物理学	2
高エネルギー宇宙物理学特論	2	ハドロン物理学	2

宇宙放射線物理学	2	惑星物理学	2
惑星大気物理学	2	高エネルギー宇宙物理学	2

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。かつ、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(2) (7) 化学専攻 (前期課程)

① 必修科目

輪講 1	1	特別研究 1	3
輪講 2	1	特別研究 2	3
輪講 3	1	特別研究 3	3
輪講 4	1	修士論文指導演習	3

② 選択科目

選択科目 I

分析化学基礎特論	2	無機化学基礎特論	2
分析化学応用特論 1	2	無機化学応用特論 1	2
分析化学応用特論 2	2	無機化学応用特論 2	2

選択科目 II

物理化学基礎特論	2	物理化学応用特論 3	2
物理化学応用特論 1	2	物理化学応用特論 4	2
物理化学応用特論 2	2	物理化学応用特論 5	2

選択科目 III

有機化学基礎特論	2	有機化学応用特論 3	2
有機化学応用特論 1	2	有機化学応用特論 4	2
有機化学応用特論 2	2		

選択科目 IV

特別講義 1	2	特別講義 8	2
特別講義 2	2	特別講義 9	2
特別講義 3	2	特別講義 10	2
特別講義 4	2	特別講義 11	2
特別講義 5	2	特別講義 12	2
特別講義 6	2	化学英語	2
特別講義 7	2		

上記科目より、必修科目 16 単位 (輪講 4 単位, 特別研究 12 単位), 選択科目 14 単位以上 (選択科目 I ~ III から各 2 単位以上, 選択科目 IV から 4 単位以上) 修得しなければならない。

(1) 化学専攻 (後期課程)

輪講 A	1	有機化学応用特論 3	2
輪講 B	1	有機化学応用特論 4	2
分析化学応用特論 1	2	特別講義 1	2
分析化学応用特論 2	2	特別講義 2	2
無機化学応用特論 1	2	特別講義 3	2
無機化学応用特論 2	2	特別講義 4	2
物理化学応用特論 1	2	特別講義 5	2
物理化学応用特論 2	2	特別講義 6	2
物理化学応用特論 3	2	特別講義 7	2
物理化学応用特論 4	2	特別講義 8	2
物理化学応用特論 5	2	特別講義 9	2
有機化学応用特論 1	2	特別講義 10	2
有機化学応用特論 2	2	特別講義 11	2

特別講義 12	2	化学英語	2
---------	---	------	---

上記科目より，6単位以上を修得しなければならない。かつ，博士論文作成のため，各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(3) (7) 数学専攻（前期課程）

① 必修科目

数学研究 1	3	数学研究 4	3
数学研究 2	3	プレゼンテーション演習 1	2
数学研究 3	3	プレゼンテーション演習 2	2

② 選択科目

解析学特論 1	2	統計数学特論 2	2
解析学特論 2	2	統計数学特論 3	2
解析学特論 3	2	統計数学特論 4	2
解析学特論 4	2	応用数学特論 1	2
解析学特論 5	2	応用数学特論 2	2
解析学特論 6	2	応用数学特論 3	2
解析学特論 7	2	応用数学特論 4	2
解析学特論 8	2	計算機特論 1	2
代数学特論 1	2	計算機特論 2	2
代数学特論 2	2	計算機特論 3	2
代数学特論 3	2	計算機特論 4	2
代数学特論 4	2	計算機特論 5	2
代数学特論 5	2	計算機特論 6	2
代数学特論 6	2	計算機特論 7	2
代数学特論 7	2	計算機特論 8	2
代数学特論 8	2	情報科学特論 1	2
幾何学特論 1	2	情報科学特論 2	2
幾何学特論 2	2	情報科学特論 3	2
幾何学特論 3	2	情報科学特論 4	2
幾何学特論 4	2	情報科学特論 5	2
幾何学特論 5	2	情報科学特論 6	2
幾何学特論 6	2	情報科学特論 7	2
幾何学特論 7	2	情報科学特論 8	2
幾何学特論 8	2	確率論 1	2
確率論特論 1	2	確率論 2	2
確率論特論 2	2	確率論 3	2
確率論特論 3	2	数理統計学 1	2
確率論特論 4	2	数理統計学 2	2
統計数学特論 1	2	数理統計学 3	2

上記科目より，必修科目 16 単位，選択科目 14 単位以上，計 30 単位以上を修得しなければならない。

(4) 数学専攻（後期課程）

解析学特論 1	2	代数学特論 2	2
解析学特論 2	2	代数学特論 3	2
解析学特論 3	2	代数学特論 4	2
解析学特論 4	2	代数学特論 5	2
解析学特論 5	2	代数学特論 6	2
解析学特論 6	2	代数学特論 7	2
解析学特論 7	2	代数学特論 8	2
解析学特論 8	2	幾何学特論 1	2
代数学特論 1	2	幾何学特論 2	2

幾何学特論 3	2	計算機特論 3	2
幾何学特論 4	2	計算機特論 4	2
幾何学特論 5	2	計算機特論 5	2
幾何学特論 6	2	計算機特論 6	2
幾何学特論 7	2	計算機特論 7	2
幾何学特論 8	2	計算機特論 8	2
確率論特論 1	2	情報科学特論 1	2
確率論特論 2	2	情報科学特論 2	2
確率論特論 3	2	情報科学特論 3	2
確率論特論 4	2	情報科学特論 4	2
統計数学特論 1	2	情報科学特論 5	2
統計数学特論 2	2	情報科学特論 6	2
統計数学特論 3	2	情報科学特論 7	2
統計数学特論 4	2	情報科学特論 8	2
応用数学特論 1	2	確率論 1	2
応用数学特論 2	2	確率論 2	2
応用数学特論 3	2	確率論 3	2
応用数学特論 4	2	数理統計学 1	2
計算機特論 1	2	数理統計学 2	2
計算機特論 2	2	数理統計学 3	2

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。かつ、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

#### (4) (7) 生命理学専攻（前期課程）

##### ① 必修科目

輪講 1	1	特別研究 1	3
輪講 2	1	特別研究 2	3
輪講 3	1	特別研究 3	3
輪講 4	1	修士論文指導演習	3

##### ② 選択科目

生命理学概論	2	分子生物学特論 2	2
分子生物学概論	2	細胞生物学特論	2
生物物理学概論	2	生物物理学特論	2
生物化学概論	2	生物化学特論 1	2
細胞生物学概論	2	生物化学特論 2	2
生命理学特論	2	生命理学特別講義 1	2
分子生物学特論 1	2	生命理学特別講義 2	2

上記科目より、必修科目 16 単位、選択科目 14 単位以上、計 30 単位以上を修得しなければならない。

#### (4) 生命理学専攻（後期課程）

##### ① 必修科目

輪講 A	1	分子生物学特論 1	2
輪講 B	1	分子生物学特論 2	2
生命理学概論	2	細胞生物学特論	2
分子生物学概論	2	生物物理学特論	2
生物物理学概論	2	生物化学特論 1	2
生物化学概論	2	生物化学特論 2	2
細胞生物学概論	2	生命理学特別講義 1	2
生命理学特論	2	生命理学特別講義 2	2

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。かつ、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導および輪講を受けなければならない。

#### 4 大学院社会学研究科

社会学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

##### (1) (ア) 社会学専攻（前期課程）

###### ① 必修科目

社会学基礎論	2	研究指導演習	1
修士論文作成演習	1	研究指導演習	1
修士論文作成演習	1		

###### ② 選択科目

###### <調査法科目>

調査計画法	2	質的分析法	2
量的分析法	2		

###### <プロジェクト科目>

プロジェクト研究 A	4	プロジェクト研究 D	4
プロジェクト研究 B	4	プロジェクト研究 E	4
プロジェクト研究 C	4		

###### <基礎科目>

現代社会学理論	2	政治社会学	2
相互行為論	2	産業・労働社会学	2
社会階層論	2	都市社会学	2
ジェンダーとセクシュアリティ	2	環境社会学	2
人種とエスニシティ	2	メディア社会学	2
社会老年学	2	文化人類学	2
家族社会学	2	カルチュラルスタディーズ	2
宗教社会学	2	科学技術社会論	2

###### ③ 自由科目

###### <発展科目>

消費社会・消費文化研究	2	マイグレーション論	2
消費社会・消費文化演習	2	マイグレーション論演習	2
エスノメソドロジー研究	2	都市と空間の社会学	2
エスノメソドロジー演習	2	都市と空間の社会学演習	2
環境社会学研究	2	メディア史研究	2
環境社会学演習	2	メディア史演習	2
現代社会理論研究	2	映像メディア論研究	2
現代社会理論演習	2	映像メディア論演習	2
家族社会学演習	2	オルタナティブ・メディア研究	2
家族社会学研究	2	オルタナティブ・メディア演習	2
地域社会学研究	2	質的メディア研究	2
地域社会学演習	2	質的メディア演習	2
産業・労働社会学研究	2	ジャーナリズムスタディーズ研究	2
産業・労働社会学演習	2	ジャーナリズムスタディーズ演習	2
計量社会学研究	2	ネットワーク社会論研究	2
計量社会学演習	2	ネットワーク社会論演習	2
地域・福祉政策研究	2	相互行為論研究	2
地域・福祉政策演習	2	相互行為論演習	2
グローバル都市研究	2	社会関係論研究	2
グローバル都市演習	2	社会関係論演習	2
宗教社会学研究	2	ライフストーリー研究	2
宗教社会学演習	2	ライフストーリー演習	2

音楽社会学研究	2	ジェンダー演習	2
音楽社会学演習	2	社会運動論研究	2
デジタル・メディア研究	2	社会運動論演習	2
デジタル・メディア演習	2	社会学特殊研究 A	2
現代文化社会論	2	社会学特殊研究 B	2
現代文化社会論演習	2	社会学特殊研究 C	2
国際社会学	2	社会学特殊研究 D	2
国際社会学演習	2	社会学特殊研究 E	2
文化人類学研究	2	社会学特殊研究 F	2
文化人類学演習	2	社会学特殊研究 G	2
教育社会学研究	2	社会学特殊研究 H	2
教育社会学演習	2	社会学特殊研究 I	2
Web スタディーズ論研究	2	社会学特殊研究 J	2
Web スタディーズ論演習	2	社会学特殊研究 K	2
経済社会学	2	社会学特殊研究 L	2
経済社会学演習	2	社会学特殊研究 M	2
ジェンダー研究	2	社会学特殊研究 N	2
＜リサーチ英語演習＞			
リサーチ英語演習 A	2	リサーチ英語演習 B	2
＜アカデミック・ライティング科目＞			
学術論文の技法	2		
＜社会学特別講座＞			
社会学特別講座 1	2	社会学特別講座 2	2

博士課程前期課程は、必修科目（社会学基礎論 2 単位，研究指導演習 2 単位，修士論文作成演習 2 単位）計 6 単位，選択科目（調査法科目 2 単位，基礎科目及びプロジェクト科目のなかから 12 単位）から 14 単位以上，自由科目（発展科目，リサーチ英語演習，アカデミック・ライティング科目，社会学特別講座）から 12 単位以上を修得しなければならない。ただし，自由科目については，他研究科科目 8 単位までを選択科目として修了に必要な単位として算入することができる。

#### (イ) 社会学専攻（後期課程）

##### ① 選択科目

＜調査法科目＞			
調査計画法	2	質的分析法	2
量的分析法	2		
＜社会学研究特論＞			
社会学基礎論	2	政治社会学	2
現代社会学理論	2	産業・労働社会学	2
相互行為論	2	都市社会学	2
社会階層論	2	環境社会学	2
ジェンダーとセクシュアリティ	2	メディア社会学	2
人種とエスニシティ	2	文化人類学	2
社会老年学	2	カルチュラルスタディーズ	2
家族社会学	2	科学技術社会論	2
宗教社会学	2		

博士課程後期課程にあつては，博士論文作成のため，各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。また，選択科目（調査法科目および社会学研究特論）から 6 単位以上を修得しなければならない。ただし，他研究科後期課程科目あるいは他大学院後期課程科目（入学前既修得を含む）の 2 単位までを修了に必要な単位として算入することができる。

## 5 大学院法学研究科

法学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) 法学政治学専攻（前期課程）

＜法学系＞			
法学研究基礎	2	民法特論 C	2
英米法研究	2	商法研究	2
英米法特論	2	商法特論	2
国際法研究	2	民事訴訟法研究	2
国際法特論	2	民事訴訟法特論	2
国際私法研究	2	刑法研究	2
国際私法特論	2	刑法特論	2
国際経済法研究	2	刑事訴訟法研究	2
国際経済法特論	2	刑事訴訟法特論	2
国際取引法研究	2	経済法研究	2
国際取引法特論	2	経済法特論	2
法哲学研究	2	知的財産法研究	2
法哲学特論	2	知的財産法特論	2
法社会学研究	2	労働法研究	2
法社会学特論	2	労働法特論	2
憲法研究	2	環境法研究	2
憲法特論	2	環境法特論	2
行政法研究	2	租税法研究	2
行政法特論	2	租税法特論	2
民法研究 A	2	判例研究	2
民法研究 B	2	法学総合演習(1)	1
民法特論 A	2	法学総合演習(2)	1
民法特論 B	2	法学政治学特別リサーチ	2
＜政治学系＞			
政治学研究基礎	2	日本政治思想史研究	2
現代政治理論研究	2	日本政治思想史特論	2
政治学特論	2	欧州政治思想史研究	2
政治過程研究	2	欧州政治思想史特論	2
政治過程特論	2	国際政治研究	2
ヨーロッパ政治研究	2	国際政治特論	2
ヨーロッパ政治特論	2	行政学研究	2
アメリカ政治研究	2	行政学特論	2
アメリカ政治特論	2	公共政策特論	2
アジア政治研究	2	地方自治特論	2
アジア政治特論	2	政治学総合演習(1)	1
日本政治史研究	2	政治学総合演習(2)	1
日本政治史特論	2	法学政治学特別リサーチ	2
＜法学・政治共通＞			
統計学特論	2	特別研究指導 A2	2
社会調査特論	2	特別研究指導 B1	2
特別研究指導 A1	2	特別研究指導 B2	2

法学政治学専攻は、特別研究指導 A1・A2・B1・B2 を各 2 単位合計 8 単位、本専攻科目を 12 単位、本専攻・他研究科・法学部・単位互換協定大学院の各科目から 10 単位、計 30 単位以上を修得しなければならない。ただし、他研究科科目は 4 単位、法学部科目は 4 単位、単位互換協定大学院科目は 8 単位を、それぞれ超えて修了要件単位とすることができない。

### (イ) 法学政治学専攻（後期課程）

<法学系>			
法学総合演習(1)	1	法学研究基礎	2
法学総合演習(2)	1		
<政治学系>			
政治学総合演習(1)	1	政治学研究基礎	2
政治学総合演習(2)	1		

博士課程後期課程にあつては、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。また、法学総合演習(1)・(2)または政治学総合演習(1)・(2)から6単位以上修得しなければならない。ただし、法科大学院修了者については、法学総合演習(1)・(2)、政治学総合演習(1)・(2)以外に、法学研究基礎または政治学研究基礎を修得しなければならない。

## 6 大学院観光学研究科

観光学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) 観光学専攻 (前期課程)

#### ① 必修科目

観光研究基礎指導 A	2	修士論文指導演習 B	2
観光研究基礎指導 B	2	観光研究演習 A	1
修士論文指導演習 A	2	観光研究演習 B	1

#### ② 選択科目

観光経済学研究	2	観光文学研究(1)	2
観光経営研究	2	観光文学研究(2)	2
観光行動研究	2	観光マーケティング研究	2
観光地調査研究法	2	観光歴史学研究	2
観光環境・計画学研究(1)	2	経営財務1	2
観光環境・計画学研究(2)	2	経営財務2	2
観光環境・計画学研究(3)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント1	2
観光社会学研究(1)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント2	2
観光社会学研究(2)	2	マーケティング・エッセンシャルズ1	2
観光社会学研究(3)	2	マーケティング・エッセンシャルズ2	2
観光人類学研究(1)	2	マーケティング・リサーチ1	2
観光人類学研究(2)	2	マーケティング・リサーチ2	2
観光人類学研究(3)	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント1	2
観光政策学研究	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント2	2
観光地理学研究(1)	2	観光研究特論 A	2
観光地理学研究(2)	2	観光研究特論 B	2
観光地理学研究(3)	2		

上記科目より、必修科目 10 単位、選択科目 20 単位以上を修得しなければならない。

### (イ) 観光学専攻 (後期課程)

#### 選択科目

観光経済学研究	2	観光政策学研究	2
観光経営研究	2	観光社会学研究(1)	2
観光行動研究	2	観光社会学研究(2)	2
観光地調査研究法	2	観光社会学研究(3)	2
観光環境・計画学研究(1)	2	観光人類学研究(1)	2
観光環境・計画学研究(2)	2	観光人類学研究(2)	2
観光環境・計画学研究(3)	2	観光人類学研究(3)	2

観光地理学研究(1)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント1	2
観光地理学研究(2)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント2	2
観光地理学研究(3)	2	マーケティング・エッセンシャルズ1	2
観光文学研究(1)	2	マーケティング・エッセンシャルズ2	2
観光文学研究(2)	2	マーケティング・リサーチ1	2
観光マーケティング研究	2	マーケティング・リサーチ2	2
観光歴史学研究	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント1	2
経営財務1	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント2	2
経営財務2	2		

上記科目より、選択科目6単位以上を修得しなければならない。博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

## 7 大学院コミュニティ福祉学研究科

コミュニティ福祉学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) コミュニティ福祉学専攻（前期課程）

#### ① 必修科目

研究基礎	2	研究指導 2	2
研究指導 1	2	研究指導 3	2

#### ② 選択科目

コミュニティ福祉学研究演習	2	地方自治特論	2
保健医療福祉連携特論	2	社会的連帯経済特論	2
地域福祉特論	2	福祉政治特論	2
生活困窮者支援特論	2	福祉経済特論	2
権利擁護特論	2	社会運動研究特論	2
司法福祉学特論	2	生命倫理学特論	2
医療ソーシャルワーク特論	2	公共研究特論	2
女性支援政策特論	2	地域政策特論	2
高齢者福祉特論	2	都市地理学特論	2
居住福祉特論	2	政策法務特論	2
障害者支援特論	2	政策評価特論	2
社会保障特論	2	市民教育特論	2
ソーシャルワーク特殊研究1	2	社会調査特論	2
ソーシャルワーク特殊研究2	2	量的調査特論	2
ソーシャルワーク特殊研究3	2	質的調査特論	2
ソーシャルワーク特殊研究4	2	コミュニティ政策特殊研究1(コミュニティ学)	2
福祉政策特論	2	コミュニティ政策特殊研究2(コミュニティ学)	2
社会開発学特論	2	コミュニティ政策特殊研究3(政策学)	2
地域社会学特論	2	コミュニティ政策特殊研究4(政策学)	2

上記科目より、必修科目8単位、選択科目22単位以上を修得しなければならない。なお、他専攻の科目から10単位までを履修し、選択科目に含めることができるものとする。

### (イ) コミュニティ福祉学専攻（後期課程）

#### ① 選択科目

保健医療福祉連携特論	2	司法福祉学特論	2
地域福祉特論	2	医療ソーシャルワーク特論	2
生活困窮者支援特論	2	女性支援政策特論	2
権利擁護特論	2	高齢者福祉特論	2

居住福祉特論	2	福祉経済特論	2
障害者支援特論	2	社会運動研究特論	2
社会保障特論	2	生命倫理学特論	2
ソーシャルワーク特殊研究1	2	公共研究特論	2
ソーシャルワーク特殊研究2	2	地域政策特論	2
ソーシャルワーク特殊研究3	2	都市地理学特論	2
ソーシャルワーク特殊研究4	2	政策法務特論	2
福祉政策特論	2	政策評価特論	2
社会開発学特論	2	市民教育特論	2
地域社会学特論	2	コミュニティ政策特殊研究1(コミュニティ学)	2
地方自治特論	2	コミュニティ政策特殊研究2(コミュニティ学)	2
社会的連帯経済特論	2	コミュニティ政策特殊研究3(政策学)	2
福祉政治特論	2	コミュニティ政策特殊研究4(政策学)	2

博士課程後期課程にあつては、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。また、上記科目より、選択科目6単位以上を修得しなければならない。なお、他専攻の科目から2単位までを履修し、選択科目に含めることができるものとする。

## 8 大学院ビジネスデザイン研究科

ビジネスデザイン研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) ビジネスデザイン専攻（前期課程）

#### ① 必修科目

創造的マネジメントのための戦略的／創造的思考法  
ビジネスシミュレーション 4

#### ② 選択必修科目

修了研究モジュール

論文指導 1	2	論文指導 2	2
--------	---	--------	---

#### ③ 選択科目

修了研究モジュール

専門研究A	2	ビジネスデザイン基礎	2
専門研究B	2	ビジネスリサーチ基礎	2
特別演習1	2	ビジネスデザイン演習1	2
特別演習2	2	ビジネスデザイン演習2	2

基礎モジュール

<創造的マネジメントのための基礎理論>

経済学

経済学基礎 1	2	企業経済学 2	2
経済学基礎 2	2	アグリフードシステム論 1	2
現代経済論 1	2	アグリフードシステム論 2	2
現代経済論 2	2	アジア経済論 1	2
企業経済学 1	2	アジア経済論 2	2

会計学

キャッシュフロー・マネジメント 1	2	財務会計 1	2
キャッシュフロー・マネジメント 2	2	財務会計 2	2
管理会計 1	2	会計学基礎 1	2
管理会計 2	2	原価計算基礎 1	2

会計学基礎 3	2	企業分析 1	2
原価計算基礎 3	2	企業分析 2	2
会計学 1	2	会計学基礎 OD	2
会計学 2	2	原価計算基礎 OD	2
ファイナンス			
企業財務基礎	2	経営財務1	2
国際金融論 1	2	経営財務2	2
国際金融論 2	2	経営財務3	2
金融経済論 1	2	経営財務4	2
金融経済論 2	2	M&A1	2
証券経済論 1	2	M&A2	2
証券経済論 2	2	企業財務基礎 OD	2
不動産運用設計	2		
戦略策定と戦略経営			
経営学基礎 1	2	コーポレート・ストラテジー4	2
経営学基礎 2	2	マーケティング・ストラテジー1	2
日本の企業経営	2	マーケティング・ストラテジー2	2
コーポレート・ストラテジー1	2	プラットフォーム戦略 1	2
コーポレート・ストラテジー2	2	プラットフォーム戦略 2	2
コーポレート・ストラテジー3	2		
マーケティング&マーケティングリサーチ			
マーケティング・エッセンシャルズ 1	2	マーケティング・リサーチ 2	2
マーケティング・エッセンシャルズ 2	2	B to B マーケティング 1	2
流通システム論 1	2	B to B マーケティング 2	2
流通システム論 2	2	ブランドデザイン	2
消費者行動論 1	2	デザイン経営	2
消費者行動論 2	2	ソーシャルイノベーションデザイン	2
消費者行動論 3	2	街づくりデザイン	2
消費者行動論 4	2	フードシステムデザイン	2
マーケティング・リサーチ 1	2		
組織デザイン			
ビジネス・オーガニゼーション 1	2	ビジネス・オーガニゼーション 4	2
ビジネス・オーガニゼーション 2	2	組織情報論 1	2
ビジネス・オーガニゼーション 3	2	組織情報論 2	2
人材マネジメント			
ヒューマン・リソース・マネジメント 1	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 6	2
ヒューマン・リソース・マネジメント 2	2	キャリアデザイン 1	2
ヒューマン・リソース・マネジメント 3	2	キャリアデザイン 2	2
ヒューマン・リソース・マネジメント 4	2	キャリアデザイン 3	2
ヒューマン・リソース・マネジメント 5	2	キャリアデザイン 4	2
企業法と税法			
企業法務 1	2	租税論 1	2
企業法務 2	2	租税論 2	2
<創造的意思決定のための基礎的スキルと実践知識>			
統計と調査			
統計学 1	2	統計学基礎 1	2
統計学 2	2	統計学基礎 2	2
調査法 1	2	統計学基礎 OD	2
調査法 2	2	統計処理演習	2

Introduction to Statistics 1	2	Introduction to Statistics 2	2
コミュニケーションスキルと論理的思考法			
クリティカル・シンキング	2	コーチング 2	2
コーチング 1	2		
応用／専門モジュール			
ビジネスデザイン			
コンサルティング・メソッド 1	2	オペレーション・マネジメント 1	2
コンサルティング・メソッド 2	2	オペレーション・マネジメント 2	2
ケース・ライティング 1	2	不動産アセットマネジメント 1	2
ケース・ライティング 2	2	不動産アセットマネジメント 2	2
ビジネスモデル入門	2	ビジネスデザイン特講 1A	2
新商品開発 1	2	ビジネスデザイン特講 1B	2
新商品開発 2	2	ビジネスデザイン特講 2A	2
スタートアップ・ストラテジー1	2	ビジネスデザイン特講 2B	2
スタートアップ・ストラテジー2	2	ビジネスデザイン特講 3A	2
不動産ビジネス論 1	2	ビジネスデザイン特講 3B	2
不動産ビジネス論 2	2	ビジネスデザイン特講 4A	2
Business Case Studies 1	2	ビジネスデザイン特講 4B	2
Business Case Studies 2	2	ビジネスデザイン特講 5A	2
ビジネスケースメソッド 1	2	ビジネスデザイン特講 5B	2
ビジネスケースメソッド 2	2	ネゴシエーション	2
トップマネジメント			
リーダーシップ論 1	2	エグゼクティブ・リーダーシップ	2
リーダーシップ論 2	2	トップマネジメント論	2
経営者人材開発論	2		
ビジネスフィロソフィー			
ビジネス・エシックス 1	2	日本経済論 1	2
ビジネス・エシックス 2	2	日本経済論 2	2
CSR 1	2	コーポレート・ガバナンス	2
CSR 2	2	経営史	2
コーポレート・フィロソフィー	2		
PR／ブランドマネジメント			
パブリック・リレーションズ 1	2	コーポレート・マーケティング	2
パブリック・リレーションズ 2	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント 1	2
ブランド・マーケティング 1	2	ラグジュアリーブランド・マネジメント 2	2
ブランド・マーケティング 2	2		
グローバルマネジメント			
グローバルマーケティング 1	2	Global Management 1	2
グローバルマーケティング 2	2	Global Management 2	2
グローバルマーケティング 3	2	グローバル経営戦略 1	2
グローバルマーケティング 4	2	グローバル経営戦略 2	2
産業クラスター論	2	グローバル経営人材育成法 1	2
インターナショナルビジネス 1	2	グローバル経営人材育成法 2	2
インターナショナルビジネス 2	2		
シードマネジメント／MOT			
知的経営論	2	テクノロジーマネジメント 4	2
イノベーション・マネジメント	2	テクノロジー・マーケティング	2
テクノロジー&ストラテジー	2	テクノトレンド 1	2
テクノロジーマネジメント 1	2	テクノトレンド 2	2
テクノロジーマネジメント 2	2	インダストリアルマネジメント 1	2
テクノロジーマネジメント 3	2	インダストリアルマネジメント 2	2

リーディング産業論	2	シードマネジメント特講 1B	2
情報メディアビジネス論	2	シードマネジメント特講 2A	2
シードマネジメント特講 1A	2	シードマネジメント特講 2B	2
ベンチャー／スモールビジネスマネジメント			
スモールビジネス 1	2	ベンチャー金融論	2
スモールビジネス 2	2	アントレプレナーシップ	2
ベンチャー企業論	2	起業家のためのクリエイティブシンキング	2
ホスピタリティ&サービスマネジメント			
ホスピタリティ・マネジメント 1	2	ホスピタリティデザイン特講 1A	2
ホスピタリティ・マネジメント 2	2	ホスピタリティデザイン特講 1B	2
ホスピタリティ人材開発論	2	ホスピタリティデザイン特講 2A	2
ホスピタリティ人材管理論	2	ホスピタリティデザイン特講 2B	2
F&Bマネジメント論	2	ホスピタリティデザイン特講 3A	2
フードサービス・チェーンオペレーション	2	ホスピタリティデザイン特講 3B	2
エンターテインメント・ビジネス論 1	2	ホスピタリティデザイン特講 4A	2
エンターテインメント・ビジネス論 2	2	ホスピタリティデザイン特講 4B	2
サービス・イノベーション	2	ホスピタリティデザイン特講 5A	2
サービス経済学 1	2	ホスピタリティデザイン特講 5B	2
サービス経済学 2	2	ホテルインベストメント 1	2
ホテルマネジメント 1	2	ホテルインベストメント 2	2
ホテルマネジメント 2	2	ホテル経営戦略	2
ホテルアセットマネジメント 1	2	医療経済学概論	2
ホテルアセットマネジメント 2	2	医療経営学概論	2
食文化とツーリズム	2	ホテルディベロップメント 1	2
メディカル・ビジネス論	2	ホテルディベロップメント 2	2
介護・シニアビジネス論	2	観光地調査研究法	2
ホスピタリティ&サービスマーケティング			
サービス・マーケティング 1	2	F&Bマーケティング 1	2
サービス・マーケティング 2	2	F&Bマーケティング 2	2
都市と観光			
都市マネジメント 1	2	観光地マネジメント 3	2
都市マネジメント 2	2	観光地マネジメント 4	2
観光地域政策論 1	2	都市経済学 1	2
観光地域政策論 2	2	都市経済学 2	2
観光地域経済論 1	2	観光経営研究 1	2
観光地域経済論 2	2	観光経営研究 2	2
トラベルビジネス・ベーシック	2	観光産業研究	2
観光地マネジメント 1(イノベーション)	2	地域イノベーションデザイン	2
観光地マネジメント 2(ネットワーク)	2		
Business & Society			
ワーク・ライフ・バランス 1	2	企業論 1	2
ワーク・ライフ・バランス 2	2	企業論 2	2
ソーシャルビジネス	2		
デジタル・ビジネス・トランスフォーメーション			
データサイエンス基礎	2	DX戦略論2	2
デジタル・ビジネスプランニング	2	DX人財戦略	2
IT 産業論	2	マーケティングサイエンス	2
経営とデジタル	2	データサイエンス1	2
DX経営	2	データサイエンス2	2
DX戦略論1	2		

修士論文（ビジネスデザイン）又は修士論文（ビジネスリサーチ）のいずれかを必修とする。上記科目より，必修科目4単位，選択必修科目から4単位，選択科目から32単位，合計40単位以上を修得しなければならない。

(イ) ビジネスデザイン専攻（後期課程）

リサーチワークA(研究指導科目)

経営学特別研究1	2	経営学特別研究18	2
経営学特別研究2	2	経営学特別研究19	2
経営学特別研究3	2	経営学特別研究20	2
経営学特別研究4	2	経営学特別研究21	2
経営学特別研究5	2	経営学特別研究22	2
経営学特別研究6	2	経営学特別研究23	2
経営学特別研究7	2	経営学特別研究24	2
経営学特別研究8	2	経営学特別研究25	2
経営学特別研究9	2	経営学特別研究26	2
経営学特別研究10	2	経営学特別研究27	2
経営学特別研究11	2	経営学特別研究28	2
経営学特別研究12	2	経営学特別研究31	2
経営学特別研究13	2	経営学特別研究32	2
経営学特別研究14	2	経営学特別研究33	2
経営学特別研究15	2	経営学特別研究34	2
経営学特別研究16	2	経営学特別研究35	2
経営学特別研究17	2	経営学特別研究36	2

リサーチワークB(論文指導科目)

経営学研究法演習1	2	経営学研究法演習2	2
-----------	---	-----------	---

コースワーク

現代経済論 1(D)	2	ビジネス・オーガニゼーション 3(D)	2
現代経済論 2(D)	2	ビジネス・オーガニゼーション 4(D)	2
アグリフードシステム論 1(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 1(D)	2
アグリフードシステム論 2(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 2(D)	2
アジア経済論 1(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 3(D)	2
アジア経済論 2(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 4(D)	2
キャッシュフロー・マネジメント 1(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 5(D)	2
キャッシュフロー・マネジメント 2(D)	2	ヒューマン・リソース・マネジメント 6(D)	2
会計学基礎 3(D)	2	キャリアデザイン1(D)	2
原価計算基礎 3(D)	2	キャリアデザイン2(D)	2
企業分析 1(D)	2	キャリアデザイン3(D)	2
企業分析 2(D)	2	キャリアデザイン4(D)	2
企業財務基礎(D)	2	日本の企業経営(D)	2
経営財務1(D)	2	クリティカル・シンキング(D)	2
経営財務2(D)	2	コーチング1(D)	2
経営学基礎1(D)	2	コーチング2(D)	2
経営学基礎2(D)	2	スタートアップ・ストラテジー1(D)	2
コーポレート・ストラテジー1(D)	2	スタートアップ・ストラテジー2(D)	2
コーポレート・ストラテジー2(D)	2	Business Case Studies1(D)	2
コーポレート・ストラテジー3(D)	2	Business Case Studies2(D)	2
コーポレート・ストラテジー4(D)	2	オペレーション・マネジメント 1(D)	2
プラットフォーム戦略1(D)	2	オペレーション・マネジメント 2(D)	2
プラットフォーム戦略2(D)	2	ビジネスデザイン特講 3A(D)	2
マーケティング・エッセンシャルズ 1(D)	2	ビジネスデザイン特講 3B(D)	2
マーケティング・エッセンシャルズ 2(D)	2	ビジネスデザイン特講 4A(D)	2
流通システム論 1(D)	2	ビジネスデザイン特講 4B(D)	2
流通システム論 2(D)	2	ビジネスデザイン特講 5A(D)	2

ビジネスデザイン特講 5B(D)	2	ホテルインベストメント 1(D)	2
ネゴシエーション(D)	2	ホテルインベストメント 2(D)	2
リーダーシップ論 1(D)	2	ホテルディベロップメント 1(D)	2
リーダーシップ論 2(D)	2	ホテルディベロップメント 2(D)	2
コーポレート・マーケティング(D)	2	サービス・マーケティング 1(D)	2
ラグジュアリーブランド・マネジメント 1(D)	2	サービス・マーケティング 2(D)	2
ラグジュアリーブランド・マネジメント 2(D)	2	都市マネジメント 1(D)	2
グローバル・マーケティング 3(D)	2	都市マネジメント 2(D)	2
グローバル・マーケティング 4(D)	2	観光地域経済論 1(D)	2
インターナショナルビジネス 1(D)	2	観光地域経済論 2(D)	2
インターナショナルビジネス 2(D)	2	観光地マネジメント 1(イノベーション) (D)	2
テクノロジーマネジメント 1(D)	2	観光地マネジメント 2(ネットワーク) (D)	2
テクノロジーマネジメント 2(D)	2	都市経済学 1(D)	2
テクノトレンド 1(D)	2	都市経済学 2(D)	2
テクノトレンド 2(D)	2	観光経営研究 1(D)	2
インダストリアルマネジメント 1(D)	2	観光経営研究 2(D)	2
インダストリアルマネジメント 2(D)	2	マーケティング・リサーチ 1(D)	2
リーディング産業論(D)	2	マーケティング・リサーチ 2(D)	2
ベンチャー企業論(D)	2	ビジネスケースメソッド 1(D)	2
ベンチャー金融論(D)	2	ビジネスケースメソッド 2(D)	2
アントレプレナーシップ(D)	2	M&A1 (D)	2
ホテルマネジメント 1(D)	2	M&A2 (D)	2
ホテルマネジメント 2(D)	2	企業論 1(D)	2
ホテルアセットマネジメント 1(D)	2	企業論 2(D)	2
ホテルアセットマネジメント 2(D)	2	スモールビジネス 1(D)	2
メディカル・ビジネス論(D)	2	スモールビジネス 2(D)	2
介護・シニアビジネス論(D)	2	データサイエンス 1(D)	2
ホスピタリティデザイン特講 3A(D)	2	データサイエンス 2(D)	2
ホスピタリティデザイン特講 3B(D)	2	地域イノベーションデザイン(D)	2

博士予備論文の合格を経て博士学位申請論文の合格を必修とする。博士学位申請論文の提出に際し、別途研究科が定める基準を満たしていることを要する。

上記科目より、リサーチワーク A のうち正指導教授が担当する科目 12 単位、リサーチワーク B 6 単位、コースワークより 6 単位、合計 24 単位以上を修得しなければならない。

大学院学則第 6 条（優れた研究業績をあげた者）の規定により標準修業年限を短縮し修了する場合、修業年限 1 年ではリサーチワーク A 4 単位、リサーチワーク B 4 単位、コースワーク 6 単位、合計 14 単位以上、修業年限 1.5 年ではリサーチワーク A 6 単位、リサーチワーク B 6 単位、コースワーク 6 単位、合計 18 単位以上、修業年限 2 年ではリサーチワーク A 8 単位、リサーチワーク B 6 単位、コースワーク 6 単位、合計 20 単位以上、修業年限 2.5 年ではリサーチワーク A 10 単位、リサーチワーク B 6 単位、コースワーク 6 単位、合計 22 単位以上を修得しなければならない。

## 9 大学院社会デザイン研究科

社会デザイン研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) 社会デザイン学専攻（前期課程）

#### 社会デザイン学コース

社会デザイン学特殊研究 1 (社会学原論)	2	(ライフサイクル論)	
社会デザイン学特殊研究 3 (自然学の方法)	2	社会デザイン学特殊研究 6	2
社会デザイン学特殊研究 4 (アイデンティティ論)	2	(社会デザイン学への招待)	
社会デザイン学特殊研究 5	2	社会デザイン学特殊研究 7	2
		(人間の安全保障と社会デザイン)	
		社会デザイン学特殊研究 8	2
		(メディアとしての読書文化論)	

社会デザイン学特殊研究 9 (21世紀社会デザインと市民組織)	2	社会組織理論演習 20 (社会組織開発論)	2
社会デザイン学特殊研究 10 (21世紀社会デザインとNGO)	2	社会組織理論演習 21 (地方自治と社会政策)	2
社会デザイン学特殊研究 14 (社会デザイン学の可能性1)	2	社会組織理論演習 22 (インクルーシブキャピタリズム)	2
社会デザイン学特殊研究 15 (宗教と社会デザイン)	2	社会組織理論演習 23 (コーオウンド・ビジネス)	2
社会デザイン学特殊研究 16 (アートと社会デザイン)	2	社会組織理論演習 24 (社会課題と対話の実践)	2
社会デザイン学特殊研究 17 (リスク学原論)	2	社会組織理論演習 25 (ライフストーリーと社会的帰属)	2
社会デザイン学特殊研究 18 (論文作成法 I)	2	社会組織理論特講 1	2
社会デザイン学特殊研究 20 (論文作成法 II)	2	社会組織理論特講 2	2
社会デザイン学特殊研究 22 (留学生のための学術論文作成法)	2	コミュニティデザイン学演習 1 (社会デザインとしての市民活動)	2
社会デザイン学特殊研究 24 (プラットフォームと社会デザイン)	2	コミュニティデザイン学演習 2 (グループ対話と社会デザイン)	2
社会デザイン学特殊研究 25 (オーラルヒストリーとデジタルアーカイブ)	2	コミュニティデザイン学演習 3 (当事者臨床論)	2
社会デザイン学特殊研究 26 (社会デザイン学の可能性 2)	2	コミュニティデザイン学演習 4 (ローカリズム原論 1)	2
社会デザイン学特講 1	2	コミュニティデザイン学演習 5 (ローカリズム原論 2)	2
社会デザイン学特講 2	2	コミュニティデザイン学演習 6 (ローカリズムの可能性)	2
社会組織理論演習 1 (社会デザインと社会学の方法)	2	コミュニティデザイン学演習 7 (アフリカと国際協力)	2
社会組織理論演習 2 (公共と政策デザイン)	2	コミュニティデザイン学演習 8 (ボランティアと社会デザイン)	2
社会組織理論演習 3 (社会的人間存在論)	2	コミュニティデザイン学演習 9 (資源と環境の経済社会論)	2
社会組織理論演習 4 (対話と社会デザイン)	2	コミュニティデザイン学演習 11 (コミュニティマネジメント論)	2
社会組織理論演習 5 (持続可能社会と行政ガバナンス)	2	コミュニティデザイン学演習 12 (ソーシャルビジネス論)	2
社会組織理論演習 6 (非営利組織制度論)	2	コミュニティデザイン学演習 13 (ソーシャルイノベーション論)	2
社会組織理論演習 7 (福祉システム論)	2	コミュニティデザイン学演習 14 (文化政策論 1)	2
社会組織理論演習 8 (社会を眼差すアートの世界)	2	コミュニティデザイン学演習 15 (ソーシャル・ガバナンス論)	2
社会組織理論演習 9 (持続可能社会と地域ガバナンス)	2	コミュニティデザイン学演習 16 (社会組織とフォロワーシップ)	2
社会組織理論演習 10 (市民社会組織・政策論)	2	コミュニティデザイン学演習 17 (ジェンダーとリプロダクション)	2
社会組織理論演習 13 (ライフコースとキャリア)	2	コミュニティデザイン学演習 18 (哲学対話の理論と実践)	2
社会組織理論演習 15 (社会調査法 I)	2	コミュニティデザイン学演習 19 (エリアマネジメント論)	2
社会組織理論演習 17 (社会調査法 II)	2	コミュニティデザイン学演習 20 (CSR/ESG 金融総論-1)	2
社会組織理論演習 19 (市民社会論)	2	コミュニティデザイン学演習 21 (助成と評価)	2

コミュニティデザイン学演習 22 (文化政策論 2)	2	コミュニティデザイン学演習 55 (看取り・吊いの社会デザイン)	2
コミュニティデザイン学演習 23 (問い直しの社会史)	2	コミュニティデザイン学演習 56 (生命技術と 21 世紀社会)	2
コミュニティデザイン学演習 24 (地域文化政策とアートマネジメント)	2	コミュニティデザイン学演習 57 (社会デザインと福祉課題1)	2
コミュニティデザイン学演習 25 (公共と市民社会)	2	コミュニティデザイン学演習 58 (「新しい公共」の社会学)	2
コミュニティデザイン学演習 26 (政策立案・評価)	2	コミュニティデザイン学演習 59 (社会課題と企業経営)	2
コミュニティデザイン学演習 27 (貧困と社会的排除 1)	2	コミュニティデザイン学演習 60 (共生社会の地域マネジメント)	2
コミュニティデザイン学演習 28 (男性学基礎論)	2	コミュニティデザイン学演習 61 (ドキュメンタリーと社会デザイン 1)	2
コミュニティデザイン学演習 29 (都市環境生活論)	2	コミュニティデザイン学演習 62 (エシカル消費総論-1)	2
コミュニティデザイン学演習 32 (ソーシャル・マーケティング論)	2	コミュニティデザイン学演習 63 (聞き書きとコミュニケーション)	2
コミュニティデザイン学演習 33 (ソーシャルキャピタルと地域創造)	2	コミュニティデザイン学演習 64 (多様性社会とパーソナリティ類型)	2
コミュニティデザイン学演習 34 (子どもと若者の社会福祉論)	2	コミュニティデザイン学演習 65 (映像ジャーナリズム論)	2
コミュニティデザイン学演習 36 (コミュニケーションと国際協力 1)	2	コミュニティデザイン学演習 66 (デジタル・アーカイブ論)	2
コミュニティデザイン学演習 37 (持続可能な都市デザイン)	2	コミュニティデザイン学演習 67 (メディア研究方法論)	2
コミュニティデザイン学演習 38 (社会的合意形成とコミュニティ)	2	コミュニティデザイン学演習 68 (ソーシャルキャリアの理論と実践)	2
コミュニティデザイン学演習 39 (ジェンダーとコミュニティ)	2	コミュニティデザイン学演習 69 (「デジタル化」と社会デザイン)	2
コミュニティデザイン学演習 40 (サステナブル・コミュニティ論)	2	コミュニティデザイン学演習 70 (文化財保護と社会デザイン)	2
コミュニティデザイン学演習 42 (ソーシャルアントレプレナー論)	2	コミュニティデザイン学特講 1	2
コミュニティデザイン学演習 43 (CSR基礎論)	2	コミュニティデザイン学特講 2	2
コミュニティデザイン学演習 44 (アジア・アフリカの社会デザイン)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 1 (防災政策論)	2
コミュニティデザイン学演習 45 (親密性と現代社会)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 2 (経済学と人間学)	2
コミュニティデザイン学演習 48 (社会問題の分析理論)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 3 (都市再生論)	2
コミュニティデザイン学演習 49 (市民社会とアーカイブズ)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 4 (ダークツーリズム)	2
コミュニティデザイン学演習 50 (場の人間学)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 5 (災害とアート)	2
コミュニティデザイン学演習 51 (現代人類学)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 6 (日本の安全保障)	2
コミュニティデザイン学演習 52 (アフリカ地域研究)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 7 (グローバル化の再検証)	2
コミュニティデザイン学演習 53 (CSR/ESG 金融総論-2)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 8 (国際交渉と SDGs)	2
コミュニティデザイン学演習 54 (エシカル・ビジネス論)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 9 (戦争・紛争と情報戦)	2
		グローバル・リスクガバナンス演習 10 (リスクガバナンス論)	2
		グローバル・リスクガバナンス演習 11 (リスクコミュニケーション論)	2

グローバル・リスクガバナンス演習 12 (権利と法と科学:持続可能社会のガバナンス)	2	(人を大切にする組織・経営倫理論)	
グローバル・リスクガバナンス演習 13 (危機管理とリーダーシップ論)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 39 (日中企業のリスクマネジメント)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 14 (情報セキュリティ)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 40 (企業倫理 A)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 15 (モビリティと社会デザイン)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 41 (企業倫理 B)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 16 (コミュニティガバナンスと社会デザイン)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 42 (避難生活の社会デザイン)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 17 (リスク移転と保険)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 43 (アドボカシーとソーシャルイノベーション)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 18 (少子高齢化社会と社会デザイン)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 44 (自己決定権と意思決定支援)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 19 (グローバル社会から考える人権)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 45 (環境人文学)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 20 (イスラム社会と国際協力)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 46 (しょうがいを持つ方の社会的包摂)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 22 (ホロコースト再考)	2	グローバル・リスクガバナンス演習 47 (パブリックヘルスと健康科学)	2
グローバル・リスクガバナンス演習 23 (人間の安全保障論)	2	グローバル・リスクガバナンス特講 1	2
グローバル・リスクガバナンス演習 24 (メディアと政治・世論)	2	グローバル・リスクガバナンス特講 2	2
グローバル・リスクガバナンス演習 25 (気候変動とリスクマネジメント)	2	社会デザイン学集中演習 1A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 26 (リスク学と企業の危機管理)	2	社会デザイン学集中演習 1B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 27 (人新世の社会デザイン学概論)	2	社会デザイン学集中演習 2A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 28 (事件・事故ケーススタディ)	2	社会デザイン学集中演習 2B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 29 (災害と事業継続計画 BCP)	2	社会デザイン学集中演習 3A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 31 (エシカル消費総論-2)	2	社会デザイン学集中演習 3B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 32 (法務危機[コンプライアンス])	2	社会デザイン学集中演習 4A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 33 (アジアと平和 1)	2	社会デザイン学集中演習 4B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 34 (アジアと平和 2)	2	社会デザイン学集中演習 4B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 35 (CSR と企業組織)	2	社会デザイン学集中演習 5A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 36 (コミュニケーションと危機管理 1)	2	社会デザイン学集中演習 5B	1
グローバル・リスクガバナンス演習 37 (災間文化論)	2	社会デザイン学集中演習 6A	1
グローバル・リスクガバナンス演習 38	2	社会デザイン学集中演習 6B	1
		社会デザイン学集中演習 8A	1
		社会デザイン学集中演習 8B	1
		社会デザイン学集中演習 9A	1
		社会デザイン学集中演習 9B	1
		社会デザイン学集中演習 10A	1
		社会デザイン学集中演習 10B	1
		社会デザイン学集中演習 11A	1
		社会デザイン学集中演習 11B	1
		社会デザイン学集中演習 13A	1
		社会デザイン学集中演習 13B	1
		社会デザイン学集中演習 15A	1
		社会デザイン学集中演習 15B	1
		社会デザイン学集中演習 16A	1
		社会デザイン学集中演習 16B	1
		社会デザイン学集中演習 17A	1
		社会デザイン学集中演習 17B	1

修士論文，研究報告書のいずれかを必修とする。上記科目より 30 単位以上を修得しなければならない。

- (イ) 社会デザイン学専攻 (前期課程)  
公共・社会デザイン学コース

① 選択必修科目			
Master's Thesis Supervision 1	2	Master's Thesis Supervision 3	2
Master's Thesis Supervision 2	2	Master's Thesis Supervision 4	2
② 選択科目 1			
Qualitative Research Methods	2	Quantitative Research Methods	2
Philosophy and Ethics	2	Academic Writing	2
Corporate Social Responsibilities	2	Human Security	2
Organization Theories	2	Capacity Development	2
Cooperation with national and transnational Civil Society Organizations	2	Anthropocene studies / Political Economy of Climate Change	2
Social Development		Civic Agency for Sustainability	2
Human Resource Development	2	Environmental Education	2
Public Administration	2	Advanced Seminar on Social Development and Administration 1	2
Research Methodology	2		
Japanese Modernity and Development	2		
③ 選択科目 2			
Disaster Risk Management	2	Local Government and Public Services	2
SDGs and Environment	2	Public Policy	2
Peace, Security and Justice	2	Public Policy Development in Asia	2
Gender Equalities	2	Environmental Policy and Disaster Management	2
Sustainable Education	2	Inequality and Poverty	2
Disabilities	2	Development Planning and Policy Evaluation	2
Political Ecology	2	Natural Resource Management and Environmental Policy	2
Political Geography	2	Asian Economic Development	2
Environmental Humanities	2	Local Initiatives and SDGs	2
Inclusion	2	Learning Local Initiatives through Field trips	2
Population, Migration and refugee issues	2	Advanced Seminar on Social Development and Administration 2	2
Social Network Theory and Analysis	2		
Public Management	2		
Project Cycle Management	2		
Public Private Partnership	2		
④ 随意科目			
Advanced Seminar1	2	Advanced Seminar2	2

修士論文，研究報告書のいずれかを必修とする。選択必修科目から 4 単位，選択科目 1 から 10 単位，選択科目 2 から 16 単位以上，計 30 単位以上修得しなければならない。

(ウ) 社会デザイン学専攻（後期課程）

< I 群 >

社会組織理論特別研究 1A	2	コミュニティデザイン学特別研究 3A	2
社会組織理論特別研究 1B	2	コミュニティデザイン学特別研究 3B	2
社会組織理論特別研究 2A	2	コミュニティデザイン学特別研究 4A	2
社会組織理論特別研究 2B	2	コミュニティデザイン学特別研究 4B	2
社会組織理論特別研究 3A	2	危機管理学特別研究 1A	2
社会組織理論特別研究 3B	2	危機管理学特別研究 1B	2
コミュニティデザイン学特別研究 1A	2	危機管理学特別研究 2A	2
コミュニティデザイン学特別研究 1B	2	危機管理学特別研究 2B	2
コミュニティデザイン学特別研究 2A	2	危機管理学特別研究 3A	2
コミュニティデザイン学特別研究 2B	2	危機管理学特別研究 3B	2

< II 群 >

社会デザイン学主題別研究 1A	2	社会デザイン学主題別研究 7B	2
社会デザイン学主題別研究 1B	2	社会デザイン学主題別研究 8A	2
社会デザイン学主題別研究 2A	2	社会デザイン学主題別研究 8B	2
社会デザイン学主題別研究 2B	2	社会デザイン学主題別研究 11A	2
社会デザイン学主題別研究 3A	2	社会デザイン学主題別研究 11B	2
社会デザイン学主題別研究 3B	2	社会デザイン学主題別研究 12A	2
社会デザイン学主題別研究 4A	2	社会デザイン学主題別研究 12B	2
社会デザイン学主題別研究 4B	2	社会デザイン学主題別研究 13A	2
社会デザイン学主題別研究 5A	2	社会デザイン学主題別研究 13B	2
社会デザイン学主題別研究 5B	2	社会デザイン学主題別研究 14A	2
社会デザイン学主題別研究 6A	2	社会デザイン学主題別研究 14B	2
社会デザイン学主題別研究 6B	2	社会デザイン学主題別研究 15A	2
社会デザイン学主題別研究 7A	2	社会デザイン学主題別研究 15B	2

I 群科目から、正指導教員が担当する科目 12 単位以上、及び副指導教員が担当する科目 12 単位以上を修得して研究指導を受けるとともに、II 群科目から 6 単位以上を修得しなければならない。

## 10 大学院異文化コミュニケーション研究科

異文化コミュニケーション研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (ア) 異文化コミュニケーション専攻（前期課程）

#### ① 必修科目

研究指導演習 A	2	修士論文指導演習 A	2
研究指導演習 B	2	修士論文指導演習 B	2

#### ② 領域共通選択科目

言語教育研究基礎論	2	調査研究方法論 A	2
言語コミュニケーション研究基礎論	2	調査研究方法論 B	2
通訳翻訳研究基礎論	2	Intercultural Communication in Language Teaching	2
コミュニケーション研究基礎論	2	Seminar in Applied Linguistics A	2
異文化コミュニケーション研究基礎論	2	Reserch Methods	2
グローバル文化研究基礎論	2		
国際協力・人類学基礎論	2		

#### ③ 領域選択科目

言語コミュニケーション研究特殊講義 A	2	通訳翻訳テクノロジー論	2
言語コミュニケーション研究特殊講義 B	2	会議通訳入門	2
言語コミュニケーション研究特殊講義 C	2	会議通訳 1	2
言語コミュニケーション理論	2	会議通訳 2	2
言語教育研究特殊講義 A	2	翻訳の原理と方法	2
言語教育研究特殊講義 B	2	翻訳演習 1	2
言語教育研究特殊講義 C	2	翻訳演習 2	2
言語教育理論 A	2	通訳翻訳専門実習 A	2
言語教育理論 B	2	通訳翻訳専門実習 B	2
Seminar in Language Curriculum C	2	異文化コミュニケーション理論	2
Teaching and Learning Vocabulary	2	コミュニケーション研究特殊講義 A	2
Psychology of the Language Learner	2	コミュニケーション研究特殊講義 B	2
Seminar in Language Curriculum A	2	コミュニケーション研究特殊講義 C	2
Seminar in Language Curriculum B	2	コミュニケーション研究特殊講義 D	2
Seminar in Applied Linguistics B	2	コミュニケーション理論	2
Seminar in Applied Linguistics C	2	人類学特論	2
Bilingualism and Language Contact	2	人類学特殊講義A	2
通訳翻訳研究特殊講義	2	人類学特殊講義B	2

グローバル文化研究特論A	2	国際協力特論	2
グローバル文化研究特論B	2	文化研究特殊講義A	2
文化研究特論	2	文化研究特殊講義B	2
		文化研究特殊講義C	2
国際協力特殊講義A	2	文化研究特殊講義D	2
国際協力特殊講義B	2		

修士論文又は課題研究のいずれかを必修とする。必修科目の中から6単位、領域共通選択科目6単位、領域選択科目14単位、自由科目4単位以上、計30単位以上修得すること。ただし、指定単位を超えて修得した必修科目（2単位まで）、指定単位を超えて修得した選択科目、及び本学他研究科前期課程科目、平和・コミュニティ研究機構科目、派遣留学・認定校留学制度による単位認定科目、入学前に修得した他大学大学院前期課程科目を自由科目として修了要件単位に算入することができる。

(イ) 異文化コミュニケーション専攻（後期課程）

① 研究指導

研究指導A		研究指導C	
研究指導B		研究指導D	

② 選択科目

言語教育研究基礎論	2	通訳翻訳研究特殊講義	2
言語コミュニケーション研究基礎論	2	通訳翻訳テクノロジー論	2
通訳翻訳研究基礎論	2	会議通訳入門	2
コミュニケーション研究基礎論	2	会議通訳1	2
異文化コミュニケーション研究基礎論	2	会議通訳2	2
グローバル文化研究基礎論	2	翻訳の原理と方法	2
国際協力・人類学基礎論	2	翻訳演習1	2
調査研究方法論 A	2	翻訳演習2	2
調査研究方法論 B	2	通訳翻訳専門実習 A	2
Intercultural Communication in Language Teaching	2	通訳翻訳専門実習 B	2
Seminar in Applied Linguistics A	2	異文化コミュニケーション理論	2
Reserch Methods	2	コミュニケーション研究特殊講義A	2
言語コミュニケーション研究特殊講義A	2	コミュニケーション研究特殊講義B	2
言語コミュニケーション研究特殊講義B	2	コミュニケーション研究特殊講義C	2
言語コミュニケーション研究特殊講義C	2	コミュニケーション研究特殊講義D	2
言語コミュニケーション理論	2	コミュニケーション理論	2
言語教育研究特殊講義A	2	人類学特論	2
言語教育研究特殊講義B	2	人類学特殊講義A	2
言語教育研究特殊講義C	2	人類学特殊講義B	2
言語教育理論A	2	グローバル文化研究特論A	2
言語教育理論B	2	グローバル文化研究特論B	2
Seminar in Language Curriculum C	2	文化研究特論	2
Teaching and Learning Vocabulary	2	国際協力特殊講義A	2
Psychology of the Language Learner	2	国際協力特殊講義B	2
Seminar in Language Curriculum A	2	国際協力特論	2
Seminar in Language Curriculum B	2	文化研究特殊講義A	2
Seminar in Applied Linguistics B	2	文化研究特殊講義B	2
Seminar in Applied Linguistics C	2	文化研究特殊講義C	2
Bilingualism and Language Contact	2	文化研究特殊講義D	2

博士課程後期課程にあつては、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を6学期分以上受けなければならない。また、選択科目の中から6単位以上修得すること。

11 大学院経営学研究科

経営学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

(1) (ア) 経営学専攻（前期課程）

① 必修科目

経営学概論	2	人材開発・組織開発論 2	2
経営戦略論	2	リーダーシップ開発論	2
戦略的的人資源管理 (パーソルグループ寄附講座)	2	データアナリティクス演習	4
組織行動論	2	リーダーシップ・ファイナル・プロジェクト 1	2
人材開発・組織開発論 1	2	リーダーシップ・ファイナル・プロジェクト 2	2
		リーダーシップ・ウエルカム・プロジェクト	2

② 選択科目

ケースで学ぶリーダーシップ	2	質的研究法	2
医療とリーダーシップ	2	チームワーク論	2
戦略的的人事務論 (パーソルグループ寄附講座)	2	人材開発・組織開発実践論	2
リーダーシップの理論	2	マネジリアル・コーチング論	2
キャリアとリーダーシップ論	2	グループ・プロセスへの働きかけ演習	2
		ナラティブの心理学	2

必修科目 24 単位，選択科目から 6 単位以上を修得する。さらに特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格した者に対し，修士学位を授与する。

(イ) 経営学専攻（後期課程）

① 必修科目

リサーチ・メソドロジーA	2	リサーチ・メソドロジーC	2
リサーチ・メソドロジーB	2		

必修科目 6 単位を取得する。さらに，博士論文作成のため，各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受け，博士論文を提出し，その審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。

(2) (ア) 国際経営学専攻（前期課程）国際経営学コース

① 必修科目

<ビジネス・プロポーザル・コアコース>			
Module 1	1	Module 4	2
Module 2	2	Module 5	2
Module 3	2	Module 6	1
<Final Research Project>			
Final Research Project	4		

② 選択科目

Human Resource Management in Japan	2	in Global Business	
Multinational Enterprises and Strategy in Asia	2	International Sports Business	2
Strategic Technological Innovation in Asia	2	International Sports Finance	2
Business Environment: Political Economy of Asia	2	International Sports Marketing	2
Corporate Social Responsibility: A Japanese Perspective	2	Advanced Topics in Accounting	2
Marketing in Japan	2	Sustainability	2
Strategic Financial Management	2	Cases in General Management	2
Japanese Economy	2	Advanced Seminar in Global Business 1	2
Strategic Communication	2	Advanced Seminar in Global Business 2	2
		Advanced Seminar in Global Business 3	2
		Advanced Seminar in Global Business 4	2

Advanced Seminar in Global Business 5	2	Advanced Seminar in Global Business 16	2
Advanced Seminar in Global Business 6	2	Advanced Seminar in Global Business 17	2
Advanced Seminar in Global Business 7	2	Advanced Seminar in Global Business 18	2
Advanced Seminar in Global Business 8	2	Advanced Seminar in Global Business 19	2
Advanced Seminar in Global Business 9	2	Advanced Seminar in Global Business 20	2
Advanced Seminar in Global Business 10	2	Leadership in Global Organization	2
Advanced Seminar in Global Business 11	2	Business and Society in Asia	2
Advanced Seminar in Global Business 12	2	Cases in Marketing Strategy	2
Advanced Seminar in Global Business 13	2	and Operations	
Advanced Seminar in Global Business 14	2	International Financial Management	2
Advanced Seminar in Global Business 15	2	Good Business Initiative Workshop	2

<言語科目>

Business Japanese I 1	1	Business Japanese A 1	1
Business Japanese I 2	1	Business Japanese A 2	1
Business Japanese I 3	1	Business Japanese A 3	1
Business Japanese I 4	1	Business Japanese A 4	1
Business Japanese I 5	1	Business Japanese A 5	1

<特別研究指導演習科目(随意科目)>

Master's Thesis Supervision 1	2	Master's Thesis Supervision 3	2
Master's Thesis Supervision 2	2	Master's Thesis Supervision 4	2

必修科目から、ビジネス・プロポーザル・コアコース 10 単位、ファイナル・リサーチ・プロジェクト 4 単位、計 14 単位、選択科目(言語科目を除く。)から 16 単位以上を修得する。さらに特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格した者に対し、修士学位を授与する。

(4) 国際経営学専攻(前期課程) 公共経営学コース

① 選択必修科目

Master's Thesis Supervision 1	2	Master's Thesis Supervision 3	2
Master's Thesis Supervision 2	2	Master's Thesis Supervision 4	2

② 選択科目 1

Research Methodology	2	Mathematics for Economics and Management	2
Applied Microeconomics	2	Public Administration	2
Statistics for Economics and Management	2	Public Management	2
Applied Econometrics	2	Public Finance and Budgeting	2

③ 選択科目 2

Social Network Theory and Analysis	2	Agricultural Economics and Policy Analysis	2
Project Cycle Management	2	Natural Resource Management	2
Public Private Partnership	2	and Environmental Policy	
Local Government and Public Services	2	International Finance	2
Public Policy	2	Urban and Regional Economics	2
Japanese Politics	2	Japanese Economy	2
Public Policy Development in Asia	2	Development Economics	2
Environmental Policy and Disaster Management	2	Asian Economic Development	2
Human Resource Management	2	Applied Macroeconomics	2
Investment and Asset Pricing	2	Cross Section and Panel	2
Financial Accounting and Reporting	2	Data Analysis	
Inequality and Poverty	2	Special Topics in MPMA	2
Development Planning and Policy Evaluation	2		

④ 随意科目

Advanced Seminar 1	2	Advanced Seminar 5	2
Advanced Seminar 2	2	Advanced Seminar 6	2
Advanced Seminar 3	2	Advanced Seminar 7	2
Advanced Seminar 4	2	Advanced Seminar 8	2

選択必修科目から4単位、選択科目1から10単位、選択科目2から16単位以上、計30単位以上を修得する。さらに修士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者に対し、修士学位を授与する。

## 12 大学院現代心理学研究科

現代心理学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

### (1) (7) 心理学専攻（前期課程）

#### ① 必修科目

基礎心理学研究法	2	修士論文指導演習1	2
応用心理学研究法	2	修士論文指導演習2	2

#### ② 選択科目A

認知心理学特殊研究	2	現代心理学特殊研究	2
社会心理学特殊研究	2	心理統計法特殊研究	2
産業・組織心理学特殊研究	2	知覚心理学特殊研究	2
応用行動分析学特殊研究	2	認知・身体心理学特殊研究	2
発達心理学特殊研究	2		

#### ③ 選択科目B

認知心理学特殊演習	2	英語論文作成演習	2
社会心理学特殊演習	2	知覚心理学特殊演習	2
産業・組織心理学特殊演習	2	現代心理学特殊演習	2
発達心理学特殊演習	2	認知・身体心理学特殊演習	2

#### ④ 選択科目C

心理臨床特殊研究1	2	心理療法特殊研究	2
精神医学特殊研究	2	学校心理学特殊研究	2
コミュニティ心理学特殊研究	2		

上記科目より、必修科目8単位、選択科目（A，B，C）より22単位以上、計30単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目のうち4単位までを本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

### (1) 心理学専攻（後期課程）

#### 選択科目

知覚心理学特殊研究	2	認知・身体心理学特殊研究	2
認知心理学特殊研究	2	発達心理学特殊研究	2
社会心理学特殊研究	2	現代心理学特殊演習	2
産業・組織心理学特殊研究	2		

上記科目より6単位以上を修得しなければならない。  
博士課程後期課程にあつては、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

### (2) (7) 臨床心理学専攻（前期課程）

#### ① 必修科目

臨床心理学特論1	2	(心理支援に関する理論と実践)	
臨床心理学特論2	2	臨床心理面接特論2	2
臨床心理面接特論1	2	臨床心理査定演習1	2

(心理的アセスメントに関する理論と実践)		修士論文指導演習 2	2
臨床心理査定演習 2	2		
臨床心理基礎実習 1	1		
修士論文指導演習 1	2		

② 選択科目

臨床心理学研究法特論	2	コミュニティ・アプローチ特論	2
心理統計法特論 1	2	(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	
発達心理学特論	2	臨床心理学特殊研究 2	2
(福祉分野に関する理論と支援の展開)		臨床心理学特殊研究 3	2
認知心理学特論	2	臨床心理学特殊研究 5	2
社会心理学特論	2	(教育分野に関する理論と支援の展開)	
組織心理学特論	2	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2
社会病理学特論	2	心の健康教育に関する理論と実践	2
(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)		心理実践実習 1 (基礎)	1
精神医学特論	2	心理実践実習 3	1
(保健医療分野に関する理論と支援の展開)		心理実践実習 4	1
心身医学特論	2	臨床心理基礎実習 2	1
(保健医療分野に関する理論と支援の展開)		臨床心理実習 1 (心理実践実習 2)	1
障害児・者心理学特論	2	臨床心理実習 2	1
(福祉分野に関する理論と支援の展開)			

上記科目より、必修科目 17 単位、選択科目 13 単位以上、計 30 単位以上を修得しなければならない。

(1) 臨床心理学専攻 (後期課程)

必修科目

臨床心理学研究法	2
----------	---

上記科目より 6 単位を修得しなければならない。

博士課程後期課程にあつては、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

(3) (ア) 映像身体学専攻 (前期課程)

① 必修科目

映像身体学原論	2	修士論文指導演習 1	2
映像身体学研究法	2	修士論文指導演習 2	2

② 選択科目

映像身体学特殊研究 1	2	身体論ワークショップ 2	2
映像身体学特殊研究 2	2	身体論ワークショップ 3	2
映像身体学特殊研究 3	2	身体論ワークショップ 4	2
映像身体学特殊研究 4	2	身体論ワークショップ 5	2
映像身体学特殊研究 5	2	身体論ワークショップ 6	2
映像身体学特殊研究 6	2	映像論ワークショップ 1	2
映像身体学特殊研究 7	2	映像論ワークショップ 2	2
映像身体学特殊演習 1	2	映像論ワークショップ 3	2
映像身体学特殊演習 2	2	映像論ワークショップ 4	2
映像身体学特殊演習 3	2	映像論ワークショップ 5	2
映像身体学特殊演習 4	2	舞台制作プロデュース論演習	2
映像身体学特殊演習 5	2	映像制作プロデュース論演習	2
映像身体学特殊演習 6	2	アート・マネジメント論演習	2
映像身体学特殊演習 7	2	映像機器・施設ワークショップ	2
身体論ワークショップ 1	2		

上記科目より，必修科目 8 単位，選択科目 22 単位以上，計 30 単位以上を修得しなければならない。なお，選択科目のうち 4 単位までを本研究科他専攻等の科目をもってかえることができる。

(イ) 映像身体学専攻（後期課程）

選択科目			
映像身体学原論	2	映像身体学研究法	2
映像身体学特殊研究1	2	映像身体学特殊演習1	2
映像身体学特殊研究2	2	映像身体学特殊演習2	2
映像身体学特殊研究3	2	映像身体学特殊演習3	2
映像身体学特殊研究4	2	映像身体学特殊演習4	2
映像身体学特殊研究5	2	映像身体学特殊演習5	2
映像身体学特殊研究6	2	映像身体学特殊演習6	2
映像身体学特殊研究7	2	映像身体学特殊演習7	2

上記科目より 6 単位以上を修得しなければならない。博士課程後期課程にあつては，博士論文作成のため，各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

13 大学院キリスト教学研究科

キリスト教学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

(1) (ア) キリスト教学専攻（前期課程）

① 選択必修科目			
キリスト教学共同演習 1	2	キリスト教学共同演習 2	2
② 選択科目			
アングリカニズム・エキュメニズム研究	2	宗教史・宗教学演習	2
キリスト教倫理学研究	2	キリスト教文化論演習 1	2
現代神学思想研究	2	キリスト教文化論演習 2	2
古代イスラエル研究	2	宗教人間学演習	2
原始キリスト教研究	2	アジア・キリスト教演習	2
キリスト教史研究	2	宗教教育演習	2
キリスト教美術研究	2	フィールドワーク演習 1	2
比較宗教研究	2	フィールドワーク演習 2	2
アジア・キリスト教研究	2	サーヴィスラーニング 1	2
フィールドスタディ 1	2	サーヴィスラーニング 2	2
フィールドスタディ 2	2	オルガン演奏法 1	2
キリスト教音楽研究 1	2	オルガン演奏法 2	2
キリスト教音楽研究 2	2	合唱・聖歌隊指導法 1	2
神学思想演習 1	2	合唱・聖歌隊指導法 2	2
神学思想演習 2	2	声楽基礎演習	2
キリスト教思想史演習	2	会衆賛美論演習 1	2
聖書学演習(旧約)1	2	会衆賛美論演習 2	2
聖書学演習(旧約)2	2	教会音楽史演習 1	2
聖書学演習(新約)1	2	教会音楽史演習 2	2
聖書学演習(新約)2	2		

上記科目より，選択必修科目 4 単位，選択科目 26 単位以上，計 30 単位以上を修得しなければならない。なお，10 単位までは，本大学院他研究科等の科目をもってかえることができる。

(イ) キリスト教学専攻（後期課程）

キリスト教学共同特別演習 1	2	キリスト教学共同特別演習 2	2
----------------	---	----------------	---

アングリカニズム・エキュメニズム特殊研究	2	比較宗教特殊研究	2
キリスト教倫理学特殊研究	2	アジア・キリスト教特殊研究	2
現代神学思想特殊研究	2	フィールドスタディ 1	2
古代イスラエル特殊研究	2	フィールドスタディ 2	2
原始キリスト教特殊研究	2	キリスト教音楽特殊研究 1	2
キリスト教史特殊研究	2	キリスト教音楽特殊研究 2	2
キリスト教美術特殊研究	2		

上記科目より、6単位以上を修得しなければならない。また、博士論文作成のため、各自の研究分野に応じて必要な研究指導を受けなければならない。

#### 14 大学院人工知能科学研究科

人工知能科学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

##### (1) (ア) 人工知能科学専攻（前期課程）

①必修科目			
機械学習	2	先端科学技術の倫理	2
深層学習	2	機械学習演習	2
②選択必修科目			
プロジェクトチーム実習 1	3	特別研究 3	3
プロジェクトチーム実習 2	3	修士論文指導演習	3
③選択科目			
データサイエンス概論	2	Python プログラミング	2
人工知能概論	2	人工知能科学特別演習	2
統計モデリング1	2	人工知能科学特別演習 1	1
複雑ネットワーク科学	2	人工知能科学特別演習 2	1
情報科学概論	2	深層学習演習 1	2
数理科学概論	2	深層学習演習 2	2
社会情報科学概論	2	輪講1	2
計算機科学概論	2	輪講2	2
人工知能の哲学	2	データサイエンス実習	2
AI ビジネス特論	2	人工知能 ELSI	2
自然言語処理特論	2	金融会計DX特論	1
人工知能社会実装	2	サイバーセキュリティ概論	1
認識技術特論	2	情報工学特論	1
脳神経科学特論	2	AI・デジタル経済圏の法律実務	1
統計モデリング 2	2	AI 計算機実習	1
量子情報特論	2	特別研究 1	3
量子コンピュータ特論	1	特別研究 2	3

上記科目より、必修科目 8 単位、選択科目 22 単位（選択必修科目「プロジェクトチーム実習 1」、「プロジェクトチーム実習 2」、「特別研究 3」及び「修士論文指導演習」を含む。）以上、計 30 単位以上を修得するとともに、研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究成果に係る審査及び最終試験に合格すること。

##### (イ) 人工知能科学専攻（後期課程）

①リサーチワーク科目（研究指導）			
人工知能科学特別研究 1	3	人工知能科学特別研究 5	3
人工知能科学特別研究 2	3	人工知能科学特別研究 6	3
人工知能科学特別研究 3	3	人工知能科学特別研究 A	3
人工知能科学特別研究 4	3	人工知能科学特別研究 B	3

人工知能科学先端演習 2

②コースワーク科目

人工知能科学特別講義	2	脳神経科学特論(D)	2
人工知能科学特別講究 1	2	量子情報特論(D)	2
人工知能科学特別講究 2	2	量子コンピュータ特論(D)	1
社会情報科学概論(D)	2	深層学習演習1(D)	2
計算機科学概論(D)	2	深層学習演習2(D)	2
統計モデリング1(D)	2	人工知能科学特別演習(D)	2
統計モデリング2(D)	2	人工知能科学特別演習 1(D)	1
複雑ネットワーク科学(D)	2	人工知能科学特別演習 2(D)	1
自然言語処理特論(D)	2	データサイエンス実習(D)	2

上記科目より、リサーチワーク科目（研究指導）20 単位、コースワーク科目を 6 単位、計 26 単位以上を修得した上で、博士論文を提出し、その審査および最終試験に合格すること。

15 大学院スポーツウエルネス学研究科

スポーツウエルネス学研究科における授業科目及び単位数並びに研究指導の履修方法を次のとおりとする。

(1) (ア) スポーツウエルネス学専攻（前期課程）

① 必修科目

研究基礎	2	研究指導 2	2
プロジェクト研究	2	研究指導 3	2
研究指導 1	2		

② 選択科目

スポーツウエルネス研究 1(スポーツ社会学)	2	スポーツウエルネス研究 15(データサイエンス)	2
スポーツウエルネス研究 2(野外教育、環境教育)	2	スポーツウエルネス研究 16(ウエルネス科学)	2
スポーツウエルネス研究 3(トレーニング科学、コーチング)	2	スポーツウエルネス研究 17(アダプテッド・スポーツ)	2
スポーツウエルネス研究 4(環境生理学、神経科学)	2	スポーツウエルネス研究 18(スポーツメディア)	2
スポーツウエルネス研究 5(ウエルネスセンター学)	2	スポーツウエルネス研究 19(環境教育)	2
スポーツウエルネス研究 6(スポーツ栄養学)	2	スポーツウエルネス研究 20(スポーツマンシップ、スポーツ産業)	2
スポーツウエルネス研究 7(スポーツ医学)	2	スポーツウエルネス研究 21(スポーツ文化と教育)	2
スポーツウエルネス研究 8(健康心理学)	2	スポーツウエルネス研究 22(アスレティックトレーニング学、コンディショニング)	2
スポーツウエルネス研究 9(バイオメカニクス)	2	スポーツウエルネス研究 23(抗加齢医学、時間医療科学)	2
スポーツウエルネス研究 10(スポーツ・運動心理学)	2	スポーツウエルネス研究 24(ウエルネス医学)	2
スポーツウエルネス研究 11(スポーツ方法学)	2		
スポーツウエルネス研究 12(分子細胞生物学)	2		
スポーツウエルネス研究 13(スポーツマネジメント)	2		
スポーツウエルネス研究 14(トレーナー科学)	2		

スポーツウエルネス研究 3, 6, 7, 9, 10, 11, 13, 14, 15, 20, 22 をスポーツ分野科目とする。  
 スポーツウエルネス研究 1, 2, 4, 5, 8, 12, 16, 17, 18, 19, 21, 23, 24 をウエルネス分野科目とする。

必修科目から 10 単位、選択必修科目としてスポーツ分野科目から 8 単位、ウエルネス分野科目から 8 単位の計 16 単位、選択科目としてスポーツ分野科目、ウエルネス分野科目、他研究科開講科目等から 4 単位の合計 30 単位以上を修得することに加え、修士論文を提出し、その審査および最終試験に合格した者に対し、修士の学位を授与する。

(イ) スポーツウエルネス学専攻（後期課程）

① 選択科目

スポーツウエルネス研究 1(スポーツ社会学)	2	スポーツウエルネス研究 2(野外教育、環境教育)	2
------------------------	---	--------------------------	---

スポーツウエルネス研究 3(トレーニング科学、コーチング)	2	スポーツウエルネス研究 16(ウエルネス科学)	2
スポーツウエルネス研究 4(環境生理学、神経科学)	2	スポーツウエルネス研究 17(アダプテッド・スポーツ)	2
スポーツウエルネス研究 5(ウエルネスシエンター学)	2	スポーツウエルネス研究 18(スポーツメディア)	2
スポーツウエルネス研究 6(スポーツ栄養学)	2	スポーツウエルネス研究 19(環境教育)	2
スポーツウエルネス研究 7(スポーツ医学)	2	スポーツウエルネス研究 20(スポーツマンシップ、スポーツ産業)	2
スポーツウエルネス研究 8(健康心理学)	2	スポーツウエルネス研究 21(スポーツ文化と教育)	2
スポーツウエルネス研究 9(バイオメカニクス)	2	スポーツウエルネス研究 22(アスレティックトレーニング学、コンディショニング)	2
スポーツウエルネス研究 10(スポーツ・運動心理学)	2	スポーツウエルネス研究 23(抗加齢医学、時間医療科学)	2
スポーツウエルネス研究 11(スポーツ方法学)	2	スポーツウエルネス研究 24(ウエルネス医学)	2
スポーツウエルネス研究 12(分子細胞生物学)	2		
スポーツウエルネス研究 13(スポーツマネジメント)	2		
スポーツウエルネス研究 14(トレーナー科学)	2		
スポーツウエルネス研究 15(データサイエンス)	2		

スポーツウエルネス研究 3, 6, 7, 9, 10, 11, 13, 14, 15, 20, 22 をスポーツ分野科目とする。  
 スポーツウエルネス研究 1, 2, 4, 5, 8, 12, 16, 17, 18, 19, 21, 23, 24 をウエルネス分野科目とする。

博士課程後期課程に3年以上在学し、選択必修科目としてスポーツ分野科目から2単位、ウエルネス分野科目から2単位の計4単位、選択科目としてスポーツ分野科目、ウエルネス分野科目、他研究科開講科目等から2単位の合計6単位以上を修得し、かつ学位論文作成等に対する指導(研究指導)を受け、中間報告等により途中経過の確認の後、博士論文を提出しその審査および最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、博士課程後期課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

別表 2 (第 22 条関係)

入学検定料	35,000 円
-------	----------

別表 3 の 1 (第 30 条関係)

入学金	225,000 円
-----	-----------

## 備 考

- 1 本学の学部又は大学院研究科に過去に入学金を納入し、卒業、修了又は退学したことがある者が、文学研究科、経済学研究科、理学研究科、社会学研究科、法学研究科、観光学研究科、コミュニティ福祉学研究科、異文化コミュニケーション研究科、経営学研究科（国際経営学専攻公共経営学コースを除く。）、キリスト教学研究科、現代心理学研究科、若しくはスポーツウエルネス学研究科前期課程・後期課程に入学する場合は、2分の1相当額を納めることとする。ただし、本学の大学院研究科前期課程又は法務研究科の修了者が、後期課程に入学する場合は、徴収しない。
- 2 本学の学部又は大学院研究科に過去に入学金を納入し、卒業、修了したことがある者がビジネスデザイン研究科、社会デザイン研究科又は人工知能科学研究科に入学する場合は、徴収しない。また、退学したことがある者が入学する場合は、2分の1相当額を納めることとする。
- 3 経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コース、社会デザイン研究科社会デザイン学専攻公共・社会デザイン学コースに入学する場合は、徴収しない。
- 4 再入学の場合は、2分の1相当額を納めなければならない。ただし、経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コース、社会デザイン研究科社会デザイン学専攻公共・社会デザイン学コースに入学する場合は、徴収しない。

別表 3 の 2 (第 30 条関係)

	文学・コミュニティ福祉学・キリスト教学・異文化コミュニケーション研究科				
	前期課程		後期課程		
	1 年次	2 年次	1 年次	2 年次	3 年次
授 業 料	690,000 円	690,000 円	664,500 円	664,500 円	664,500 円
合 計	690,000 円	690,000 円	664,500 円	664,500 円	664,500 円

	経済学・社会学・法学・観光学研究科				
	前期課程		後期課程		
	1 年次	2 年次	1 年次	2 年次	3 年次
授 業 料	683,000 円	683,000 円	658,000 円	658,000 円	658,000 円
合 計	683,000 円	683,000 円	658,000 円	658,000 円	658,000 円

	経営学研究科経営学専攻				
	前期課程		後期課程		
	1 年次	2 年次	1 年次	2 年次	3 年次
授 業 料	1,175,000 円	1,175,000 円	658,000 円	658,000 円	658,000 円
合 計	1,175,000 円	1,175,000 円	658,000 円	658,000 円	658,000 円

	経営学研究科国際経営学専攻 (公共経営学コースを除く)	
	前期課程	
	1 年次	2 年次
授 業 料	683,000 円	683,000 円
合 計	683,000 円	683,000 円

	経営学研究科国際経営学専攻 (公共経営学コース)	
	前期課程	
	1 年次	2 年次
授 業 料	1,800,000 円	1,800,000 円
合 計	1,800,000 円	1,800,000 円

	現代心理学研究科（臨床心理学専攻を除く）				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	723,000円	723,000円	696,500円	696,500円	696,500円
実験・実習費	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
合計	738,000円	738,000円	711,500円	711,500円	711,500円

	現代心理学研究科臨床心理学専攻				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	723,000円	723,000円	696,500円	696,500円	696,500円
実験・実習費	30,000円	30,000円	15,000円	15,000円	15,000円
合計	753,000円	753,000円	711,500円	711,500円	711,500円

	理学研究科（数学専攻）				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	787,000円	787,000円	733,000円	733,000円	733,000円
合計	787,000円	787,000円	733,000円	733,000円	733,000円

	理学研究科（物理学・生命理学専攻）				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	787,000円	787,000円	733,000円	733,000円	733,000円
実験・実習費	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円
合計	827,000円	827,000円	773,000円	773,000円	773,000円

	理学研究科（化学専攻）				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	787,000円	787,000円	733,000円	733,000円	733,000円
実験・実習費	80,000円	80,000円	80,000円	80,000円	80,000円
合計	867,000円	867,000円	813,000円	813,000円	813,000円

	スポーツウェルネス学研究科	
	前期課程	
	1年次	2年次
授業料	723,000円	723,000円
実験・実習費	15,000円	15,000円
合計	738,000円	738,000円

	スポーツウェルネス学研究科			
	後期課程			
	1年次	2年次	3年次 (2023年度入学者)	3年次 (2022年度以前入学者)
授業料	696,500円	696,500円	696,500円	664,500円
実験・実習費	15,000円	15,000円	15,000円	0円
合計	711,500円	711,500円	711,500円	664,500円

	ビジネスデザイン・社会デザイン研究科 (社会デザイン学専攻公共・社会デザイン学コースを除く)				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円
合計	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円

	社会デザイン研究科 (社会デザイン学専攻公共・社会デザイン学コース)	
	前期課程	
	1年次	2年次
授業料	1,800,000円	1,800,000円
合計	1,800,000円	1,800,000円

	人工知能科学研究科				
	前期課程		後期課程		
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
授業料	1,500,000円	1,500,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円
合計	1,500,000円	1,500,000円	1,043,000円	1,043,000円	1,043,000円

備考

- 授業料は在籍料 120,000 円（半期 60,000 円）を含むものとし、休学の場合は在籍料のみ徴収する。
- 理学研究科の者で下記に該当するものについては、実験・実習費を徴収しない。
  - ①数学専攻の者
  - ②物理学専攻の者で履修要項の定めるところにより実験を履修しないもの
  - ③在学留学中の者

別表 3 の 3 削除

別表 3 の 4 削除

別表 4（第 35 条関係）

項	目	邦文	英文
入学	証明書 (1通につき)	300円	400円
退学	証明書 (1通につき)	300円	400円
在学	証明書 (1通につき)	300円	400円
修了	(見込) 証明書 (1通につき)	300円	400円
成績	証明書 (1通につき)	300円	400円
修了	証明書 (1通につき)	300円	
単位	修得証明書 (1通につき)	300円	
学力	に関する証明書 (1通につき)	300円	
教育	職員免許状取得見込証明書 (1通につき)	300円	
公認	心理師試験修了証明書・科目履修証明書 (1通につき)	300円	
臨床	心理士受験申請資格証明書 (1通につき)	300円	
科目	等履修証明書 (1通につき)	300円	400円
聴講	証明書 (1通につき)	300円	400円
学	士号証明書 (1通につき)	300円	400円
調	査書 (1通につき)	300円	
学	生証再発行 (1通につき)	2,000円	
通	学定期乗車券発行控 (1通につき)	300円	
科	目等履修生証再発行 (1通につき)	2,000円	
教育	職員免許状大学一括申請手数料 (1通につき)	800円	
学校	図書館司書教諭講習申込手数料 (1通につき)	800円	
学	位記等再発行 (1通につき)	20,000円	
そ	の他の証明書 (1通につき)	300円	400円

別表 5 (第 37 条関係)

特別聴講料	別に定める
-------	-------

別表 6 (第 38 条関係)

選考料	12,000 円
委託料	別に定める
登録料	40,000 円 (年額)
受講料 (1 単位につき)	38,000 円

## 備 考

- 1 本学の学部又は大学院研究科を卒業、修了したことがある者及び特別外国人学生として在籍したことがある者の選考料及び登録料については 2 分の 1 額とする。
- 2 ビジネスデザイン研究科及び社会デザイン研究科科目の受講料 (1 単位につき) は、58,000 円とする。人工知能科学研究科科目の受講料 (1 単位につき) は、83,000 円とする。
- 3 ビジネスデザイン研究科を修了し、同研究科の審査を経た学生が、同研究科科目を半期 10 単位受講する場合は登録料 20,000 円、受講料を 327,000 円とする。また、同研究科科目を年間 20 単位 (半期 10 単位ずつ) 受講する場合、登録料 20,000 円、受講料を 565,000 円とする。ただし同一年度内において半期の受講を繰り返すときは、それぞれの受講料が必要であり、また半期と年間の受講を変更したとしても差額の減免や返金は行わない。
- 4 他の教育研究機関との協定により科目等履修生を受け入れる場合、本表にかかわらず、当該協定に基づき選考料、委託料、登録料及び受講料を協定による金額とすることができる。

別表 7 (第 38 条の 2, 第 38 条の 4 関係)

登録料	60,000 円
-----	----------

別表 7 の 2 (第 38 条の 3 関係) 削除

別表 8 (第 1 条関係)

研 究 科	教育研究上の目的
文学研究科	文学研究科は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養の上に、文学、史学、超域文化学、教育学、比較文明学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
経済学研究科	経済学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、経済、経済政策、会計を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
理学研究科	理学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、理学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
社会学研究科	社会学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、社会学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
法学研究科	法学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、法学、政治学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
観光学研究科	観光学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、観光学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。

コミュニティ福祉学研究科	コミュニティ福祉学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、コミュニティ福祉学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、経営学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
社会デザイン研究科	社会デザイン研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、社会デザイン学、公共・社会デザイン学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、異文化コミュニケーション学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
経営学研究科	経営学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、経営学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
現代心理学研究科	現代心理学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、心理学、臨床心理学、映像身体学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
キリスト教学研究科	キリスト教学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、キリスト教学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
人工知能科学研究科	人工知能科学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、人工知能科学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。
スポーツウエルネス学研究科	スポーツウエルネス学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、スポーツウエルネス学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。

(2)立教大学 大学学則および大学院学則変更事項を記載した書類

立教大学大学学則

○変更の事由

2027年4月より、収容定員を変更するため。

○変更点

1. 改正履歴

改正履歴に「2027年4月1日」を追加

2. 第3条(学部、学科等)

以下のとおり変更

- ・学部 文学部史学科
- ・入学定員 216 名
- ・収容定員 864 名
- ・学部 文学部教育学科
- ・入学定員 100 名
- ・収容定員 400 名
- ・学部 法学部法学科
- ・入学定員 350 名
- ・収容定員 1,400 名
- ・学部 法学部国際ビジネス法学科
- ・入学定員 125 名
- ・収容定員 500 名

3. 附則

施行期日(2027年4月1日)を追加

## 立教大学 大学院学則

### ○変更の事由

2027年4月より、収容定員を変更するため

### ○変更点

#### 1. 改正履歴

改正履歴に「2027年4月1日」を追加

#### 2. 第4条

以下のとおり変更

文学研究科 英米文学専攻 前期課程

- ・入学定員 12 名
- ・収容定員 24 名
- ・合計 33 名

合計(大学院全体)

- ・前期課程 入学定員 606 名
- ・前期課程 収容定員 1,212 名
- ・合計 1,614 名

#### 3. 附則

施行期日(2027年4月1日)を追加

以上

(3)立教大学大学学則および大学院学則変更部分の新旧対照表

立教大学大学学則変更部分の新旧対照表

(新)					(旧)				
立教大学学則					立教大学学則				
第1章 総則 第1条～第2条(略)					第1章 総則 第1条～第2条(略)				
第3条 本大学の学部, 学科及びその収容定員は, 次のとおりとする。					第3条 本大学の学部, 学科及びその収容定員は, 次のとおりとする。				
学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次)	収容定員	学 部	学 科	入学定員	編入学定員 (3年次)	収容定員
文学部	キリスト教学科	50名		200名	文学部	キリスト教学科	50名		200名
	史学科	<u>216名</u>		<u>864名</u>		史学科	<u>215名</u>		<u>860名</u>
	教育学科	<u>100名</u>		<u>400名</u>		教育学科	<u>101名</u>		<u>404名</u>
	(略)	(略)		(略)		(略)	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	
法学部	法学科	<u>350名</u>		<u>1,400名</u>	法学部	法学科	<u>360名</u>		<u>1,440名</u>
	政治学科	110名		440名		政治学科	110名		440名
	国際ビジネス法学科	<u>125名</u>		<u>500名</u>		国際ビジネス法学科	<u>115名</u>		<u>460名</u>
(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	
合計		5,066名	0名	20,264名	合計		5,066名	0名	20,264名

立教大学大学院学則変更部分の新旧対照表

(新)							(旧)						
立教大学大学院学則							立教大学大学院学則						
第1章 総則 第1条～第3条(略)							第1章 総則 第1条～第3条(略)						
(収容定員)							(収容定員)						
第4条 本大学院の研究科及び専攻の収容定員は、次のとおりとする。							第4条 本大学院の研究科及び専攻の収容定員は、次のとおりとする。						
1 削除							1 削除						
2 博士課程							2 博士課程						
研究科	専攻	前期課程		後期課程		合計	研究科	専攻	前期課程		後期課程		合計
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員				入学定員	収容定員			
文学研究科	英米文学専攻 (略)	12名	24名	3名	9名	33名 (略)	文学研究科	英米文学専攻 (略)	18名	36名	3名	9名	45名 (略)
(略)	(略)			(略)		(略)	(略)	(略)			(略)		(略)
合計		606名	1,212名	134名	402名	1,614名	合計		612名	1,224名	134名	402名	1,626名

## 学則の変更の趣旨等を記載した書類

### ア 学則変更（収容定員変更）の内容

令和9（2027）年度からの収容定員を下表のとおり変更する。

学部名	学科名	変更前	変更後	増減
		収容定員	収容定員	収容定員
文学部		3,672	3,672	0
	キリスト教学科	200	200	0
	史学科	860	864	4
	教育学科	404	400	△4
	文学科	2,208	2,208	0
経済学部		2,736	2,736	0
	経済学科	1,328	1,328	0
	会計ファイナンス学科	704	704	0
	経済政策学科	704	704	0
理学部		1,168	1,168	0
	数学科	264	264	0
	物理学科	308	308	0
	化学科	308	308	0
	生命理学科	288	288	0
社会学部		2,076	2,076	0
	社会学科	692	692	0
	現代文化学科	692	692	0
	メディア社会学科	692	692	0
法学部		2,340	2,340	0
	法学科	1,440	1,400	△40
	政治学科	440	440	0
	国際ビジネス法学科	460	500	40
観光学部		1,480	1,480	0
	観光学科	780	780	0
	交流文化学科	700	700	0
コミュニティ福祉学部		1,400	1,400	0
	福祉学科	520	520	0
	コミュニティ政策学科	880	880	0
経営学部		1,540	1,540	0
	経営学科	920	920	0
	国際経営学科	620	620	0
現代心理学部		1,276	1,276	0
	心理学科	572	572	0
	映像身体学科	704	704	0
異文化コミュニケーション学部		840	840	0
	異文化コミュニケーション学科	840	840	0
スポーツウエルネス学部		920	920	0
	スポーツウエルネス学科	920	920	0
環境学部		816	816	0
	環境学科	816	816	0
<b>合計</b>		<b>20,264</b>	<b>20,264</b>	<b>0</b>

#### 【変更内容】

文学部史学科の収容定員を860名から864名とする。

文学部教育学科の収容定員を404名から400名とする。

法学部法学科の収容定員を1,440名から1,400名とする。

法学部国際ビジネス法学科の収容定員を460名から500名とする。

## イ 学則変更（収容定員変更）の必要性

本学は、平成 26（2014）年 5 月に、本学の国際化戦略「Rikkyo Global 24」を踏まえ、スーパーグローバル大学創成支援（以下「TGU」という。）に申請し、タイプ B（グローバル化牽引型）に採択された。TGU では、「カリキュラムの改革」、「学生の意識の改革」及び「ガバナンスの改革」の 3 つの改革を掲げ、国際通用性と自己変革力のある大学として社会のグローバル化を牽引し、思考力、変革力、共感・協働力をもつグローバルリーダーの輩出による日本及び国際社会への貢献を実現するため、全学生に占める外国人留学生の割合、日本人学生に占める留学経験者の割合等の採択校が共通して取り組む成果指標や大学が独自で設定した成果指標における目標達成に向けて、積極的に取り組んだ結果、本学の国際化が進展してきた。代表される取り組みとしては下記の通りである。

### （1）Rikkyo Study Project（RSP）事業

本学における RSP 事業の意義を紐解くにあたり、まずは構想を着想した平成 30（2018）年当時の問題意識を記載する。着想時点において、本学はすでに「今後、日本全体の 18 歳人口が減少していくなかで、大学の教育研究活動を高度化するためには、優秀な外国人留学生の確保が不可欠になる」との認識を持っていた。この認識に基づき、本学は平成 30（2018）年に「総合発展基本構想」を策定し、国際化に関する中核目標として「立教グローバル戦略 2.0」を同構想内に位置づけた。

これを踏まえ、アジアをはじめとする多様な国・地域から、本学で学位取得を目指す外国人留学生を獲得すべく、新たなカリキュラムおよび入試制度の構築に着手した。令和元（2019）年にワーキンググループを設置して本格的な検討・準備を進めた結果、「NEXUS（NEXT generation for Unity & Solidarity Program）」および「PEACE Program」の 2 つの新教育プログラムを創設する「Rikkyo Study Project（RSP）事業」を展開することとした。

#### 1）NEXUS Program

所属する学部の専門性を学ぶとともに、様々な国地域の文化や背景を理解し、次世代に繋がるグローバルな協働共生について日本語コミュニケーションを通じ実現することを目指すプログラムであり、プログラム全体の共通テーマとして、多文化共生、グローバル社会にそれらの視点から積極的にかわる人材の育成を目指している。令和 4（2022）年 9 月より受け入れを開始した。

#### 2）PEACE Program

プログラム共通テーマとして、平和、多文化共生、グローバル社会にそれらの視点から積極的にかわる人材育成を目的としている。このプログラムで学んだ学生の周囲にもその効果が波及し、世界の人々がともに豊かになっていくことを目指すプログラムである。なお、PEACE のそれぞれのアルファベットには、「Proactive Take the initiative to promote world peace.」、「Ethical Understand human rights and work for the betterment of others.」、「Able Apply skills and knowledge to overcome obstacles.」、「Collaborative Contribute to the development of the global community.」及び「Engaged Influence others to achieve positive change.」という意味を込めている。令和 4（2022）年 4 月より受け入れを開始した。

## (2) 法学部国際ビジネス法学科 グローバルコースの開始

近年、企業社会におけるグローバル化の進展には目を見張るものがある。このことは、我が国の企業が言葉も文化も異なる外国企業と取引し、また外国での法的紛争に備える必要があることを意味している。令和4（2022）年4月より開始された国際ビジネス法学科グローバルコースでは、法律の観点からこうした取引のための交渉や、紛争の予防・解決に向けた考え方について学び、国際舞台で通用する法知識とセンスを磨くことができるプログラムを展開する。具体的には、少人数教育を通じて3つの目標を目指すプログラムを用意している。3つの目標とは、第1に、国際的な取引を行うにあたり必要な日本法の基本的知識を習得することを目指す。第2に、国ごとの法規範の相違を超えた共通する思考枠組み（たとえば、契約法に関する思考枠組み）を把握するための法的素養の修得を目指す。第3に、日本語及び英語で発信する力の修得を目指す（ただし、英語の授業のみを受講して卒業することも可能である）、というものである。

## (3) 現在の状況

PEACE Program については、令和4年度～令和7年度に至るまで、志願者：17名、25名、56名、107名、合格者：5名、20名、39名、41名であり、年を追うごとに志願者数、合格者数を増やしている。NEXUS Program については、令和4年度の開始から令和7年度に至るまで、志願者：4名、2名、2名、9名、合格者：4名、2名、2名、9名である。

加えて、法学部国際ビジネス法学科のグローバルコースについては、令和4年度～令和7年度に至るまで、志願者：19名、58名、39名、49名、合格者：17名、46名、24名、38名であり、本コースも着実に学生を集めている状況である。

### PEACE プログラム

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
志願者	17	25	56	107
合格者	5	20	39	41

### NEXUS プログラム

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
志願者	4	2	2	9
合格者	4	2	2	9

### 法学部国際ビジネス法学科グローバルコース

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
志願者	19	58	39	49
合格者	17	46	24	38

より本学の国際化を推進すべく、一層の質の高い外国人留学生の受入れやそれに伴う教育効果を効率的に高めていく。そのため、①文学部教育学科の収容定員404名のうち4名分については国際化推進に

に向けた外国人留学生用の枠として位置付けていたが、初等・中等教育の教員免許取得を柱とする同学科に対する留学ニーズが少ないことを踏まえ、外国人留学生の受け入れを推進する観点から、教育学科の収容定員4名分を減じて文学部史学科を増加させる。②令和5年度・令和6年度の設置計画履行状況等調査の結果において、法学部国際ビジネス法学科の収容定員充足率の超過状況について指摘事項(改善)も付されており、法学部内で改善に向けた検討を行った。直近3年の同学部内の各学科の収容定員充足状況は以下の通りであり、各学科の充足状況を鑑み、収容定員40名分を法学科から減じて国際ビジネス法学科を増加させる。

学部学科名	入学定員	2024年5月1日現在				2025年5月1日現在				2026年5月1日現在			
		在籍者数	控除数	収容定員充足率		在籍者数	控除数	収容定員充足率		在籍者数	控除数	収容定員充足率	
				控除なし	控除あり			控除なし	控除あり			控除なし	控除あり
法学部	585	2,461	119	1.05	1.00	2,493	149	1.06	1.00	2,496	141	1.06	1.00
法学科	360	1377	59	0.95	0.91	1395	73	0.96	0.91	1412	73	0.98	0.92
政治学科	110	473	27	1.07	1.01	459	28	1.04	0.97	459	25	1.04	0.98
国際ビジネス法学科	115	611	33	1.32	1.25	639	48	1.38	1.28	625	43	1.35	1.26

## ウ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容

### (ア) 教育課程の変更内容について

今回の収容定員変更に伴い教育課程の変更は行わないが、前述したように令和4(2022)年度より国際化に関するプログラムを推進しており、カリキュラムの発展充実を図っている。各学科における専門教育課程も、魅力化と豊富化の観点から毎年見直しを行っており、学生の科目選択肢が増えるなど、同等以上の内容を担保している。

### (イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容について

今回の収容定員変更に伴い教育方法及び履修指導方法の変更は行わないが、前述したように令和4(2022)年度より抜本的な教育改革に着手しており、これまでと同等以上の内容を担保している。

### (ウ) 教員組織の変更内容について

今回の収容定員変更に伴い教育組織の変更は行わないが、各学科においては大学設置基準が規定する必要教員数を上回る人員を配置している。ただ、今後の定年退職等の自然減に応じて、教員一人あたりの学生数やカリキュラムポリシー上の主要科目の状況、全学的教学改革の状況を踏まえ、教員配置を見直していくこととするため、これまでと同等以上の内容を担保できる。

### (エ) 施設・設備の変更内容について

今回の収容定員変更に伴う、大学全体の施設・設備の変更は行わないが、令和7(2026)年4月に環境学部環境学科が新設されたことに伴い、教室については令和6(2024)年度及び令和9(2027)年度にキャンパス既存施設の改修により増加する。環境学部環境学科が完成年度となる2029年までには教室増加の対応がなされ、池袋キャンパスにおける教育研究に支障はない。その間も教室の什器や設備の順次更新や、学生の学習スペースの整備・拡大など、大学として取り組んでいる教育改革に即した施設・設備の高度化に取り組んでおり、これまでと同等以上の内容を担保する。

## 学生の確保の見通し等を記載した書類

### 目次

(1) 収容定員を変更する組織の概要	
①収容定員を変更する組織の概要.....	- 2 -
②収容定員を変更する組織の特色.....	- 2 -
(2) 人材需要の社会的な動向等	
①収容定員を変更する組織で養成する人材の全国的、 地域的、社会的動向の分析.....	- 3 -
②中長期的な18歳人口等対象人口の全国的、地域的動向の分析.....	- 5 -
③収容定員を変更する組織の主な学生募集地域.....	- 6 -
④既設組織の定員充足の状況.....	- 6 -
(3) 学生確保の見通し	
①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果.....	- 7 -
ア 既設組織における取組とその目標.....	- 7 -
イ 収容定員を変更する組織における取組とその目標.....	- 8 -
ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を 変更する組織での入学者の見込み数.....	- 9 -
②競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と 方法の類似性と定員充足状況）.....	- 9 -
ア 競合校の選定理由と文学部、法学部との比較分析、優位性.....	- 9 -
イ 競合校の入学志願動向等.....	- 11 -
ウ 学生納付金等の金額設定の理由.....	- 12 -
③先行事例分析.....	- 13 -
④学生確保に関するアンケート調査.....	- 13 -
⑤人材需要に関するアンケート調査等.....	- 13 -
(4) 収容定員を変更する組織の定員設定の理由.....	- 13 -

## (1) 収容定員を変更する組織の概要

### ①収容定員を変更する組織の概要

収容定員を変更する組織	入学定員	編入学定員	収容定員	所在地 (教育研究を行うキャンパス)
文学部史学科	216 (215)	なし	864 (860)	東京都豊島区西池袋 3-34-1
文学部教育学科	100 (101)	なし	400 (404)	東京都豊島区西池袋 3-34-1
法学部法学科	350 (360)	なし	1400 (1440)	東京都豊島区西池袋 3-34-1
法学部国際ビジネス法学科	125 (115)	なし	500 (460)	東京都豊島区西池袋 3-34-1

#### 【変更内容】

- ・文学部史学科の収容定員を 860 名から 864 名とする。
- ・文学部教育学科の収容定員を 404 名から 400 名とする。
- ・法学部法学科の収容定員を 1,440 名から 1,400 名とする。
- ・法学部国際ビジネス法学科の収容定員を 460 名から 500 名とする。

### ②収容定員を変更する組織の特色

立教大学（以下、「本学」という）では、収容定員を変更しようとする、上記2学部のみならず、全学をあげて国際化に取り組んでおり、代表とされる取り組みとして、Rikkyo Study Project（RSP）事業と法学部国際ビジネス法学科グローバルコースの開設が挙げられる。

Rikkyo Study Project（RSP）事業においては、令和4（2022）年9月より「NEXUS NEXT generation for Unity & Solidarity Program」及び「PEACE Program」の2つの教育プログラムを新設した。これにより、多様な地域からの留学生を確保し、日本人と留学生が共に学ぶ環境を整備している。

法学部国際ビジネス法学科グローバルコースは、令和4（2022）年4月に開設し、法律の観点から国際的な取引のための交渉や、紛争の予防・解決に向けた考え方について学ぶことを目的としている。当該コースでは、英語で学ぶプログラムを展開し、国際舞台で通用する法知識とセンスを磨くことができる。

文学部においては、創立以来の伝統である「リベラルアーツ」の精神に基づき、文献の読解だけでなく、美術や歴史などを通じて「人間がいかにか生きるべきか」を総合的に学ぶことができることが特色である。国際化の取組としては、文学部独自の留学プログラムとして、学部間協定を締結している海外の6つの大学（フランクフルト大学、ケルン大学、エアラン

ゲン・ニュルンベルク大学、インスブルック大学、ハワイ大学ヒロ校、レンヌ第2大学) への長期派遣留学を実施している。また、全学科・専修共通の基幹科目において「海外フィールドスタディ (EAP、ASD、SLV)」という3週間から4週間の海外渡航を伴う科目を設置されており、国際性を高めるプログラムが展開されている。

## (2) 人材需要の社会的な動向等

### ① 収容定員を変更する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

本申請で定員を変更しようとする組織で養成する人材は、以下の通り、政府の閣議決定文書および中央教育審議会答申で言及されている事項と密接に関連しており、社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであるといえる。

#### ■ 閣議決定文書および中央教育審議会答申における人材需要等

教育再生実行会議による「外国人留学生に対する日本語教育 (ポストコロナ期における新たな学びの在り方について) (第十二次提言) 令和3年6月3日」の提言では、「2. ニューノーマルにおける高等教育の姿、国際戦略と実現のための方策 / (2) グローバルな視点での新たな高等教育の国際戦略 / ② 優秀な外国人留学生の戦略的な獲得」において、「外国人留学生の質の確保・向上を図る方向へと転換することが重要」、「我が国において質の高い教育を受けた優秀な外国人留学生が我が国に定着して活躍するための就職促進 (中略) に取り組むことが必要」等としている。

一方で、令和元 (2019) 年に開催された第1回外国人留学生の就職や採用後の活躍に向けたプロジェクトチームの資料4 (外国人留学生の就職促進について (留学生の採用・定着における現状・課題)) によると、企業から見て、外国人留学生が就職活動で改善してほしい点として、「日本語能力が不十分」が 38.9%で最も高い。

さらに、「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン (答申) (平成30年11月26日 中央教育審議会)」では、優秀な外国人留学生を獲得するための具体的な方策として「大学における日本語準備教育 (ファウンデーションコース) の設置」を挙げている。

「学則の変更の趣旨等を記載した書類」に記載したとおり、「NEXUS Program」では、次世代に繋がるグローバルな協働共生について、日本語コミュニケーションを通じ実現することを目的とし、第1学期に共通の「日本語集中科目」を履修し、第2学期より所属する学部の日本語によるカリキュラムでの学修が十分可能となるよう日本語力を高めるプログラムであるため、日本語運用能力の優秀な外国人留学生の育成と国内就職の促進に資することができる。

#### ■ 多様な価値観が集まるキャンパス

中央教育審議会による「我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築

～（答申）令和7年2月21日 中央教育審議会」 「1. 今後の高等教育の目指すべき姿（6）重視すべき観点／①教育研究の観点 ア. 未来社会を担う人材に必要な資質・能力の育成」において、「グローバル化の進展により一国では解決できない課題に世界が直面する中、外国人留学生との交流や留学等による国際経験を通じて多様性や異文化を尊重する姿勢を養い、国際社会の一員として国際的な視野を持ち地域社会の活性化や日本の成長を支える人材の育成が急務」としている。また、同「2. 今後の高等教育政策の方向性と具体的方策／（1）教育研究の「質」の更なる高度化／②外国人留学生や社会人をはじめとした多様な学生の受入れ促進」においては、「社会人や外国人留学生など多様な価値観が集まるキャンパスを実現することも必要である」としている。

「NEXUS Program」では、学生は、入学後は既存の学部のいずれかに所属することになるため、日本人学生・留学生・社会人学生等が共に学ぶことのできる教育プログラムである。

また、「PEACE Program」は、既存学部における英語で学位取得が可能なコースであり、全学共通科目等で日本人学生と共に学ぶことができる。

学部独自の取組としては、文学部では、独自の留学プログラムにおいて、長期的に海外で学ぶプログラムが用意されている。法学部国際ビジネス法学科グローバルコースでは、少人数教育を通じて3つの目標を目指す形でプログラムを設計しており、第1に、国際的な取引を行うにあたり必要な日本法の基本的知識を習得することを目指す。第2に、国ごとの法規範の相違を超えた共通する思考枠組み（たとえば、契約法に関する思考枠組み）を把握するための法的素養の修得を目指す。第3に、日本語および英語で発信する力の修得を目指すとしている。

上記のプログラムにより、同答申がいう「社会人や外国人留学生など多様な価値観が集まるキャンパス」の実現に寄与していると言える。

#### ■養成する人材の全国的、地域的、社会的動向

学校法人河合塾がまとめた「2026年度私立大入試結果」によれば、表1のとおり、私立大学全体の志願者総数が令和6（2024）年度以降、令和7（2025）年度、令和8（2026）年度と連続して、大幅に上昇している。当該2学部の学部系統としてもっとも近い「文・人文」、「法・政治」系統も、同3年度間では、いずれも大幅な上昇で推移しており、今後も安定して志願者を集めることが期待できる。

【表1：私立大学志願者数の推移（全国）】

	R6年度	R7年度	前年比	R8年度	前年比
全体	2,764,213人	2,983,472人	107.9%	3,294,562人	110.4%
文・人文	458,194人	507,745人	110.8%	569,200人	112.1%
法・政治	221,714人	248,846人	112.2%	285,806人	114.9%

（出典：学校法人河合塾「2026年度私立大入試結果」より作成）

【参考資料 URL】

1) 河合塾「2026 年度私立大入試結果」

[https://www.keinet.ne.jp/exam/2026/pdf/26s\\_zentai.pdf](https://www.keinet.ne.jp/exam/2026/pdf/26s_zentai.pdf)

②中長期的な 18 歳人口等対象人口の全国的、地域的動向の分析

令和 7（2025）年 1 月の中央教育審議会大学分科会（第 181 回）の資料によれば、18 歳人口は 2026 年の 109 万人から 2035 年には 96 万人と、およそ 13 万人減少するとされており、全国的に 18 歳人口の減少には歯止めがかかっている。また、本学が立地する東京都と埼玉県、またこれに隣接する千葉県及び神奈川県（以下「一都三県」という）の 18 歳人口の推計においても全国と同様に減少傾向にある（表 2）。

【表 2：一都三県の 18 歳人口予測】

（単位：万人）

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
埼玉県	6.2	6.2	6.2	6.0	6.0	6.0	6.0	5.9	5.7	5.5
千葉県	5.3	5.2	5.2	5.1	5.1	5.0	5.0	5.0	4.8	4.7
東京都	10.7	10.8	10.8	10.6	10.7	10.4	10.6	10.6	10.3	10.0
神奈川県	7.6	7.5	7.6	7.4	7.4	7.3	7.4	7.3	7.0	6.8

（出典：株式会社教育企画センターが学校基本調査をもとに作成した資料

<https://www.pcpe.jp/blog/20260113-266/>を加工して作成）

その一方で、大学（学部）への進学者の推移を見ると、表 3 のとおり本学における入学者の主な出身都道府県である一都三県では大きく減少することなく、維持ないし増加傾向で推移している。本学では、志願者の約 8 割が一都三県の出身者で構成されているため、全国的な 18 歳人口の減少傾向の影響を一定程度受けるものの、大学進学率の上昇に伴って、今後も入学者数を確保できることが見込まれる。よって、引き続き十分な定員充足が可能であるといえる。

【表 3：全国および一都三県の大学（学部）進学者数の推移】

（単位：人）

	R4	R5	R6	R7
全国	546,589	546,498	535,721	582,042
埼玉県	32,130	32,155	31,792	34,194
千葉県	27,354	27,277	26,830	28,739
東京都	68,782	68,980	68,115	71,316
神奈川県	40,847	41,045	40,364	43,209

（出典：令和 4 年度～同 7 年度学校基本調査をもとに作成）

【参考資料 URL】

中央教育審議会大学分科会（第 181 回）資料

[https://www.mext.go.jp/content/20250128-mxt\\_koutou02-000039884\\_14.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20250128-mxt_koutou02-000039884_14.pdf)

### ③収容定員を変更する組織の主な学生募集地域

#### ■主な学生募集地域

本学の一般選抜における出身高校所在地域別の入学者数は表 4 のとおりであり、全体の 79.2%が一都三県で構成されている。定員を変更しようとする学部等においても、一都三県を主な学生募集地域として想定しているが、学生の多様化を促す意味からも、全国から学生を確保することができるように周知・PR 活動に取り組む。

【表 4：令和 8（2026）年度一般選抜の出身高校所在地域別状況】

	志願者数	合格者数	入学者数
北海道・東北	1,942	433	74
北関東	3,912	784	138
一都三県	55,595	12,436	2,034
甲信越・東海	4,820	1,006	176
近畿	836	154	25
中国	662	145	22
四国	316	71	10
九州・沖縄	1,752	319	57
その他（外国等）	359	60	15
合計	70,194	15,408	2,551

また、資料 1 のとおり、収容定員を変更しようとする学部の所在する東京都の状況を見ると、一都三県に所在する高等学校の出身者が上位 4 都道府県を占めており、本学志願者および入学者の状況と同様の傾向が見て取れる。さらに、日本私立学校振興・共済事業団が作成する「私立大学・短期大学等入学志願動向」によれば、東京都の大学・学部の定員充足状況（資料 1）は、直近 3 年度では、103%前後で推移しており、学生の確保が十分に可能な地域であると言える。

### ④既設組織の定員充足の状況

既設組織の入学定員の直近 5 年間の充足状況については、資料 2 のとおりである。いずれの学科においても、年度による変動は見られるものの、おおむね安定して 0.95～1.00 で推移していることから、本学の PR・広報活動が一定の成果を挙げており、定員の充足は可能であると考えられる。なお、一部の既設組織において、0.9 を下回る入学定員充足状況が生じて

いるが、翌年度には学生を十分に確保できているため、大きな問題は生じていない。

### **(3) 学生確保の見通し**

#### **①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果**

##### **ア 既設組織における取組とその目標**

学生確保に向けた取り組みについては、学部学科別ではなく全学部学科共通で展開している。そのため、以下に記載する数値は大学全体で集計したものである。

また、各学部等の学生募集のためのPR活動の過去の実績については、資料3のとおりとなっており、学生確保に向けて戦略的に推進する入学センターと各学部を中心に全事務部局の職員が協力し、これらの取り組みを推進している。

##### **■オープンキャンパスの開催**

令和7（2025）年度オープンキャンパスは8月2日、4日、5日に池袋キャンパスにて3日間、8月7日、8日に新座キャンパスにて2日間の計5日間にわたって実施した。5日間の合計来場者数は47,950人であった。

池袋キャンパスの主要プログラム（大学説明会、入試説明会、各学部説明、各学科体験授業、留学説明会、キャリア説明会、立教生によるトークライブ、立教生によるキャンパスツアー）を事前予約制にして実施したが、体験授業等においては予約開始後数分で満席となるような学科もあり、高校生等の参加者からのニーズが高いことがわかる。

##### **■高等学校での進学ガイダンス**

高等学校での進学ガイダンスに年間を通じて参加し、高校生に対して、大学の特色、各学部の内容、学費・奨学金、取得資格、進路状況、入試制度等について説明を行っている。令和7（2025）年度においては、延べ240校で実施した（模擬授業を含む）。

##### **■高等学校教員対象入試説明会**

毎年6月上旬に、高等学校教員対象の大学説明会をオンラインで実施している。教育の特色、入試結果、入試制度、キャリア・就職の特長について周知するとともに、個別質問にも対応している。令和7（2025）年度は事前申し込み278人、ライブ配信時の視聴者は214人であった。

##### **■進学相談会**

毎年度4月から翌年3月まで、受験生及び保護者対象の進学相談会に参加し、個別相談に応じるとともに、大学パンフレット等を配布している。令和7（2025）年度は全国157会場に参加した（資料参加を含む）。

なお、令和7（2025）年8月に開催したオープンキャンパスへの来場者のうち、同年度に実施した入試の受験状況は表5の通りである。本学のオープンキャンパスは、中学生から高校3年生、既卒者まで幅広く来場することから、来場者数のうち概ね2割強が当該年度に実施する入試の対象者となっている。オープンキャンパスに来場した高校3年生・既卒者のうち、およそ1/3程度が本学を志願しており、さらに合格した場合はうち5～6割程度が入学していることがわかる。こうした状況から、オープンキャンパス来場者の本学への志願度合いは強く、PR活動としてのオープンキャンパスは本学にとって有意な活動といえる。

【表5：令和7（2025）年度オープンキャンパス来場者の入試出願動向】

	来場者数 (約)	高3・既 卒 (a)	志願者数 (b)	志願率 (=b/a)	合格者数 (c)	入学者数 (d)	入学率 (=d/c)
8月2日	15,000	2,961	1,103	37.3%	260	143	55.0%
8月4日	14,700	2,916	1,033	35.4%	275	164	59.6%
8月5日	11,150	2,235	723	32.3%	154	98	63.6%

## イ 収容定員を変更する組織における取組とその目標

### ■ オープンキャンパス

本学ではこれまで、例年8月上旬にオープンキャンパスを開催しており、令和7（2025）年度の池袋キャンパスでのオープンキャンパスにおいて、各学部の「体験授業」を実施し、全プログラムを事前予約制とし、ほとんどのクラスにおいて、予約は満席となっており、好評を得ている。

なお、令和8（2026）年度も引き続き、体験授業を用意して高校生の興味を喚起するように努める計画である。また、高校生や保護者からの入試制度に関する相談につき、個別に対応する機会も設定する。オープンキャンパスへの参加者や資料請求を行った者に対しても、改めて入試要項等の適切な情報提供を速やかに行う。

### ■ 高等学校関係者を対象とした入試広報活動

これまで、本学では240校以上の高等学校を訪問して本学の教育研究活動や入試制度について説明を行ってきた。令和7（2025）年度は、高等学校教員対象の大学説明会を開催し、個別の質問に対応したところである。

令和8（2026）年度においても、入試広報のためにこれらの活動を実施する。特に、本学に対して継続的に入学実績が確認できる高等学校に対しては、高等学校を直接訪問して、本学部の教育の特色や入試制度について説明を行う。これらの様々な機会を活用して、学部に関する情報を伝えることができるように努める。

### ■ 高等学校在学中の生徒や保護者を対象とした入試広報活動

受験情報誌・ウェブサイトや進学相談会の際に資料請求のあった者に対する大学案内・入

試関連資料の送付のほか、インターネット（本学のウェブサイトや受験情報サイトのウェブサイトにへの情報掲出）やオープンキャンパスを通じた直接的な情報提供を行っている。令和8（2026）年度も本学ウェブサイトです学生募集に関する情報提供を開始し、高校訪問によって高校関係者に伝達する情報をウェブサイトからも入手することができるようにする。

#### ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員設定を変更する組織での入学者の見込み数

令和8（2026）年度の既設組織の入学者実績においては、一般選抜が50.7%、学校推薦型選抜が36.5%、総合型選抜12.8%の構成割合となっている。このうち、学校推薦型選抜は、本学を設置する学校法人内に設置する高等学校、建学の精神を共有するキリスト教の日本聖公会に連なる高等学校、本学への入学実績や地域特性・教育内容などを総合的に検討し選定した高等学校に推薦を依頼した結果である。引き続き各高等学校との連携関係を強化していくことで、入学定員の35%程度を見込む。

また、表5（前掲）の通り、令和7（2025）年度オープンキャンパス来場者のうち当該年度の対象となる高校3年生と既卒者について、33～38%程度が本学を志願している。令和8（2026）年度も引き続きこうした取り組みを積極的に進めることで、一般選抜で入学定員の55%程度を見込む。

### ②競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

#### ア 競合校の選定理由と文学部、法学部との比較分析、優位性

競合校の選定理由としては、学校種の類似性は、本学と同様の「私立大学（4年制）」であること、学問分野の類似性は、当該大学の教育課程の編成状況を踏まえ、学校基本調査の学科系統分類表の中分類を参考にしつつ、学校法人河合塾の分類による「文・人文」および「法・政治」の大学・学部であること、所在地の類似性については、定員を変更しようとしている学部の所在地である「東京都」に所在している大学の教育組織であること、学力層の類似性は、学校法人河合塾による偏差値を参考に新設組織が想定する学力層と同程度の教育組織であることを条件に、以下の文学部、法学部それぞれ2大学を選定した。

（文学部）

- ・ 明治大学文学部
- ・ 青山学院大学文学部

（法学部）

- ・ 中央大学法学部
- ・ 法政大学法学部

#### ■競合校との比較分析

##### 教育内容と方法

文学部については、取り上げた2大学のいずれも、文学、史学、教育学を学科に持ち、学科構成に類似している点が見受けられるが、本学部の大きな特徴は、本学が建学以来、実践を積み重ねてきたリベラルアーツ教育を基盤に、文学部では学科や専修の枠を超えて学ぶことができる、柔軟性のあるカリキュラムを編成している点である。また、学科構成においても、文学、史学、教育学のほかに、本学設立の歴史的経緯に連なる、キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を身につけることができる、キリスト教学科をラインナップする点において特徴がある。

法学部については、取り上げた2大学に比較し、法学と政治学を一つの学部で学ぶことができ、法的・政治的思考を広く、深く学ぶことができるという点、前述の通り、令和4(2022)年4月より、「法学部国際ビジネス法学科グローバルコース」を設置しており、国際性の涵養に力を入れている点で、カリキュラム編成上の特色がある。当該コースでは、法律の観点から国際的な取引のための交渉や、紛争の予防・解決に向けた考え方について学び、国際舞台で通用する法知識とセンスを磨くことができる英語で学ぶプログラムを展開し、高い言語運用能力と国際的な視点を身につけることができる。

## 入試

本学独自の入試制度として、前述の通り、令和4(2022)年9月より「NEXUS Program」及び「PEACE Program」の2つの教育プログラムを新設し、各プログラムそれぞれに入学試験を実施している。多様な地域から留学生を確保できる制度であり、競合の他大学にはない制度である。また、全学的に、一般入試に外部英語検定試験(英検など)を活用し、共通テストや独自試験と組み合わせる形式を採っているほか、自由選抜入試等の活用により、高い外国語運用能力のある学生や国際的なバックグラウンドを持つ学生が受験しやすい形式となっている。

## 修学支援

本学では全ての学部アカデミックアドバイザーを置くことを定めている。初年次からの履修指導、学生生活全般に関する相談を行う。

また、本学では全学部共通する奨学金制度を運用しており、奨学目的の奨学金制度と、育成目的の奨学金制度を幅広く展開している。主な給与型の奨学金制度としては、修学が困難な学生を対象とする「学部給与奨学金」(年額50万円)、一都三県以外に所在する高等学校の出身者で経済的な困難を抱える学生を対象とする「自由の学府奨学金」(年額50万円)、留学プログラムに参加する学生向けの「グローバル奨学金」(プログラム内容、渡航先に応じて10~50万円)、家計急変時に修学を継続できるように支援する「緊急給与奨学金」(年額30万円)等、競合する他大学と比較しても充実した奨学金制度を設けており、本学部においてもこれらの制度を活用して修学支援に取り組む。

## 就職支援

本学ではキャリア支援方針として「①学生が、社会的および職業的に自立した個人としての自分らしい人生のあり方を追求できるように支援する。②学生が、一生を通じて自らの資質を向上させ、教養をもって社会に貢献できる人となるよう支援する。」ことを掲げ、キャリア支援・就職支援を主管する全学組織であるキャリアセンターと各学部が協働することにより、充実した就職支援体制を構築している。キャリアセンターでは、就職ガイダンス、業界企業研究講座、自己分析講座等の80種類を超えるプログラムを毎年度300回以上開催しており、1年次から4年次にかけて適時適切な情報提供と4年間にわたる継続的な支援を実施している。また、本学の特徴として、各学部キャリア支援のコーディネーターを専属で配置し、キャリアセンターと連携しながら各学部の正課プログラムにおけるキャリア支援を実施している。新設組織においても、これらの就職支援体制のもと、個々の学生に寄り添った就職支援を実施する。

なお、既設組織における卒業生の就職率は、直近の3年度で97.5%、97.7%、98.1%と推移しており、本学の就職支援体制が一定の成果を挙げていると言える。

## イ 競合校の入学志願動向等

本学部と併願が想定される大学の入学定員の充足状況は、下記の表7のとおりである。

【表7：競合校の過去3年度志願状況】

文学部	入学定員	R5年度		R6年度		R7年度		平均充足率
		入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	
明治大学	910	956	107%	756	83%	980	107%	99%
青山学院大学	740	787	106%	806	109%	786	106%	107%

法学部	入学定員	R5年度		R6年度		R7年度		平均充足率
		入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	
中央大学	1,439	1,392	97%	1,366	95%	1,536	107%	100%
法政大学	821	868	106%	859	105%	964	117%	109%

本学部と併願が想定される各大学が公表している令和5（2023）年度から令和7（2025）年度の平均の入学定員充足状況は、文学部、法学部の各大学のいずれも安定して入学者を確保していることがわかる。直近の令和7（2025）年度入学者については、文学部では、明治大学文学部で入学定員910人に対して、入学者数980人、定員充足率107%、青山学院大学文学部で入学定員740人に対して、入学者数786人、定員充足率106%、法学部では、中央

大学法学部で入学定員 1,439 人に対して、入学者数 1,536 人、定員充足率 107%、法政大学法学部で入学定員 821 人に対して、入学者数 964 人、定員充足率 117%、となっている。年度によって、入学定員充足率に増減はあるものの、3 か年の平均で見れば 100%前後となっており、文学部、法学部については 18 歳人口の減少期においても安定した入学者動向であると言える。

なお、学校法人河合塾「2026 年度主要私大志願状況」によれば、上記各 3 大学および本学は、いずれも前年の志願者を上回る状況が続いており、「文・人文」「法・政治」分野の全国的な人材需要の上昇基調は、本学および競合校においても、複数年にわたって継続しており、今後も安定して志願者を集めることが期待できる。

【参考資料 URL】

2) 河合塾「2026 年度主要私大志願状況」

<https://www.keinet.ne.jp/teacher/exam/topic/25/20260225.pdf>

#### ウ 学生納付金等の金額設定の理由

今回の収容定員の変更による、学生等納付金の変更はないが、学生納付金(学費等納入金)について、入学金 200,000 円は当該 2 学部を含む全学部同額である。文学部史学科の授業料は 1,178,000 円、法学部国際ビジネス法学科のグローバルコースの授業料は 1,271,000 円、実験・実習費については両学科とも徴収をしていない(別途、学生健康保険互助組合費 3,500 円)。本学の教育環境を維持し、質の高い教育を提供し続けるために必要な水準として設定している。

また、本学部と併願が想定される競合校の学生納付金は表 8 のとおりであり、学生確保の観点から見ても、競合校と比較しても同程度の金額設定となっていることを確認しており、適切であるといえる。

【表 8 : 競合校の学生納付金一覧 令和 8 (2026) 年度】

(単位:円)

	明治大学 文学部	青山学院大学 文学部史学科	中央大学 法学部	法政大学 法学部
入学金	200,000	200,000	240,000	240,000
授業料	1,164,000	833,000	856,500	831,000
実験実習費	5,000	-	-	-
施設費等	-	229,000	279,600	-
その他	-	105,000	-	228,000
合計	1,369,000	1,367,000	1,376,100	1,299,000

### ③先行事例分析

既設組織を廃止して新設組織を設定する場合に該当しない。

### ④学生確保に関するアンケート調査

収容定員変更に係る学則変更の届出のため、省略する。本学における、過去の志願者数、入学者数等の実績は、資料1～3に示される通りであり、学生定員設定の妥当性があり、十分に定員を充足することが見込める。

### ⑤人材需要に関するアンケート調査等

今回、収容定員の変更が認められた場合に、定員が増加する法学部国際ビジネス法学科、および本学が推進するRSP事業「NEXUS Program」、「PEACE Program」の2つの教育プログラムに参加する、文学部史学科が養成するのは、本学がこれまで建学以来重視してきた教養教育による幅広い教養とグローバルな視野を持つ人材である。法学部国際ビジネス法学科の養成するのは、ビジネスに必要な法を実践的に学び、法的な視点で国際ビジネスのルールを考え、日本と世界のビジネスの架け橋となる人材である。また、文学部史学科も参加するRSP事業の2つの教育プログラムで養成される留学生は、高い日本語能力とともに日本人学生とともに学んだバックグラウンドから、各企業において、日本人をはじめ様々なバックグラウンドを持つ人々と協働できる外国人材となりうる。

近年、国内の市場規模が年々縮小傾向にある背景を受け、海外展開を視野に入れる企業が増加するなか、日本貿易振興機構（JETRO）が2025年度に実施した「2025年度 ジェトロ海外ビジネス調査第24回 日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」においては、外国人材の雇用率が過去最高であるにもかかわらず、9割近くの企業で海外展開を担う人材が不足している・確保できていないと回答している。さらに、海外展開人材の確保の課題として、「語学力」「貿易実務」「知識」といった能力不足を挙げた企業が多数あった。さらに、7割以上の企業において、海外展開人材は、「日本人が中心」であり、外国人材の獲得が進んだ現在も、日本人のグローバル人材の需要は高い（資料4）。

また、独立行政法人労働政策研究・研修機構による「グローバル人材の採用と育成—日本企業のグローバル戦略に関する研究(3)—」（2022年3月）によると、企業の想定する基幹社員については主体性・積極性、責任感・使命感、リーダーシップの資質をもとめ、また外国人正社員を雇用する企業が4割強となっており、外国人正社員の位置づけとして、「外国人の雇用は必要不可欠である」と回答した企業は6割強となっている（資料5）。上記に記載の、当該学部等および本学が要請する人材は、これらの社会的需要に適合する人材であり、今後も需要は続くことが予想される。

### （4）収容定員を変更する組織の定員設定の理由

今回の定員変更は、入学者に「異なる文化・性別・しょうがいなどに対して偏見を持たず、

多様な人々と良好な関係を構築し、協働できること」を求めるといふ両学部のアドミッションポリシーに基づき、より多様な学生を確保するためのものであり、大学全体として実施する、定員設定の適正化の一環であり、学生確保と定員設定の乖離を速やかに是正するための措置でもある。

今後一層の質の高い外国人留学生の受入れやそれに伴う教育効果を効率的に高めていくために、①文学部教育学科の収容定員 404 名のうち 4 名分については国際化推進に向けた外国人留学生用の枠として位置付けていたが、初等教育の教員免許取得を柱とする同学科に対する留学ニーズの少なさを踏まえて、外国人留学生の受け入れを推進する観点から、教育学科の収容定員 4 名分を減じて、これまでに外国留学生の受け入れ実績のある文学部史学科を増加させる。②令和 5（2023）年度～令和 7（2025）年度の設置計画履行状況等調査の結果において、法学部国際ビジネス法学科の収容定員充足率の超過状況について指摘事項（改善）が付されたことを踏まえ、法学部内で改善に向けた検討を行った。この結果、同学部内の各学科の充足状況を鑑み、収容定員 40 名分を法学科から減じて国際ビジネス法学科を増加させる。

この際、現在設定している学部全体の入学定員・収容定員の枠を超えないように設定しているため、合理性があると判断している。

## 学生の確保の見通し等を記載した書類（資料）

### 目次

資料 1	収容定員を変更する組織が置かれる都道府県への入学状況（別紙 1）	- 2 -
資料 2	既設学科等の入学定員の充足状況（別紙 2 の 1、2 の 2 - 1 ~ 2 7）	- 3 -
資料 3	既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績（別紙 3）	- 31 -
資料 4	日本貿易振興機構（JETRO）「2025 年度 ジェトロ海外ビジネス調査第 24 回 日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」	- 32 -
資料 5	独立行政法人労働政策研究・研修機構「グローバル人材の採用と育成—日本企業のグローバル戦略に関する研究(3)—」	- 35 -

## 新設組織が置かれる都道府県への入学状況

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位5都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	東京都	55,740人	47.1%
2	神奈川県	23,187人	19.6%
3	埼玉県	19,060人	16.1%
4	千葉県	14,569人	12.3%
5	茨城県	5,853人	4.9%
	全 体	118,409人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県等)	充足率		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	東京都	103.46%	102.20%	104.91%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	人文科学系	96.28%	95.96%	101.78%
2	社会科学系	102.70%	102.49%	105.56%

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

○収容定員充足率

申請者が設置する全ての大学等（大学、短期大学、高等専門学校のみ）の既設の学部（短期大学又は高等専門学校は学科）について記載してください。

大学等名	学部等名	学科名	収容定員	学生数 (令和7年5月1日現在)	収容定員充足率	備考 (控除適用前の充足率 他)
立教大学	文学部		3672人	3880人	1.00	1.05
		キリスト教学科	200人	212人	0.99	1.06
		史学科	860人	893人	0.98	1.03
		教育学科	404人	462人	1.10	1.14
		文学科	2208人	2313人	0.98	1.04
	経済学部		3904人	2865人	0.98	1.04
		経済学科	1328人	1421人	1.00	1.07
		会計ファイナンス学科	704人	703人	0.95	0.99
		経済政策学科	704人	741人	0.98	1.05
	理学部		1168人	1190人	0.96	1.01
		数学科	264人	274人	0.98	1.03
		物理学科	308人	328人	0.96	1.06
		化学科	308人	294人	0.92	0.95
		生命理学科	288人	294人	0.97	1.02
	社会学部		15054人	2214人	1.01	1.06
		社会学科	692人	743人	1.02	1.07
		現代文化学科	692人	735人	0.99	1.06
		メディア社会学科	692人	736人	1.01	1.06
	法学部		12978人	2493人	1.00	1.06
		法学科	1440人	1395人	0.91	0.96
		政治学科	440人	459人	0.97	1.04
		国際ビジネス法学科	460人	639人	1.28	1.38
	観光学部		10638人	1552人	0.99	1.04
		観光学科	780人	827人	1.01	1.06
		交流文化学科	700人	725人	0.97	1.03
	コミュニティ福祉学部		8638人	1399人	0.99	1.03
		福祉学科	520人	561人	0.99	1.03
		コミュニティ政策学科	880人	838人	1.00	1.02
	経営学部		6318人	1658人	1.00	1.07
		経営学科	920人	958人	0.97	1.04
		国際経営学科	620人	700人	1.04	1.12
現代心理学部		4206人	1362人	1.01	1.06	
	心理学科	572人	612人	1.02	1.06	
	映像身体学科	704人	750人	0.99	1.06	
異文化コミュニケーション学部		2155人	760人	1.02	1.07	
	異文化コミュニケーション学科	775人	760人	1.02	1.07	
スポーツウェルネス学部		690人	691人	1.00	令和5年4月開設	
	スポーツウェルネス学科	690人	691人	1.00		

※上記には、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項を適用した場合の学生数及び収容定員充足率を記入してください。その場合は、備考にその内訳を記入してください。

※大学院、専攻科、別科、募集停止を行った学部等については記載不要です。

※行は適宜追加してください。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-1

大学学部学科等名： 立教大学 文学部キリスト教学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	延べ人数	志願者数	14人	13人	17人	21人	12人	15人
		受験者数	14人	13人	17人	21人	12人	15人
		合格者数	5人	6人	4人	4人	6人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	3人	1人	2人	2人
	実人数	志願者数	14人	13人	17人	21人	12人	15人
		受験者数	14人	13人	17人	21人	12人	15人
		合格者数	5人	6人	4人	4人	6人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	3人	1人	2人	2人
	入学者数	3人	5人	1人	3人	4人	3人	
	学校推薦型選抜	募集人数	10人	10人	10人	13人	48人	18人
延べ人数		志願者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		受験者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		合格者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		受験者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		合格者数	18人	20人	20人	17人	18人	19人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		18人	20人	20人	17人	18人	19人	
一般選抜		募集人数	29人	29人	29人	29人	29人	29人
	延べ人数	志願者数	277人	374人	160人	356人	241人	282人
		受験者数	263人	353人	148人	336人	229人	266人
		合格者数	68人	61人	64人	77人	49人	64人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	46人	43人	46人	49人	32人	43人
	実人数	志願者数	223人	283人	128人	269人	191人	219人
		受験者数	214人	268人	120人	256人	183人	208人
		合格者数	65人	51人	54人	68人	43人	56人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	43人	33人	36人	40人	26人	36人
	入学者数	22人	18人	18人	28人	17人	21人	
	共通テスト利用入試	募集人数	7人	7人	7人	7人	7人	7人
延べ人数		志願者数	121人	107人	40人	471人	92人	166人
		受験者数	121人	107人	40人	471人	92人	166人
		合格者数	34人	38人	20人	62人	37人	38人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	31人	34人	17人	60人	33人	35人
実人数		志願者数	121人	107人	40人	471人	92人	166人
		受験者数	121人	107人	40人	471人	92人	166人
		合格者数	34人	38人	20人	62人	37人	38人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	31人	34人	17人	60人	33人	35人
入学者数		3人	4人	3人	2人	4人	3人	
その他の特別選抜		募集人数	1人	1人	1人	1人	2人	1人
	延べ人数	志願者数	1人	3人	4人	4人	9人	4人
		受験者数	1人	3人	4人	4人	9人	4人
		合格者数	1人	3人	3人	3人	5人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	1人	3人	4人	4人	9人	4人
		受験者数	1人	3人	4人	4人	9人	4人
		合格者数	1人	3人	3人	3人	5人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	入学者数	1人	3人	2人	3人	5人	3人	
	合計	募集人数	47人	47人	47人	50人	86人	55人
延べ人数		志願者数	431人	517人	241人	869人	372人	486人
		受験者数	417人	496人	229人	849人	360人	470人
		合格者数	126人	128人	111人	163人	115人	129人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	79人	78人	67人	110人	67人	80人
実人数		志願者数	377人	426人	209人	782人	322人	423人
		受験者数	368人	411人	201人	769人	314人	413人
		合格者数	123人	118人	101人	154人	109人	121人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	76人	68人	57人	101人	61人	73人
入学者数		47人	50人	44人	53人	48人	48人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	49人	50人	50人	50人	50人	50人
入学定員充足率	0.96	1.00	0.88	1.06	0.96	0.97
歩留率	0.37	0.39	0.40	0.33	0.42	0.38

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-2

大学学部学科等名： 立教大学 文学部史学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人	
	延べ人数	志願者数	50人	38人	28人	67人	70人	51人
		受験者数	50人	38人	28人	67人	70人	51人
		合格者数	23人	17人	26人	24人	29人	24人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	6人	9人	7人	12人	7人
	実人数	志願者数	50人	38人	28人	67人	70人	51人
		受験者数	50人	38人	28人	67人	70人	51人
		合格者数	23人	17人	26人	24人	29人	24人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	6人	9人	7人	12人	7人
	入学者数	20人	11人	17人	17人	17人	16人	
	学校推薦型選抜	募集人数	60人	60人	60人	75人	66人	64人
		延べ人数	志願者数	104人	113人	99人	101人	94人
受験者数			104人	113人	99人	101人	94人	102人
合格者数			104人	113人	99人	101人	94人	102人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	104人	113人	99人	101人	94人	102人
		受験者数	104人	113人	99人	101人	94人	102人
		合格者数	104人	113人	99人	101人	94人	102人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		104人	113人	99人	101人	94人	102人	
一般選抜		募集人数	91人	91人	91人	91人	91人	91人
		延べ人数	志願者数	2046人	1736人	1331人	1655人	1792人
	受験者数		1968人	1627人	1277人	1560人	1690人	1624人
	合格者数		315人	374人	371人	385人	366人	362人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		259人	314人	311人	311人	302人	299人
	実人数	志願者数	1643人	1378人	1090人	1332人	1417人	1372人
		受験者数	1586人	1295人	1049人	1264人	1352人	1309人
		合格者数	277人	319人	330人	335人	323人	317人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	221人	259人	270人	261人	259人	254人
	入学者数	56人	60人	60人	74人	64人	63人	
	共通テスト利用入試	募集人数	22人	22人	22人	22人	22人	22人
		延べ人数	志願者数	659人	786人	471人	846人	708人
受験者数			659人	786人	471人	846人	708人	694人
合格者数			240人	245人	200人	269人	283人	247人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			219人	228人	178人	254人	257人	227人
実人数		志願者数	659人	786人	471人	846人	708人	694人
		受験者数	659人	786人	471人	846人	708人	694人
		合格者数	240人	245人	200人	269人	283人	247人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	219人	228人	178人	254人	257人	227人
入学者数		21人	17人	22人	15人	26人	20人	
その他の特別選抜		募集人数	4人	4人	4人	4人	2人	4人
		延べ人数	志願者数	13人	25人	25人	15人	27人
	受験者数		13人	25人	25人	15人	27人	21人
	合格者数		12人	17人	19人	11人	11人	14人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		4人	4人	5人	3人	3人	4人
	実人数	志願者数	13人	25人	25人	15人	27人	21人
		受験者数	13人	25人	25人	15人	27人	21人
		合格者数	12人	17人	19人	11人	11人	14人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	4人	5人	3人	3人	4人
	入学者数	8人	13人	14人	8人	8人	10人	
	合計	募集人数	187人	187人	187人	202人	191人	191人
		延べ人数	志願者数	2872人	2698人	1954人	2684人	2691人
受験者数			2794人	2589人	1900人	2589人	2589人	2492人
合格者数			694人	766人	715人	790人	783人	750人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			485人	552人	503人	575人	574人	538人
実人数		志願者数	2469人	2340人	1713人	2361人	2316人	2240人
		受験者数	2412人	2257人	1672人	2293人	2251人	2177人
		合格者数	656人	711人	674人	740人	740人	704人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	447人	497人	462人	525人	531人	492人
入学者数		209人	214人	212人	215人	209人	212人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	214人	215人	215人	215人	215人	215人
入学定員充足率	0.98	1.00	0.99	1.00	0.97	0.99
歩留率	0.30	0.28	0.30	0.27	0.27	0.28

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-3

大学学部学科等名： 立教大学 文学部教育学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	延べ人数	志願者数	2人	5人	47人	62人	57人	35人
		受験者数	2人	5人	47人	62人	57人	35人
		合格者数	0人	1人	2人	4人	8人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	2人	5人	2人
	実人数	志願者数	2人	5人	47人	62人	57人	35人
		受験者数	2人	5人	47人	62人	57人	35人
		合格者数	0人	1人	2人	4人	8人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	2人	5人	2人
	入学者数	0人	1人	1人	2人	3人	1人	
	学校推薦型選抜	募集人数	26人	26人	26人	26人	60人	33人
		延べ人数	志願者数	34人	34人	40人	34人	35人
受験者数			34人	34人	40人	34人	35人	35人
合格者数			34人	34人	40人	34人	35人	35人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	34人	34人	40人	34人	35人	35人
		受験者数	34人	34人	40人	34人	35人	35人
		合格者数	34人	34人	40人	34人	35人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		34人	34人	40人	34人	35人	35人	
一般選抜		募集人数	63人	63人	63人	63人	63人	63人
		延べ人数	志願者数	1457人	1334人	1158人	1074人	1163人
	受験者数		1394人	1279人	1110人	1027人	1112人	1184人
	合格者数		289人	309人	266人	278人	300人	288人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		229人	251人	208人	213人	237人	228人
	実人数	志願者数	1128人	1033人	904人	860人	902人	965人
		受験者数	1080人	991人	871人	824人	869人	927人
		合格者数	256人	254人	234人	231人	256人	246人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	196人	196人	176人	166人	193人	185人
	入学者数	60人	58人	58人	65人	63人	61人	
	共通テスト利用入試	募集人数	9人	9人	9人	9人	9人	9人
		延べ人数	志願者数	517人	508人	382人	486人	405人
受験者数			517人	508人	382人	486人	405人	460人
合格者数			125人	107人	66人	122人	109人	106人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			116人	95人	62人	115人	102人	98人
実人数		志願者数	517人	508人	382人	486人	405人	460人
		受験者数	517人	508人	382人	486人	405人	460人
		合格者数	125人	107人	66人	122人	109人	106人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	116人	95人	62人	115人	102人	98人
入学者数		9人	12人	4人	7人	7人	8人	
その他の特別選抜		募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人
		延べ人数	志願者数	16人	28人	18人	12人	17人
	受験者数		16人	28人	18人	12人	17人	18人
	合格者数		9人	8人	7人	7人	9人	8人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		2人	2人	4人	3人	3人	3人
	実人数	志願者数	16人	28人	18人	12人	17人	18人
		受験者数	16人	28人	18人	12人	17人	18人
		合格者数	9人	8人	7人	7人	9人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	4人	3人	3人	3人
	入学者数	7人	6人	3人	4人	6人	5人	
	合計	募集人数	100人	100人	100人	100人	134人	107人
		延べ人数	志願者数	2026人	1909人	1645人	1668人	1677人
受験者数			1963人	1854人	1597人	1621人	1626人	1732人
合格者数			457人	459人	381人	445人	461人	441人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			347人	348人	275人	333人	347人	330人
実人数		志願者数	1697人	1608人	1391人	1454人	1416人	1513人
		受験者数	1649人	1566人	1358人	1418人	1383人	1475人
		合格者数	424人	404人	349人	398人	417人	398人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	314人	293人	243人	286人	303人	288人
入学者数		110人	111人	106人	112人	114人	111人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	100人	101人	101人	101人	101人	101人
入学定員充足率	1.10	1.10	1.05	1.11	1.13	1.10
歩留率	0.24	0.24	0.28	0.25	0.25	0.25

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-4

大学学部学科等名： 立教大学 文学部文学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人	
	延べ人数	志願者数	140人	139人	124人	128人	144人	135人
		受験者数	140人	139人	124人	128人	144人	135人
		合格者数	45人	35人	37人	42人	49人	42人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	14人	16人	12人	21人	20人	17人
	実人数	志願者数	140人	139人	124人	128人	144人	135人
		受験者数	140人	139人	124人	128人	144人	135人
		合格者数	45人	35人	37人	42人	49人	42人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	14人	16人	12人	21人	20人	17人
	入学者数	31人	19人	25人	21人	29人	25人	
	学校推薦型選抜	募集人数	136人	136人	136人	145人	96人	130人
		延べ人数	志願者数	178人	151人	164人	164人	173人
受験者数			178人	151人	164人	164人	173人	166人
合格者数			178人	151人	164人	164人	173人	166人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	178人	151人	164人	164人	173人	166人
		受験者数	178人	151人	164人	164人	173人	166人
		合格者数	178人	151人	164人	164人	173人	166人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		178人	151人	164人	164人	173人	166人	
一般選抜		募集人数	298人	298人	298人	298人	298人	298人
		延べ人数	志願者数	5489人	5166人	4752人	4336人	4843人
	受験者数		5268人	4941人	4548人	4137人	4623人	4703人
	合格者数		1184人	1301人	1197人	1255人	1075人	1202人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		920人	1004人	899人	967人	820人	922人
	実人数	志願者数	4354人	4137人	3809人	3503人	3924人	3945人
		受験者数	4184人	3969人	3667人	3347人	3760人	3785人
		合格者数	1062人	1126人	1060人	1095人	958人	1060人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	798人	829人	762人	807人	703人	780人
	入学者数	264人	297人	298人	288人	255人	280人	
	共通テスト利用入試	募集人数	66人	66人	66人	66人	66人	66人
		延べ人数	志願者数	2275人	2185人	1948人	2153人	2317人
受験者数			2275人	2185人	1948人	2153人	2317人	2176人
合格者数			540人	620人	516人	719人	793人	638人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			507人	563人	493人	675人	737人	595人
実人数		志願者数	2275人	2185人	1948人	2153人	2317人	2176人
		受験者数	2275人	2185人	1948人	2153人	2317人	2176人
		合格者数	540人	620人	516人	719人	793人	638人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	507人	563人	493人	675人	737人	595人
入学者数		33人	57人	23人	44人	56人	43人	
その他の特別選抜		募集人数	23人	23人	33人	33人	12人	25人
		延べ人数	志願者数	194人	202人	169人	200人	61人
	受験者数		194人	202人	169人	200人	61人	165人
	合格者数		54人	60人	58人	48人	27人	49人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		27人	44人	30人	26人	-8人	24人
	実人数	志願者数	194人	202人	169人	200人	61人	165人
		受験者数	194人	202人	169人	200人	61人	165人
		合格者数	54人	60人	58人	48人	27人	49人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	27人	44人	30人	26人	-8人	24人
	入学者数	27人	16人	28人	22人	35人	26人	
	合計	募集人数	533人	533人	543人	552人	482人	529人
		延べ人数	志願者数	8276人	7843人	7157人	6981人	7538人
受験者数			8055人	7618人	6953人	6782人	7318人	7345人
合格者数			2001人	2167人	1972人	2228人	2117人	2097人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			1468人	1627人	1434人	1689人	1569人	1557人
実人数		志願者数	7141人	6814人	6214人	6148人	6619人	6587人
		受験者数	6971人	6646人	6072人	5992人	6455人	6427人
		合格者数	1879人	1992人	1835人	2068人	2000人	1955人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1346人	1452人	1297人	1529人	1452人	1415人
入学者数		533人	540人	538人	539人	548人	540人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	537人	552人	552人	552人	552人	549人
入学定員充足率	0.99	0.98	0.97	0.98	0.99	0.98
歩留率	0.27	0.25	0.27	0.24	0.26	0.26

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-5

大学学部学科等名： 立教大学 経済学部経済学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	10人	10人	10人	10人	8人	10人	
	延べ人数	志願者数	71人	65人	43人	90人	105人	75人
		受験者数	71人	65人	43人	90人	105人	75人
		合格者数	11人	9人	8人	11人	6人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	2人	2人	2人	3人	3人
	実人数	志願者数	71人	65人	43人	90人	105人	75人
		受験者数	71人	65人	43人	90人	105人	75人
		合格者数	11人	9人	8人	11人	6人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	2人	2人	2人	3人	3人
	入学者数	6人	7人	6人	9人	3人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	75人	75人	75人	85人	79人	78人
		延べ人数	志願者数	136人	131人	127人	134人	134人
受験者数			136人	131人	127人	134人	134人	132人
合格者数			136人	131人	127人	134人	134人	132人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	136人	131人	127人	134人	134人	132人
		受験者数	136人	131人	127人	134人	134人	132人
		合格者数	136人	131人	127人	134人	134人	132人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		136人	131人	127人	134人	134人	132人	
一般選抜		募集人数	184人	184人	184人	184人	184人	184人
		延べ人数	志願者数	3131人	2649人	3156人	2656人	2723人
	受験者数		2967人	2518人	3004人	2503人	2600人	2718人
	合格者数		720人	879人	954人	725人	658人	787人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		593人	739人	760人	574人	534人	640人
	実人数	志願者数	2430人	2052人	2373人	2057人	2164人	2215人
		受験者数	2314人	1961人	2273人	1953人	2073人	2115人
		合格者数	620人	735人	822人	625人	571人	675人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	493人	595人	628人	474人	447人	527人
	入学者数	127人	140人	194人	151人	124人	147人	
	共通テスト利用入試	募集人数	45人	45人	45人	45人	45人	45人
		延べ人数	志願者数	1823人	1779人	2600人	1619人	2092人
受験者数			1823人	1779人	2600人	1619人	2092人	1983人
合格者数			526人	547人	350人	582人	697人	540人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			489人	515人	338人	547人	647人	507人
実人数		志願者数	1823人	1779人	2600人	1619人	2092人	1983人
		受験者数	1823人	1779人	2600人	1619人	2092人	1983人
		合格者数	526人	547人	350人	582人	697人	540人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	489人	515人	338人	547人	647人	507人
入学者数		37人	32人	12人	35人	50人	33人	
その他の特別選抜		募集人数	6人	6人	6人	6人	6人	6人
		延べ人数	志願者数	53人	53人	61人	52人	76人
	受験者数		53人	53人	61人	52人	76人	59人
	合格者数		28人	23人	22人	21人	22人	23人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		12人	11人	9人	14人	7人	11人
	実人数	志願者数	53人	53人	61人	52人	76人	59人
		受験者数	53人	53人	61人	52人	76人	59人
		合格者数	28人	23人	22人	21人	22人	23人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	12人	11人	9人	14人	7人	11人
	入学者数	16人	12人	13人	7人	15人	13人	
	合計	募集人数	320人	320人	320人	330人	322人	322人
		延べ人数	志願者数	5214人	4677人	5987人	4551人	5130人
受験者数			5050人	4546人	5835人	4398人	5007人	4967人
合格者数			1421人	1589人	1461人	1473人	1517人	1492人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			1099人	1267人	1109人	1137人	1191人	1161人
実人数		志願者数	4513人	4080人	5204人	3952人	4571人	4464人
		受験者数	4397人	3989人	5104人	3848人	4480人	4364人
		合格者数	1321人	1445人	1329人	1373人	1430人	1380人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	999人	1123人	977人	1037人	1104人	1048人
入学者数		322人	322人	352人	336人	326人	332人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	330人	332人	332人	332人	332人	332人
入学定員充足率	0.98	0.97	1.06	1.01	0.98	1.00
歩留率	0.23	0.20	0.24	0.23	0.21	0.22

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-6

大学学部学科等名：

立教大学 経済学部会計ファイナンス学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	6人	5人	
	延べ人数	志願者数	13人	13人	35人	31人	37人	26人
		受験者数	13人	13人	35人	31人	37人	26人
		合格者数	1人	4人	3人	5人	5人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	2人	1人	1人
	実人数	志願者数	13人	13人	35人	31人	37人	26人
		受験者数	13人	13人	35人	31人	37人	26人
		合格者数	1人	4人	3人	5人	5人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	2人	1人	1人
	入学者数	0人	3人	2人	3人	4人	2人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	45人	51人	43人
延べ人数		志願者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		受験者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		合格者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		受験者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		合格者数	74人	63人	59人	80人	76人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		74人	63人	59人	80人	76人	70人	
一般選抜		募集人数	95人	95人	95人	95人	95人	95人
	延べ人数	志願者数	965人	989人	822人	819人	1140人	947人
		受験者数	931人	954人	789人	776人	1086人	907人
		合格者数	257人	326人	267人	229人	263人	268人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	198人	244人	202人	172人	208人	205人
	実人数	志願者数	691人	724人	583人	569人	817人	677人
		受験者数	669人	702人	563人	547人	785人	653人
		合格者数	220人	259人	211人	174人	217人	216人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	161人	177人	146人	117人	162人	153人
	入学者数	59人	82人	65人	57人	55人	64人	
	共通テスト利用入試	募集人数	25人	25人	25人	25人	25人	25人
延べ人数		志願者数	700人	594人	595人	884人	892人	733人
		受験者数	700人	594人	595人	884人	892人	733人
		合格者数	178人	208人	154人	271人	235人	209人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	161人	189人	142人	249人	202人	189人
実人数		志願者数	700人	594人	595人	884人	892人	733人
		受験者数	700人	594人	595人	884人	892人	733人
		合格者数	178人	208人	154人	271人	235人	209人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	161人	189人	142人	249人	202人	189人
入学者数		17人	19人	12人	22人	33人	21人	
その他の特別選抜		募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人
	延べ人数	志願者数	19人	17人	16人	25人	30人	21人
		受験者数	19人	17人	16人	25人	30人	21人
		合格者数	12人	9人	10人	12人	14人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	2人	5人	5人	3人
	実人数	志願者数	19人	17人	16人	25人	30人	21人
		受験者数	19人	17人	16人	25人	30人	21人
		合格者数	12人	9人	10人	12人	14人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	2人	5人	5人	3人
	入学者数	9人	7人	8人	7人	9人	8人	
	合計	募集人数	169人	169人	169人	174人	181人	172人
延べ人数		志願者数	1771人	1676人	1527人	1839人	2175人	1798人
		受験者数	1737人	1641人	1494人	1796人	2121人	1758人
		合格者数	522人	610人	493人	597人	593人	563人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	363人	436人	347人	428人	416人	398人
実人数		志願者数	1497人	1411人	1288人	1589人	1852人	1527人
		受験者数	1475人	1389人	1268人	1567人	1820人	1504人
		合格者数	485人	543人	437人	542人	547人	511人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	326人	369人	291人	373人	370人	346人
入学者数		159人	174人	146人	169人	177人	165人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	175人	176人	176人	176人	176人	176人
入学定員充足率	0.91	0.99	0.83	0.96	1.01	0.94
歩留率	0.30	0.29	0.30	0.28	0.30	0.29

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-7

大学学部学科等名： 立教大学 経済学部経済政策学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	6人	5人	
	延べ人数	志願者数	63人	75人	81人	52人	69人	68人
		受験者数	63人	75人	81人	52人	69人	68人
		合格者数	11人	9人	9人	4人	8人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	2人	1人	4人	2人
	実人数	志願者数	63人	75人	81人	52人	69人	68人
		受験者数	63人	75人	81人	52人	69人	68人
		合格者数	11人	9人	9人	4人	8人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	2人	1人	4人	2人
	入学者数	8人	7人	7人	3人	4人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	45人	51人	43人
		延べ人数	志願者数	72人	72人	68人	71人	70人
受験者数			72人	72人	68人	71人	70人	71人
合格者数			72人	72人	68人	71人	70人	71人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	72人	72人	68人	71人	70人	71人
		受験者数	72人	72人	68人	71人	70人	71人
		合格者数	72人	72人	68人	71人	70人	71人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		72人	72人	68人	71人	70人	71人	
一般選抜		募集人数	95人	95人	95人	95人	95人	95人
		延べ人数	志願者数	1311人	1024人	826人	817人	1110人
	受験者数		1262人	998人	793人	790人	1055人	980人
	合格者数		291人	337人	268人	235人	254人	277人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		201人	269人	216人	173人	186人	209人
	実人数	志願者数	1018人	800人	604人	606人	813人	768人
		受験者数	986人	780人	582人	591人	777人	743人
		合格者数	251人	282人	216人	207人	214人	234人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	161人	214人	164人	145人	146人	166人
	入学者数	90人	68人	52人	62人	68人	68人	
	共通テスト利用入試	募集人数	25人	25人	25人	25人	25人	25人
		延べ人数	志願者数	691人	941人	675人	1061人	498人
受験者数			691人	941人	675人	1061人	498人	773人
合格者数			218人	296人	170人	303人	201人	238人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			206人	265人	152人	275人	171人	214人
実人数		志願者数	691人	941人	675人	1061人	498人	773人
		受験者数	691人	941人	675人	1061人	498人	773人
		合格者数	218人	296人	170人	303人	201人	238人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	206人	265人	152人	275人	171人	214人
入学者数		12人	31人	18人	28人	30人	24人	
その他の特別選抜		募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人
		延べ人数	志願者数	28人	30人	22人	26人	31人
	受験者数		28人	30人	22人	26人	31人	27人
	合格者数		13人	15人	13人	10人	13人	13人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		7人	6人	8人	5人	5人	6人
	実人数	志願者数	28人	30人	22人	26人	31人	27人
		受験者数	28人	30人	22人	26人	31人	27人
		合格者数	13人	15人	13人	10人	13人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	6人	8人	5人	5人	6人
	入学者数	6人	9人	5人	5人	8人	7人	
	合計	募集人数	169人	169人	169人	174人	181人	172人
		延べ人数	志願者数	2165人	2142人	1672人	2027人	1778人
受験者数			2116人	2116人	1639人	2000人	1723人	1919人
合格者数			605人	729人	528人	623人	546人	606人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			417人	542人	378人	454人	366人	431人
実人数		志願者数	1872人	1918人	1450人	1816人	1481人	1707人
		受験者数	1840人	1898人	1428人	1801人	1445人	1682人
		合格者数	565人	674人	476人	595人	506人	563人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	377人	487人	326人	426人	326人	388人
入学者数		188人	187人	150人	169人	180人	175人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	175人	176人	176人	176人	176人	176人
入学定員充足率	1.07	1.06	0.85	0.96	1.02	0.99
歩留率	0.31	0.26	0.28	0.27	0.33	0.29

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-8

大学学部学科等名： 立教大学 理学部数学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	
	延べ人数	志願者数	8人	4人	2人	7人	6人	5人
		受験者数	8人	4人	2人	7人	6人	5人
		合格者数	2人	1人	1人	3人	2人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	2人	1人	1人
	実人数	志願者数	8人	4人	2人	7人	6人	5人
		受験者数	8人	4人	2人	7人	6人	5人
		合格者数	2人	1人	1人	3人	2人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	2人	1人	1人
	入学者数	2人	1人	1人	1人	1人	1人	
	学校推薦型選抜	募集人数	9人	9人	9人	11人	11人	10人
		延べ人数	志願者数	8人	16人	10人	13人	16人
受験者数			8人	16人	10人	13人	16人	13人
合格者数			8人	16人	10人	13人	16人	13人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	8人	16人	10人	13人	16人	13人
		受験者数	8人	16人	10人	13人	16人	13人
		合格者数	8人	16人	10人	13人	16人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		8人	16人	10人	13人	16人	13人	
一般選抜		募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
		延べ人数	志願者数	659人	776人	573人	743人	760人
	受験者数		635人	742人	537人	697人	721人	666人
	合格者数		272人	205人	187人	202人	207人	215人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		218人	172人	142人	167人	171人	174人
	実人数	志願者数	532人	602人	465人	588人	597人	557人
		受験者数	515人	577人	436人	552人	573人	531人
		合格者数	237人	184人	166人	179人	177人	189人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	183人	151人	121人	144人	141人	148人
	入学者数	54人	33人	45人	35人	36人	41人	
	共通テスト利用入試	募集人数	11人	11人	11人	11人	11人	11人
		延べ人数	志願者数	445人	564人	0人	749人	612人
受験者数			445人	564人	0人	749人	612人	474人
合格者数			168人	211人	0人	221人	222人	164人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			160人	198人	0人	214人	208人	156人
実人数		志願者数	445人	564人	0人	749人	612人	474人
		受験者数	445人	564人	0人	749人	612人	474人
		合格者数	168人	211人	0人	221人	222人	164人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	160人	198人	0人	214人	208人	156人
入学者数		8人	13人	0人	7人	14人	8人	
その他の特別選抜		募集人数	1人	1人	1人	1人	1人	1人
		延べ人数	志願者数	11人	10人	15人	15人	5人
	受験者数		11人	10人	15人	15人	5人	11人
	合格者数		2人	2人	2人	1人	0人	1人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		1人	2人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	11人	10人	15人	15人	5人	11人
		受験者数	11人	10人	15人	15人	5人	11人
		合格者数	2人	2人	2人	1人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	1人	1人	0人	1人
	入学者数	1人	0人	1人	0人	0人	0人	
	合計	募集人数	63人	63人	63人	65人	65人	64人
		延べ人数	志願者数	1131人	1370人	600人	1527人	1399人
受験者数			1107人	1336人	564人	1481人	1360人	1170人
合格者数			452人	435人	200人	440人	447人	395人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			379人	372人	143人	384人	380人	332人
実人数		志願者数	1004人	1196人	492人	1372人	1236人	1060人
		受験者数	987人	1171人	463人	1336人	1212人	1034人
		合格者数	417人	414人	179人	417人	417人	369人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	344人	351人	122人	361人	350人	306人
入学者数		73人	63人	57人	56人	67人	63人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	66人	66人	66人	66人	66人	66人
入学定員充足率	1.11	0.95	0.86	0.85	1.02	0.96
歩留率	0.16	0.14	0.29	0.13	0.15	0.17

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-9

大学学部学科等名： 立教大学 理学部物理学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	
	延べ人数	志願者数	8人	4人	5人	2人	10人	6人
		受験者数	8人	4人	5人	2人	10人	6人
		合格者数	3人	0人	2人	1人	5人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	2人	1人
	実人数	志願者数	8人	4人	5人	2人	10人	6人
		受験者数	8人	4人	5人	2人	10人	6人
		合格者数	3人	0人	2人	1人	5人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	2人	1人
	入学者数	3人	0人	1人	1人	3人	2人	
	学校推薦型選抜	募集人数	11人	11人	11人	14人	14人	12人
		延べ人数	志願者数	15人	10人	15人	7人	16人
受験者数			15人	10人	15人	7人	16人	13人
合格者数			15人	10人	15人	7人	16人	13人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	15人	10人	15人	7人	16人	13人
		受験者数	15人	10人	15人	7人	16人	13人
		合格者数	15人	10人	15人	7人	16人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		15人	10人	15人	7人	16人	13人	
一般選抜		募集人数	45人	45人	45人	45人	45人	45人
		延べ人数	志願者数	1025人	1017人	1124人	987人	1225人
	受験者数		977人	974人	1079人	936人	1182人	1030人
	合格者数		264人	293人	282人	244人	242人	265人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		217人	237人	233人	197人	198人	216人
	実人数	志願者数	791人	788人	888人	781人	952人	840人
		受験者数	758人	753人	855人	742人	919人	805人
		合格者数	236人	259人	250人	219人	215人	236人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	189人	203人	201人	172人	171人	187人
	入学者数	47人	56人	49人	47人	44人	49人	
	共通テスト利用入試	募集人数	14人	14人	14人	14人	14人	14人
		延べ人数	志願者数	848人	672人	0人	745人	975人
受験者数			848人	672人	0人	745人	975人	648人
合格者数			271人	240人	0人	303人	274人	218人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			260人	226人	0人	284人	262人	206人
実人数		志願者数	848人	672人	0人	745人	975人	648人
		受験者数	848人	672人	0人	745人	975人	648人
		合格者数	271人	240人	0人	303人	274人	218人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	260人	226人	0人	284人	262人	206人
入学者数		11人	14人	0人	19人	12人	11人	
その他の特別選抜		募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人
		延べ人数	志願者数	14人	4人	8人	7人	8人
	受験者数		14人	4人	8人	7人	8人	8人
	合格者数		3人	0人	1人	2人	0人	1人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		1人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	14人	4人	8人	7人	8人	8人
		受験者数	14人	4人	8人	7人	8人	8人
		合格者数	3人	0人	1人	2人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	2人	0人	1人	2人	0人	1人	
	合計	募集人数	74人	74人	74人	77人	77人	75人
		延べ人数	志願者数	1910人	1707人	1152人	1748人	2234人
受験者数			1862人	1664人	1107人	1697人	2191人	1704人
合格者数			556人	543人	300人	557人	537人	499人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			478人	463人	234人	481人	462人	424人
実人数		志願者数	1676人	1478人	916人	1542人	1961人	1515人
		受験者数	1643人	1443人	883人	1503人	1928人	1480人
		合格者数	528人	509人	268人	532人	510人	469人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	450人	429人	202人	456人	435人	394人
入学者数		78人	80人	66人	76人	75人	75人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	77人	77人	77人	77人	77人	77人
入学定員充足率	1.01	1.04	0.86	0.99	0.97	0.97
歩留率	0.14	0.15	0.22	0.14	0.14	0.16

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-10

大学学部学科等名： 立教大学 理学部化学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人	
	延べ人数	志願者数	6人	5人	12人	9人	19人	10人
		受験者数	6人	5人	12人	9人	19人	10人
		合格者数	2人	2人	4人	3人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	2人	0人	1人
	実人数	志願者数	6人	5人	12人	9人	19人	10人
		受験者数	6人	5人	12人	9人	19人	10人
		合格者数	2人	2人	4人	3人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	2人	0人	1人
	入学者数	2人	1人	2人	1人	1人	1人	
	学校推薦型選抜	募集人数	11人	11人	11人	14人	14人	12人
		延べ人数	志願者数	17人	10人	20人	15人	14人
受験者数			17人	10人	20人	15人	14人	15人
合格者数			17人	10人	20人	15人	14人	15人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	17人	10人	20人	15人	14人	15人
		受験者数	17人	10人	20人	15人	14人	15人
		合格者数	17人	10人	20人	15人	14人	15人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		17人	10人	20人	15人	14人	15人	
一般選抜		募集人数	47人	47人	47人	47人	47人	47人
		延べ人数	志願者数	887人	952人	875人	864人	1085人
	受験者数		845人	914人	843人	817人	1045人	893人
	合格者数		274人	349人	255人	253人	295人	285人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		225人	296人	205人	204人	244人	235人
	実人数	志願者数	701人	764人	687人	688人	866人	741人
		受験者数	671人	739人	665人	656人	839人	714人
		合格者数	242人	309人	231人	236人	276人	259人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	193人	256人	181人	187人	225人	208人
	入学者数	49人	53人	50人	49人	51人	50人	
	共通テスト利用入試	募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	783人	717人	0人	720人	685人
受験者数			783人	717人	0人	720人	685人	581人
合格者数			256人	220人	0人	231人	193人	180人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			241人	216人	0人	223人	184人	173人
実人数		志願者数	783人	717人	0人	720人	685人	581人
		受験者数	783人	717人	0人	720人	685人	581人
		合格者数	256人	220人	0人	231人	193人	180人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	241人	216人	0人	223人	184人	173人
入学者数		15人	4人	0人	8人	9人	7人	
その他の特別選抜		募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人
		延べ人数	志願者数	10人	2人	3人	14人	8人
	受験者数		10人	2人	3人	14人	8人	7人
	合格者数		3人	0人	1人	3人	1人	2人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		2人	0人	0人	2人	0人	1人
	実人数	志願者数	10人	2人	3人	14人	8人	7人
		受験者数	10人	2人	3人	14人	8人	7人
		合格者数	3人	0人	1人	3人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	0人	2人	0人	1人
	入学者数	1人	0人	1人	1人	1人	1人	
	合計	募集人数	74人	74人	74人	77人	77人	75人
		延べ人数	志願者数	1703人	1686人	910人	1622人	1811人
受験者数			1661人	1648人	878人	1575人	1771人	1507人
合格者数			552人	581人	280人	505人	504人	484人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			468人	513人	207人	431人	428人	409人
実人数		志願者数	1517人	1498人	722人	1446人	1592人	1355人
		受験者数	1487人	1473人	700人	1414人	1565人	1328人
		合格者数	520人	541人	256人	488人	485人	458人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	436人	473人	183人	414人	409人	383人
入学者数		84人	68人	73人	74人	76人	75人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	77人	77人	77人	77人	77人	77人
入学定員充足率	1.09	0.88	0.95	0.96	0.99	0.97
歩留率	0.15	0.12	0.26	0.15	0.15	0.17

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-11

大学学部学科等名： 立教大学 理学部生命理学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人	
	延べ人数	志願者数	9人	13人	8人	6人	14人	10人
		受験者数	9人	13人	8人	6人	14人	10人
		合格者数	3人	5人	1人	2人	6人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	1人	0人	5人	2人
	実人数	志願者数	9人	13人	8人	6人	14人	10人
		受験者数	9人	13人	8人	6人	14人	10人
		合格者数	3人	5人	1人	2人	6人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	1人	0人	5人	2人
	入学者数	1人	4人	0人	2人	1人	2人	
	学校推薦型選抜	募集人数	9人	9人	9人	11人	12人	10人
		延べ人数	志願者数	16人	14人	16人	17人	20人
受験者数			16人	14人	16人	17人	20人	17人
合格者数			16人	14人	16人	17人	20人	17人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	16人	14人	16人	17人	20人	17人
		受験者数	16人	14人	16人	17人	20人	17人
		合格者数	16人	14人	16人	17人	20人	17人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		16人	14人	16人	17人	20人	17人	
一般選抜		募集人数	42人	42人	42人	42人	42人	42人
		延べ人数	志願者数	896人	900人	874人	829人	1019人
	受験者数		848人	864人	833人	783人	979人	861人
	合格者数		261人	235人	237人	253人	283人	254人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		226人	207人	191人	218人	241人	217人
	実人数	志願者数	694人	691人	674人	658人	781人	700人
		受験者数	660人	663人	644人	623人	750人	668人
		合格者数	227人	201人	200人	216人	254人	220人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	192人	173人	154人	181人	212人	182人
	入学者数	35人	28人	46人	35人	42人	37人	
	共通テスト利用入試	募集人数	14人	14人	14人	14人	14人	14人
		延べ人数	志願者数	868人	689人	0人	671人	820人
受験者数			868人	689人	0人	671人	820人	610人
合格者数			277人	280人	0人	230人	233人	204人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			258人	251人	0人	219人	227人	191人
実人数		志願者数	868人	689人	0人	671人	820人	610人
		受験者数	868人	689人	0人	671人	820人	610人
		合格者数	277人	280人	0人	230人	233人	204人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	258人	251人	0人	219人	227人	191人
入学者数		19人	29人	0人	11人	6人	13人	
その他の特別選抜		募集人数	1人	1人	1人	1人	1人	1人
		延べ人数	志願者数	19人	14人	13人	10人	24人
	受験者数		19人	14人	13人	10人	24人	16人
	合格者数		4人	2人	4人	3人	4人	3人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		2人	1人	2人	1人	4人	2人
	実人数	志願者数	19人	14人	13人	10人	24人	16人
		受験者数	19人	14人	13人	10人	24人	16人
		合格者数	4人	2人	4人	3人	4人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	2人	1人	4人	2人
	入学者数	2人	1人	2人	2人	0人	1人	
	合計	募集人数	70人	70人	70人	72人	73人	71人
		延べ人数	志願者数	1808人	1630人	911人	1533人	1897人
受験者数			1760人	1594人	870人	1487人	1857人	1514人
合格者数			561人	536人	258人	505人	546人	481人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			488人	460人	194人	438人	477人	411人
実人数		志願者数	1606人	1421人	711人	1362人	1659人	1352人
		受験者数	1572人	1393人	681人	1327人	1628人	1320人
		合格者数	527人	502人	221人	468人	517人	447人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	454人	426人	157人	401人	448人	377人
入学者数		73人	76人	64人	67人	69人	70人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	72人	72人	72人	72人	72人	72人
入学定員充足率	1.01	1.06	0.89	0.93	0.96	0.97
歩留率	0.13	0.14	0.25	0.13	0.13	0.16

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-12

大学学部学科等名： 立教大学 社会学部社会学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	5人	5人	
	延べ人数	志願者数	93人	96人	85人	95人	121人	98人
		受験者数	93人	96人	85人	95人	121人	98人
		合格者数	8人	5人	8人	9人	8人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	93人	96人	85人	95人	121人	98人
		受験者数	93人	96人	85人	95人	121人	98人
		合格者数	8人	5人	8人	9人	8人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	1人	1人	0人	1人
	入学者数	6人	3人	7人	8人	8人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	30人	30人	30人	38人	39人	33人
		延べ人数	志願者数	59人	56人	57人	57人	60人
受験者数			59人	56人	57人	57人	60人	58人
合格者数			59人	56人	57人	57人	60人	58人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	59人	56人	57人	57人	60人	58人
		受験者数	59人	56人	57人	57人	60人	58人
		合格者数	59人	56人	57人	57人	60人	58人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		59人	56人	57人	57人	60人	58人	
一般選抜		募集人数	97人	97人	97人	97人	97人	97人
		延べ人数	志願者数	2334人	2075人	1854人	1952人	1999人
	受験者数		2229人	1979人	1774人	1869人	1917人	1954人
	合格者数		440人	516人	418人	466人	366人	441人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		361人	416人	330人	378人	299人	357人
	実人数	志願者数	1754人	1561人	1383人	1417人	1472人	1517人
		受験者数	1684人	1502人	1335人	1362人	1421人	1461人
		合格者数	369人	443人	345人	382人	310人	370人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	290人	343人	257人	294人	243人	285人
	入学者数	79人	100人	88人	88人	67人	84人	
	共通テスト利用入試	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
		延べ人数	志願者数	1020人	1093人	546人	981人	874人
受験者数			1020人	1093人	546人	981人	874人	903人
合格者数			233人	249人	111人	269人	285人	229人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			219人	229人	105人	255人	255人	213人
実人数		志願者数	1020人	1093人	546人	981人	874人	903人
		受験者数	1020人	1093人	546人	981人	874人	903人
		合格者数	233人	249人	111人	269人	285人	229人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	219人	229人	105人	255人	255人	213人
入学者数		14人	20人	6人	14人	30人	17人	
その他の特別選抜		募集人数	9人	9人	9人	9人	4人	8人
		延べ人数	志願者数	78人	84人	73人	69人	82人
	受験者数		78人	84人	73人	69人	82人	77人
	合格者数		18人	16人	20人	19人	27人	20人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		8人	7人	12人	12人	18人	11人
	実人数	志願者数	78人	84人	73人	69人	82人	77人
		受験者数	78人	84人	73人	69人	82人	77人
		合格者数	18人	16人	20人	19人	27人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	8人	7人	12人	12人	18人	11人
	入学者数	10人	9人	8人	7人	9人	9人	
	合計	募集人数	165人	165人	165人	173人	169人	167人
		延べ人数	志願者数	3584人	3404人	2615人	3154人	3136人
受験者数			3479人	3308人	2535人	3071人	3054人	3089人
合格者数			758人	842人	614人	820人	746人	756人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			590人	654人	448人	646人	572人	582人
実人数		志願者数	3004人	2890人	2144人	2619人	2609人	2653人
		受験者数	2934人	2831人	2096人	2564人	2558人	2597人
		合格者数	687人	769人	541人	736人	690人	685人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	519人	581人	375人	562人	516人	511人
入学者数		168人	188人	166人	174人	174人	174人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	170人	173人	173人	173人	173人	172人
入学定員充足率	0.99	1.09	0.96	1.01	1.01	1.01
歩留率	0.22	0.22	0.27	0.21	0.23	0.23

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-13

大学学部学科等名： 立教大学 社会学部現代文化学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	5人	5人	
	延べ人数	志願者数	74人	66人	58人	51人	73人	64人
		受験者数	74人	66人	58人	51人	73人	64人
		合格者数	5人	4人	7人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	0人	3人	3人	2人
	実人数	志願者数	74人	66人	58人	51人	73人	64人
		受験者数	74人	66人	58人	51人	73人	64人
		合格者数	5人	4人	7人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	0人	3人	3人	2人
	入学者数	5人	2人	7人	2人	4人	4人	
	学校推薦型選抜	募集人数	30人	30人	30人	38人	38人	33人
		延べ人数	志願者数	61人	56人	52人	58人	60人
受験者数			61人	56人	52人	58人	60人	57人
合格者数			61人	56人	52人	58人	60人	57人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	61人	56人	52人	58人	60人	57人
		受験者数	61人	56人	52人	58人	60人	57人
		合格者数	61人	56人	52人	58人	60人	57人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		61人	56人	52人	58人	60人	57人	
一般選抜		募集人数	97人	97人	97人	97人	97人	97人
		延べ人数	志願者数	2083人	1825人	1373人	1278人	1480人
	受験者数		2015人	1755人	1343人	1235人	1436人	1557人
	合格者数		367人	322人	374人	342人	290人	339人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		284人	259人	280人	254人	234人	262人
	実人数	志願者数	1425人	1260人	945人	915人	1006人	1110人
		受験者数	1387人	1214人	927人	888人	983人	1080人
		合格者数	300人	255人	295人	282人	229人	272人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	217人	192人	201人	194人	173人	195人
	入学者数	83人	63人	94人	88人	56人	77人	
	共通テスト利用入試	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
		延べ人数	志願者数	813人	717人	654人	1016人	620人
受験者数			813人	717人	654人	1016人	620人	764人
合格者数			217人	239人	150人	253人	256人	223人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			202人	199人	138人	236人	214人	198人
実人数		志願者数	813人	717人	654人	1016人	620人	764人
		受験者数	813人	717人	654人	1016人	620人	764人
		合格者数	217人	239人	150人	253人	256人	223人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	202人	199人	138人	236人	214人	198人
入学者数		15人	40人	12人	17人	42人	25人	
その他の特別選抜		募集人数	8人	8人	8人	8人	3人	7人
		延べ人数	志願者数	38人	52人	42人	43人	63人
	受験者数		38人	52人	42人	43人	63人	48人
	合格者数		6人	11人	12人	13人	16人	12人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		2人	5人	2人	6人	7人	4人
	実人数	志願者数	38人	52人	42人	43人	63人	48人
		受験者数	38人	52人	42人	43人	63人	48人
		合格者数	6人	11人	12人	13人	16人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	5人	2人	6人	7人	4人
	入学者数	4人	6人	10人	7人	9人	7人	
	合計	募集人数	164人	164人	164人	172人	167人	166人
		延べ人数	志願者数	3069人	2716人	2179人	2446人	2296人
受験者数			3001人	2646人	2149人	2403人	2252人	2490人
合格者数			656人	632人	595人	671人	629人	637人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			488人	465人	420人	499人	458人	466人
実人数		志願者数	2411人	2151人	1751人	2083人	1822人	2044人
		受験者数	2373人	2105人	1733人	2056人	1799人	2013人
		合格者数	589人	565人	516人	611人	568人	570人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	421人	398人	341人	439人	397人	399人
入学者数		168人	167人	175人	172人	171人	171人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	170人	173人	173人	173人	173人	172人
入学定員充足率	0.99	0.97	1.01	0.99	0.99	0.99
歩留率	0.26	0.26	0.29	0.26	0.27	0.27

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-14

大学学部学科等名： 立教大学 社会学部メディア社会学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	5人	5人	
	延べ人数	志願者数	75人	72人	64人	68人	89人	74人
		受験者数	75人	72人	64人	68人	89人	74人
		合格者数	5人	5人	7人	8人	8人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	3人	2人	2人	1人	2人
	実人数	志願者数	75人	72人	64人	68人	89人	74人
		受験者数	75人	72人	64人	68人	89人	74人
		合格者数	5人	5人	7人	8人	8人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	3人	2人	2人	1人	2人
	入学者数	1人	2人	5人	6人	7人	4人	
	学校推薦型選抜	募集人数	30人	30人	30人	38人	39人	33人
		延べ人数	志願者数	56人	57人	54人	56人	57人
受験者数			56人	57人	54人	56人	57人	56人
合格者数			56人	57人	54人	56人	57人	56人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	56人	57人	54人	56人	57人	56人
		受験者数	56人	57人	54人	56人	57人	56人
		合格者数	56人	57人	54人	56人	57人	56人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		56人	57人	54人	56人	57人	56人	
一般選抜		募集人数	97人	97人	97人	97人	97人	97人
		延べ人数	志願者数	1991人	1772人	1513人	1398人	1551人
	受験者数		1927人	1727人	1459人	1350人	1500人	1593人
	合格者数		320人	359人	438人	317人	293人	345人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		238人	268人	344人	235人	213人	260人
	実人数	志願者数	1344人	1223人	1042人	945人	1055人	1122人
		受験者数	1310人	1200人	1017人	917人	1025人	1094人
		合格者数	253人	287人	338人	254人	239人	274人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	171人	196人	244人	172人	159人	188人
	入学者数	82人	91人	94人	82人	80人	86人	
	共通テスト利用入試	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
		延べ人数	志願者数	748人	805人	779人	766人	916人
受験者数			748人	805人	779人	766人	916人	803人
合格者数			158人	184人	135人	217人	222人	183人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			140人	158人	127人	194人	203人	164人
実人数		志願者数	748人	805人	779人	766人	916人	803人
		受験者数	748人	805人	779人	766人	916人	803人
		合格者数	158人	184人	135人	217人	222人	183人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	140人	158人	127人	194人	203人	164人
入学者数		18人	26人	8人	23人	19人	19人	
その他の特別選抜		募集人数	8人	8人	8人	8人	3人	7人
		延べ人数	志願者数	72人	68人	64人	67人	50人
	受験者数		72人	68人	64人	67人	50人	64人
	合格者数		21人	18人	14人	12人	17人	16人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		9人	10人	8人	6人	11人	9人
	実人数	志願者数	72人	68人	64人	67人	50人	64人
		受験者数	72人	68人	64人	67人	50人	64人
		合格者数	21人	18人	14人	12人	17人	16人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	9人	10人	8人	6人	11人	9人
	入学者数	12人	8人	6人	6人	6人	8人	
	合計	募集人数	164人	164人	164人	172人	168人	166人
		延べ人数	志願者数	2942人	2774人	2474人	2355人	2663人
受験者数			2878人	2729人	2420人	2307人	2612人	2589人
合格者数			560人	623人	648人	610人	597人	608人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			391人	439人	481人	437人	428人	435人
実人数		志願者数	2295人	2225人	2003人	1902人	2167人	2118人
		受験者数	2261人	2202人	1978人	1874人	2137人	2090人
		合格者数	493人	551人	548人	547人	543人	536人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	324人	367人	381人	374人	374人	364人
入学者数		169人	184人	167人	173人	169人	172人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	170人	173人	173人	173人	173人	172人
入学定員充足率	0.99	1.06	0.97	1.00	0.98	1.00
歩留率	0.30	0.30	0.26	0.28	0.28	0.28

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-15

大学学部学科等名： 立教大学 法学部法学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人	
	延べ人数	志願者数	34人	40人	53人	58人	35人	44人
		受験者数	34人	40人	53人	58人	35人	44人
		合格者数	4人	5人	8人	1人	9人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	5人	0人	4人	2人
	実人数	志願者数	34人	40人	53人	58人	35人	44人
		受験者数	34人	40人	53人	58人	35人	44人
		合格者数	4人	5人	8人	1人	9人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	5人	0人	4人	2人
	入学者数	3人	3人	3人	1人	5人	3人	
	学校推薦型選抜	募集人数	121人	121人	121人	134人	134人	126人
		延べ人数	志願者数	125人	143人	139人	150人	177人
受験者数			125人	143人	139人	150人	177人	147人
合格者数			125人	143人	139人	150人	177人	147人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	125人	143人	139人	150人	177人	147人
		受験者数	125人	143人	139人	150人	177人	147人
		合格者数	125人	143人	139人	150人	177人	147人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		125人	143人	139人	150人	177人	147人	
一般選抜		募集人数	183人	183人	183人	183人	183人	183人
		延べ人数	志願者数	3315人	3144人	1899人	2159人	2410人
	受験者数		3174人	2988人	1825人	2055人	2259人	2460人
	合格者数		930人	781人	778人	665人	603人	751人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		762人	650人	660人	533人	500人	621人
	実人数	志願者数	2413人	2267人	1436人	1564人	1773人	1891人
		受験者数	2321人	2172人	1387人	1497人	1673人	1810人
		合格者数	757人	640人	641人	557人	516人	622人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	589人	509人	523人	425人	413人	492人
	入学者数	168人	131人	118人	132人	103人	130人	
	共通テスト利用入試	募集人数	32人	32人	32人	32人	32人	32人
		延べ人数	志願者数	1462人	1562人	910人	1430人	2108人
受験者数			1462人	1562人	910人	1430人	2108人	1494人
合格者数			479人	430人	394人	617人	585人	501人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			453人	403人	340人	567人	546人	462人
実人数		志願者数	1462人	1562人	910人	1430人	2108人	1494人
		受験者数	1462人	1562人	910人	1430人	2108人	1494人
		合格者数	479人	430人	394人	617人	585人	501人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	453人	403人	340人	567人	546人	462人
入学者数		26人	27人	54人	50人	39人	39人	
その他の特別選抜		募集人数	6人	6人	6人	6人	4人	6人
		延べ人数	志願者数	21人	21人	40人	28人	37人
	受験者数		21人	21人	40人	28人	37人	29人
	合格者数		11人	16人	23人	19人	27人	19人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		4人	6人	11人	11人	13人	9人
	実人数	志願者数	21人	21人	40人	28人	37人	29人
		受験者数	21人	21人	40人	28人	37人	29人
		合格者数	11人	16人	23人	19人	27人	19人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	6人	11人	11人	13人	9人
	入学者数	7人	10人	12人	8人	14人	10人	
	合計	募集人数	346人	346人	346人	359人	357人	351人
		延べ人数	志願者数	4957人	4910人	3041人	3825人	4767人
受験者数			4816人	4754人	2967人	3721人	4616人	4175人
合格者数			1549人	1375人	1342人	1452人	1401人	1424人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			1220人	1061人	1016人	1111人	1063人	1094人
実人数		志願者数	4055人	4033人	2578人	3230人	4130人	3605人
		受験者数	3963人	3938人	2529人	3163人	4030人	3525人
		合格者数	1376人	1234人	1205人	1344人	1314人	1295人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1047人	920人	879人	1003人	976人	965人
入学者数		329人	314人	326人	341人	338人	330人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	360人	360人	360人	360人	360人	360人
入学定員充足率	0.91	0.87	0.91	0.95	0.94	0.92
歩留率	0.21	0.23	0.24	0.23	0.24	0.23

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-16

大学学部学科等名： 立教大学 法学部政治学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	
	延べ人数	志願者数	33人	35人	26人	26人	26人	29人
		受験者数	33人	35人	26人	26人	26人	29人
		合格者数	4人	4人	2人	7人	9人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	1人	4人	4人	3人
	実人数	志願者数	33人	35人	26人	26人	26人	29人
		受験者数	33人	35人	26人	26人	26人	29人
		合格者数	4人	4人	2人	7人	9人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	1人	4人	4人	3人
	入学者数	2人	2人	1人	3人	5人	3人	
	学校推薦型選抜	募集人数	37人	37人	37人	37人	37人	37人
		延べ人数	志願者数	52人	54人	51人	47人	48人
受験者数			52人	54人	51人	47人	48人	50人
合格者数			52人	54人	51人	47人	48人	50人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	52人	54人	51人	47人	48人	50人
		受験者数	52人	54人	51人	47人	48人	50人
		合格者数	52人	54人	51人	47人	48人	50人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		52人	54人	51人	47人	48人	50人	
一般選抜		募集人数	58人	58人	58人	58人	58人	58人
		延べ人数	志願者数	1035人	946人	554人	638人	801人
	受験者数		994人	906人	532人	612人	750人	759人
	合格者数		288人	252人	244人	234人	200人	244人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		236人	210人	196人	199人	169人	202人
	実人数	志願者数	750人	721人	408人	500人	643人	604人
		受験者数	727人	692人	392人	483人	602人	579人
		合格者数	231人	219人	195人	201人	178人	205人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	179人	177人	147人	166人	147人	163人
	入学者数	52人	42人	48人	35人	31人	42人	
	共通テスト利用入試	募集人数	9人	9人	9人	9人	9人	9人
		延べ人数	志願者数	401人	458人	298人	591人	900人
受験者数			401人	458人	298人	591人	900人	530人
合格者数			136人	123人	131人	247人	245人	176人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			127人	119人	123人	234人	227人	166人
実人数		志願者数	401人	458人	298人	591人	900人	530人
		受験者数	401人	458人	298人	591人	900人	530人
		合格者数	136人	123人	131人	247人	245人	176人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	127人	119人	123人	234人	227人	166人
入学者数		9人	4人	8人	13人	18人	10人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	4人	3人
		延べ人数	志願者数	19人	15人	11人	19人	13人
	受験者数		19人	15人	11人	19人	13人	15人
	合格者数		14人	8人	9人	12人	8人	10人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		7人	3人	3人	6人	2人	4人
	実人数	志願者数	19人	15人	11人	19人	13人	15人
		受験者数	19人	15人	11人	19人	13人	15人
		合格者数	14人	8人	9人	12人	8人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	3人	3人	6人	2人	4人
	入学者数	7人	5人	6人	6人	6人	6人	
	合計	募集人数	109人	109人	109人	109人	110人	109人
		延べ人数	志願者数	1540人	1508人	940人	1321人	1788人
受験者数			1499人	1468人	918人	1295人	1737人	1383人
合格者数			494人	441人	437人	547人	510人	486人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			372人	334人	323人	443人	402人	375人
実人数		志願者数	1255人	1283人	794人	1183人	1630人	1229人
		受験者数	1232人	1254人	778人	1166人	1589人	1204人
		合格者数	437人	408人	388人	514人	488人	447人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	315人	301人	274人	410人	380人	336人
入学者数		122人	107人	114人	104人	108人	111人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	110人	110人	110人	110人	110人	110人
入学定員充足率	1.11	0.97	1.04	0.95	0.98	1.01
歩留率	0.25	0.24	0.26	0.19	0.21	0.23

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-17

大学学部学科等名： 立教大学 法学部国際ビジネス法学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	
	延べ人数	志願者数	12人	12人	9人	6人	13人	10人
		受験者数	12人	12人	9人	6人	13人	10人
		合格者数	2人	2人	0人	0人	4人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	2人	1人
	実人数	志願者数	12人	12人	9人	6人	13人	10人
		受験者数	12人	12人	9人	6人	13人	10人
		合格者数	2人	2人	0人	0人	4人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	2人	1人
	入学者数	1人	2人	0人	0人	2人	1人	
	学校推薦型選抜	募集人数	37人	37人	37人	37人	42人	38人
		延べ人数	志願者数	54人	61人	65人	54人	54人
受験者数			54人	61人	65人	54人	54人	58人
合格者数			54人	61人	65人	54人	54人	58人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	54人	61人	65人	54人	54人	58人
		受験者数	54人	61人	65人	54人	54人	58人
		合格者数	54人	61人	65人	54人	54人	58人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		54人	61人	65人	54人	54人	58人	
一般選抜		募集人数	61人	46人	40人	40人	38人	45人
		延べ人数	志願者数	708人	1422人	470人	489人	608人
	受験者数		693人	1366人	455人	471人	587人	714人
	合格者数		234人	338人	186人	173人	157人	218人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		172人	270人	151人	131人	128人	170人
	実人数	志願者数	564人	1044人	346人	375人	456人	557人
		受験者数	553人	1013人	336人	362人	440人	541人
		合格者数	207人	293人	151人	150人	134人	187人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	145人	225人	116人	108人	105人	140人
	入学者数	62人	68人	35人	42人	29人	47人	
	共通テスト利用入試	募集人数	9人	9人	7人	7人	7人	8人
		延べ人数	志願者数	205人	1301人	265人	562人	921人
受験者数			205人	1301人	265人	562人	921人	651人
合格者数			83人	210人	111人	240人	267人	182人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			77人	196人	100人	216人	239人	166人
実人数		志願者数	205人	1301人	265人	562人	921人	651人
		受験者数	205人	1301人	265人	562人	921人	651人
		合格者数	83人	210人	111人	240人	267人	182人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	77人	196人	100人	216人	239人	166人
入学者数		6人	14人	11人	24人	28人	17人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	18人	26人	26人	0人	15人
		延べ人数	志願者数	14人	35人	67人	48人	62人
	受験者数		14人	35人	67人	48人	62人	45人
	合格者数		10人	28人	51人	29人	37人	31人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		3人	12人	16人	13人	16人	12人
	実人数	志願者数	14人	35人	67人	48人	62人	45人
		受験者数	14人	35人	67人	48人	62人	45人
		合格者数	10人	28人	51人	29人	37人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	12人	16人	13人	16人	12人
	入学者数	7人	16人	35人	16人	21人	19人	
	合計	募集人数	112人	112人	112人	112人	89人	107人
		延べ人数	志願者数	993人	2831人	876人	1159人	1658人
受験者数			978人	2775人	861人	1141人	1637人	1478人
合格者数			383人	639人	413人	496人	519人	490人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			253人	478人	267人	360人	385人	349人
実人数		志願者数	849人	2453人	752人	1045人	1506人	1321人
		受験者数	838人	2422人	742人	1032人	1490人	1305人
		合格者数	356人	594人	378人	473人	496人	459人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	226人	433人	232人	337人	362人	318人
入学者数		130人	161人	146人	136人	134人	141人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	115人	115人	115人	115人	115人	115人
入学定員充足率	1.13	1.40	1.27	1.18	1.17	1.23
歩留率	0.34	0.25	0.35	0.27	0.26	0.30

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 立教大学 観光学部観光学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	5人	5人	
	延べ人数	志願者数	44人	44人	53人	50人	62人	51人
		受験者数	44人	44人	53人	50人	62人	51人
		合格者数	9人	7人	5人	4人	9人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	2人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	44人	44人	53人	50人	62人	51人
		受験者数	44人	44人	53人	50人	62人	51人
		合格者数	9人	7人	5人	4人	9人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	2人	2人	0人	0人	1人
	入学者数	7人	5人	3人	4人	9人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	35人	35人	35人	41人	41人	37人
		延べ人数	志願者数	52人	43人	37人	45人	48人
受験者数			52人	43人	37人	45人	48人	45人
合格者数			52人	43人	37人	45人	48人	45人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	52人	43人	37人	45人	48人	45人
		受験者数	52人	43人	37人	45人	48人	45人
		合格者数	52人	43人	37人	45人	48人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		52人	43人	37人	45人	48人	45人	
一般選抜		募集人数	125人	125人	125人	125人	125人	125人
		延べ人数	志願者数	2128人	1339人	1497人	1566人	1541人
	受験者数		2061人	1295人	1452人	1506人	1507人	1564人
	合格者数		373人	408人	492人	456人	318人	409人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		248人	277人	344人	331人	221人	284人
	実人数	志願者数	1423人	938人	971人	1028人	1017人	1075人
		受験者数	1381人	911人	948人	995人	998人	1047人
		合格者数	289人	321人	372人	345人	255人	316人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	164人	190人	224人	220人	158人	191人
	入学者数	125人	131人	148人	125人	97人	125人	
	共通テスト利用入試	募集人数	20人	20人	20人	20人	20人	20人
		延べ人数	志願者数	624人	513人	730人	506人	883人
受験者数			624人	513人	730人	506人	883人	651人
合格者数			92人	85人	83人	143人	259人	132人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			81人	76人	72人	126人	223人	116人
実人数		志願者数	624人	513人	730人	506人	883人	651人
		受験者数	624人	513人	730人	506人	883人	651人
		合格者数	92人	85人	83人	143人	259人	132人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	81人	76人	72人	126人	223人	116人
入学者数		11人	9人	11人	17人	36人	17人	
その他の特別選抜		募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人
		延べ人数	志願者数	39人	28人	25人	22人	28人
	受験者数		39人	28人	25人	22人	28人	28人
	合格者数		14人	10人	13人	5人	9人	10人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		5人	4人	6人	1人	4人	4人
	実人数	志願者数	39人	28人	25人	22人	28人	28人
		受験者数	39人	28人	25人	22人	28人	28人
		合格者数	14人	10人	13人	5人	9人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	4人	6人	1人	4人	4人
	入学者数	9人	6人	7人	4人	5人	6人	
	合計	募集人数	189人	189人	189人	195人	195人	191人
		延べ人数	志願者数	2887人	1967人	2342人	2189人	2562人
受験者数			2820人	1923人	2297人	2129人	2528人	2339人
合格者数			540人	553人	630人	653人	643人	604人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			336人	359人	424人	458人	448人	405人
実人数		志願者数	2182人	1566人	1816人	1651人	2038人	1851人
		受験者数	2140人	1539人	1793人	1618人	2019人	1822人
		合格者数	456人	466人	510人	542人	580人	511人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	252人	272人	304人	347人	385人	312人
入学者数		204人	194人	206人	195人	195人	199人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	195人	195人	195人	195人	195人	195人
入学定員充足率	1.05	0.99	1.06	1.00	1.00	1.02
歩留率	0.38	0.35	0.33	0.30	0.30	0.33

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-19

大学学部学科等名： 立教大学 観光学部交流文化学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	5人	5人	5人	5人	5人	5人	
	延べ人数	志願者数	33人	34人	11人	34人	68人	36人
		受験者数	33人	34人	11人	34人	68人	36人
		合格者数	7人	2人	4人	10人	12人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	2人	1人	1人
	実人数	志願者数	33人	34人	11人	34人	68人	36人
		受験者数	33人	34人	11人	34人	68人	36人
		合格者数	7人	2人	4人	10人	12人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	2人	1人	1人
	入学者数	7人	2人	4人	8人	11人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	46人	46人	42人
		延べ人数	志願者数	41人	42人	37人	39人	38人
受験者数			41人	42人	37人	39人	38人	39人
合格者数			41人	42人	37人	39人	38人	39人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	41人	42人	37人	39人	38人	39人
		受験者数	41人	42人	37人	39人	38人	39人
		合格者数	41人	42人	37人	39人	38人	39人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		41人	42人	37人	39人	38人	39人	
一般選抜		募集人数	100人	100人	100人	100人	100人	100人
		延べ人数	志願者数	1128人	1306人	985人	1300人	1281人
	受験者数		1098人	1267人	964人	1269人	1254人	1170人
	合格者数		351人	385人	410人	396人	311人	371人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		247人	270人	306人	284人	218人	265人
	実人数	志願者数	789人	884人	641人	879人	839人	806人
		受験者数	772人	862人	629人	860人	826人	790人
		合格者数	278人	316人	300人	307人	244人	289人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	174人	201人	196人	195人	151人	183人
	入学者数	104人	115人	104人	112人	93人	106人	
	共通テスト利用入試	募集人数	20人	20人	20人	20人	20人	20人
		延べ人数	志願者数	368人	774人	288人	481人	597人
受験者数			368人	774人	288人	481人	597人	502人
合格者数			85人	108人	102人	136人	215人	129人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			74人	98人	90人	125人	187人	115人
実人数		志願者数	368人	774人	288人	481人	597人	502人
		受験者数	368人	774人	288人	481人	597人	502人
		合格者数	85人	108人	102人	136人	215人	129人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	74人	98人	90人	125人	187人	115人
入学者数		11人	10人	12人	11人	28人	14人	
その他の特別選抜		募集人数	4人	4人	4人	4人	4人	4人
		延べ人数	志願者数	13人	7人	6人	8人	12人
	受験者数		13人	7人	6人	8人	12人	9人
	合格者数		4人	2人	2人	4人	6人	4人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		1人	0人	0人	2人	1人	1人
	実人数	志願者数	13人	7人	6人	8人	12人	9人
		受験者数	13人	7人	6人	8人	12人	9人
		合格者数	4人	2人	2人	4人	6人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	2人	1人	1人
	入学者数	3人	2人	2人	2人	5人	3人	
	合計	募集人数	169人	169人	169人	175人	175人	171人
		延べ人数	志願者数	1583人	2163人	1327人	1862人	1996人
受験者数			1553人	2124人	1306人	1831人	1969人	1757人
合格者数			488人	539人	555人	585人	582人	550人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			322人	368人	396人	413人	407人	381人
実人数		志願者数	1244人	1741人	983人	1441人	1554人	1393人
		受験者数	1227人	1719人	971人	1422人	1541人	1376人
		合格者数	415人	470人	445人	496人	515人	468人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	249人	299人	286人	324人	340人	300人
入学者数		166人	171人	159人	172人	175人	169人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	175人	175人	175人	175人	175人	175人
入学定員充足率	0.95	0.98	0.91	0.98	1.00	0.96
歩留率	0.34	0.32	0.29	0.29	0.30	0.31

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名：

立教大学 コミュニティ福祉学部福祉学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	15人	10人	8人	8人	8人	10人	
	延べ人数	志願者数	32人	41人	27人	28人	29人	31人
		受験者数	32人	41人	27人	28人	29人	31人
		合格者数	17人	7人	12人	10人	6人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	3人	6人	5人	0人	4人
	実人数	志願者数	32人	41人	27人	28人	29人	31人
		受験者数	32人	41人	27人	28人	29人	31人
		合格者数	17人	7人	12人	10人	6人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	3人	6人	5人	0人	4人
	入学者数	11人	4人	6人	5人	6人	6人	
	学校推薦型選抜	募集人数	25人	30人	21人	26人	26人	26人
		延べ人数	志願者数	46人	41人	49人	44人	38人
受験者数			46人	41人	49人	44人	38人	44人
合格者数			46人	41人	49人	44人	38人	44人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	46人	41人	49人	44人	38人	44人
		受験者数	46人	41人	49人	44人	38人	44人
		合格者数	46人	41人	49人	44人	38人	44人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		46人	41人	49人	44人	38人	44人	
一般選抜		募集人数	86人	86人	76人	76人	76人	80人
		延べ人数	志願者数	824人	854人	648人	550人	543人
	受験者数		795人	815人	633人	534人	520人	659人
	合格者数		269人	287人	189人	181人	135人	212人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		189人	206人	138人	125人	84人	148人
	実人数	志願者数	556人	591人	420人	352人	352人	454人
		受験者数	537人	564人	411人	342人	340人	439人
		合格者数	203人	211人	145人	143人	102人	161人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	123人	130人	94人	87人	51人	97人
	入学者数	80人	81人	51人	56人	51人	64人	
	共通テスト利用入試	募集人数	20人	20人	17人	17人	17人	18人
		延べ人数	志願者数	654人	578人	426人	734人	462人
受験者数			654人	578人	426人	734人	462人	571人
合格者数			163人	164人	110人	205人	215人	171人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			151人	146人	94人	190人	176人	151人
実人数		志願者数	654人	578人	426人	734人	462人	571人
		受験者数	654人	578人	426人	734人	462人	571人
		合格者数	163人	164人	110人	205人	215人	171人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	151人	146人	94人	190人	176人	151人
入学者数		12人	18人	16人	15人	39人	20人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	5人	3人
		延べ人数	志願者数	9人	8人	21人	10人	8人
	受験者数		9人	8人	21人	10人	8人	11人
	合格者数		5人	7人	11人	5人	7人	7人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		1人	1人	4人	1人	3人	2人
	実人数	志願者数	9人	8人	21人	10人	8人	11人
		受験者数	9人	8人	21人	10人	8人	11人
		合格者数	5人	7人	11人	5人	7人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	4人	1人	3人	2人
	入学者数	4人	6人	7人	4人	4人	5人	
	合計	募集人数	149人	149人	125人	130人	132人	137人
		延べ人数	志願者数	1565人	1522人	1171人	1366人	1080人
受験者数			1536人	1483人	1156人	1350人	1057人	1316人
合格者数			500人	506人	371人	445人	401人	445人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			347人	356人	242人	321人	263人	306人
実人数		志願者数	1297人	1259人	943人	1168人	889人	1111人
		受験者数	1278人	1232人	934人	1158人	877人	1096人
		合格者数	434人	430人	327人	407人	368人	393人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	281人	280人	198人	283人	230人	254人
入学者数		153人	150人	129人	124人	138人	139人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	154人	154人	130人	130人	130人	140人
入学定員充足率	0.99	0.97	0.99	0.95	1.06	1.00
歩留率	0.31	0.30	0.35	0.28	0.34	0.31

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-21

大学学部学科等名： 立教大学 コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	15人	15人	20人	20人	20人	18人	
	延べ人数	志願者数	83人	90人	58人	76人	71人	76人
		受験者数	83人	90人	58人	76人	71人	76人
		合格者数	11人	14人	17人	15人	13人	14人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	8人	7人	7人	5人	6人
	実人数	志願者数	83人	90人	58人	76人	71人	76人
		受験者数	83人	90人	58人	76人	71人	76人
		合格者数	11人	14人	17人	15人	13人	14人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	8人	7人	7人	5人	6人
	入学者数	6人	6人	10人	8人	8人	8人	
	学校推薦型選抜	募集人数	20人	20人	20人	38人	38人	27人
		延べ人数	志願者数	46人	34人	84人	85人	85人
受験者数			46人	34人	84人	85人	85人	67人
合格者数			46人	34人	84人	85人	85人	67人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	46人	34人	84人	85人	85人	67人
		受験者数	46人	34人	84人	85人	85人	67人
		合格者数	46人	34人	84人	85人	85人	67人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		46人	34人	84人	85人	85人	67人	
一般選抜		募集人数	91人	91人	134人	130人	130人	115人
		延べ人数	志願者数	1423人	822人	1281人	1000人	1061人
	受験者数		1348人	796人	1253人	970人	1034人	1080人
	合格者数		242人	274人	394人	309人	269人	298人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		171人	184人	279人	213人	186人	207人
	実人数	志願者数	1047人	602人	869人	692人	718人	786人
		受験者数	999人	591人	854人	671人	704人	764人
		合格者数	207人	233人	314人	252人	220人	245人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	136人	143人	199人	156人	137人	154人
	入学者数	71人	90人	115人	96人	83人	91人	
	共通テスト利用入試	募集人数	20人	20人	30人	26人	26人	24人
		延べ人数	志願者数	736人	537人	669人	636人	796人
受験者数			736人	537人	669人	636人	796人	675人
合格者数			159人	128人	150人	209人	241人	177人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			143人	112人	140人	181人	212人	158人
実人数		志願者数	736人	537人	669人	636人	796人	675人
		受験者数	736人	537人	669人	636人	796人	675人
		合格者数	159人	128人	150人	209人	241人	177人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	143人	112人	140人	181人	212人	158人
入学者数		16人	16人	10人	28人	29人	20人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	6人	6人	4人	4人
		延べ人数	志願者数	15人	9人	16人	21人	20人
	受験者数		15人	9人	16人	21人	20人	16人
	合格者数		11人	8人	10人	14人	15人	12人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		4人	4人	3人	5人	5人	4人
	実人数	志願者数	15人	9人	16人	21人	20人	16人
		受験者数	15人	9人	16人	21人	20人	16人
		合格者数	11人	8人	10人	14人	15人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	4人	3人	5人	5人	4人
	入学者数	7人	4人	7人	9人	10人	7人	
	合計	募集人数	149人	149人	210人	220人	218人	189人
		延べ人数	志願者数	2303人	1492人	2108人	1818人	2033人
受験者数			2228人	1466人	2080人	1788人	2006人	1914人
合格者数			469人	458人	655人	632人	623人	567人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			323人	308人	429人	406人	408人	375人
実人数		志願者数	1927人	1272人	1696人	1510人	1690人	1619人
		受験者数	1879人	1261人	1681人	1489人	1676人	1597人
		合格者数	434人	417人	575人	575人	574人	515人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	288人	267人	349人	349人	359人	322人
入学者数		146人	150人	226人	226人	215人	193人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	154人	154人	220人	220人	220人	194人
入学定員充足率	0.95	0.97	1.03	1.03	0.98	0.99
歩留率	0.31	0.33	0.35	0.36	0.35	0.34

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-22

大学学部学科等名： 立教大学 経営学部経営学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	25人	25人	25人	25人	40人	28人	
	延べ人数	志願者数	177人	179人	168人	216人	245人	197人
		受験者数	177人	179人	168人	216人	245人	197人
		合格者数	41人	44人	51人	47人	47人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	11人	7人	11人	11人	9人
	実人数	志願者数	177人	179人	168人	216人	245人	197人
		受験者数	177人	179人	168人	216人	245人	197人
		合格者数	41人	44人	51人	47人	47人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	11人	7人	11人	11人	9人
	入学者数	36人	33人	44人	36人	36人	37人	
	学校推薦型選抜	募集人数	45人	45人	45人	45人	55人	47人
		延べ人数	志願者数	99人	98人	97人	96人	106人
受験者数			99人	98人	97人	96人	106人	99人
合格者数			99人	98人	97人	96人	106人	99人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	99人	98人	97人	96人	106人	99人
		受験者数	99人	98人	97人	96人	106人	99人
		合格者数	99人	98人	97人	96人	106人	99人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		99人	98人	97人	96人	106人	99人	
一般選抜		募集人数	128人	128人	128人	128人	128人	128人
		延べ人数	志願者数	2702人	1891人	1678人	1406人	1739人
	受験者数		2609人	1798人	1582人	1327人	1638人	1791人
	合格者数		276人	301人	308人	311人	263人	292人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		209人	251人	256人	250人	219人	237人
	実人数	志願者数	2003人	1431人	1267人	1072人	1338人	1422人
		受験者数	1931人	1369人	1201人	1017人	1261人	1356人
		合格者数	230人	252人	248人	257人	224人	242人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	163人	202人	196人	196人	180人	187人
	入学者数	67人	50人	52人	61人	44人	55人	
	共通テスト利用入試	募集人数	25人	25人	25人	25人	25人	25人
		延べ人数	志願者数	1473人	1288人	756人	790人	1098人
受験者数			1473人	1288人	756人	790人	1098人	1081人
合格者数			165人	176人	85人	147人	175人	150人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			144人	153人	73人	131人	152人	131人
実人数		志願者数	1473人	1288人	756人	790人	1098人	1081人
		受験者数	1473人	1288人	756人	790人	1098人	1081人
		合格者数	165人	176人	85人	147人	175人	150人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	144人	153人	73人	131人	152人	131人
入学者数		21人	23人	12人	16人	23人	19人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	3人	3人
		延べ人数	志願者数	74人	87人	79人	58人	68人
	受験者数		74人	87人	79人	58人	68人	73人
	合格者数		26人	30人	22人	15人	21人	23人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		10人	3人	4人	2人	4人	5人
	実人数	志願者数	74人	87人	79人	58人	68人	73人
		受験者数	74人	87人	79人	58人	68人	73人
		合格者数	26人	30人	22人	15人	21人	23人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	10人	3人	4人	2人	4人	5人
	入学者数	16人	27人	18人	13人	17人	18人	
	合計	募集人数	226人	226人	226人	226人	251人	231人
		延べ人数	志願者数	4525人	3543人	2778人	2566人	3256人
受験者数			4432人	3450人	2682人	2487人	3155人	3241人
合格者数			607人	649人	563人	616人	612人	609人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			368人	418人	340人	394人	386人	381人
実人数		志願者数	3826人	3083人	2367人	2232人	2855人	2873人
		受験者数	3754人	3021人	2301人	2177人	2778人	2806人
		合格者数	561人	600人	503人	562人	573人	560人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	322人	369人	280人	340人	347人	332人
入学者数		239人	231人	223人	222人	226人	228人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	230人	230人	230人	230人	230人	230人
入学定員充足率	1.04	1.00	0.97	0.97	0.98	0.99
歩留率	0.39	0.36	0.40	0.36	0.37	0.38

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-23

大学学部学科等名： 立教大学 経営学部国際経営学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	15人	15人	15人	15人	0人	12人	
	延べ人数	志願者数	115人	77人	70人	88人	104人	91人
		受験者数	115人	77人	70人	88人	104人	91人
		合格者数	31人	30人	21人	30人	44人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	12人	14人	2人	10人	18人	11人
	実人数	志願者数	115人	77人	70人	88人	104人	91人
		受験者数	115人	77人	70人	88人	104人	91人
		合格者数	31人	30人	21人	30人	44人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	12人	14人	2人	10人	18人	11人
	入学者数	19人	16人	19人	20人	26人	20人	
	学校推薦型選抜	募集人数	30人	30人	30人	33人	33人	31人
		延べ人数	志願者数	79人	76人	72人	68人	66人
受験者数			79人	76人	72人	68人	66人	72人
合格者数			79人	76人	72人	68人	66人	72人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	79人	76人	72人	68人	66人	72人
		受験者数	79人	76人	72人	68人	66人	72人
		合格者数	79人	76人	72人	68人	66人	72人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		79人	76人	72人	68人	66人	72人	
一般選抜		募集人数	78人	78人	78人	78人	78人	78人
		延べ人数	志願者数	913人	964人	803人	872人	926人
	受験者数		885人	924人	789人	831人	883人	862人
	合格者数		174人	211人	235人	227人	177人	205人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		146人	160人	176人	180人	133人	159人
	実人数	志願者数	674人	673人	575人	616人	678人	643人
		受験者数	655人	649人	566人	595人	641人	621人
		合格者数	141人	169人	184人	183人	138人	163人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	113人	118人	125人	136人	94人	117人
	入学者数	28人	51人	59人	47人	44人	46人	
	共通テスト利用入試	募集人数	20人	20人	20人	20人	20人	20人
		延べ人数	志願者数	561人	621人	278人	561人	671人
受験者数			561人	621人	278人	561人	671人	538人
合格者数			83人	84人	46人	113人	116人	88人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			69人	71人	31人	97人	105人	75人
実人数		志願者数	561人	621人	278人	561人	671人	538人
		受験者数	561人	621人	278人	561人	671人	538人
		合格者数	83人	84人	46人	113人	116人	88人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	69人	71人	31人	97人	105人	75人
入学者数		14人	13人	15人	16人	11人	14人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	3人	3人
		延べ人数	志願者数	33人	26人	37人	42人	25人
	受験者数		33人	26人	37人	42人	25人	33人
	合格者数		6人	6人	8人	11人	7人	8人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		4人	4人	3人	5人	3人	4人
	実人数	志願者数	33人	26人	37人	42人	25人	33人
		受験者数	33人	26人	37人	42人	25人	33人
		合格者数	6人	6人	8人	11人	7人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	4人	3人	5人	3人	4人
	入学者数	2人	2人	5人	6人	4人	4人	
	合計	募集人数	146人	146人	146人	149人	134人	144人
		延べ人数	志願者数	1701人	1764人	1260人	1631人	1792人
受験者数			1673人	1724人	1246人	1590人	1749人	1596人
合格者数			373人	407人	382人	449人	410人	404人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			231人	249人	212人	292人	259人	249人
実人数		志願者数	1462人	1473人	1032人	1375人	1544人	1377人
		受験者数	1443人	1449人	1023人	1354人	1507人	1355人
		合格者数	340人	365人	331人	405人	371人	362人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	198人	207人	161人	248人	220人	207人
入学者数		142人	158人	170人	157人	151人	156人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	155人	155人	155人	155人	155人	155人
入学定員充足率	0.92	1.02	1.10	1.01	0.97	1.00
歩留率	0.38	0.39	0.45	0.35	0.37	0.39

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

大学学部学科等名： 立教大学 現代心理学部心理学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人	
	延べ人数	志願者数	54人	104人	89人	84人	79人	82人
		受験者数	54人	104人	89人	84人	79人	82人
		合格者数	18人	22人	18人	12人	18人	18人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	4人	4人	3人	4人	4人
	実人数	志願者数	54人	104人	89人	84人	79人	82人
		受験者数	54人	104人	89人	84人	79人	82人
		合格者数	18人	22人	18人	12人	18人	18人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	4人	4人	3人	4人	4人
	入学者数	13人	18人	14人	9人	14人	14人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	45人	0人	33人
		延べ人数	志願者数	70人	74人	78人	72人	68人
受験者数			70人	74人	78人	72人	68人	72人
合格者数			70人	74人	78人	72人	68人	72人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	70人	74人	78人	72人	68人	72人
		受験者数	70人	74人	78人	72人	68人	72人
		合格者数	70人	74人	78人	72人	68人	72人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		70人	74人	78人	72人	68人	72人	
一般選抜		募集人数	63人	63人	63人	63人	63人	63人
		延べ人数	志願者数	1225人	1065人	933人	904人	977人
	受験者数		1170人	1016人	889人	845人	922人	968人
	合格者数		165人	85人	204人	149人	132人	147人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		137人	72人	165人	119人	102人	119人
	実人数	志願者数	868人	773人	646人	625人	693人	721人
		受験者数	833人	742人	625人	589人	661人	690人
		合格者数	135人	75人	163人	123人	105人	120人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	107人	62人	124人	93人	75人	92人
	入学者数	28人	13人	39人	30人	30人	28人	
	共通テスト利用入試	募集人数	23人	23人	23人	23人	23人	23人
		延べ人数	志願者数	756人	720人	465人	658人	918人
受験者数			756人	720人	465人	658人	918人	703人
合格者数			161人	177人	80人	234人	214人	173人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			143人	146人	73人	196人	185人	149人
実人数		志願者数	756人	720人	465人	658人	918人	703人
		受験者数	756人	720人	465人	658人	918人	703人
		合格者数	161人	177人	80人	234人	214人	173人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	143人	146人	73人	196人	185人	149人
入学者数		18人	31人	7人	38人	29人	25人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	3人	3人
		延べ人数	志願者数	24人	30人	22人	11人	27人
	受験者数		24人	30人	22人	11人	27人	23人
	合格者数		8人	9人	10人	7人	9人	9人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		3人	4人	3人	2人	3人	3人
	実人数	志願者数	24人	30人	22人	11人	27人	23人
		受験者数	24人	30人	22人	11人	27人	23人
		合格者数	8人	9人	10人	7人	9人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	3人	2人	3人	3人
	入学者数	5人	5人	7人	5人	6人	6人	
	合計	募集人数	139人	139人	139人	144人	99人	132人
		延べ人数	志願者数	2129人	1993人	1587人	1729人	2069人
受験者数			2074人	1944人	1543人	1670人	2014人	1849人
合格者数			422人	367人	390人	474人	441人	419人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			288人	226人	245人	320人	294人	275人
実人数		志願者数	1772人	1701人	1300人	1450人	1785人	1602人
		受験者数	1737人	1670人	1279人	1414人	1753人	1571人
		合格者数	392人	357人	349人	448人	414人	392人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	258人	216人	204人	294人	267人	248人
入学者数		134人	141人	145人	154人	147人	144人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	143人	143人	143人	143人	143人	143人
入学定員充足率	0.94	0.99	1.01	1.08	1.03	1.01
歩留率	0.32	0.38	0.37	0.32	0.33	0.35

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-25

大学学部学科等名： 立教大学 現代心理学部映像身体学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	20人	20人	20人	20人	20人	20人	
	延べ人数	志願者数	146人	145人	133人	133人	162人	144人
		受験者数	146人	145人	133人	133人	162人	144人
		合格者数	31人	36人	27人	31人	31人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	8人	7人	5人	5人	6人
	実人数	志願者数	146人	145人	133人	133人	162人	144人
		受験者数	146人	145人	133人	133人	162人	144人
		合格者数	31人	36人	27人	31人	31人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	8人	7人	5人	5人	6人
	入学者数	24人	28人	20人	26人	26人	25人	
	学校推薦型選抜	募集人数	34人	34人	34人	39人	0人	28人
		延べ人数	志願者数	53人	53人	43人	59人	63人
受験者数			53人	53人	43人	59人	63人	54人
合格者数			53人	53人	43人	59人	63人	54人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	53人	53人	43人	59人	63人	54人
		受験者数	53人	53人	43人	59人	63人	54人
		合格者数	53人	53人	43人	59人	63人	54人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		53人	53人	43人	59人	63人	54人	
一般選抜		募集人数	82人	82人	82人	82人	82人	82人
		延べ人数	志願者数	1479人	1448人	1013人	1090人	932人
	受験者数		1429人	1384人	979人	1037人	897人	1145人
	合格者数		270人	161人	241人	182人	144人	200人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		193人	109人	176人	124人	108人	142人
	実人数	志願者数	885人	849人	610人	649人	545人	708人
		受験者数	864人	817人	595人	623人	533人	686人
		合格者数	193人	126人	178人	137人	101人	147人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	116人	74人	113人	79人	65人	89人
	入学者数	77人	52人	65人	58人	36人	58人	
	共通テスト利用入試	募集人数	31人	31人	31人	31人	31人	31人
		延べ人数	志願者数	769人	737人	524人	792人	619人
受験者数			769人	737人	524人	792人	619人	688人
合格者数			158人	181人	127人	176人	184人	165人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			136人	141人	100人	143人	144人	133人
実人数		志願者数	769人	737人	524人	792人	619人	688人
		受験者数	769人	737人	524人	792人	619人	688人
		合格者数	158人	181人	127人	176人	184人	165人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	136人	141人	100人	143人	144人	133人
入学者数		22人	40人	27人	33人	40人	32人	
その他の特別選抜		募集人数	3人	3人	3人	3人	3人	3人
		延べ人数	志願者数	21人	22人	21人	25人	12人
	受験者数		21人	22人	21人	25人	12人	20人
	合格者数		9人	9人	9人	9人	6人	8人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		4人	2人	4人	3人	3人	3人
	実人数	志願者数	21人	22人	21人	25人	12人	20人
		受験者数	21人	22人	21人	25人	12人	20人
		合格者数	9人	9人	9人	9人	6人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	4人	3人	3人	3人
	入学者数	5人	7人	5人	6人	3人	5人	
	合計	募集人数	170人	170人	170人	175人	136人	164人
		延べ人数	志願者数	2468人	2405人	1734人	2099人	1788人
受験者数			2418人	2341人	1700人	2046人	1753人	2052人
合格者数			521人	440人	447人	457人	428人	459人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			340人	260人	287人	275人	260人	284人
実人数		志願者数	1874人	1806人	1331人	1658人	1401人	1614人
		受験者数	1853人	1774人	1316人	1632人	1389人	1593人
		合格者数	444人	405人	384人	412人	385人	406人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	263人	225人	224人	230人	217人	232人
入学者数		181人	180人	160人	182人	168人	174人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	176人	176人	176人	176人	176人	176人
入学定員充足率	1.03	1.02	0.91	1.03	0.95	0.99
歩留率	0.35	0.41	0.36	0.40	0.39	0.38

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	15人	15人	15人	20人	15人	16人	
	延べ人数	志願者数	224人	195人	157人	169人	207人	190人
		受験者数	224人	195人	157人	169人	207人	190人
		合格者数	26人	26人	29人	42人	35人	32人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	15人	10人	11人	17人	10人	13人
	実人数	志願者数	224人	195人	157人	169人	207人	190人
		受験者数	224人	195人	157人	169人	207人	190人
		合格者数	26人	26人	29人	42人	35人	32人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	15人	10人	11人	17人	10人	13人
	入学者数	11人	16人	18人	25人	25人	19人	
	学校推薦型選抜	募集人数	15人	15人	15人	45人	0人	18人
		延べ人数	志願者数	54人	54人	61人	80人	85人
受験者数			54人	54人	61人	80人	85人	67人
合格者数			54人	54人	61人	80人	85人	67人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	54人	54人	61人	80人	85人	67人
		受験者数	54人	54人	61人	80人	85人	67人
		合格者数	54人	54人	61人	80人	85人	67人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		54人	54人	61人	80人	85人	67人	
一般選抜		募集人数	75人	75人	75人	95人	95人	83人
		延べ人数	志願者数	1964人	1618人	1402人	1335人	1531人
	受験者数		1893人	1557人	1360人	1282人	1440人	1506人
	合格者数		223人	212人	196人	289人	277人	239人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		187人	158人	164人	232人	232人	195人
	実人数	志願者数	1414人	1189人	1051人	1008人	1135人	1159人
		受験者数	1369人	1145人	1024人	970人	1071人	1116人
		合格者数	182人	190人	172人	251人	235人	206人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	146人	136人	140人	194人	190人	161人
	入学者数	36人	54人	32人	57人	45人	45人	
	共通テスト利用入試	募集人数	8人	8人	8人	13人	13人	10人
		延べ人数	志願者数	656人	685人	673人	675人	1037人
受験者数			656人	685人	673人	675人	1037人	745人
合格者数			76人	122人	70人	201人	184人	131人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			70人	107人	65人	183人	169人	119人
実人数		志願者数	656人	685人	673人	675人	1037人	745人
		受験者数	656人	685人	673人	675人	1037人	745人
		合格者数	76人	122人	70人	201人	184人	131人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	70人	107人	65人	183人	169人	119人
入学者数		6人	15人	5人	18人	15人	12人	
その他の特別選抜		募集人数	27人	27人	27人	37人	5人	25人
		延べ人数	志願者数	167人	193人	157人	147人	140人
	受験者数		167人	193人	157人	147人	140人	161人
	合格者数		52人	53人	51人	57人	73人	57人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		15人	28人	20人	27人	40人	26人
	実人数	志願者数	167人	193人	157人	147人	140人	161人
		受験者数	167人	193人	157人	147人	140人	161人
		合格者数	52人	53人	51人	57人	73人	57人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	15人	28人	20人	27人	40人	26人
	入学者数	37人	25人	31人	30人	33人	31人	
	合計	募集人数	140人	140人	140人	210人	128人	152人
		延べ人数	志願者数	3065人	2745人	2450人	2406人	3000人
受験者数			2994人	2684人	2408人	2353人	2909人	2670人
合格者数			431人	467人	407人	669人	654人	526人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			287人	303人	260人	459人	451人	352人
実人数		志願者数	2515人	2316人	2099人	2079人	2604人	2323人
		受験者数	2470人	2272人	2072人	2041人	2540人	2279人
		合格者数	390人	445人	383人	631人	612人	492人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	246人	281人	236人	421人	409人	319人
入学者数		144人	164人	147人	210人	203人	174人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	145人	145人	145人	210人	210人	171人
入学定員充足率	0.99	1.13	1.01	1.00	0.97	1.02
歩留率	0.33	0.35	0.36	0.31	0.31	0.33

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2の2-27

大学学部学科等名：

立教大学 スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	0人	0人	30人	30人	30人	18人	
	延べ人数	志願者数	0人	0人	114人	149人	197人	92人
		受験者数	0人	0人	114人	149人	197人	92人
		合格者数	0人	0人	30人	36人	46人	22人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	2人	4人	8人	3人
	実人数	志願者数	0人	0人	114人	149人	197人	92人
		受験者数	0人	0人	114人	149人	197人	92人
		合格者数	0人	0人	30人	36人	46人	22人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	2人	4人	8人	3人
	入学者数	0人	0人	28人	32人	38人	20人	
	学校推薦型選抜	募集人数	0人	0人	58人	58人	0人	23人
		延べ人数	志願者数	0人	0人	53人	57人	63人
受験者数			0人	0人	53人	57人	63人	35人
合格者数			0人	0人	53人	57人	63人	35人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	0人	0人	53人	57人	63人	35人
		受験者数	0人	0人	53人	57人	63人	35人
		合格者数	0人	0人	53人	57人	63人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		0人	0人	53人	57人	63人	35人	
一般選抜		募集人数	0人	0人	90人	108人	108人	61人
		延べ人数	志願者数	0人	0人	1088人	1151人	1761人
	受験者数		0人	0人	1053人	1114人	1699人	773人
	合格者数		0人	0人	384人	353人	329人	213人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	271人	259人	242人	154人
	実人数	志願者数	0人	0人	684人	688人	1003人	475人
		受験者数	0人	0人	668人	666人	976人	462人
		合格者数	0人	0人	272人	229人	222人	145人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	159人	135人	135人	86人
	入学者数	0人	0人	113人	94人	87人	59人	
	共通テスト利用入試	募集人数	0人	0人	30人	30人	30人	18人
		延べ人数	志願者数	0人	0人	576人	687人	1071人
受験者数			0人	0人	576人	687人	1071人	467人
合格者数			0人	0人	120人	188人	192人	100人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	105人	153人	166人	85人
実人数		志願者数	0人	0人	576人	687人	1071人	467人
		受験者数	0人	0人	576人	687人	1071人	467人
		合格者数	0人	0人	120人	188人	192人	100人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	105人	153人	166人	85人
入学者数		0人	0人	15人	35人	26人	15人	
その他の特別選抜		募集人数	0人	0人	4人	4人	4人	2人
		延べ人数	志願者数	0人	0人	16人	19人	56人
	受験者数		0人	0人	16人	19人	56人	18人
	合格者数		0人	0人	15人	16人	19人	10人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	2人	3人	2人	1人
	実人数	志願者数	0人	0人	16人	19人	56人	18人
		受験者数	0人	0人	16人	19人	56人	18人
		合格者数	0人	0人	15人	16人	19人	10人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	2人	3人	2人	1人
	入学者数	0人	0人	13人	13人	17人	9人	
	合計	募集人数	0人	0人	212人	230人	172人	123人
		延べ人数	志願者数	0人	0人	1847人	2063人	3148人
受験者数			0人	0人	1812人	2026人	3086人	1385人
合格者数			0人	0人	602人	650人	649人	380人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	380人	419人	418人	243人
実人数		志願者数	0人	0人	1443人	1600人	2390人	1087人
		受験者数	0人	0人	1427人	1578人	2363人	1074人
		合格者数	0人	0人	490人	526人	542人	312人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	268人	295人	311人	175人
入学者数		0人	0人	222人	231人	231人	137人	

3. 入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入学定員	0人	0人	230人	230人	230人	138人
入学定員充足率	#DIV/0!	#DIV/0!	0.97	1.00	1.00	0.99
歩留率	#DIV/0!	#DIV/0!	0.37	0.36	0.36	0.36

（備考）「その他の特別選抜」は、帰国生入試、社会人入試、外国人留学生入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試の合計値を記入している。このうちアスリート選抜入試は第一～第三までの志望学科を記入するため、各学科に振り分け後の数値を用いている。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：(全学部全学科対象) オープンキャンパス

	R6年度 入学者入試	R7年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	43900人	40850人	①取組概要 本学志望者を対象にキャンパスにて学部説明、体験授業、キャンパスツアー等を行う(毎年8月に5日間開催)。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 過年度の傾向から受験対象者のうち4割程度が実際の受験に結びついていることが分かっている。令和7年度に実施したオープンキャンパスにおいても、参加者総数は47,950人と安定しており、今後も入学者核に向けた効果的なPR活動である。
うち受験対象者数(b)	9933人	8112人	
うち受験者数(c)	3679人	2859人	
うち入学者数(d)	640人	435人	
(受験率 c/b)	37.0%	35.2%	
(入学率 d/b)	6.4%	5.4%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：(全学部全学科対象) 資料請求

	R6年度 入学者入試	R7年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	36363人	34486人	①取組概要 民間委託業者サービスを利用した、大学案内・学部案内等の資料を希望者へ郵送する。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 スマートフォンやタブレットを利用したデジタルパンフレットサービスも導入しているが、紙媒体の大学案内の送付希望者は継続して実績が多い。受験対象者のうち3割程度が実際の受験行動に結びついていることから、大学案内を通じて本学・学部の魅力をPRすることで、一定の入学者確保につながっている。
うち受験対象者数(b)	36363人	34486人	
うち受験者数(c)	10379人	10672人	
うち入学者数(d)	1324人	1177人	
(受験率 c/b)	28.5%	30.9%	
(入学率 d/b)	3.6%	3.4%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R6年度 入学者入試	R7年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R6年度 入学者入試	R7年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

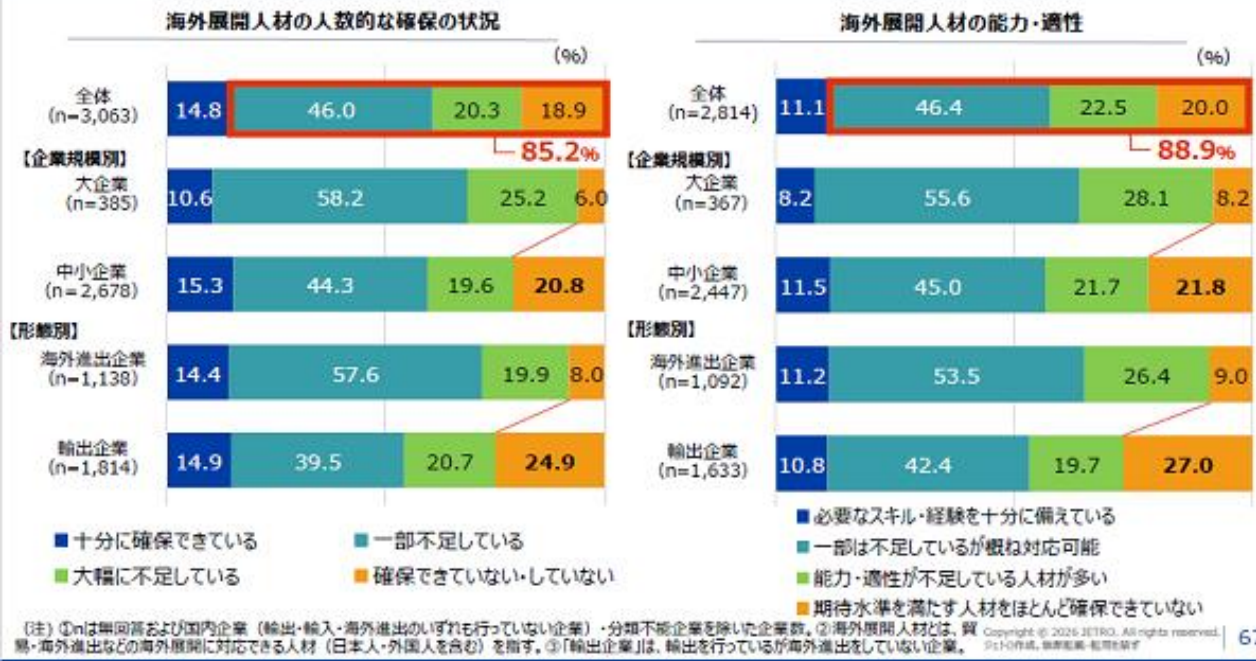
⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R6年度 入学者入試	R7年度 入学者入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

Ⅷ. 海外展開人材・外国人材

# 1 | 9割近くの企業において海外展開を担う人材が不足

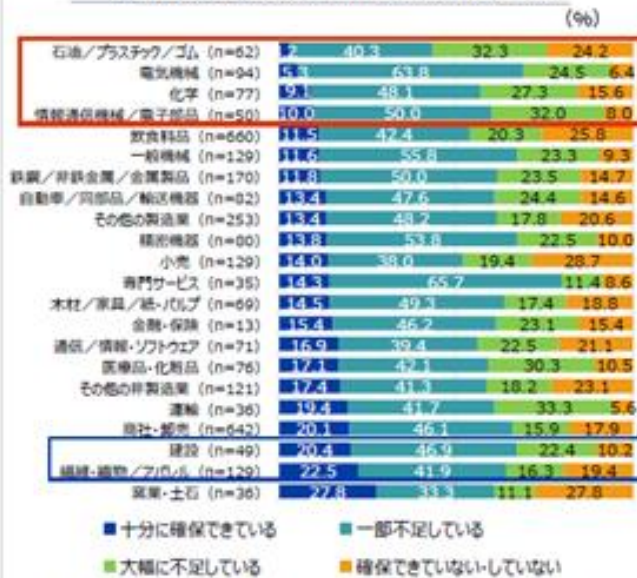
- 海外ビジネスを行う企業の本社および国内拠点における海外展開人材の確保状況について、**85.2%**の企業が人数が「不足している・確保できていない」と回答。海外展開人材の能力や適性については、**88.9%**の企業が「不足している・期待水準を満たさない」と回答。
- 中小企業や輸出企業では、「確保できていない・していない」「期待水準を満たさない」との回答が2割を超えた。



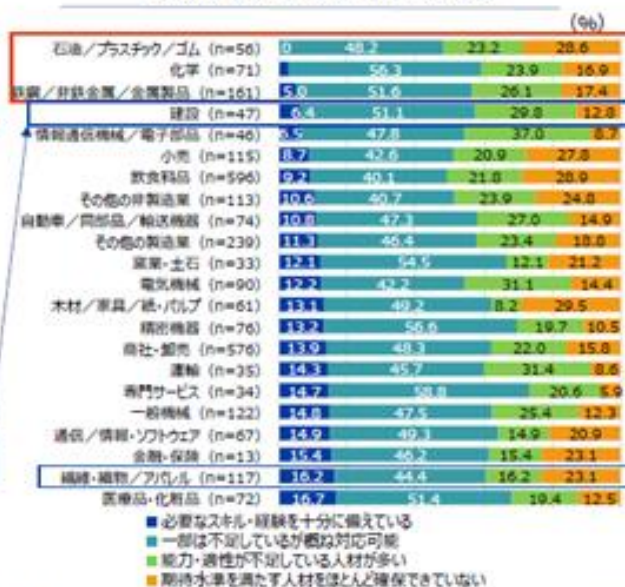
## 2 | 化学・電子部品など専門業種で海外展開人材が不足

- 業種別でみると、高度な専門知識が求められる「石油/プラスチック/ゴム」や「化学」、「情報通信機器/電子部品」については、**人数と能力・適性いずれも不足**している。一方、「建設」は人数としては確保できている企業が多いが、能力・適性は不足していると感じている企業が多い。
- 「繊維・織物/アパレル」については、人数と能力・適性ともに比較的十分に確保できている。

海外展開人材の人数的な確保の状況（業種別）



海外展開人材の能力・適性（業種別）



(注) ①nは無回答および国内企業（輸出・輸入・海外進出のいずれも行っていない企業）・分類不能企業を除いた企業数。②有効回答数30社以上の業種のみ。③海外展開人材とは、貿易・海外進出などの海外展開に対応できる人材（日本人・外国人を含む）を指す。④「本社および国内拠点」が対象。 © 2025 JETRO. All rights reserved.

### 3 | 能力・人材不足・効率性が海外展開人材確保の課題に

- 海外展開人材確保における課題として、「**語学力**」「**貿易実務**」「**知識**」といった能力不足を挙げた企業が多数。
- そのほかにも、「**経験者**」や「**希望者**」の不足、「コストに合わない」「育成に時間がかかる」との回答が挙げられた。

海外展開人材確保における課題（自由記述、記述頻度の多い語句を記載）

能力面	語学力 (872社が記述)	・「基本的な人材不足・雇用難に加え、語学力も含めた海外志向の人材が地方に残らない」 ・「語学力とビジネススキルの両方を兼ね備えた人材が不足」
	知識 (515社)	・「商品知識の不足、行動力の不足」 ・「海外業務に関する知識（現地の制度、国際税務、物流、貿易など）の不足」
	貿易・実務 (約500社)	・「貿易実務の知識不足」 ・「貿易実務など習得に時間がかかっている」
	営業 (83社)	・「語学力があっても、営業力がなかつたり、と苦戦中」
人材面	経験 (293社)	・「海外拠点運営経験者が少ない」 ・「グローバル市場での事業開発、調達、プロジェクト遂行について即戦力となる経験を持つ人材の確保が課題」
	希望 (265社)	・「海外赴任希望者が従来に比べて減少する一方、現地で要求されるレベル（営業力、経営力、戦略策定・実行力）は高まっている」 ・「希望者が少なく、帰任時のキャリア形成などが仕組化できていない点で、不十分を感じている」 ・「世界情勢の不安定化により、海外赴任希望者が十分に確保できない」 ・「海外勤務を希望する社員が不足。とくにマネージャークラスの現地責任者を担える人材が大幅に不足」 ・「海外赴任を希望する人材は入社間もない若手が多く、ビザの問題あり」
	採用 (74社)	・「人手不足による海外展開人材の採用活動の激化や新卒採用成功率の減少」
効率性	コスト・予算・人件費・資金・費用 (約70社)	・「優秀な人材を確保するためには人件費が高く、幹部が好ましく思わない」 ・「リクルート費用や日本滞在のサポートなどの費用がかかる」
	育成・教育 (約60社)	・「若い社員の離職が多く育成が困難」
	時間 (37社)	・「最初から水準を満たす人材を採用することが困難なため、OJT教育でゼロからノウハウを学ぶこととなるが、一定水準に達するまで相応の時間が年単位でかかる」

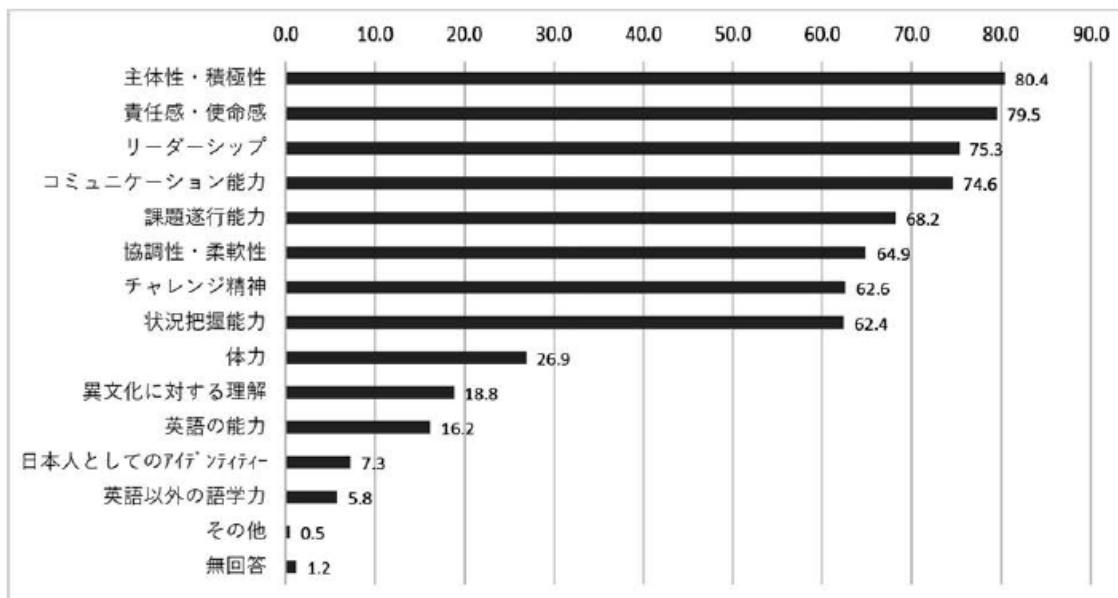
(注) ①海外展開人材とは、貿易・海外進出などの海外展開に対応できる人材（日本人・外国人を含む）を指す。  
②自由記述回答は回答意図を明確にするため、原文の趣旨を損なわない範囲で追加・編集などを加えている。

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.  
P.10作成。無断転載・転用を禁ず

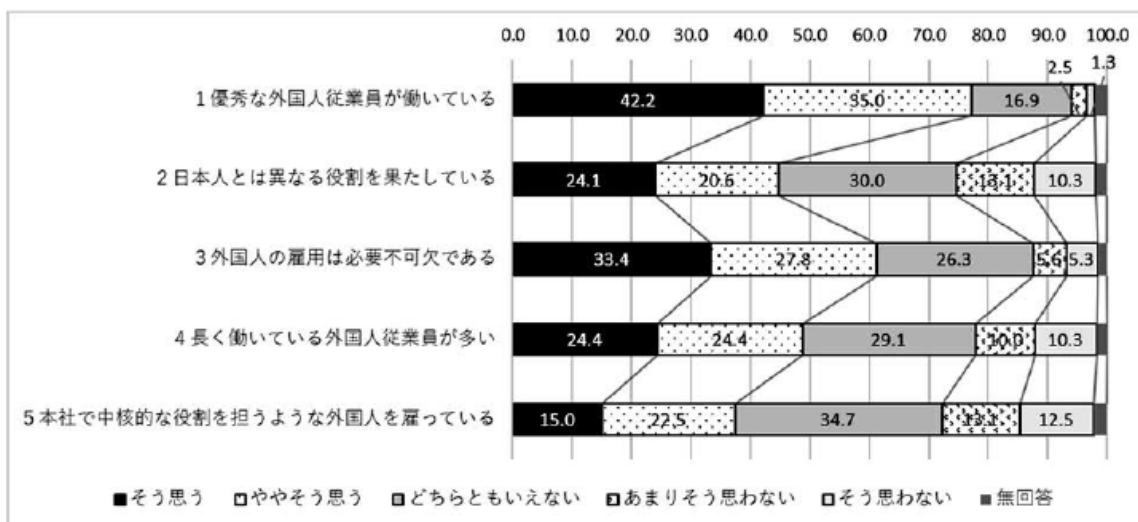
資料5 独立行政法人労働政策研究・研修機構

「グローバル人材の採用と育成—日本企業のグローバル戦略に関する研究(3)—」

図表 3-10 求める能力・資質（%、M.A.）



図表 3-19 外国人正社員の位置づけ・評価（%、N=320）



教 員 名 簿

学 長 又 は 校 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	ニシハラ レンタ 西原 廉太 <令和3年4月1日>		博士（神学）		立教大学学長（令和3.4～令和11.3）